

アセスメントデータ BOOK 2022

－各種調査・アンケート回答結果－

東京女子体育大学

東京女子体育短期大学

目 次

【I】 アセスメント報告

1. 学習成果の測定・評価方法

- 1) アセスメント・ポリシー……………1
- 2) 学習成果の測定・評価指標……………2
- 3) アセスメントマップ……………3
- 4) アセスメント年次進行表(R2～R6)……………4

2. 令和4年度アセスメント報告

- 1) 入学試験におけるアセスメントチェック……………5
- 2) 退学・休学率・単位修得状況・GPA・卒業研究……………10
- 3) 就職率・進学率・資格取得状況……………20
- 4) 就職先インタビュー報告書……………25
- 5) 教職センターアセスメント……………27
- 6) 入学者アンケート……………33
- 7) スターターズプログラム実施結果……………51
- 8) 授業評価アンケート……………52
- 9) 体力テストアセスメント報告……………54
- 10) 日本語基礎力テスト……………61
- 11) 学習成果測定アンケート……………64
- 12) 学生調査アンケート……………71
- 13) 食堂・物販施設の満足度向上のために……………75

【II】 各種調査・アンケート集計結果

1. 令和3年度学習成果測定アンケート（在学時）

- 1) 基礎情報……………83
- 2) 設問内容……………84
- 3) 回答結果……………93
- 4) 参考資料……………100

2. 令和3年度学習成果測定アンケート（卒業時）

- 1) 基礎情報……………103
- 2) 設問内容……………104
- 3) 回答結果……………113
- 4) 参考資料……………120

3. 令和4年度学生調査アンケート

- 1) 基礎情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・123
- 2) 設問内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・124
- 3) 回答結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・130
- 4) 参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・149

4. 令和2年度～令和4年度日本語基礎力テスト

- 1) 基礎情報 2) 実施結果・・・・・・・・・・・・・・・150

【I】アセスメント報告

1. 学習成果の測定・評価方法

1) アセスメント・ポリシー

東京女子体育大学、東京女子体育短期大学では「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）、「入学者受け入れの方針」（アドミッション・ポリシー）に基づき「学習成果を評価するための評価方針」を策定しています。この方針に沿って、機関（大学・短期大学全体）、教育課程（学科）、授業科目の3段階のレベルで学習成果と教育効果に関する測定・評価を以下のとおり行います。

<学習成果を評価するための評価方針>

学習成果を評価するための評価方針

東京女子体育大学・東京女子体育短期大学では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、学習成果を評価する方法として、身につけるべき能力の修得状況を機関レベル※、教育課程レベル（学科レベル）、授業科目レベルの3段階で評価する基準を定めています。

1. 学習成果の評価基準

本学における学習成果は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、求める各能力の修得状況について、達成すべき資質・能力を以下の観点から評価します。なお、具体的な評価要件は下記に示すとおりです。

- ① 人間形成・知識・技能・理解力・指導力
- ② 実践的に必要な思考力・判断力・表現力
- ③ 社会との関わり・関心・意欲

2. 学習成果の評価方法

1. 機関レベル※

学生の就職率、卒業年次を実施する学習成果測定アンケート（卒業時アンケート）、就職先インタビュー、卒業生調査等によって、達成すべき資質・能力の修得状況を評価します。

2. 教育課程レベル（学科レベル）

卒業・進級要件の達成状況（単位修得状況・GPA）、学部・学科の所定の教育課程における資格・免許の取得状況、学習成果測定アンケート等によって、達成すべき資質・能力の修得状況を評価します。

3. 授業科目レベル

シラバスで提示された成績評価基準等に基づいて、達成すべき資質・能力の修得状況を評価します。

※機関レベルには、大学及び短期大学が含まれる

2) 学習成果の測定・評価指標

◆東京女子体育大学の学習成果の測定・評価指標

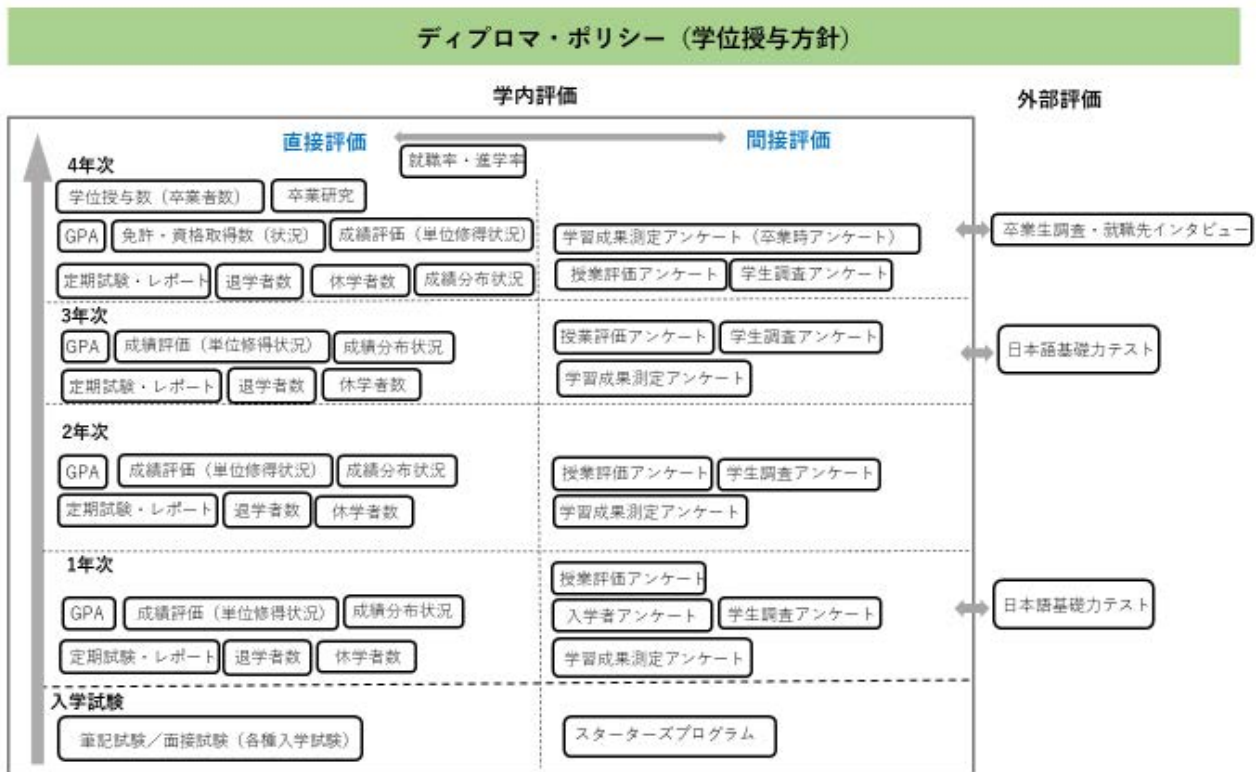
	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
機関レベル (大学全体レベル)	・各種入学試験	・退学者数 ・休学者数 ・学生調査アンケート	・学位授与数(卒業生数) ・就職率、進学率 ・免許・資格取得数(状況) ・学習成果測定アンケート (卒業時アンケート) ・卒業生調査 ・就職先インタビュー
教育課程レベル (学科レベル)	・スターターズプログラム ・入学者アンケート	・成績評価(単位修得状況) ・GPA ・学習成果測定アンケート ・日本語基礎力テスト	・卒業研究
授業科目レベル		・定期試験・レポート ・成績分布状況 ・授業評価アンケート	

◆東京女子体育短期大学の学習成果の測定・評価指標

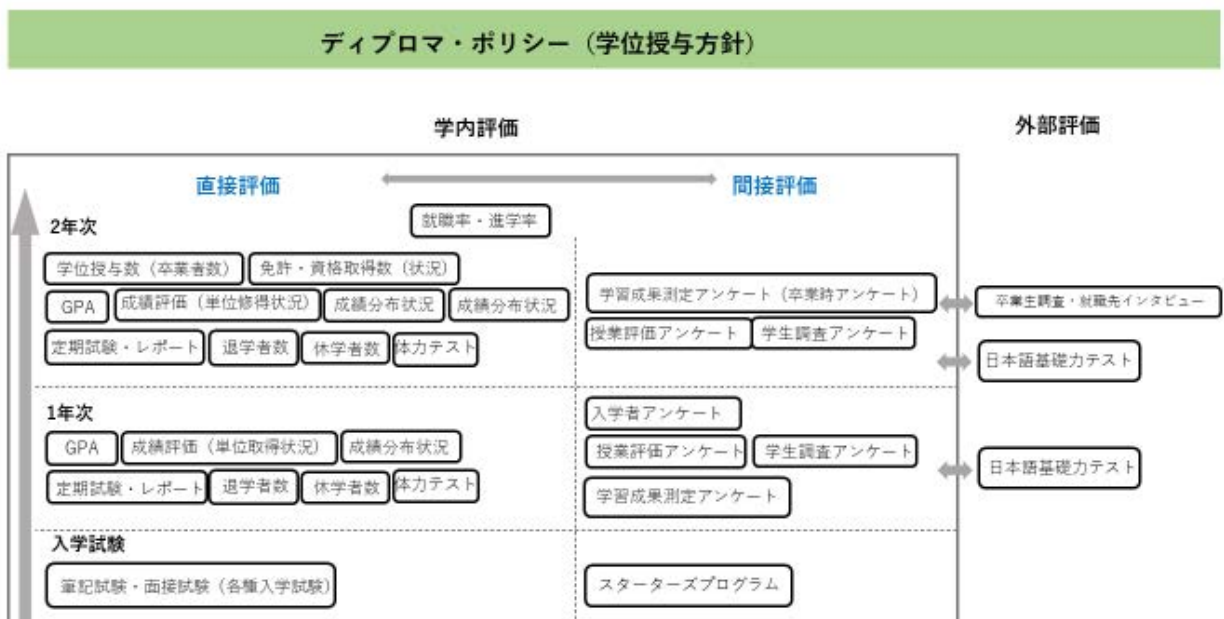
	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
機関レベル (短大全体レベル)	・各種入学試験	・退学者数 ・休学者数 ・学生調査アンケート	・学位授与数(卒業生数) ・就職率、進学率 ・免許・資格取得数(状況) ・学習成果測定アンケート (卒業時アンケート) ・卒業生調査 ・就職先インタビュー
教育課程レベル (学科レベル)	・スターターズプログラム ・入学者アンケート	・成績評価(単位修得状況) ・GPA ・学習成果測定アンケート ・日本語基礎力テスト ・体力テスト	
授業科目レベル		・定期試験・レポート ・成績分布状況 ・授業評価アンケート	

3) アセスメントマップ

◆東京女子体育大学アセスメントマップ



◆東京女子体育短期大学アセスメントマップ



4) アセスメント年次進行表 (令和2年～令和6年)

アセスメント年次進行予定表 (R2～R6)

レベル	評価指標	関連部署	令和2年度		令和3年度						令和4年度						令和5年度						令和6年度						卒業後																		
			2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
機関レベル	入学試験	入試			●	●	◆	■		★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	◆							
	退学率	教務・学生・入試			★	●	◆	■									★	●	◆	■																				★	●	◆	■				
	休学率	教務・学生・入試			★	●	◆	■									★	●	◆	■																					★	●	◆	■			
	学生調査7シート	企画							★							●	◆	■			★																			●	◆	■					
	学位授与数	教務・学生・入試	★	●			◆	■									★	●			◆	■						★	●												★	●					
	就職率・進学率	キャリア	★	●	◆		■		◆						★	●	◆	■			◆						★															★					
	免許・資格取得状況	教職・キャリア	★	●	◆		■		◆						★	●	◆	■			◆						★															★					
	学習成果測定7シート(卒業時)	企画	★	●	■		◆								★	●	■	◆																								★					
	卒業生調査	キャリア				★	●	◆	■								★	●	◆	■																						★	●	◆	■		
	就職先インタビュー	キャリア	★	●	■	◆									★	●	■	◆																									★	●	■	◆	
学科レベル	スターズプログラム	FD・総務	★	●	■	◆										★	●	■	◆																									★			
	入学者7シート	広報				★	●	■	◆								★	●	■	◆																											
	体力テスト(短大のみ)	女子研	★								◆					★																															
	成績評価(単位取得状況)	教務	★	●	■	◆				★	●	■	◆			★	●	■	◆							★	●	■	◆														★	●	■	◆	
	GPA	教務	★	●	■	◆				★	●	■	◆			★	●	■	◆							★	●	■	◆															★	●	■	◆
	学習成果測定7シート	企画	★	●	■	◆									★	●	■	◆																											★		
	日本語基礎力テスト	企画	★	●	■	◆									★	●	■	◆																													
	スターズプログラムリスト	企画																																													
	卒業研究	教務	★	●		◆	■							★	●		◆	■																											★	●	
	授業科目レベル	定期試験・レポート	教務			◆	■			★	●				★	●		◆	■			★	●				★	●			★	●												★	●		
成績分布状況		教務			◆	■				★	●				★	●		◆	■			★	●				★	●			★	●													★		
授業評価アンケート		FD・企画	★	●	■	◆		★						★	●	■	◆		★						★	●	■	◆		★	●	■	◆											★			
シラバス	シラバス部会・教務	●		■					◆			★			●		■				◆			★			●		■															●			

[PDCA]
 ★ 実施 (D)
 ● 部署・委員会 検証 (C) (各部署において改善課題の抽出)
 ■ 教育の質保証委員会の検証 (C)
 ◆ 各部署で改善 (策) 構築・策定 (A,P)
 ■ 教育の質保証委員会で改善策の決定⇒教育の質保証委員会において各部署へ改善措置を指示⇒教授会・理事会提案⇒次年度の計画へ反映、改善

2. 令和4年度アセスメント報告

1) 入学試験におけるアセスメントチェック

入学試験におけるアセスメントチェック結果概要

1 目的

入試要綱と入学試験の整合性の確認
アドミッションポリシーに沿った入試要綱の作成の基礎資料

2 点検・評価・分析方法

「日本語基礎力テスト」結果による理解レベル、入学後の成績調査
入学試験区分(総合型:128人、学校推薦型:245人、一般・共通テスト利用:15人)ごとの成績との比較

3 調査対象

2021年度入学生(学部322名、保体23名、児教43名 合計388名)

4 概要

【日本語基礎力テスト】

- ・新入生の「日本語基礎力テスト」の結果(4月実施)から見る日本語基礎力は、高校1年レベル(C)が最も多い。
- ・入試区分別(総合型・学校推薦型・一般・共通テスト利用)に成績と照らし合わせると、一般・共通テスト利用により入学をしている者の約18%(←前年35%)が高校2.3年レベル(B)以上のテスト結果を残している。総合型は3%(←前年9%)、学校推薦型は4%(←前年12%)。

【学業成績】

- ・入学後の成績(GPA) 学部2.44 保体2.51 児教2.68
- ・入試区分別 GPA 一般・共通テスト利用:2.79、学校推薦型:2.55、学校推薦型:2.27

- 筆記試験をともなう受験による入学生は、「日本語基礎力テスト」結果が良い傾向にある。
- 筆記試験をともなう受験による入学生のGPAは、若干高い傾向にある。
- 経年変化については、今後実施をする予定。

5 結論

- 本学学生数の現状をふまえた時、入学後の学生対応を充実させていくことが現実的と考える。
- 昨年に比べ、全体的な成績低下が見られる。
- 入試要綱・入試との整合性等については、もう少し様子を見る必要はある。

入学試験におけるアセスメントチェックの実施結果について

1. 目的

入学試験要綱に沿った入学試験の実施
アドミッションポリシーに沿った入学試験要綱の作成

2. 点検・評価・分析の方法（入試課長→企画調査室提出）

- ① 日本語基礎力テストの結果を活用
- ② 入学後の成績、学籍状況を活用

3. 基本情報

2021年度入学者数

体育学科 324名、保健体育学科 29名、児童教育学科 44名 計 397名

4. 結果

① 日本語基礎力テスト

実施日：2021年4月6日（火）[大学] / 4月7日（水）[短大]

問題数：90問、試験時間：40分、解答選択方式

〔受験者数〕

	学生数	受験者数	受験率
体育学科	324	322	99.4%
保健体育学科	29	23	79.3%
児童教育学科	44	43	97.7%

〔参考：レベル一覧表〕

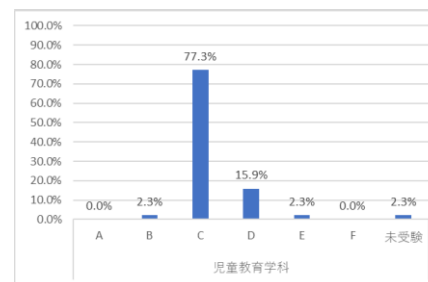
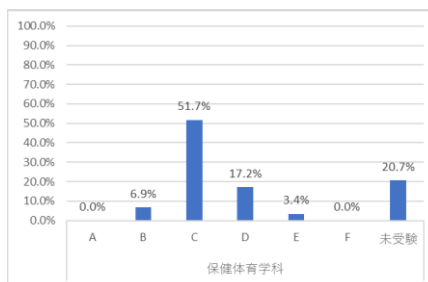
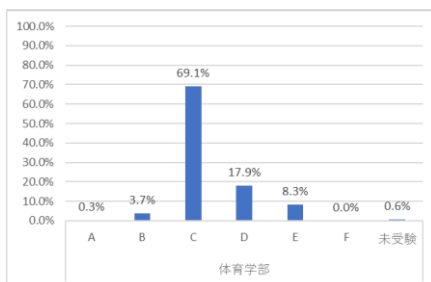
評価	得点	レベル	全国評価割合 (大学・短大)
A	641～800点	高校3年レベル	21.3%
B	568～640点	高校2年レベル	23.4%
C	341～567点	高校1年レベル	51.7%
D	286～340点	中学3年レベル	2.1%
E	170～285点	中学2年レベル	1.4%
F	0～169点	中学1年レベル	0.2%

〔学科別結果〕

	結果 (レベル)	人数	割合
	A	1	0.3%
B	12	3.7%	
C	224	69.1%	
D	58	17.9%	
E	27	8.3%	
F	0	0.0%	
未受験	2	0.6%	

	結果 (レベル)	人数	割合
	A	0	0.0%
B	2	6.9%	
C	15	51.7%	
D	5	17.2%	
E	1	3.4%	
F	0	0.0%	
未受験	6	20.7%	

	結果 (レベル)	人数	割合
	A	0	0.0%
B	1	2.3%	
C	34	77.3%	
D	7	15.9%	
E	1	2.3%	
F	0	0.0%	
未受験	1	2.3%	



〔入試区分別結果〕

全体

	入試区分	人数	割合
A	AO型	1	0.8%
	推薦	0	0.0%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
B	AO型	3	2.3%
	推薦	9	3.6%
	一般	3	17.6%

	入試区分	人数	割合
C	AO型	89	69.5%
	推薦	170	67.5%
	一般	14	82.4%

割合 = 人数 / 入試区分別入学者数

	入試区分	人数	割合
D	AO型	21	16.4%
	推薦	49	19.4%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
E	AO型	12	9.4%
	推薦	17	6.7%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
F	AO型	0	0.0%
	推薦	0	0.0%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
未	AO型	2	1.6%
	推薦	7	2.8%
	一般	0	0.0%

体育学科

	入試区分	人数	割合
A	AO型	1	0.9%
	推薦	0	0.0%
	一般・センター	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
B	AO型	3	2.8%
	推薦	8	3.9%
	一般・センター	1	7.1%

	入試区分	人数	割合
C	AO型	72	67.9%
	推薦	139	68.1%
	一般・センター	13	92.9%

	入試区分	人数	割合
D	AO型	19	17.9%
	推薦	39	19.1%
	一般・センター	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
E	AO型	11	10.4%
	推薦	16	7.8%
	一般・センター	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
F	AO型	0	0.0%
	推薦	0	0.0%
	一般・センター	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
未	AO型	0	0.0%
	推薦	2	1.0%
	一般・センター	0	0.0%

保健体育学科

	入試区分	人数	割合
A	AO型	0	0.0%
	推薦	0	0.0%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
B	AO型	0	0.0%
	推薦	1	5.9%
	一般	1	100.0%

	入試区分	人数	割合
C	AO型	7	63.6%
	推薦	8	47.1%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
D	AO型	2	18.2%
	推薦	3	17.6%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
E	AO型	0	0.0%
	推薦	1	5.9%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
F	AO型	0	0.0%
	推薦	0	0.0%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
未	AO型	2	18.2%
	推薦	4	23.5%
	一般	0	0.0%

児童教育学科

	入試区分	人数	割合
A	AO型	0	0.0%
	推薦	0	0.0%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
B	AO型	0	0.0%
	推薦	0	0.0%
	一般	1	50.0%

	入試区分	人数	割合
C	AO型	10	90.9%
	推薦	23	74.2%
	一般	1	50.0%

	入試区分	人数	割合
D	AO型	0	0.0%
	推薦	7	22.6%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
E	AO型	1	9.1%
	推薦	0	0.0%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
F	AO型	0	0.0%
	推薦	0	0.0%
	一般	0	0.0%

	入試区分	人数	割合
未	AO型	0	0.0%
	推薦	1	3.2%
	一般	0	0.0%

②-1 入学後の成績

〔学科別 GPA〕

	学生数	最低	最高	GPA平均
体育学科	324	0.00	3.65	2.44
保健体育学科	29	1.24	3.67	2.51
児童教育学科	44	0.00	3.71	2.68

	学生数	最低	最高	GPA平均
体育学科	339	0.21	3.69	2.50
保健体育学科	24	0.32	3.35	2.23
児童教育学科	64	0.04	3.88	2.49

【参考】前年

〔入試区別 GPA〕

全体

	学生数	最低	最高	GPA平均
総合型	128	0.00	3.39	2.27
学校推薦型	252	0.00	3.71	2.55
一般・センター	17	0.00	3.55	2.79

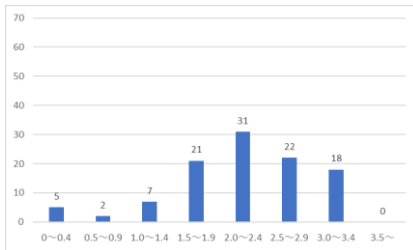
	学生数	最低	最高	GPA平均
AO型	211	0.21	3.59	2.37
推薦	190	0.04	3.88	2.58
一般・センター	26	0.92	3.71	2.68

【参考】前年

体育学科

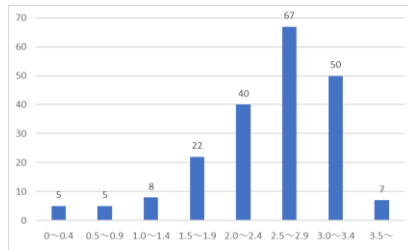
総合型	GPA	人数	割合
	0~0.4	5	4.7%
	0.5~0.9	2	1.9%
	1.0~1.4	7	6.6%
	1.5~1.9	21	19.8%
	2.0~2.4	31	29.2%
	2.5~2.9	22	20.8%
	3.0~3.4	18	17.0%
3.5~	0	0.0%	

GPA 平均：2.23 (前年 2.40)



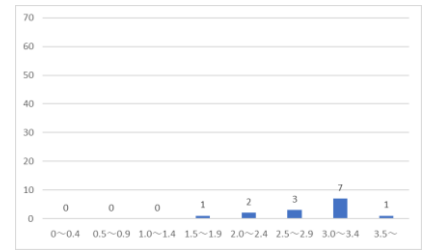
学校推薦型	GPA	人数	割合
	0~0.4	5	2.5%
	0.5~0.9	5	2.5%
	1.0~1.4	8	3.9%
	1.5~1.9	22	10.8%
	2.0~2.4	40	19.6%
	2.5~2.9	67	32.8%
	3.0~3.4	50	24.5%
3.5~	7	3.4%	

GPA 平均：2.51 (前年 2.60)



一般センター	GPA	人数	割合
	0~0.4	0	0.0%
	0.5~0.9	0	0.0%
	1.0~1.4	0	0.0%
	1.5~1.9	1	7.1%
	2.0~2.4	2	14.3%
	2.5~2.9	3	21.4%
	3.0~3.4	7	50.0%
3.5~	1	7.1%	

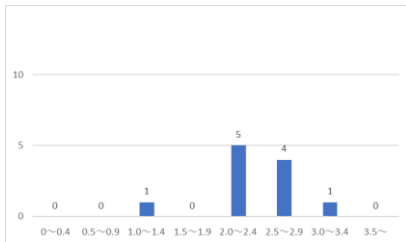
GPA 平均：2.95 (前年 2.63)



保健体育学科

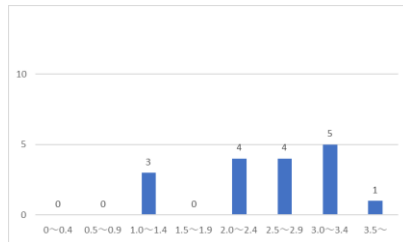
総合型	GPA	人数	割合
	0~0.4	0	0.0%
	0.5~0.9	0	0.0%
	1.0~1.4	1	9.1%
	1.5~1.9	0	0.0%
	2.0~2.4	5	45.5%
	2.5~2.9	4	36.4%
	3.0~3.4	1	9.1%
3.5~	0	0.0%	

GPA 平均：2.39 (前年 2.17)



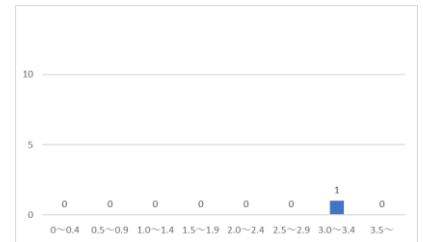
学校推薦型	GPA	人数	割合
	0~0.4	0	0.0%
	0.5~0.9	0	0.0%
	1.0~1.4	3	17.6%
	1.5~1.9	0	0.0%
	2.0~2.4	4	23.5%
	2.5~2.9	4	23.5%
	3.0~3.4	5	29.4%
3.5~	1	5.9%	

GPA 平均：2.55 (前年 2.29)



一般	GPA	人数	割合
	0~0.4	0	0.0%
	0.5~0.9	0	0.0%
	1.0~1.4	0	0.0%
	1.5~1.9	0	0.0%
	2.0~2.4	0	0.0%
	2.5~2.9	0	0.0%
	3.0~3.4	1	100.0%
3.5~	0	0.0%	

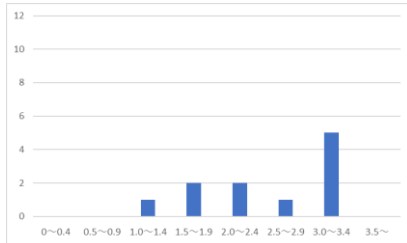
GPA 平均：3.00 (前年該当なし)



児童教育学科

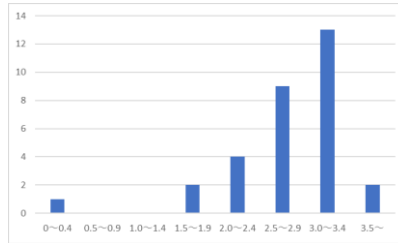
総合型	GPA	人数	割合
	0~0.4	0	0.0%
	0.5~0.9	0	0.0%
	1.0~1.4	1	9.1%
	1.5~1.9	2	18.2%
	2.0~2.4	2	18.2%
	2.5~2.9	1	9.1%
	3.0~3.4	5	45.5%
	3.5~	0	0.0%

GPA 平均：2.53 (前年 2.29)



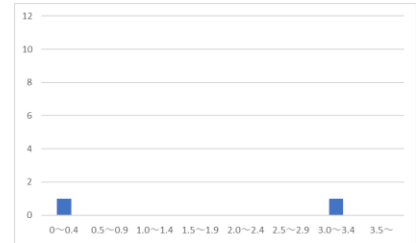
学校推薦型	GPA	人数	割合
	0~0.4	1	3.2%
	0.5~0.9	0	0.0%
	1.0~1.4	0	0.0%
	1.5~1.9	2	6.5%
	2.0~2.4	4	12.9%
	2.5~2.9	9	29.0%
	3.0~3.4	13	41.9%
	3.5~	2	6.5%

GPA 平均：2.81 (前年 2.57)



一般	GPA	人数	割合
	0~0.4	1	50.0%
	0.5~0.9	0	0.0%
	1.0~1.4	0	0.0%
	1.5~1.9	0	0.0%
	2.0~2.4	0	0.0%
	2.5~2.9	0	0.0%
	3.0~3.4	1	50.0%
	3.5~	0	0.0%

GPA 平均：1.53 (前年 3.36)



②-2 学籍状況

〔入試区分別学籍異動〕

総合型 I 期	大学	退学	5 名 (9/30 付=3、3/31 付=2)
		除籍	1 名 (3/31 付=1)
学校推薦型	大学	退学	5 名 (9/30 付=1、3/31 付=4)
	保体	除籍	1 名 (3/31 付=1)
	児教	除籍	1 名 (3/31 付=1)

2) 退学・休学率・単位修得状況・GPA・卒業研究

令和3年度 学位授与率・退学率等について

2022/6/15

①卒業状況（学位授与率）

学科	卒業対象者数 (9月卒業予定)	9月30日卒業	3月20日卒業	卒業生数	学位授与率 (%)	卒業 不可 者	卒業不可者内訳		
							留年		退学 除籍
							最低在学年以下 (休学等による) /編入	在学年数以上	
	5月1日現在								
体育学部	401 (8)	6	357	363	90.5%	38	4	22	12
保健体育学科	27 (0)	0	21	21	77.8%	6	0	6	0
児童教育学科	63 (0)	0	60	60	95.2%	3	0	0	3
		6	438	444		47	4	28	15

②退学状況（学年別）

学科	学生数 (学校基本調査)	退学者数	退学率	学 年				備 考
				1年	2年	3年	4年	
	5月1日現在	3月31日まで			R2入学	R元入学	H30入学	
体育学部	1403	43	3.1%	11	13	7	12 (6)	H29(5) R28(1)
保健体育学科	56	1	1.8%	1	0			
児童教育学科	107	4	3.7%	1	3			
	1566	48		13	16	7	12	

③退学状況（事由別）

学科	退学者数	事 由						備 考
		一身上の都合	経済的事由	病気療養	進路変更	勉学意欲喪失	その他 (授業料滞納 ・死亡)	
	3月31日まで							
体育学部	43	18	1	0	16	2	6	
保健体育学科	1	0	0	0	0	0	1	
児童教育学科	4	1	0	0	0	2	1	
	48	19	1	0	16	4	8	

退学者の推移（平成28年度～令和3年度）

【年度別】

①平成28年度

学科	学生数 (学校基本調査)	退学者数 (含除籍者)	退学率	学 年				備 考
				1 年	2 年	3 年	4 年	
	5月1日現在	3月31日まで		H28入学	H27入学	H26入学	H25入学 (過年)	
体育学部	1564	43	2.7%	12	12	6	13 (9)	H24(8) H22(1)
保健体育学科	111	7	6.3%	4	3			
児童教育学科	154	8	5.2%	4	4			
	1829	58		20	19	6	13	

②平成29年度

学科	学生数 (学校基本調査)	退学者数 (含除籍者)	退学率	学 年				備 考
				1 年	2 年	3 年	4 年	
	5月1日現在	3月31日まで		H29入学	H28入学	H27入学	H26入学 (過年)	
体育学部	1548	32	2.1%	7	13	3	9 (5)	H25(4) H27編(1)
保健体育学科	90	1	1.1%	0	1			H27(1)
児童教育学科	140	5	3.6%	2	3			H27(1)
	1778	38		9	17	3	12	

③平成30年度

学科	学生数 (学校基本調査)	退学者数 (含除籍者)	退学率	学 年				備 考
				1 年	2 年	3 年	4 年	
	5月1日現在	3月31日まで		H30入学	H29入学	H28入学	H27入学 (過年)	
体育学部	1528	36	2.4%	9	10	8	9 (5)	H26(2) H25(3)
保健体育学科	69	1	1.4%	0	1			
児童教育学科	137	6	4.4%	3	3			H28(1)
	1734	43		12	14	8	7	

④令和元年度

学科	学生数 (学校基本調査)	退学者数 (含除籍者)	退学率	学 年				備 考
				1 年	2 年	3 年	4 年	
	5月1日現在	3月31日まで		R元入学	H30入学	H29入学	H28入学 (過年)	
体育学部	1495	39	2.6%	10	13	13	3 (1)	H27(1)
保健体育学科	77	1	1.3%	0	1			
児童教育学科	150	6	4.0%	3	3			
	1722	46		13	17	13	2	

⑤令和2年度

学科	学生数 (学校基本調査)	退学者数 (含除籍者)	退学率	学 年				備 考
				1 年	2 年	3 年	4 年	
	5月1日現在	3月31日まで		R2入学	R元入学	H30入学	H29入学 (過年)	
体育学部	1458	31	2.1%	10	5	4	12 (5)	H28(2) R28編(1) H27(2)
保健体育学科	68	2	1.5%	1	1			
児童教育学科	140	5	3.6%	3	2			
	1666	38		14	8	4	12	

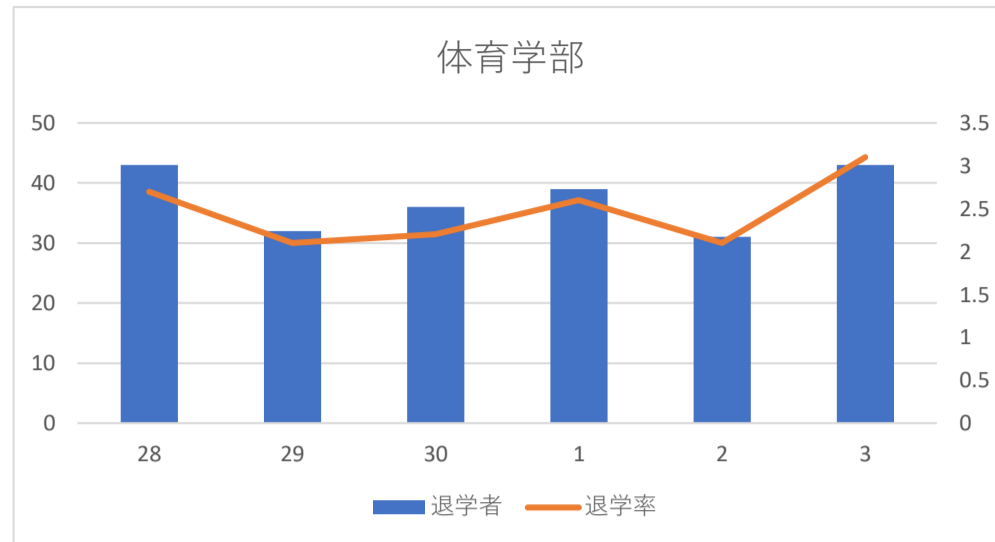
⑥令和3年度

学科	学生数 (学校基本調査)	退学者数 (含除籍者)	退学率	学 年				備 考
				1 年	2 年	3 年	4 年	
	5月1日現在	3月31日まで		R3入学	R2入学	R元入学	H30入学 (過年)	
体育学部	1403	43	3.1%	11	13	7	12 (6)	H29(5) R28(1)
保健体育学科	56	1	1.8%	1	0			
児童教育学科	107	4	3.7%	1	3			
	1566	48		13	16	7	12	

【学科別】

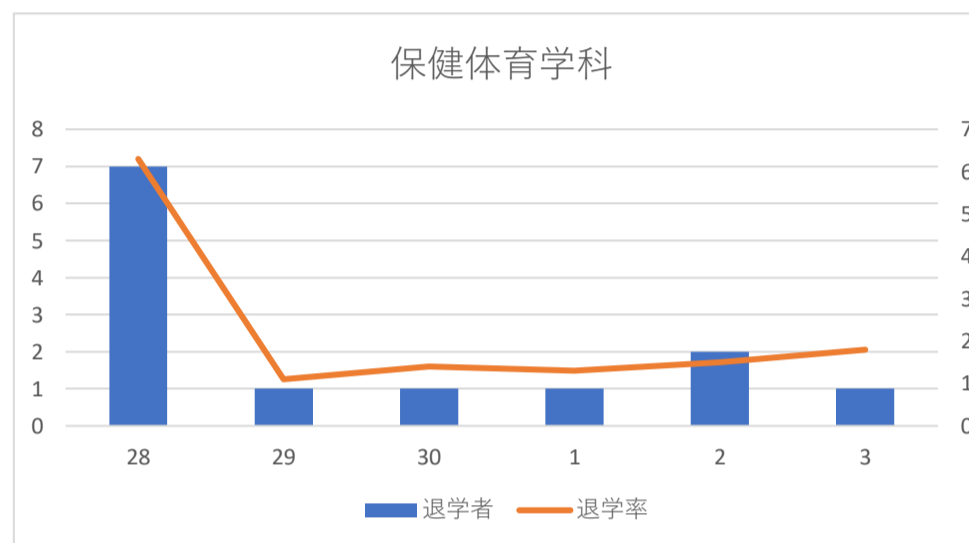
体育学部

年度	28	29	30	1	2	3
退学者	43	32	36	39	31	43
退学率	2.7	2.1	2.2	2.6	2.1	3.1



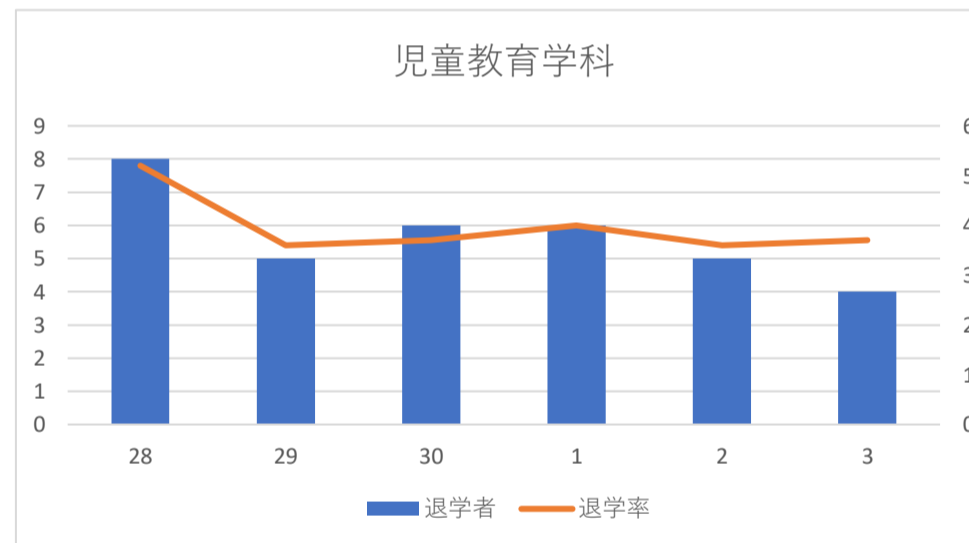
保健体育学科

年度	28	29	30	1	2	3
退学者	7	1	1	1	2	1
退学率	6.3	1.1	1.4	1.3	1.5	1.8



児童教育学科

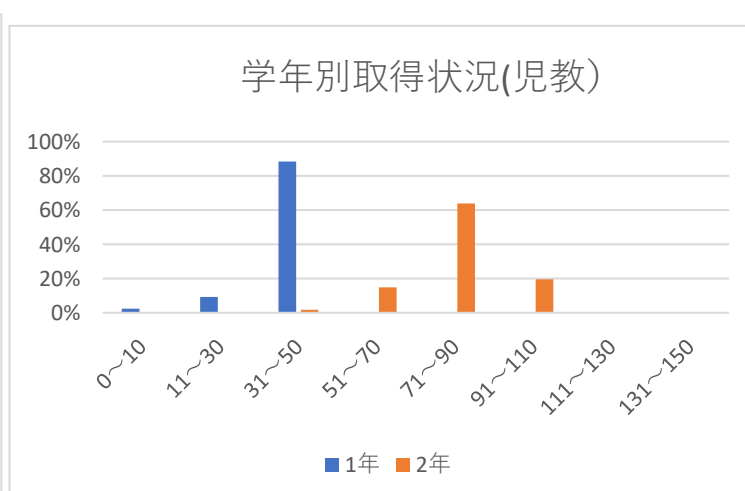
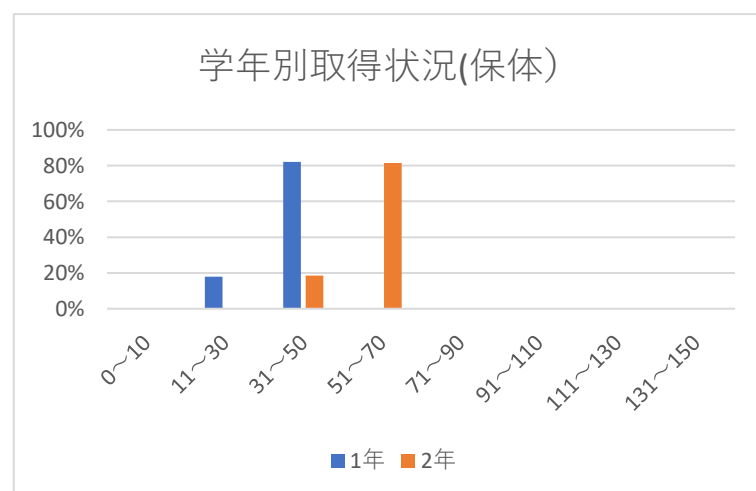
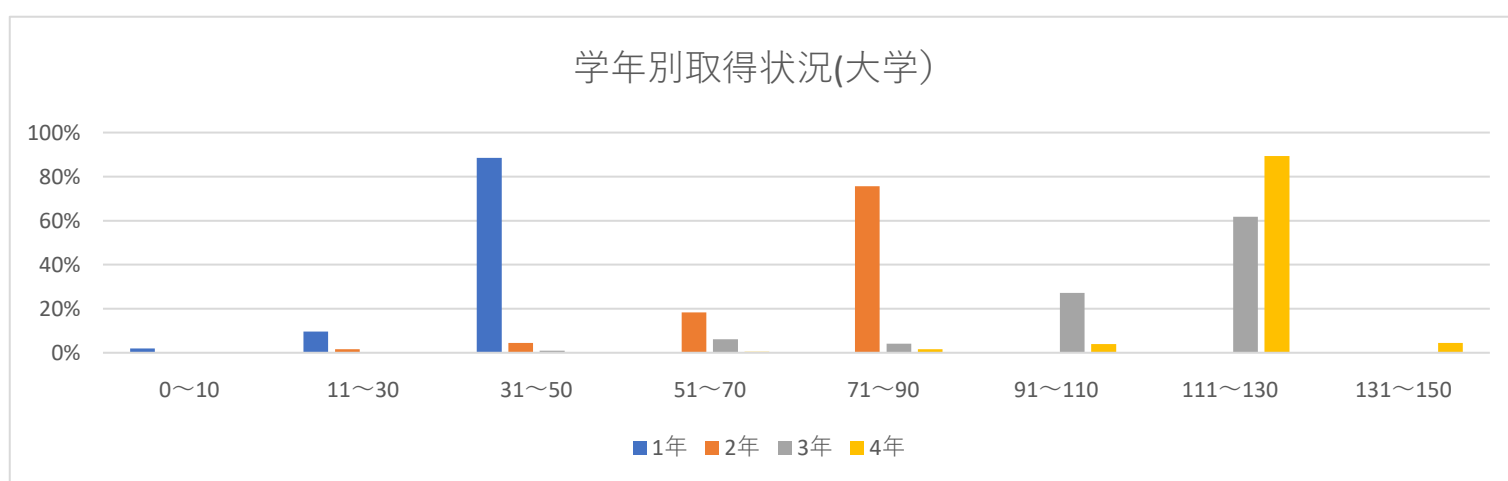
年度	28	29	30	1	2	3
退学者	8	5	6	6	5	4
退学率	5.2	3.6	3.7	4	3.6	3.7



令和3年度 学年別単位修得状況

	単位	大学1年	大学2年	大学3年	大学4年	保体1年	保体2年	児教1年	児教2年
1	0	2							
2	0~10	4						1	
3	11~20	6	2		1	2			
4	21~30	24	3			3		4	
5	31~40	277	8			14	3	4	1
6	41~50		6	3		9	2	34	
7	51~60		14	16	1		6		1
8	61~70		44	5	1		16		8
9	71~80		137	5	2				9
10	81~90		102	9	4				30
11	91~100			23	3				12
12	101~110			70	12				
13	111~120			198	20				
14	121~130			13	322				
15	131~140				16				
16	141~150				1				
	学生数(人)	313	316	342	383	28	27	43	61

	単位	1年	2年	3年	4年	1年	2年	1年	2年
1	0~10	2%						2%	
2	11~30	10%	2%		0%	18%		9%	
3	31~50	88%	4%	1%		82%	19%	88%	2%
4	51~70		18%	6%	1%		81%		15%
5	71~90		76%	4%	2%				64%
6	91~110			27%	4%				20%
7	111~130			62%	89%				
8	131~150				4%				
	計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

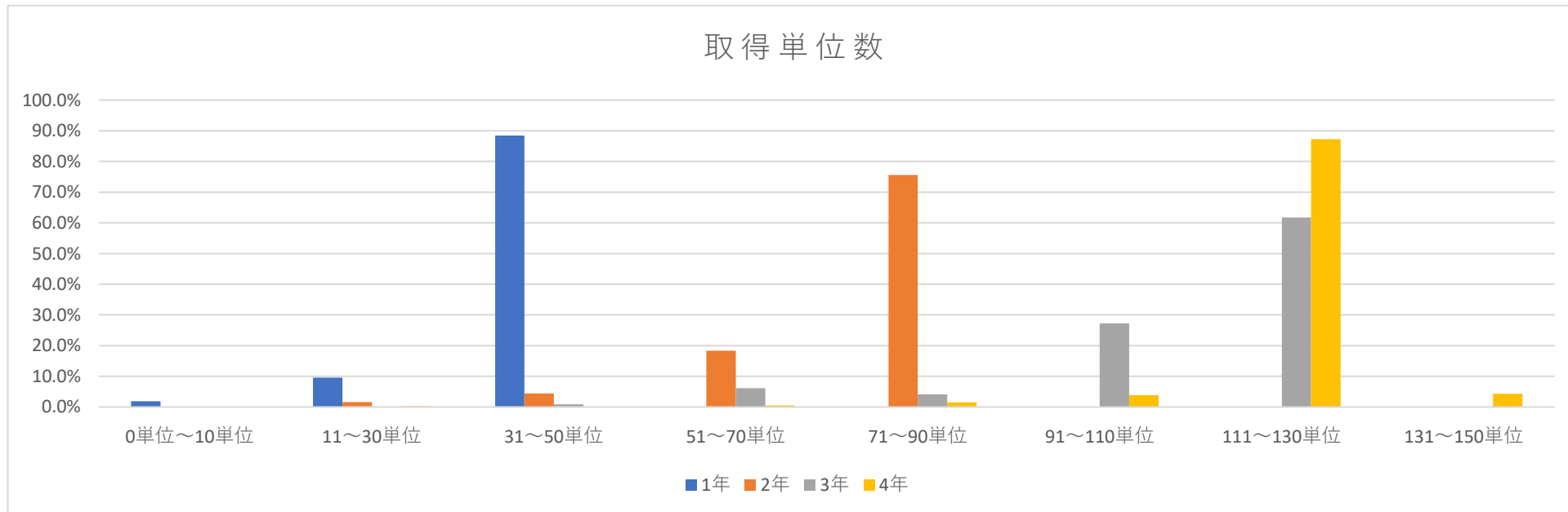


令和3年度 学年別単位取得状況

2021/6/16

①体育学部体育学科

学 部	学 年	令和4年3月31日 現在の在籍者	0～10単位		11～30単位		31～50単位		51～70単位		71～90単位		91～110単位		111～130単位	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
体 育 学 部	1年	313	6	1.9%	30	9.6%	277	88.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2年	316	0	0.0%	5	1.6%	14	4.4%	58	18.4%	239	75.6%	0	0.0%	0	0.0%
	3年	342	0	0.0%	0	0.0%	3	0.9%	21	6.1%	14	4.1%	93	27.2%	211	61.7%
	4年	392	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	2	0.5%	6	1.5%	15	3.8%	342	87.2%
体育学部計		1363														

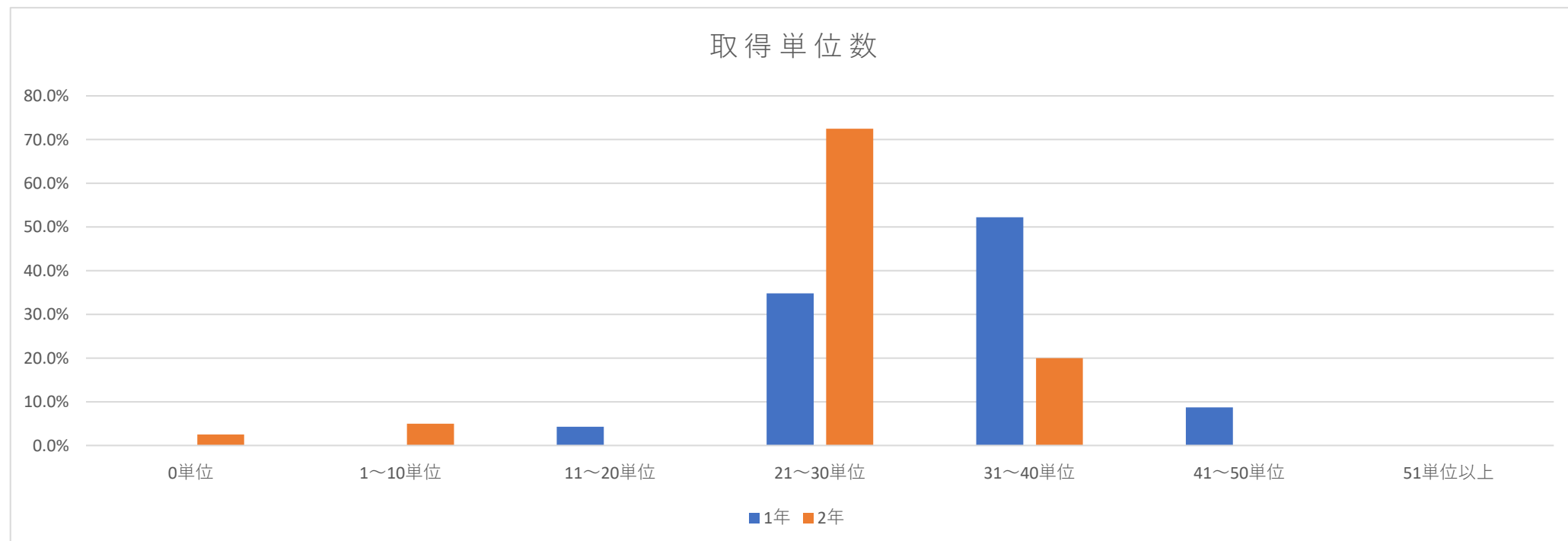


令和2年度 学年別単位取得状況

2021/6/16

②保健体育学科

学科	学年	令和3年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
保健体育 学科	1年	28	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%	8	28.6%	12	42.9%	2	7.1%	0	0.0%
	2年	40	1	2.5%	2	5.0%	0	0.0%	29	72.5%	8	20.0%	0	0.0%	0	0.0%
保健体育学科 計		68														

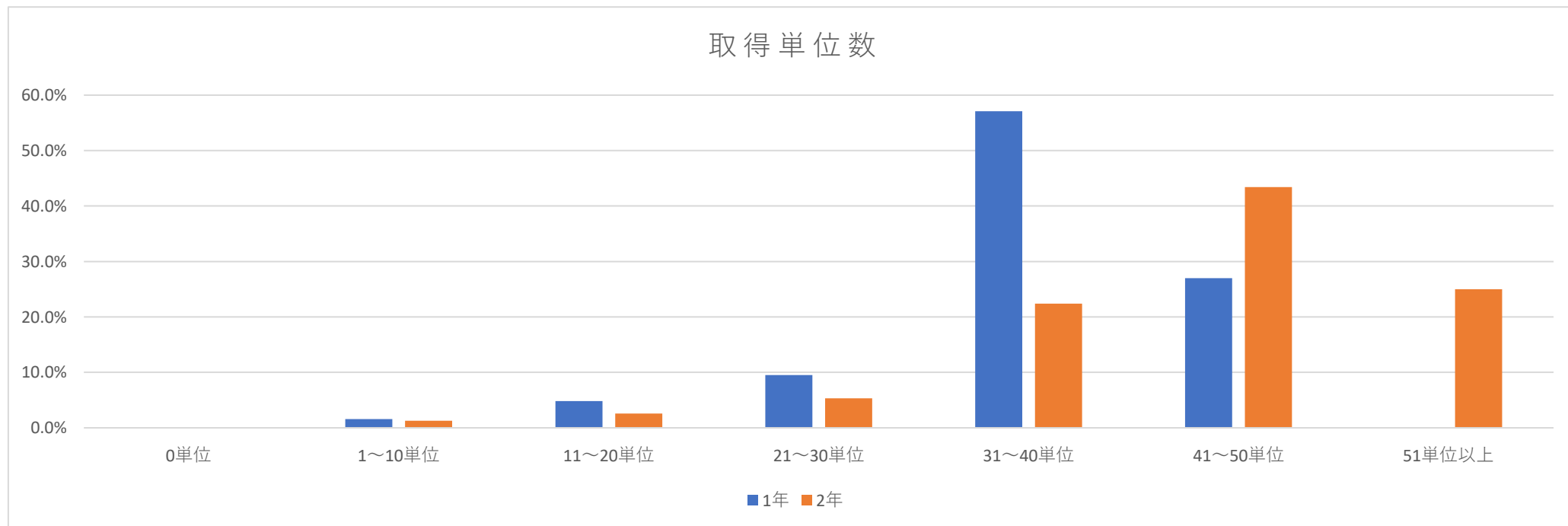


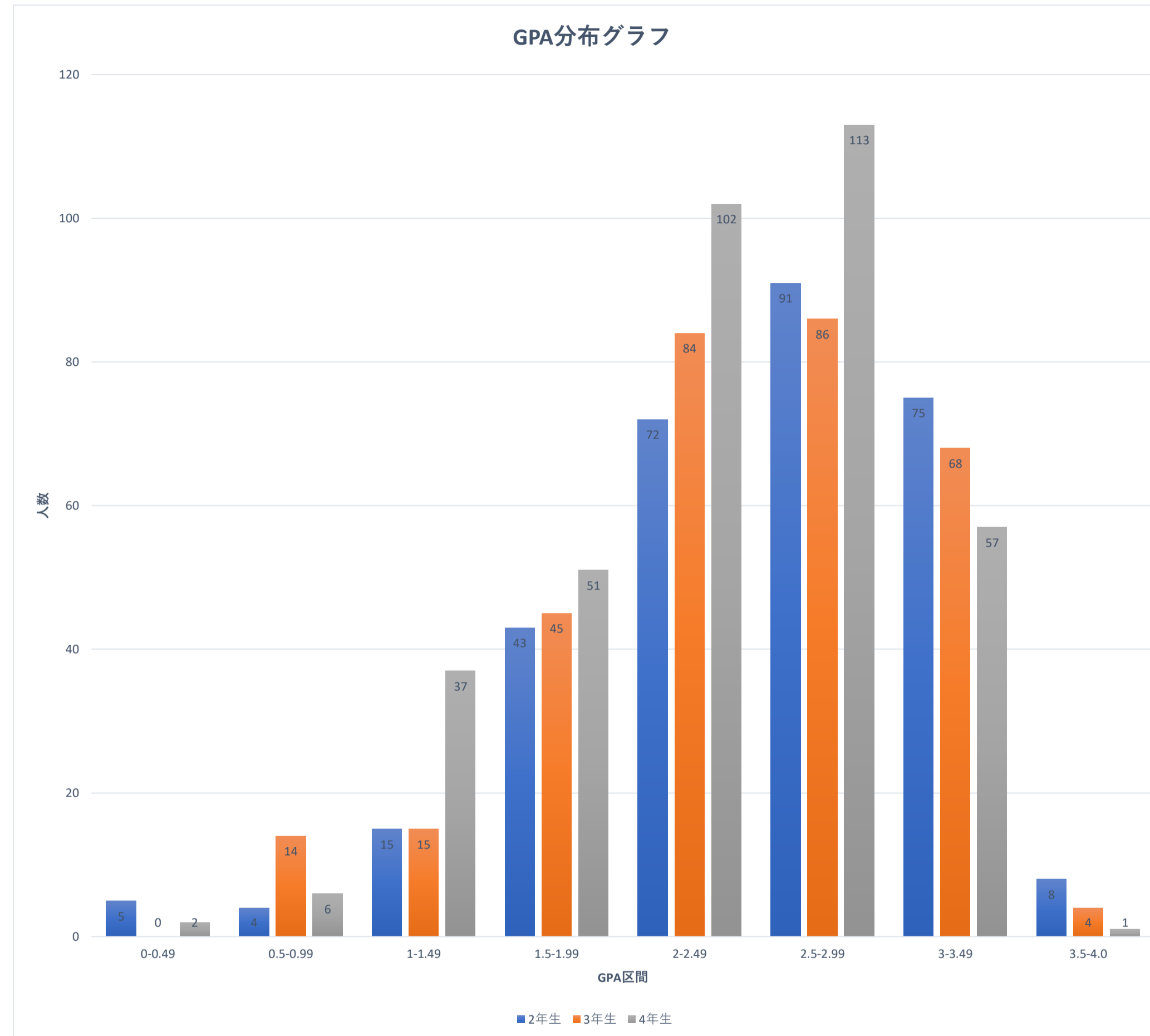
令和2年度 学年別単位取得状況

2021/6/16

③児童教育学科

学科	学年	令和3年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
児童教育	1年	43	0	0.0%	1	2.3%	3	7.0%	6	14.0%	36	83.7%	17	39.5%	0	0.0%
	2年	76	0	0.0%	1	1.3%	2	2.6%	4	5.3%	17	22.4%	33	43.4%	19	25.0%
合計		119														



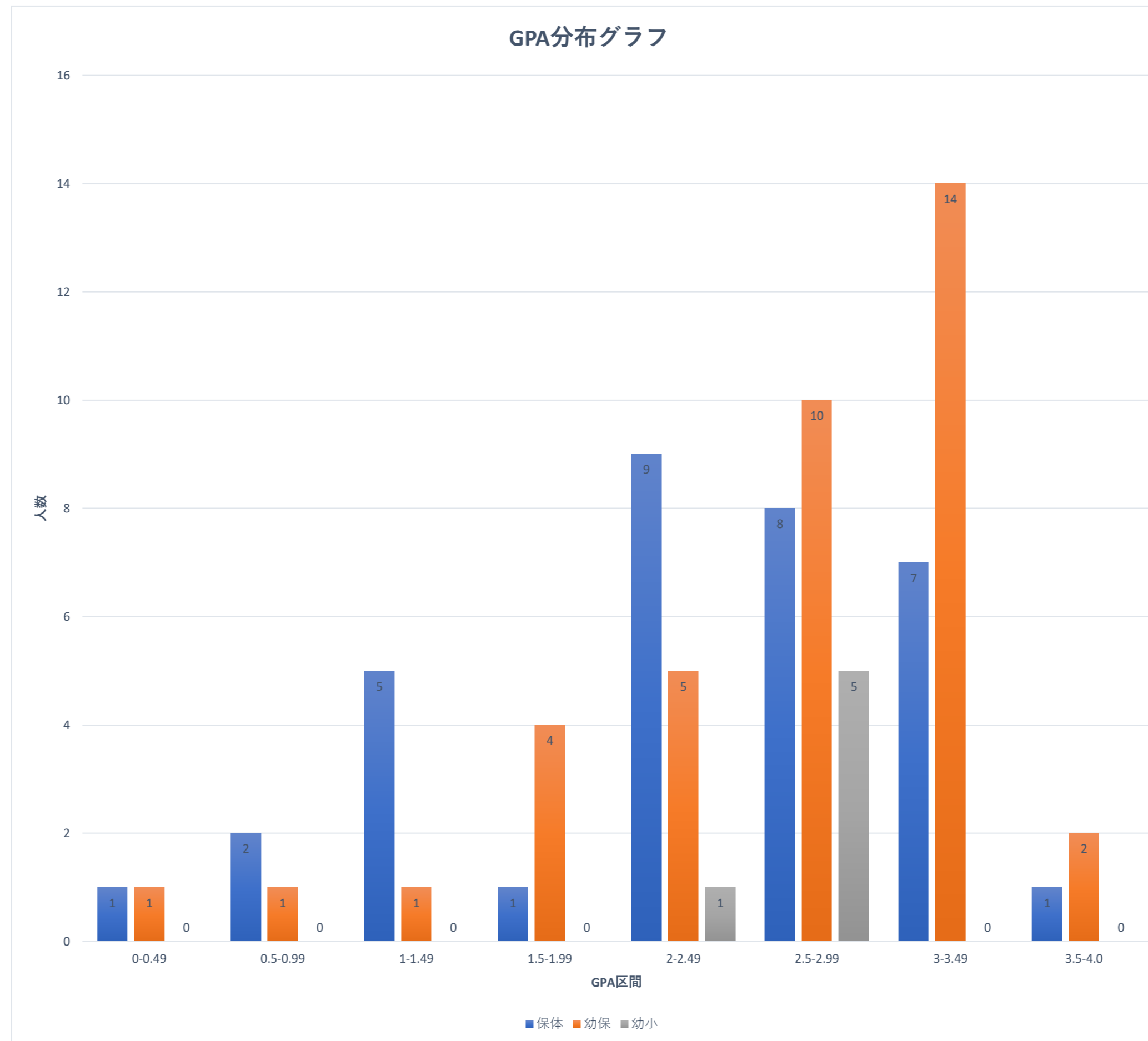


区間	0-0.49	0.5-0.99	1-1.49	1.5-1.99	2-2.49	2.5-2.99	3-3.49	3.5-4.0	合計
2年生	5	4	15	43	72	91	75	8	313
3年生	0	14	15	45	84	86	68	4	316
4年生	2	6	37	51	102	113	57	1	369

区間 以上-以下

下位25%

	人数	GPA	備考
2年生	79	2.15以下	2.15 2名
3年生	79	2.06以下	
4年生	92	1.94以下	



区間	0-0.49	0.5-0.99	1-1.49	1.5-1.99	2-2.49	2.5-2.99	3-3.49	3.5-4.0	合計
保体	1	2	5	1	9	8	7	1	34
幼保	1	1	1	4	5	10	14	2	38
幼小	0	0	0	0	1	5	0	0	6

区間 以上-以下

下位25%

	人数	GPA	備考
保体	9	1.90以下	
幼保	10	2.12以下	
幼小	2	3.03以下	

卒業研究提出状況等について

2022/5/15

年度	卒業対象者数	卒業研究 受講者数	卒業研究 受講率	提出者数	卒業研究 単位取得率	内 訳		
						体育・スポーツ ゼミナール	教育学 ゼミナール	教養教育 ゼミナール
平成29年度	416	413	99.3%	406	98.3%			
平成30年度	372	320	86.0%	317	99.1%	281	27	9
令和元年度	366	310	84.7%	307	99.0%	256	38	13
令和2年度	390	301	77.2%	294	97.7%	235	43	16
令和3年度	401	280	69.8%	272	97.1%	205	50	17

3) 就職・進学率・資格取得状況・就職先インタビュー

令和3年度 就職率・進学率について

■就職状況報告

★進路状況報告（過去6年間を比較） 【別紙①②③】

・大学

教員	小学校 31名（正規5名）	昨年 29名（正規12名）
	中高は 38名（正規8名）	昨年 46名（正規6名）
	特支は 5名（全員非正規）	昨年 3名

聴覚障害学生（2名）就職先 鎌倉市役所（会計年度採用）、JALサンライト

公務員試験 27名（延べ）最終合格。

（市役所：4名、警察官：8名、消防官：2名、防衛省：12名、法務省：1名）

*会計年度採用者含む

また、卒業生に対し2次試験（面接）対策を行い東京消防庁に最終合格。

・保体

今年もフィットネスを中心に、幅広く就職している。

幼稚園就職：1名 「幼稚園教諭ではなく、体育指導」として勤務。

・児教

幼稚園：13名、保育所（園）*保育士として勤務：18名

<保育士取得者の就職状況 18名 / 39名 46.15%>

令和3年度の状況について

令和3年度より個別面談を実施し、前年度との変化について、未就職者の状況把握ができ始めたことが挙げられる。特に保体について、全学生の状況を把握することが出来たことは良い結果と言える。今後、大学・児教も同様に進めていく。

また、公務員希望の学生について、1次（筆記）対策は担当スクールへの質問や教職ラーニングステーションへの相談、2次（面接）対策はキャリア支援課員、カウンセラーにて個別指導を個別面談時に説明し受けやすい環境を作り結果に繋がり始めている。

■進学状況

・大学

大学院進学 8名（昨年6名）、専門学校への進学が11名と7名増（昨年4名）。

・保体

大学編入4名（昨年同数）。全員、本学編入。

・児教

大学編入16名（昨年同数）。本学編入が12名、他大学4名（明星2名、帝京、長野）。

■令和3年度 就職活動・就職状況 改善に向けた取り組み報告

・個別面談

大学2年～4年、短大2年を対象に個別面談を実施、就職活動における不明点・不安点等を確認し解消に向け対応した。その内容についてはキャリア支援委員会にて共有し、その後の学生対応に活かした。

また、面談にて教員採用に対し興味ある学生からの質問が多くあり、教職ラーニングステーションと連携しガイダンスを実施し学生の不安を解消した。その結果、科目等履修者も増え良い結果に繋がった。

・インターンシップ授業 2年生履修者増

就職活動開始時期の改善、教員採用試験受験者の就職活動を目的に大学2年にインターンシップ授業の履修を誘導し、令和3年度より徐々に成果が出ている。今後も継続し誘導を強化する。

そのため、大学3年の履修者数が令和4年度は減少している。これについては、履修等に関係無く受講できる環境を作り、希望企業への就職意識を継続させインターンシップ参加を誘導していく。

～インターンシップ授業 履修状況～

【令和4年度】

大2年：67名、大3年：115名、大4年：5名、保1年：12名 合計：199名

【令和3年度】

大2年：63名、大3年：182名、大4年：1名、保1年：9名 合計：255名

【令和2年度】

大2年：11名、大3年：88名、大4年：0名、保1年：6名 合計：105名

■令和4年度 就職活動・就職状況 改善に向けた取り組み

- ・大学4年、短大2年 卒業後進路調査 (ゼミ依頼)
依頼時期の変更(秋～冬 日安：7～8割 進路確定時期に実施)
- ・東女体大就活支援ナビ 利用改善
キャリアカウンセリング予約・求人(インターンシップ)検索等
- ・企業情報発信強化
学内企業説明会開催、就職対策講座内講演企業見直し、来校・メール等で入手情報の発信等
- ・一般企業就職希望者への取り組み
ビジネスマナー研修、ビジネス向け資格取得サポート等
- ・短大向け 公務員受験誘導強化
行政事務、公立保育士等 受験誘導・学習指導

■課題

- ・内定辞退(承諾書提出後辞退)者への指導強化
内定承諾書等提出後に辞退をする学生が多く指導強化が必要と感じる。
特に内定承諾書提出について慎重に行うよう指導を強化する。
万一、辞退の場合はキャリア支援課にて事前に相談する流れを構築する。
その際、辞退理由・状況・意識確認する。辞退確定後、必要に応じ企業同行も行う。
- ・就職活動開始時期の改善 (教育実習との関係)
教育実習参加の学生が多く、採用面接日・公務員試験日等と実習期間が重なり受験できない現状がある。教育実習参加時期の検討・免許取得の必要性を確認する必要があると感じる。
個別面談を実施することで、就職活動時期の確認・活動内容の提案・学生の疑問解消などが行えることで、学生の希望も早めに把握することが出来るようになり、改善もできつつある。
また、非常勤・臨時採用を具体的にイメージできる資料も作成し学生に提供する。
(教職課・教職ラーニングステーションと打ち合わせし作成することとする)
- ・卒業後、就職せずアルバイト継続学生に対する指導強化
在学中のアルバイト先にそのまま「アルバイトとして」残る学生がいる。
理由(目的)がありアルバイト継続では無い学生に対し、指導が必要と感じる。

令和3年度 資格取得状況について

■資格取得状況について

令和3年度 各種資格認定試験の結果について（6月教授会提出資料）過去5年を比較。【別紙①】

◇ジュニアスポーツ指導員検定試験

【大学】単位未修得のため受験できず4名

【児教】単位未修得のため受験できず1名

◇スポーツプログラマー検定試験

【大学】合格率100% *受験年度は毎年100%達成

【保体】受験者無し

◇健康運動実践指導者試験

【大学】実技（水中運動：対策講座実施無し）不合格者1名

*来年度より実技選択は陸上運動のみとする（申込時・対策講座等で指導）

◇健康運動指導士試験

【大学】受験者全員合格

■今後の運営と課題解決

◎資格取得の魅力、企業評価

・健康運動指導士合格率100%

・公共スポーツ施設にて、健康運動指導士取得者の施設配置義務

（本学就職先人気企業：東京ドームスポーツ・東京アスレティッククラブ 人事担当者より）

上記内容は、令和5年度フレッシュウィーク及び資格取得ガイダンスにて説明内容に組み込み
資格取得メリットを伝える

◎成功事例

・日本交通株式会社 打矢祐希さん

（OG 取得：健康運動指導士、健康運動実践指導者） 大学案内 6ページ掲載
タクシー会社に勤務しながら、資格の知識を活かし社内研修など企画。

・大学4年 原田吾文さん

（取得：健康運動実践指導者、健康運動指導士受験予定）

地元就職のため『資格取得者 運動スタッフ募集企業』にて内定獲得

◎合格に向けたサポート

- ・対策講座実施日以外、キャリア支援課内研修室を開放し自習スペースとして提供
(全員、健康運動指導士取得)

>健康運動指導士 自習風景



就職先インタビュー報告書（令和4年度①）

- 日時 令和4年11月21日(月) 15:00～16:00
場所 4号館 2階会議室
企業名 東京シティ信用金庫 様
回答者 人事部 持田 実奈 様
対応者 キャリア支援部 渡辺部長、企画調査室 三枝係長、キャリア支援課 掛田
- 項目 ①本学学生が在学中学習した内容が活用できているか
②社会人として活躍していく「社会人基礎力」が備わっているか
③本学学生(内定者)の特徴や期待していること
④本学(学生)に対して習得してもらいたい知識・資格
⑤インターンシップ実施について

■東京シティ信用金庫様について

非営利法人。

昭和25年創立以来、地元の金融機関として、地域に密着した経営を基本としている。

お客様一人一人を大切に、地域(店舗のあるエリア)との繋がりを大事にしている。

■採用者(本学卒業生)の特徴について

現在5名が勤務。主に営業職・受付職を担当。(コミュニケーション力を発揮して活躍中)

営業…集金、融資の相談、おススメプランの紹介等 <どちらかと言えばルート営業>

評価できる力・社会人基礎力など

- ・主体性
- ・責任感

■インターンシップについて

夏の実施は無し。冬1DAY実施。募集は20名、先着順。

■大学に求めること

1) 言葉遣い

入社し苦勞している、不安に感じている学生が多いため、在学中に学ぶと良い。

2) 電話対応

入社して行う業務の1つであり、大学生は日頃電話対応することが少ないため、事前に知識があると良い。(就活中の電話対応でも感じることもある)

■研修内容

- ・新人研修 一週間 (電話応対・金融についての基本的知識)
- ・年間研修 月1・2回 (基本知識)
- ・OJT研修・支店研修 配属後:3ヶ月 (業務知識)

■資格について

業務上、入社(エントリー)時に資格は必要ない。

(簿記・FPなど取得してくる学生が多い *経済学部や商学部などの学生)

■社会人基礎力など、入社にあたり必要なことについて

体育大学生の魅力として、コミュニケーション能力・明るさ・チャレンジする力と感じており企業として求めているため、伸ばしてアピールして欲しい。

また、信用金庫の特徴として少ない人数で運営しているためチームワークも力である。

■その他として

- ストレスコントロール力が難しい新人が増えている(切り替えが苦手)

まとめ 本学学生の強みとして「主体性」「コミュニケーション力」という評価があった。これは、スポーツを通じ身に付いた知識・能力であり、地域密着の信用金庫では必要な力であり、発揮することで即戦力・必要な人材となれる。と確認ができた。

今後の学生指導として、他の企業インタビューでも希望があった ビジネスマナー(ビジネススキル)の指導が必要であると感じた。

特に、日頃、学生には経験の無い『電話応対(積極的な対応・言葉遣い・取次方法など)』などは就職対策講座等にて強化すると良い。 *卒業前研修、内定取得者講座 等

また、企業内で実施している研修と連携できると、更に企業に求められる人材になると思う。

以上

5) 教職センターアセスメント

1 教職ラーニングステーションの活用

(1) 令和3年度学習成果測定アンケートから [卒業生に実施 R4.3月 大学実施]

○大学4年生の活用 **32.8%** **【別紙：表1】**

※保体、児教の2年生の活用について30%前後のデータとなっているがほとんど利用はない。
(学生が教職課と勘違いしていると思われる)

○満足度 肯定的な割合 **75.9%** **【別紙：表2】**

(2) 教職ラーニングステーション利用者数から (過去3年間) [教職課]

○1日平均 12人 (4年：**54.2%** 3年：**32.2%**) **【別紙：表3】**

◆常時利用している学生は、1日平均12人程度。

常時利用している学生の多くは大学3・4年生で、小学校教員を目指す科目等履修生が多い。
中高教員を目指す学生は、部活動やアルバイトにより利用が難しくなっている状況があるが、
参加できる学生への連絡を密にし、柔軟な指導を検討していく必要がある。

- 教職アドバイザーによる更なる実効性のある指導の実現
- ・中高教員志望の学生への Teams による連絡、資料提供
 - ・中高教員志望の学生の指導可能時間の検討
 - ・リモートを活用した指導の検討
 - ・公立幼稚園・保育所への進路を考えている短大の学生にもラーニングステーションを活用できることを周知する など

2 教職を目指す学生の状況

令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケートから (R3.11実施 教職課)

○教職を目指している学生 **43.6%** 迷っている学生 **24.8%** **【別紙：表4】**

○大学1年次から教職を真剣に考えている学生 **63.1%** **【別紙：表5】**

○教職を目指している学生のうち目標を立てて採用試験の勉強に取り組んでいる学生 **42.1%**
【別紙：表6】

○教員採用試験の勉強に取り組みたいがどう取り組んだらよいかわからない学生 **37.6%**
【別紙：表7】

○教職を目指していると回答した学生の考えている進路
高校 **22.1%** 中学 **29.1%** 小学 **20.3%** その他 (幼保、公務員 院生等) **28.5%**
【別紙：表8】

◆大学1年次から教職を目指そうと考えている学生が6割を超えるが、2年次以降も多くの学生が教職を目指そうとしている。しかし、迷っている学生も多い。

実際に採用試験の勉強に取り組んでいる学生は4割を超えるが、取り組んでいない学生の中には、どう取り組めばよいのかわからない学生も一定数いる。

- 教職を目指す学生の実態把握と効果的な働きかけの実現
- ・毎年9月に教職を目指す学生の実態把握 (受験校種、自治体) (Forms で) *2年生以上
 - ・必要項目を加えた新たなポートフォリオの有効活用
 - ・キャリア支援課との連携での学生情報の入手と教職に向けての説明会の実施
 - ・ゼミ担当の先生を通じた教職ラーニングステーションの利用促進
 - ・チラシの掲示

3 教職ラーニングステーションの学習環境

令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケートから（R3.11 実施 教職課）

○教職ラーニングステーションを利用した学生のうち、アドバイスが適切であったと肯定的に回答している割合は **89.4%** 【別紙：表 9】

○学習環境について適していると肯定的に回答している割合は **71.2%** 【別紙：表 10】

○教職ラーニングステーションの総合的な利用満足度（満足している 52.4%、まあまあ満足している 37.9%）と肯定的に回答している割合は **90.3%** 【別紙：表 11】

●より利用しやすいラーニングステーションに向けた改善

- ・学生や教職アドバイザーの声として、部屋が一つで狭いので上級生がいると活用することをためらう学生がいる。
- ・すでに利用している熱心な科目等履修生の中に、新たに入ることをためらっている学生がいる。

↓

- ・ラーニングステーション隣の 232 教室も有効に活用し、状況に応じて中高教員志望と小学校志望を分けて指導することも検討する。
- ・新規利用者に向けての説明会を新たに設け、ラーニングステーションで学ぶハードルを緩和する。

4 学生の採用試験状況の正確な把握

現状の課題として、次の点の把握が十分にできていないことがあげられる。

- ・学生の採用試験受験状況の正確な把握（受験した都道府県・可否）
- ・学生の採用試験受験後の試験内容の報告・提出。そのデータの収集・保存。（データを蓄積し次年度以降の指導に活用する）
- ・採用試験合格者の目標数の設定、その達成に向けた取組の提示、実施。

●教員採用試験現役合格に向けての戦略の明確化

- ・本学学生の教員採用試験の状況をこれまで以上に把握し、合格に向けてより個に応じた指導ができるようにしていく。
- ・教職に就いた卒業生や現場の管理職、教員を招いてラーニングステーション主催の説明会・講習会等を開催し、教職に向けてのモチベーションを高める。

5 まとめ

本学学生の中高体育教員の合格者数が女子大学の中で上位（第3位）という結果が雑誌「アエラ 2023 大学ランキング」【別紙：表 12】で掲載された。しかし、そのほとんどが卒業生の合格者である。狭き門とはいえ、現役合格者を増やすことが使命である。そのためには、1～4 で示した改善点を着実に推進する。

その上で、更なるアイデアを加え一層の工夫を凝らして教職に向けて意欲的に学ぶ学生の支援に取り組む。

また、小学校教員を目指す科目等履修生の数は年々増えており、今年度は、3年生は約 51 名、4年生も 32 名いる。採用試験の倍率が 3 倍を切る自治体もある中、教員が足りない自治体もあることから、現役合格を目指して3年次から計画的に指導していくことでさらに成果が得られると考える。

教職課アセスメント【別紙】

【表1】

質問：「教職ラーニングステーションを今までに活用しましたか。」

選択肢	大学4年		保体2年		児教2年	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
活用した	108 (83)	32.8% (32.0%)	4 (6)	26.7% (27.3%)	18 (26)	32.1% (44.1%)
活用しなかった	221 (176)	67.2% (68.0%)	11 (16)	73.3% (72.7%)	38 (33)	67.9% (55.9)

※表中の（ ）内は昨年度結果

※【卒業生向け】令和3年度学習成果測定アンケート(卒業時アンケート)実施結果より

【表2】

質問：「本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。教職ラーニングステーションの満足度を教えてください。（活用したと回答した方のみ）」

選択肢	大学4年		保体2年		児教2年	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
1とても満足している	47 (66)	43.5% (25.5%)	3 (6)	75.0% (27.3%)	6 (19)	33.3% (32.2%)
2まあまあ満足している	35 (153)	32.4% (59.1%)	0 (13)	0% (59.1%)	10 (35)	55.6% (59.3%)
3あまり満足していない	19 (31)	17.6% (11.9%)	0 (0)	0% (0%)	2 (3)	11.1% (5.1%)
4まったく満足していない	7 (9)	6.5% (3.5%)	1 (3)	25.0% (13.6%)	0 (2)	0% (3.4%)

※【卒業生向け】令和3年度学習成果測定アンケート(卒業時アンケート)実施結果より

【表3】

令和3年度 学年別利用状況

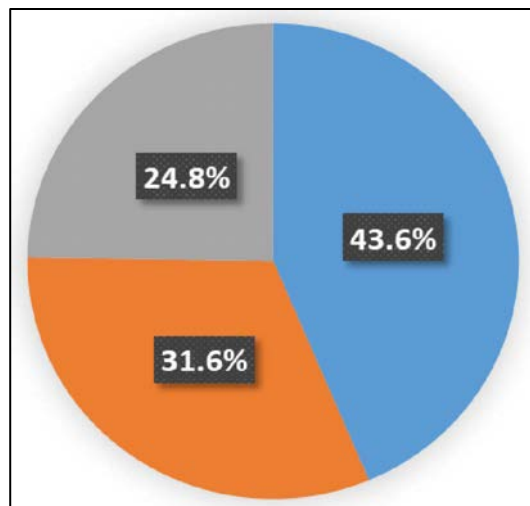
利用者数	1日平均	利用率%	
大学4年	1,473	6.5	54.2%
大学3年	877	3.9	32.2%
大学2年	223	1.0	8.2%
大学1年	21	0.1	0.8%
卒業生	53	0.2	2.0%
短大1年 (児教)	63	0.3	2.3%
短大2年 (児教)	7	0.0	0.3%
計	2,717	12.0	

※教職ラーニングステーション利用者統計より

【表4】

教職を目指していますか

①目指している	178	43.6%
②目指していない	129	31.6%
③迷っている	101	24.8%
計	408	



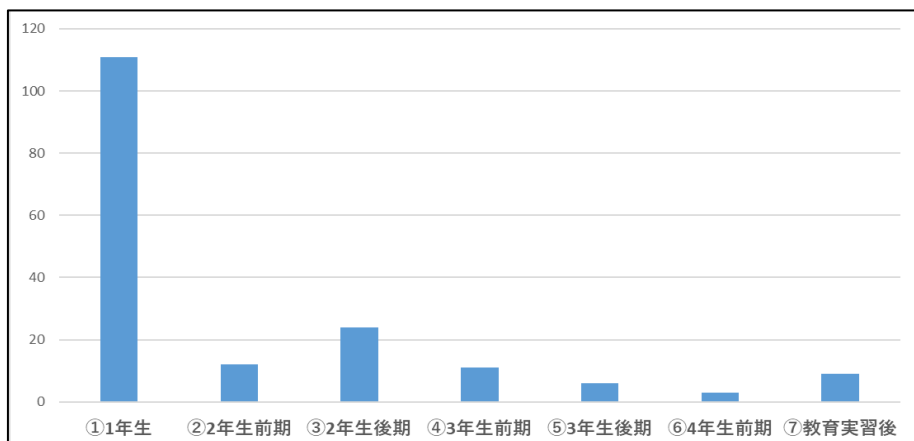
※令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケート(令和3年11月実施)より

【表5】

将来教職に就きたいと真剣に考えたのはいつ頃ですか

(一つ選ぶ)

①1年生	111	63.1%
②2年生前期	12	6.8%
③2年生後期	24	13.6%
④3年生前期	11	6.3%
⑤3年生後期	6	3.4%
⑥4年生前期	3	1.7%
⑦教育実習後	9	5.1%
計	176	

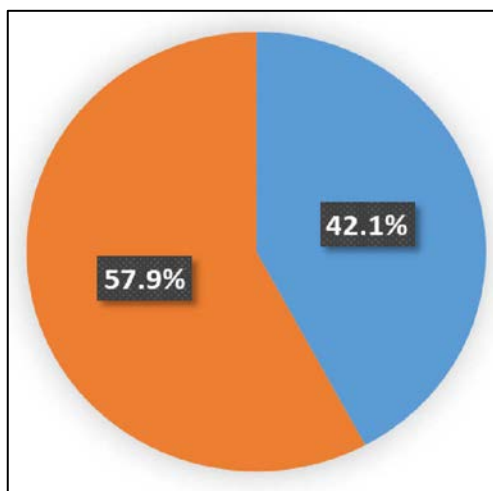


※令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケート(令和3年11月実施)より

【表6】

現在目標を立て、教員採用試験の勉強に取り組んでいますか (一つ選ぶ)

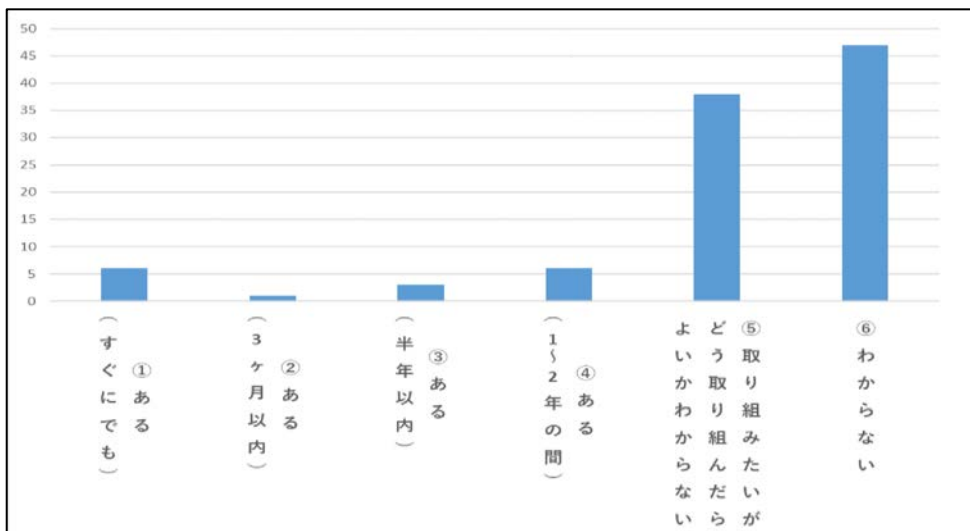
①取り組んでいる	75	42.1%
②取り組んでいない	103	57.9%
計	178	



※令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケート(令和3年11月実施)より

【表7】 教員採用試験の勉強に取り組む予定はありますか

①ある (すぐにでも)	6	5.9%
②ある (3ヶ月以内)	1	1.0%
③ある (半年以内)	3	3.0%
④ある (1~2年の間)	6	5.9%
⑤取り組みたいが どう取り組んだら よいかわからない	38	37.6%
⑥わからない	47	46.5%
計	101	

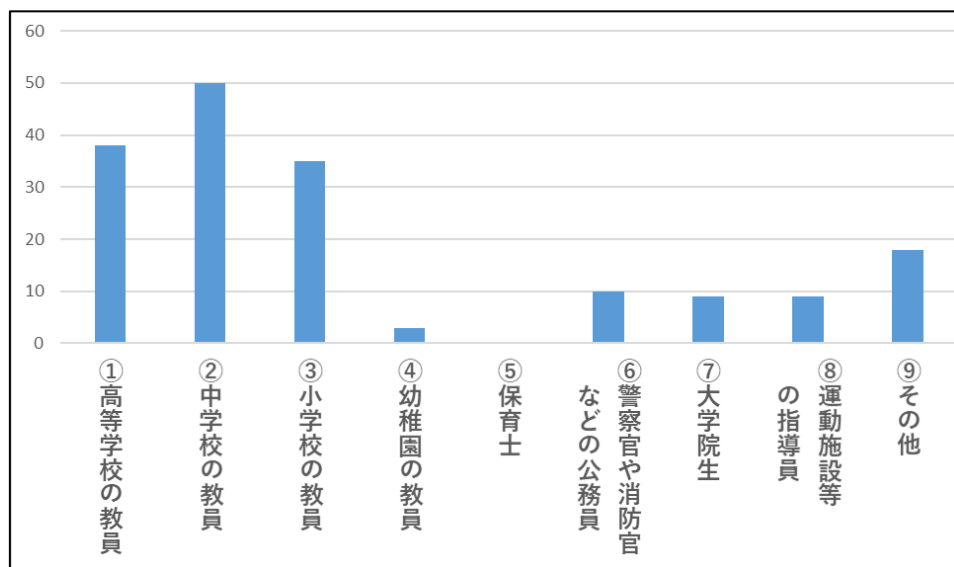


※令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケート(令和3年11月実施)より

【表8】 現在考えている卒業後の進路の予定を教えてください

(複数回答可)

①高等学校の教員	38	22.1%
②中学校の教員	50	29.1%
③小学校の教員	35	20.3%
④幼稚園の教員	3	1.7%
⑤保育士	0	0.0%
⑥警察官や消防官 などの公務員	10	5.8%
⑦大学院生	9	5.2%
⑧運動施設等 の指導員	9	5.2%
⑨その他	18	10.5%
計	172	

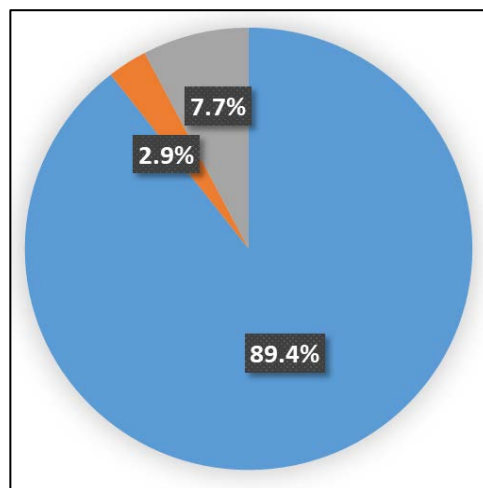


※令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケート(令和3年11月実施)より

【表9】

教職ラーニングステーションでのアドバイスは
適切だと感じましたか (一つ選ぶ)

①適切だった	93	89.4%
②あまり適切ではなかった	3	2.9%
③相談していないのでわからない	8	7.7%
計	104	

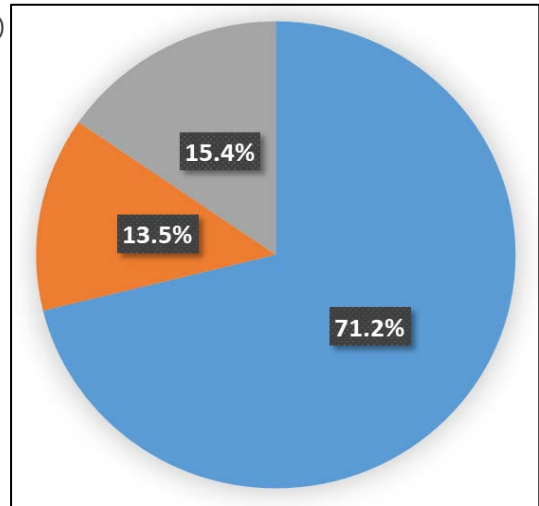


※令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケート(令和3年11月実施)より

【表10】

教職ラーニングステーションでの学習環境は
あなたに適していますか（一つ選ぶ）

①適している	74	71.2%
②あまり適していない	14	13.5%
③わからない	16	15.4%
計	104	

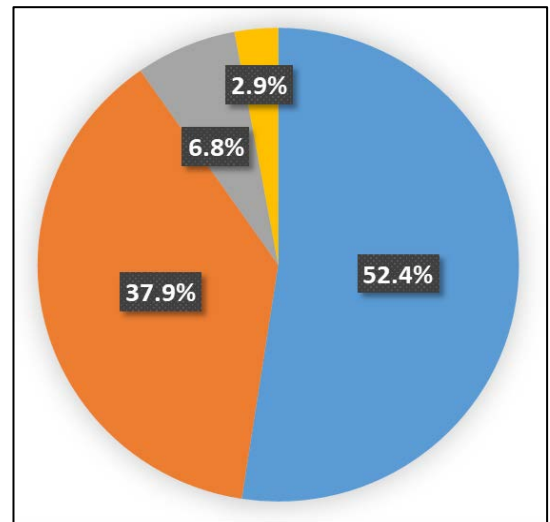


※令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケート(令和3年11月実施)より

【表11】

教職ラーニングステーションの利用について
総合的にどのように感じていますか（一つ選ぶ）

①大いに満足している	54	52.4%
②まあまあ満足している	39	37.9%
③やや不満がある	7	6.8%
④不満がある	3	2.9%
計	103	



※令和3年度教職ラーニングステーションに関するアンケート(令和3年11月実施)より

【表12】

AERA「2023 大学ランキング」
女子大学ランキング「中学・高校教員採用」状況

中学・高校教員採用

	大学	人
1	日本女子体育大	47
2	武庫川女子大	45
3	東京女子体育大	41
4	安田女子大	37
5	神戸親和女子大	31
6	東京家政大	29
7	福山女学園大	27
8	京都女子大	26
9	ノートルダム清心女子大	23

6) 入学者アンケート

2022年 新入生アンケートのまとめ

■アンケート実施に関して

本学に入学する1年時を対象として、入学前、入学後、将来ビジョンに関するアンケートを実施した。これらの得られたデータは、広報部広報課による戦略的広報活動や資料作成に生かすとともに、学内で情報共有し、学生生活の充実、入学試験の改善等、本学の魅力開発および発展を図ることとしたい。

■学生へのアンケート依頼文

ご入学、おめでとうございます。新たに学び歩いていく新入生を、大学は応援しています。このアンケートでは、東京女子体育大学をより良い大学に改善するため、皆さんの入学前、入学後、そして将来ビジョンについてお聞きします。また、皆さんと共に学ぶ学生を増やすために、入学試験の改善、本学の魅力開発のために必要なものです。本学がさらに発展していくための重要なアンケートになりますので、ご協力下さい。

■実施日：2022年4月のフレッシュウィーク期間にて実施した（4月4日～6日）。

■対象者：1年生（大学（体育学部）・短大（児童教育学科・保健体育学科））。

■方法：対象者に対してFormsを利用し、アンケートを実施した。設問項目は31項目であった。

結果・考察については、主に昨年度の結果と比較し作成した。なお統計的な比較検討は実施していない。

■回収状況：大学（体育学部） 313名（回収率96%）
短大・保健体育学科 12名（回収率100%）
短大・児童教育学科 37名（回収率86%）

■結果・考察：

設問1 あなたは本学を何で知りましたか。

- ・ 昨年同様に大学（体育学部）では「高校の先生」が最も多く（2022年171件）、次いで「先輩」（2022年106件）、「クラブ関係」（2022年94件）という順の結果であった。
- ・ 後述する設問3の結果と合わせて、高校の教員に対してどのように本学の広報を行っていくかが重要な課題である。
- ・ 「先輩」の影響が大きいため、在学生の大学生活に対する満足度を上げ、本学で得た経験を後輩や母校へ発信してもらえよう努めることが求められる。
- ・ 大学（体育学部）においては、「クラブ活動」を通じて本学を知る高校生が多い。指導者を通じたの関わりや高校の部活動との交流を積極的に行っていくことに効果があると言える。
- ・ 児童教育学科においては、「保護者」「友人」と答えた割合が多い。
- ・ 情報ツールを使ったものについては、外部の情報サイトや情報誌よりも、本学のホームページ

ジや資料請求によるものの方が圧倒的に多い。大学案内やホームページのコンテンツを充実させ、高校生が知りたいと思う情報が得られるようにするとともに、SNS等での積極的な発信が望まれる。

設問2 本学の受験を決めたのはいつごろですか。

- ・ 昨年同様に大半が高校3年生になってから決めており、特に大学（体育学部）では夏休み以降（夏休みを含む）に決めた割合が全体の半数に及ぶ。高校での進路指導の時期に即した広報や、適切な時期に他大学との差異を発信することが求められる。
- ・ 一方、全体の2割程が高校2年生までに本学を受験することを決めている（2022年37件）。本学を選ぶ明確な理由があると考えられるため、詳細な検討を要する。

設問3 本学を選んだ理由は何ですか。

- ・ 昨年同様に、小中高教員免許、幼稚園教諭免許、保育士資格の取得が本学選択の理由として多く挙げられている。これらの資格取得に対する本学の教育・支援体制の充実と、その効果的な広報が求められる。
- ・ 大学（体育学部）では、興味関心のあるクラブがある（2021年113件→2022年120件）という回答が増加していた。また短大においても同様の傾向がみられた。これらのことからクラブ活動の充実やその広報を積極的に行う必要があると言える。
- ・ 大学（体育学部）と児童教育学科においては、指定校であることも理由として挙げられている。指定校への十分な説明と周知を引き続き行うことが重要である。
- ・ 児童教育学科においては、「家族の勧め」が多い。設問1で述べたように、保護者を通じて本学を知ったという回答が多いこととあわせて、家族の意向が進路選択に影響していると思われる。
- ・ 大学（体育学部）においては、「高校の先生の勧め」と回答した割合が昨年と比較して減少している。高校生が本学を知る過程で高校教員が大きな役割を果たしていることが設問1で明らかになっているだけに、本学の特徴について、高校の先生方がどのように考えているのかを詳細に検討する必要がある。

設問4 あなたが本学を受験し、入学した方法を選択して下さい。

- ・ 昨年度同様、「学校推薦型選抜」、「総合型選抜Ⅰ期」が多いため、これを踏まえた広報等の対策が必要となる。

設問5～15. 入試関連について。

受験区分（入試の種類）と傾向

- ・ 昨年度同様、総合型選抜は、受験理由として試験内容（面接のみで学力試験がない）などが大きな要因と考えられる。
- ・ 昨年度同様、学校推薦型選抜は、受験理由として自分自身の長所（スポーツにおける競技成績や学業成績）などが大きな要因として考えられる。スポーツ推薦では、本学教員からのスカウト、指定校推薦では、面接のみで学力試験がないことも大きな要因である。今年度の入学生では保護者や高校教員からの勧めも上昇している点は注目すべきである。

- ・ 一般選抜は、受験理由として他大学との併願、学力に自信がある、スカラシップ制度など様々な理由に分かれる。解答数が少ないため、今後の情報集、蓄積が必要である。
- ・ 共通テスト利用選抜は、受験理由として他大学（国公立含む）との併願や書類のみの受験であることが大きな要因と考えられる。

試験時期と傾向

- ・ 全体的な傾向は、昨年度とほぼ同様と思われる。比較的早い時期に行われる総合型選抜Ⅰ期、推薦型選抜、総合型選抜Ⅱ期については、受験での試験内容（面接中心）や、教員・指導者・保護者などの周囲の人間の影響、そしてオープンキャンパス等の影響が見られやすい。
- ・ これに対して遅い時期に当たる一般選抜、共通テスト利用選抜、総合型選抜Ⅲ期については、他大学との併願（すべり止め）としての受験や、学力の高さ（筆記試験）に自信のある傾向が見受けられる。またスカラシップなどで受験を検討している入学生（受験生）がいる点は注意すべき点である。

Web 面接について

- ・ 昨年度に比べ、より肯定的な意見が増えた。
- ・ 本学の入試手順（案内や操作方法マニュアル）の改善の影響や、受験生および社会的な Web 面接への周知や理解が進んだ影響などが考えられる。新型コロナ対応として始まった Web 面接だが、今後の在り方（継続）についても議論が必要と思われる

設問 16, 17 : ポリシーについて。

- ・ 入学前に3つのポリシーを読んだことのある学生は、昨年度と比較し、今年度は若干増加している。引き続き、受験生が読みやすいような情報提示・発信が求められる。
- ・ 専門分野（体育・スポーツ/保育・幼児・児童教育）の実技能力と、それらに関心を持ち社会に貢献する力を備えていると捉えている学生が多い一方、物事を多面的・多角的に観察し、論理的に考察する力を備えていると捉えている学生は少ないため、これらの実態に即した教育・支援が必要といえる。

設問 18~22 : オープンキャンパスについて。

- ・ 高校3年生での参加が増加している。コロナ禍の影響もあり、早い時期に多くの大学に出向くというよりは、受験する可能性が高い大学に絞って参加している傾向が伺える。
- ・ 実施月が異なるため、単純に比較はできないが、夏休みの時期の参加（もしくは、印象深い）が多い傾向は変わらないが、今年度のアンケート結果では9月の参加（もしくは、印象深い）が増えている。
- ・ 昨年度の結果同様、オープンキャンパスの主な情報源はホームページであることから、SNSも含め、ホームページを見てもらうための広報活動とともに、より魅力的で充実したホームページの作成が求められる。
- ・ オープンキャンパスへの参加により、「(やや)進学したくなった」と感じた学生は、昨年度の結果同様、非常に多く、オープンキャンパスに足を運んでもらえるような働きかけを積極的に行うことは有効だと考えられる。
- ・ オープンキャンパスに参加した際の学生や教職員との関わりや、部活の体験・参加することがよい印象につながる傾向がみられる。そのため、その意義と成果を周知し、学生や教職員

が意欲的・積極的に関わられるような働きかけが必要といえる。

- ・ 1つを選択する設問のため、明言することはできないが、児童教育学科において全体会や入試相談を評価する割合が昨年度の結果と比較し、今年度の結果では大きく低下している。今年度はミニオープンキャンパスも実施するため、その効果も含め検討を要する。

設問 23～27：ホームページについて。

- ・ 昨年度の結果と比較すると、今年度は、ホームページと入学後のイメージとの違いが「ない」と感じている学生が増えている。引き続き、本学のイメージやコンセプト等について統一感のある発信ができるよう工夫が求められる。
- ・ 「学部・学科」「クラブ紹介」等の情報を知りたかった学生の割合が多い。わかりやすく、最新の情報を発信していくことがHPへのアクセスにつながると考えられる。

設問 28 入学後、本学で何を学びたいと思いますか。

- ・ 昨年同様に「授業を通して得る専門知識」、次いで「資格を取得する専門知識」が多い。ただし、他のどの項目もある程度の回答数があり、学生が様々な学びを期待し、力をつけたいと思っていることが窺える。こうした期待に応えるカリキュラムや課外活動等を提供するとともに、学生の学びの到達度についての客観的評価及び自己評価を継続的に行う必要がある。

設問 29 本学で取得したい資格は何ですか。

- ・ 昨年同様に教員免許（中高）、幼稚園教諭、保育士資格の取得を目指している学生が多い。
- ・ 他の資格については、各課が連携してその取得方法等を丁寧に説明し、継続的に支援していくことが求められる。

設問 30 卒業後の希望の進路を教えてください。

- ・ 大学は「学校教育」、保健体育学科は「体育関連」、児童教育学科は「幼稚園・保育所」を希望する割合が多い。これらの進路実現のための支援に力を入れることが求められる。一方で、全体の2割以上の学生が「まだ考えていない」と回答している。大学生活の中で自らの将来について模索し、新しい可能性を見出すことができるように、キャリア教育、キャリア支援を充実させることが必要である。

設問 31 あなたにとって、東京女子体育大学・東京女子体育短期大学の魅力は何ですか。

- ・ 2022年大学（体育学部）では、施設関係回答（101件）、専門を学ぶことができる回答（52件）、クラブ活動充実の回答（38件）等である。短大では、児童教育学科において施設関係回答（8件）、専門を学ぶことができる回答（8件）、クラブ活動充実の回答（8件）であり、保健体育学科において施設関係回答（3件）、専門を学ぶことができる回答（2件）、クラブ活動充実の回答（1件）であった。昨年同様、施設が良い、専門を学ぶことができるという回答結果を得た。

これらのことから本学（大学・短大）は、上記のような一般的な魅力増大と共に、独自の魅力開発を早急に行う必要があると考えられた。またそれらの魅力を社会、高校、学生へ発信、伝達もより必要であると言える。

広報委員会アンケート担当：鶴澤、田島、烏賀陽、志賀

2022年度 新入生アンケート結果

*以下は人数

*以下は大学・保体・児教の各総数に対する%

問	項目	大学(人)		短・保(人)		短・児(人)		大学 (%)		短・保 (%)		短・児 (%)	
		2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022
1	あなたは本学を何で知りましたか 複数回答あり												
	本学のホームページ	54	63	8	2	12	7	16.7	20.1	32.0	16.7	27.3	18.9
	資料請求	38	47	6	4	6	3	11.8	15.0	24.0	33.3	13.6	8.1
	高校の先生	179	171	5	6	16	15	55.4	54.6	20.0	50.0	36.4	40.5
	先輩	104	106	6	5	8	14	32.2	33.9	24.0	41.7	18.2	37.8
	友人	19	24	1	0	2	6	5.9	7.7	4.0	0.0	4.5	16.2
	進学情報サイト (スタディサプリ (リクルート))	12	6	3	1	4	3	3.7	1.9	12.0	8.3	9.1	8.1
	進学情報サイト (Benesseマナビジョン (進研アド))	6	5	0	0	3	1	1.9	1.6	0.0	0.0	6.8	2.7
	進学情報サイト (パスナビ (旺文社))	0	2	0	0	1	0	0.0	0.6	0.0	0.0	2.3	0.0
	進学情報サイト (進路ナビ (ライセンスアカデミー))	0	1	0	0	1	0	0.0	0.3	0.0	0.0	2.3	0.0
	クラブ活動	94	94	3	1	6	7	29.1	30.0	12.0	8.3	13.6	18.9
	保護者	39	26	5	1	9	10	12.1	8.3	20.0	8.3	20.5	27.0
	進学情報誌 (リクルート)	0	1	0	0	0	0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	進学情報誌 (進研アド)	0	1	0	0	0	0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	進学情報誌 (さんぽう)	0	2	0	0	0	0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	大学関係者	12	8	1	0	0	2	3.7	2.6	4.0	0.0	0.0	5.4
	進学説明会	12	7	1	1	0	0	3.7	2.2	4.0	8.3	0.0	0.0
	新聞	0	1	0	0	0	0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	高校の進路相談室等にあった資料やポスター	17	11	5	1	1	1	5.3	3.5	20.0	8.3	2.3	2.7
	駅等の大学の看板	2	1	0	0	0	0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
競技大会等のプログラム広告	9	6	0	1	0	0	2.8	1.9	0.0	8.3	0.0	0.0	
その他	8	11	3	1	1	0	2.5	3.5	12.0	8.3	2.3	0.0	
2	本学の受験を決めたのはいつごろですか。												
	中学生のとき	6	9	1	0	1	0	1.9	2.9	4.0	0.0	2.3	0.0
	高校1年生	13	11	0	1	1	1	4.0	3.5	0.0	8.3	2.3	2.7
	高校2年生	30	37	3	0	6	5	9.3	11.8	12.0	0.0	13.6	13.5
	高校3年生の夏休み前まで	112	94	12	7	14	18	34.7	30.0	48.0	58.3	31.8	48.6
	高校3年生の夏休み以降 (夏休みを含む)	160	161	9	4	21	13	49.5	51.4	36.0	33.3	47.7	35.1
	その他 (高校卒業後など)	2	1	0	0	1	0	0.6	0.3	0.0	0.0	2.3	0.0
3	本学を選んだ理由は何ですか 複数回答あり												
	建学の精神・大学の特色・校風が良い	53	45	4	1	3	2	16.4	14.4	16.0	8.3	6.8	5.4
	魅力ある教員がいる	23	22	1	0	0	1	7.1	7.0	4.0	0.0	0.0	2.7
	自身の興味・関心がある競技又はクラブがある	113	120	3	4	7	8	35.0	38.3	12.0	33.3	15.9	21.6
	高校の先生の勧め	151	113	7	5	9	13	46.7	36.1	28.0	41.7	20.5	35.1
	高校の先輩の勧め	31	30	1	0	3	6	9.6	9.6	4.0	0.0	6.8	16.2
	家族の勧め	34	25	5	1	11	8	10.5	8.0	20.0	8.3	25.0	21.6
	教員免許 (小学校、中学校、高等学校) が取得できる	198	186	12	8	7	8	61.3	59.4	48.0	66.7	15.9	21.6
	幼稚園教諭、保育士資格が取得できる	4	1	0	0	37	30	1.2	0.3	0.0	0.0	84.1	81.1
	就職率が高い (教員)	55	68	0	1	7	1	17.0	21.7	0.0	8.3	15.9	2.7
	就職率が高い (一般企業)	20	20	2	1	0	1	6.2	6.4	8.0	8.3	0.0	2.7
	本学からの教育実習生を見て	15	14	0	1	0	0	4.6	4.5	0.0	8.3	0.0	0.0
	施設・設備等が優れている	55	45	4	3	2	2	17.0	14.4	16.0	25.0	4.5	5.4
	自宅から通学できる	49	42	3	2	12	8	15.2	13.4	12.0	16.7	27.3	21.6
	オープンキャンパスや進学説明会に参加して魅力を感じた	76	58	8	4	8	8	23.5	18.5	32.0	33.3	18.2	21.6
学納金が安い	3	3	3	1	0	1	0.9	1.0	12.0	8.3	0.0	2.7	
寮がある	23	16	1	1	4	6	7.1	5.1	4.0	8.3	9.1	16.2	
指定校だった	91	81	10	1	17	8	28.2	25.9	40.0	8.3	38.6	21.6	
その他	5	7	1	1	0	0	1.5	2.2	4.0	8.3	0.0	0.0	
4	あなたが本学を受験し、入学した方法を選択して下さい												
	総合型選抜Ⅰ期	76	74	8	6	9	11	23.5	23.6	32.0	50.0	20.5	29.7
	総合型選抜Ⅱ期	21	13	2	0	3	0	6.5	4.2	8.0	0.0	6.8	0.0
	総合型選抜Ⅲ期	3	1	0	0	0	1	0.9	0.3	0.0	0.0	0.0	2.7
	学校推薦型選抜 (スポーツ)	55	62	1	0	2	7	17.0	19.8	4.0	0.0	4.5	18.9
	学校推薦型選抜 (指定校: 藤村含む)	150	144	12	5	26	17	46.4	46.0	48.0	41.7	59.1	45.9
	学校推薦型選抜 (公募)	6	6	1	0	3	0	1.9	1.9	4.0	0.0	6.8	0.0
	一般選抜	5	7	1	1	1	1	1.5	2.2	4.0	8.3	2.3	2.7
	共通テスト利用選抜Ⅰ期	7	5	0	0	0	0	2.2	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	共通テスト利用選抜Ⅱ期	0	1	0	0	0	0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0

2022年度 新入生アンケート結果

*以下は人数

*以下は大学・保体・児教の各総数に対する%

問	項目	大学(人)		短・保(人)		短・児(人)		大学 (%)		短・保 (%)		短・児 (%)	
		2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022
5	総合型選抜Ⅰ期で受験した理由を1つお答え下さい												
	学力試験がなく、受験しやすいと思ったため	15	18	4	2	1	1	4.6	5.8	16.0	16.7	2.3	2.7
	面接のみの試験で、自分に適していたため	20	21	1	2	4	3	6.2	6.7	4.0	16.7	9.1	8.1
	保護者や高校の先生などに勧められたため	32	21	0	1	1	5	9.9	6.7	0.0	8.3	2.3	13.5
	学校説明会やオープンキャンパスで、総合型選抜を勧められたため	4	8	0	1	1	1	1.2	2.6	0.0	8.3	2.3	2.7
	その他	5	6	3	0	2	1	1.5	1.9	12.0	0.0	4.5	2.7
6	総合型選抜Ⅱ期で受験した理由を1つお答え下さい。												
	学力試験がなく、受験しやすいと思ったため	3	2	0	0	1	0	0.9	0.6	0.0	0.0	2.3	0.0
	面接のみの試験で、自分に適していたため	8	5	1	0	1	0	2.5	1.6	4.0	0.0	2.3	0.0
	保護者や高校の先生などに勧められたため	7	5	0	0	0	0	2.2	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	学校説明会やオープンキャンパスで、総合型選抜を勧められたため	2	0	0	0	1	0	0.6	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0
	その他	1	1	1	0	0	0	0.3	0.3	4.0	0.0	0.0	0.0
7	総合型選抜Ⅲ期で受験した理由を1つお答え下さい。												
	学力試験がなく、受験しやすいと思ったため	2	0	0	0	0	0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	面接のみの試験で、自分に適していたため	0	0	0	0	0	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
	保護者や高校の先生などに勧められたため	1	0	0	0	0	0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学校説明会やオープンキャンパスで、総合型選抜を勧められたため	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	1	0	0	0	0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
8	学校推薦型選抜(スポーツ)で受験した理由を1つお答え下さい。												
	全国的な大会に出場するなどの競技実績を生かしたいため	24	17	0	0	2	3	7.4	5.4	0.0	0.0	4.5	8.1
	希望する運動部に確実に入れるため	8	7	0	0	0	2	2.5	2.2	0.0	0.0	0.0	5.4
	保護者や高校の部活動の先生に勧められたため	9	21	1	0	0	1	2.8	6.7	4.0	0.0	0.0	2.7
	大学の部活動の先生にスカウトされたため	14	17	0	0	0	1	4.3	5.4	0.0	0.0	0.0	2.7
	その他	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9	学校推薦型選抜(指定校:藤村含む)選抜で受験した理由を1つお答え下さい。												
	高校の学習成績の状況が良いことを生かしたいため	75	78	6	3	13	8	23.2	24.9	24.0	25.0	29.5	21.6
	面接のみで合否が決まるため	52	48	4	2	9	7	16.1	15.3	16.0	16.7	20.5	18.9
	本学の指定校推薦の希望者が他にいなかったため	12	15	1	0	3	1	3.7	4.8	4.0	0.0	6.8	2.7
	その他	11	3	1	0	1	1	3.4	1.0	4.0	0.0	2.3	2.7
10	学校推薦型選抜(公募)で受験した理由を1つお答え下さい。												
	高校の学習成績の状況の制限がなく出願できるため	3	4	0	0	3	0	0.9	1.3	0.0	0.0	6.8	0.0
	運動競技歴に自信があったため	2	1	0	0	0	0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	論文に自信があったため	1	0	0	0	0	0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	1	1	0	0	0	0.0	0.3	4.0	0.0	0.0	0.0
11	一般選抜Ⅰ期で受験した理由を1つお答え下さい。												
	本学を第一志望としていたため	0	1	0	0	1	1	0.0	0.3	0.0	0.0	2.3	2.7
	学力(筆記試験)に自信があったため	1	1	0	0	0	0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	スカラシップ(奨学金)を希望していたため	1	1	0	0	0	0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	他大学と併願していたため	3	3	0	0	0	0	0.9	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	1	1	1	0	0	0.0	0.3	4.0	8.3	0.0	0.0
12	一般選抜Ⅱ期で受験した理由を1つお答え下さい。												
	本学を第一志望としていたため		0						0.0				
	他大学入試(国公立含む)のために共通テストを受験していたため		0						0.0				
	個別試験がない(書類出願のみ)のため		0						0.0				
	受験料が安い		0						0.0				
	スカラシップ(奨学金)を希望していたため		0						0.0				
その他		0						0.0					

2022年度 新入生アンケート結果

*以下は人数

*以下は大学・保体・児教の各総数に対する%

問	項目	大学(人)		短・保(人)		短・児(人)		大学(%)		短・保(%)		短・児(%)		
		2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	
13	共通テスト利用選抜Ⅰ期で受験した理由を1つお答え下さい。													
	本学を第一志望としていたため	0	0	0		0		0.0	0.0	0.0		0.0		
	他大学入試(国公立含む)のために共通テストを受験していたため	4	4	0		0		1.2	1.3	0.0		0.0		
	個別試験がない(書類出願のみ)のため	2	1	0		0		0.6	0.3	0.0		0.0		
	受験料が安い	0	0	0		0		0.0	0.0	0.0		0.0		
	スカラシップ(奨学金)を希望していたため	0	0	0		0		0.0	0.0	0.0		0.0		
その他	1	0	0		0		0.3	0.0	0.0		0.0			
14	共通テスト利用選抜Ⅱ期で受験した理由を1つお答え下さい。													
	本学を第一志望としていたため	0	0	0		0		0	0.0	0		0		
	他大学入試(国公立含む)のために共通テストを受験していたため	0	1	0		0		0	0.3	0		0		
	個別試験がない(書類出願のみ)のため	0	0	0		0		0	0.0	0		0		
	受験料が安い	0	0	0		0		0	0.0	0		0		
	スカラシップ(奨学金)を希望していたため	0	0	0		0		0	0.0	0		0		
その他	0	0	0		0		0	0.0	0		0			
15	Web面接を受けた方に伺います。Web面接の印象をお答え下さい。													
	取り組みやすかった	143	195	6	5	22	22	44.3	62.3	24.0	41.7	50.0	59.5	
	やや取り組みやすかった	93	74	11	4	13	7	28.8	23.6	44.0	33.3	29.5	18.9	
	どちらともいえない	46	23	2	2	6	4	14.2	7.3	8.0	16.7	13.6	10.8	
	やや取り組みにくかった	25	7	3	0	3	2	7.7	2.2	12.0	0.0	6.8	5.4	
	取り組みにくかった	4	1	2	0	0	1	1.2	0.3	8.0	0.0	0.0	2.7	
16	入学前に本学の3つのポリシー(ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー)をHPまたは、大学案内等で読んだことがありますか。													
	ある	269	278	21	11	38	33	83.3	88.8	84.0	91.7	86.4	89.2	
	ない	54	35	4	1	6	4	16.7	11.2	16.0	8.3	13.6	10.8	
17	あなたは、どの能力を持って受験したと思いますか。複数回答あり	大学(人)	大学(人)					大学(%)	大学(%)					
	高等学校での履修内容を理解し高等学校卒業相当の知識力	87	62					26.9	19.8					
	体育・スポーツに関して、修学に必要な実技能力	206	176					63.8	56.2					
	物事を多面的かつ多角的に観察し、論理的に考察する力	43	33					13.3	10.5					
	自分の考えをまとめる的確に表現する力	56	47					17.3	15.0					
	体育・スポーツに関わる諸問題に深い関心を持ち、社会に貢献する力	178	140					55.1	44.7					
	多様な人々とのコミュニケーションを図り相互理解に努めようとする力	133	104					41.2	33.2					
	あなたは、どの能力を持って受験したと思いますか。複数回答あり			短・保(人)	短・保(人)					短・保(%)	短・保(%)			
	高等学校での履修内容を理解し高等学校卒業相当の知識力			8	1					32.0	8.3			
	保健体育に関して、修学に必要な実技能力			12	5					48.0	41.7			
	物事を多面的かつ多角的に観察し、論理的に考察する力			4	1					16.0	8.3			
	自分の考えをまとめる的確に表現する力			7	2					28.0	16.7			
	保健体育およびスポーツに関わる諸問題に深い関心を持ち、社会に貢献する力			15	7					60.0	58.3			
	多様な人々とのコミュニケーションを図り相互理解に努めようとする力			7	2					28.0	16.7			
あなたは、どの能力を持って受験したと思いますか。複数回答あり					短・児(人)	短・児(人)					短・児(%)	短・児(%)		
高等学校での履修内容を理解し高等学校卒業相当の知識力					8	8					18.2	21.6		
音楽、図画工作、体育に関して、修学に必要な実技能力					5	11					11.4	29.7		
物事を多面的かつ多角的に観察し、論理的に考察する力					3	2					6.8	5.4		
自分の考えをまとめる的確に表現する力					9	7					20.5	18.9		
"スポーツを愛し、子どもを愛せる人"で、保育・幼児教育および児童教育に関わる諸問題に深い関心を持ち、社会に貢献する力					31	27					70.5	73.0		
多様な人々とのコミュニケーションを図り相互理解に努めようとする力					10	8					22.7	21.6		
18	あなたは本学を受験にあたり、本学のオープンキャンパスに参加しましたか。													
	1年の時に参加	10	6	0	0	0	2	3.1	1.9	0.0	0.0	0.0	5.4	
	2年の時に参加	45	24	6	0	5	4	13.9	7.7	24.0	0.0	11.4	10.8	
	3年の時に参加	166	188	13	9	27	19	51.4	60.1	52.0	75.0	61.4	51.4	
	参加していない	102	95	6	3	12	12	31.6	30.4	24.0	25.0	27.3	32.4	

2022年度 新入生アンケート結果

*以下は人数

*以下は大学・保体・児教の各総数に対する%

問	項目	大学(人)		短・保(人)		短・児(人)		大学 (%)		短・保 (%)		短・児 (%)	
		2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022
19	いつ開催されたオープンキャンパスに参加しましたか。複数回参加した人は、一番印象に残っている回を選んで下さい。												
	3月	4	11	1	0	1	2	1.2	3.5	4.0	0.0	2.3	5.4
	5月 (6月 (R3))	34	15	2	0	11	0	10.5	4.8	8.0	0.0	25.0	0.0
	6月 (7月 (R3))	42	22	6	1	4	5	13.0	7.0	24.0	8.3	9.1	13.5
	7月 (8月 (R3))	56	84	7	3	9	10	17.3	26.8	28.0	25.0	20.5	27.0
	9月	50	66	2	4	7	5	15.5	21.1	8.0	33.3	15.9	13.5
	11月	35	20	1	1	1	3	10.8	6.4	4.0	8.3	2.3	8.1
20	オープンキャンパスの情報は何かから知りましたか。1つ選んで下さい。												
	本学のホームページ	155	138	15	5	23	17	48.0	44.1	60.0	41.7	52.3	45.9
	資料請求	17	25	3	2	1	1	5.3	8.0	12.0	16.7	2.3	2.7
	高校の先生	23	20	0	1	6	1	7.1	6.4	0.0	8.3	13.6	2.7
	先輩	4	7	0	0	0	3	1.2	2.2	0.0	0.0	0.0	8.1
	友人	7	7	0	0	0	2	2.2	2.2	0.0	0.0	0.0	5.4
	進学情報サイト	2	1	0	0	0	0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	クラブ活動	6	4	0	0	1	0	1.9	1.3	0.0	0.0	2.3	0.0
	保護者	5	12	1	0	2	1	1.5	3.8	4.0	0.0	4.5	2.7
	進学雑誌	0	0	0	1	0	0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0
	大学関係者	2	1	0	0	0	0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	進学説明会	0	2	0	0	0	0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	新聞	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	1	0	0	0	0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
21	オープンキャンパスに参加したことで、本学に進学したくなりましたか。												
	進学しなくなった	139	158	10	4	24	20	43.0	50.5	40.0	33.3	54.5	54.1
	やや進学しなくなった	62	43	7	5	7	3	19.2	13.7	28.0	41.7	15.9	8.1
	どちらともいえない	19	11	2	0	2	2	5.9	3.5	8.0	0.0	4.5	5.4
	進学しなくなった	0	4	0	0	0	0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
22	本学のオープンキャンパスに参加して、感じたことを1つ選んで下さい。												
	全体会の入試方法の説明が理解しやすかった	22	25	2	1	8	3	6.8	8.0	8.0	8.3	18.2	8.1
	入試の個別相談が良かった	20	19	7	2	6	1	6.2	6.1	28.0	16.7	13.6	2.7
	教員や学生が親切だった	72	51	4	1	6	10	22.3	16.3	16.0	8.3	13.6	27.0
	入試以外の個別相談が良かった	2	1	1	0	1	1	0.6	0.3	4.0	0.0	2.3	2.7
	学内の施設見学が良かった	21	21	1	3	2	1	6.5	6.7	4.0	25.0	4.5	2.7
	部活動の体験や見学が良かった	16	41	1	1	3	1	5.0	13.1	4.0	8.3	6.8	2.7
	キャンパスグッズ (Tシャツ・トートバッグ・ペンなど) がもらえて良かった	14	6	1	1	0	1	4.3	1.9	4.0	8.3	0.0	2.7
	本学運動部の実演 (新体操・ダンス等) が良かった	6	5	0	0	0	0	1.9	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	明るい学校だと思った	46	49	2	0	7	7	14.2	15.7	8.0	0.0	15.9	18.9
その他	2	0	0	0	0	0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
23	入学前、本学のホームページ(以下HP)を初めて見たのはいつですか。												
	中学生のころ	13	14	1	0	3	1	4.0	4.5	4.0	0.0	6.8	2.7
	高校1年生のころ	31	31	3	0	2	4	9.6	9.9	12.0	0.0	4.5	10.8
	高校2年生のころ	69	70	4	2	3	12	21.4	22.4	16.0	16.7	6.8	32.4
	高校3年生のころ	177	178	16	9	31	17	54.8	56.9	64.0	75.0	70.5	45.9
	おぼえていない	26	20	1	1	5	3	8.0	6.4	4.0	8.3	11.4	8.1
	見たことがなかった	7	0	0	0	0	0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
24	HPと入学後のイメージに違いがありましたか。												
	かなりある	9	4	0	0	0	0	2.8	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	ややある	51	30	11	2	8	4	15.8	9.6	44.0	16.7	18.2	10.8
	どちらともいえない	112	95	6	4	22	16	34.7	30.4	24.0	33.3	50.0	43.2
	ややない	62	65	5	2	3	6	19.2	20.8	20.0	16.7	6.8	16.2
	ない	82	119	3	4	11	11	25.4	38.0	12.0	33.3	25.0	29.7

2022年度 新入生アンケート結果

*以下は人数

*以下は大学・保体・児教の各総数に対する%

問	項目	大学(人)		短・保(人)		短・児(人)		大学 (%)		短・保 (%)		短・児 (%)	
		2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022
25	HPで自分の興味のある情報をわかりやすく調べることができましたか。												
	はい	291	291	24	11	42	36	90.1	93.0	96.0	91.7	95.5	97.3
	いいえ	25	22	1	1	2	1	7.7	7.0	4.0	8.3	4.5	2.7
26	「はい」と答えた方にお聞きします。あなたの知りたかった情報は何ですか。												
	学部・学科	93	95	6	5	15	16	28.8	30.4	24.0	41.7	34.1	43.2
	クラブ紹介	82	115	4	1	6	4	25.4	36.7	16.0	8.3	13.6	10.8
	交通・アクセス	3	3	0	0	1	1	0.9	1.0	0.0	0.0	2.3	2.7
	入試・入学	41	27	3	0	4	4	12.7	8.6	12.0	0.0	9.1	10.8
	オープンキャンパス・説明会	9	6	1	1	2	1	2.8	1.9	4.0	8.3	4.5	2.7
	就職	11	12	2	1	1	3	3.4	3.8	8.0	8.3	2.3	8.1
	資格	44	27	7	2	11	4	13.6	8.6	28.0	16.7	25.0	10.8
	ふじ寮	7	6	1	1	1	3	2.2	1.9	4.0	8.3	2.3	8.1
	その他	1	0	0	0	1	0	0.3	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0
27	「いいえ」と答えた方にお聞きします。あなたの知りたかった情報は何ですか。												
	学部・学科	6	5	0	0	1	0	1.9	1.6	0.0	0.0	2.3	0.0
	クラブ紹介	10	6	0	0	0	0	3.1	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	交通・アクセス	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	入試・入学	3	1	0	0	0	0	0.9	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	オープンキャンパス・説明会	0	2	0	0	0	0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	就職	0	1	1	1	0	1	0.0	0.3	4.0	8.3	0.0	2.7
	資格	4	3	0	0	1	0	1.2	1.0	0.0	0.0	2.3	0.0
	ふじ寮	2	3	0	0	0	0	0.6	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	1	0	0	0	0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
28	入学後、本学で何を学びたいと思いますか。 複数回答あり												
	授業を通して得る専門知識	209	211	16	9	28	19	64.7	67.4	64.0	75.0	63.6	51.4
	クラブ活動等を通して得る専門知識	134	146	6	4	2	7	41.5	46.6	24.0	33.3	4.5	18.9
	授業を通して得る専門技術	155	151	11	3	12	17	48.0	48.2	44.0	25.0	27.3	45.9
	資格を取得する専門知識	173	165	19	8	32	22	53.6	52.7	76.0	66.7	72.7	59.5
	コミュニケーション能力	138	107	12	3	14	11	42.7	34.2	48.0	25.0	31.8	29.7
	先生、先輩、後輩といった世代を超えた人間関係	70	61	3	4	1	4	21.7	19.5	12.0	33.3	2.3	10.8
	クラブ活動での実績等	89	81	2	2	2	5	27.6	25.9	8.0	16.7	4.5	13.5
その他	0	0	0	0	0	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	
29	本学で取得したい資格は何ですか。 複数回答あり												
	高等学校教諭一種免許状	249	223	0		0		77.1	71.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	中学校教諭一種免許状	180	162	0	12	0		55.7	51.8	0.0	100.0	0.0	0.0
	小学校教諭二種免許状	44	24	0		6	6	13.6	7.7	0.0	0.0	13.6	16.2
	幼稚園教諭二種免許状	11	7	0		45	29	3.4	2.2	0.0	0.0	102.3	78.4
	スポーツ指導基礎資格(コーチングアシスタント)	95	89	9	6	4	4	29.4	28.4	36.0	50.0	9.1	#REF!
	フィットネス資格(スポーツプログラマー)	34	45	9	4	0	0	10.5	14.4	36.0	33.3	0.0	10.8
	フィットネス資格(ジュニアスポーツ指導員)	35	42	12	1	11	1	10.8	13.4	48.0	8.3	25.0	0.0
	健康運動実践指導者	44	36	10	2	0	0	13.6	11.5	40.0	16.7	0.0	2.7
	健康運動指導士	51	48	0		0	0	15.8	15.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	障がい者スポーツ指導員(初級)	39	26	0	1	7	2	12.1	8.3	0.0	8.3	15.9	5.4
	中学校教諭二種免許状	0		15		0		0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0
	障がい者スポーツ指導員(初級)	0		8		0		0.0	0.0	32.0	0.0	0.0	0.0
保育士資格	0		0		39	30	0.0	0.0	0.0	0.0	88.6	81.1	

2022年度 新入生アンケート結果

*以下は人数

*以下は大学・保体・児教の各総数に対する%

問	項目	大学(人)		短・保(人)		短・児(人)		大学(%)		短・保(%)		短・児(%)	
		2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022
30	卒業後の希望の進路を教えてください。												
	学校教育	170	149	0		1	0	52.6	47.6	0.0	0.0	2.3	0.0
	保育所(園)	1	1	0		14	10	0.3	0.3	0.0	0.0	31.8	27.0
	体育関連(体育施設、体育指導、選手等)	45	41	13	5	2	0	13.9	13.1	52.0	41.7	4.5	0.0
	一般企業	21	20	2	1	1	3	6.5	6.4	8.0	8.3	2.3	8.1
	医療機関、福祉施設、児童福祉関連	5	3	0		1	1	1.5	1.0	0.0	0.0	2.3	2.7
	官公庁(警察、消防等含む)	12	12	2	2	0	0	3.7	3.8	8.0	16.7	0.0	0.0
	進学	2	0	0	0	0	0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	大学へ編入	0		2	0	2	4	0.0	0.0	8.0	0.0	4.5	10.8
	まだ考えていない	61	81	5	4	11	9	18.9	25.9	20.0	33.3	25.0	24.3
	幼稚園、認定こども園	0		0		11	9	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	24.3
	その他	6	6	1	0	1	1	1.9	1.9	4.0	0.0	2.3	2.7

31 あなたにとって、東京女子体育大学・東京女子短期大学の魅力は何ですか。

別紙参照

主だった回答は以下

元気が良い・明るい
資格が取得できる(学校関係)
専門について学ぶことができる
施設が整っている
部活動が盛ん スポーツに熱心
女性だけで学ぶことができる

*わからないと回答した学生は1名

2022年度 新入生アンケート項目31まとめ (大学)

「あなたにとって、東京女子体育大学・東京女子体育短期大学の魅力は何ですか。」

人数	No.	施設・環境が良い (回答101)
1	1	先生との距離がちかい
2	2	学生同士で高めてあっているところ
3	6	スポーツを通して人として成長できるところ
4	7	施設が綺麗
5	8	綺麗
6	9	施設が整ってる
7	12	施設の充実
8	13	とても過ごしやすい雰囲気
9	16	設備がいい
10	20	寮がある
11	24	設備の良さ
12	32	とても良い
13	33	教員を目指す生徒が多くみんなが同じ目標に向かい頑張れるところ
14	35	運動がたくさんできる
15	38	学生と先生の距離の近さ
16	39	体育を本格的に学べる良い環境があること
17	41	施設
18	51	かっこいい
19	52	いい雰囲気
20	53	先生との距離が近いところ
21	57	手厚い指導
22	58	体育館が沢山ある
23	59	一人一人が自立していて品のある方が多い
24	62	みんながスポーツを通して交流できるところ
25	64	先生や先輩方との距離が近い!
26	65	お互いが切磋琢磨しながら活動できる
27	68	施設の充実度
28	73	環境
29	74	設備、学校の雰囲気
30	75	色々な施設が揃っていること
31	78	みんながスポーツに熱心
32	86	一人一人の距離が近い
33	89	施設が充実しているところ。
34	92	環境が整ってる
35	96	先生と生徒の距離が近くて楽しそうなところに魅力を感じた。
36	97	体育大学ならではの施設や設備
37	98	みんなが学べるいいところ
38	99	施設が充実してる
39	100	施設がきれい
40	103	一人一人が自立している
41	112	自分の特技をいかせること
42	114	施設の凄さ
43	115	みんな親切で体育育成の環境が整ってる
44	116	先生達が優しく生徒と距離が近いと思いました。東京女子体育大学なら楽しく授業が受けられそうです。
45	119	スポーツが邪魔されず真剣に取り組むことができる
46	121	施設が充実しているところ。
47	129	なんか良さそう
48	133	周りの仲間と同じ夢に向かって進めるところです。
49	135	充実した学生生活が送れるところ
50	142	健康な生活がおくれるよう食事や施設が充実している
51	144	のびのびとした空間で学習ができる
52	145	全体的にほかの体育大学より良かった。雰囲気が特に居心地が良いと感じたり
53	146	みんなが同じ目標に向かって全力で頑張るところ
54	149	設備が整っている
55	152	同じ目標を持った仲間と切磋琢磨し合えること。
56	154	施設がきれい。対面授業。
57	155	施設が良い
58	160	いい環境で学べる
59	166	環境が充実してる
60	171	先生と生徒の距離が近そうだった
61	172	施設が整っている
62	175	スポーツを通して人間関係を築ける
63	176	切磋琢磨できる
64	178	施設が素晴らしい
65	184	夢に向かって日々頑張る生徒さんがいっぱいいること
66	185	歴史やすごい選手がいる
67	190	体育館が沢山あることです。
68	198	設備がいい
69	199	設備も綺麗で先輩の対応がすごく良かった
70	205	学生同士仲がいい
71	209	施設の良さや教員の良さ
72	210	みんなスポーツしてる
73	215	新体操の体育館があること
74	217	仲がとても良い
75	222	体育大だから自分の好きな競技をのびのびできる。

76	225	広い
77	228	苦手な競技も受けやすいほど雰囲気がいい。
78	231	多くの体育施設と技術がある
79	235	先生と学生の距離が近いこと
80	243	チャレンジできる環境
81	250	スポーツの接点がある
82	251	人間関係が深みあえるところ 1人の人間として成長できるところ
83	258	個性が溢れている。
84	259	幅広い人間関係
85	260	自分のしたい事の環境が整っているところ。
86	261	運動できる！
87	262	とても綺麗
88	265	充実した施設の中で学ぶことができる
89	273	のびのびと学習できるところ
90	276	充実した施設
91	277	同じように体育に関心がある人が集まっているため、自分に良い影響がある
92	282	施設や体育館などが充実していることです。色々なスポーツを教えることです。指導論などは深く取り組んでいることです。
93	288	同じ世代の同じ女子のアスリートから身近に沢山の刺激を受け、自分の夢に繋がること
94	290	成長できるような感じ
95	301	自分らしくいられる
96	303	勉強も部活動も両立が出来ているところ。
97	304	・競技に合わせた運動施設が整っている・資格を取れる・基礎理論、基礎実技を学べる
98	305	自分が求めるものが全て揃っている
99	308	自分がやりたいことを存分にやれるところ。自分が決めた夢を叶えられるところ。
100	311	施設がたくさんありしっかりと勉学にも部活動にも励めるところです。
101	313	部活動にも励みながら、勉学をできる。お互いに同じスポーツをやる仲間と助け合いながら、授業が行える。

人数	No.	専門性・専門知識関係 (回答52)
1	4	専門的に学べる
2	5	体育関係の勉強ができる
3	10	スポーツにおいて幅広く学べる
4	17	体育ができる
5	27	体育の専門的な知識を学べる
6	28	スポーツに取り組んでいる
7	29	たくさんの技能や知識を身につけられるところ
8	30	体育を専門的に学べる
9	43	体育大学
10	44	体育の専門的な知識が学べる
11	50	体育を専門としている
12	54	いろんな種類のスポーツの授業
13	60	専門的な知識を幅広く学ぶことができる
14	67	スポーツにしっかり取り組める
15	76	スポーツの基礎から学べる 新体操に魅力があります。
16	77	体育に関する専門的な知識を学べる
17	80	女子大で体育を専門に学べる
18	84	スポーツを学べる
19	87	体育に関して専門的に学べる点 教員試験に対して力を入れている点 明るく活発そうな点
20	101	実技の授業の内容が充実している
21	104	専門知識を学びながら競技を続ける
22	109	スポーツに関する専門的な知識を学ぶことができる
23	111	運動能力を高めることの出来る場所
24	113	学生が明るく活発なところやスポーツに特化して専門性を高められるところ。
25	117	専門的なことを学べて部活動でも高い技術を身につけられること
26	120	3年次からの専攻別カリキュラム
27	123	知識が増える
28	138	専門知識を学ぶことができる
29	157	体育に熱を注いでいる
30	163	体育について深く学べる
31	165	専門的な事を詳しく学べる
32	168	スポーツ
33	169	体育における専門的な知識や技術を身につけることができる
34	181	唯一無二の体育学校
35	183	体育の専門的なことが学べる
36	188	体育について専門的に学べる
37	194	体育を専門的に学べる所
38	195	自分の好きな体育を思う存分できるところ。
39	197	スポーツについて実際に動きながら色々なことを学べる
40	204	多くの知識が身につけられる。
41	208	体育を専門で学べる
42	211	カリキュラムがいいところ
43	212	専門的な事を深く学ぶことができるため
44	226	好きなことを勉強できる
45	229	体育について学びやすい所
46	239	クラブ活動に力を入れているところや体育を本格的に学べる所が魅力だと思います。
47	240	スポーツに特化してる学校
48	244	3年次からコース選択
49	284	皆さん明るくて実技に力を入れているところです。
50	286	スポーツなどについて専門的に学べる
51	294	専門的なことを学ぶことができる。
52	298	専門的な知識を学べる

人数	No.	部活関係 (回答38)
1	21	クラブ活動が充実している
2	36	部活動が盛ん、学生が明るい
3	37	部活
4	48	クラブ活動
5	70	部活動がしっかりしている
6	71	運動の成績が素晴らしい
7	79	クラブ活動が盛ん
8	88	部活に熱心に取り組んでいる。
9	108	クラブ活動
10	131	新体操部の演技に魅力を感じた
11	141	スポーツが盛んであること
12	143	部活動に真剣に取り組んでいる点
13	150	クラブ活動に力を入れている
14	156	新体操競技部に入学します。素晴らしい先生方、大会ですごいな~と思っていた先輩方と練習できること、発表会の団結を見て、自分もたくさんの人を魅了できる選手になりたいと思わせてくれたことです。
15	158	クラブ活動に力を入れているところ
16	164	クラブ活動
17	179	スポーツがどの部活も強い。
18	189	明るくて部活動が活発なところ
19	191	クラブ活動が盛ん
20	193	部活動
21	232	部活動に専念できること 同じ志を持って学べるところ
22	233	競技に打ち込める
23	237	部活動
24	242	部活動が盛ん
25	253	全国から色々な種目の選手が集まってくる
26	254	体育大学ということもあり、部活動が盛んな所
27	266	クラブ活動が盛ん
28	267	先生と学生の距離が近く、サポートがしっかりしている クラブ活動が盛ん
29	274	部活動が強いところ
30	287	部活が強い
31	252	自分の好きなことを学べる場所
32	270	実践的な授業が多い
33	278	スポーツが盛んなこと
34	279	クラブ活動も勉強も充実しているところ。
35	293	体を動かす授業が他の学校よりも多い
36	295	スポーツが強い
37	306	スポーツが盛んなところだと思います。
38	312	部活動での先輩後輩関係なく仲が良いところ。

人数	No.	明るい、楽しい(回答37)
1	14	学生が明るい
2	25	明るいところ
3	47	明るくて礼儀のある学校
4	49	学生が明るい
5	63	明るい
6	72	みんなが明るく元気で笑顔なところが素敵！！
7	90	明るくとても雰囲気が良い
8	93	明るい所
9	107	明るくて過ごしやすい雰囲気である
10	127	明るいところ 親切なところ
11	130	明るい大学だと思います。
12	132	明るい
13	136	学びに対して取り組む姿勢が素晴らしいと感じる。先輩方を見ていると、先生方との距離感も近く、とても楽しそうだった。
14	139	楽しい
15	147	楽しいところ
16	153	学生が明るい
17	162	明るくて楽しい大学だと思いました！！ これからが楽しみです！
18	167	明るい楽しそう
19	182	明るい
20	196	雰囲気が明るく自分の力を発揮できると思いました。
21	201	明るく親しみやすい仲間がたくさんいるところ
22	202	明るいところ
23	203	明るく運動に前向きに取り組む人が多い学校
24	206	明るい
25	207	学生の方々が明るいところ。
26	213	明るい校風
27	214	明るい学校
28	218	明るいところ
29	219	学生のみなさんや先生がとても明るいところ。
30	223	明るくていいところ
31	234	明るい
32	245	明るい
33	247	楽しそう
34	257	楽しく学べそう
35	271	明るい
36	275	明るいところ
37	285	明るい

人数	No.	資格・免許関係 (回答26)
1	19	就職率もよく、資格取得も充実していること。
2	23	教師の免許がとれる
3	26	高校教師資格が取れる
4	34	教員免許が取れるし、一般企業にもいけること
5	42	教員免許が取れること
6	45	体育教師を目指せる
7	55	資格取れる
8	61	教員免許取得できる 部活動
9	66	教員になるための対策が手厚いこと。
10	69	実技を沢山しながらも資格が取れるところ
11	91	資格が取れること
12	95	体育教師になるためのものが充実している。
13	102	資格取得
14	105	スポーツに関することを多く学べ、また多くの資格をとることが出来る。部活動の環境も良い
15	106	沢山の資格が取得できるということです。
16	110	たくさん資格が取れるところ
17	128	色々な資格がとれる
18	170	教員免許が取れる
19	173	免許取得率高め
20	187	教員免許がとりやすい
21	192	資格を取得できること
22	224	活躍している部活がいくつかある 沢山の資格を取得出来る
23	241	資格の取りやすさ
24	249	教員免許の取得のしやすさ！
25	280	部活動と教員免許取得の両立が出来る。
26	296	資格が取得できる

人数	No.	女子大 (回答20)
1	15	女子だけで真剣にスポーツできる
2	22	女子体育大で運動能力の優れた生徒との学習
3	81	女性が活躍できる
4	94	女子体育教育者の育成が手厚い
5	118	礼儀正しい女子体育指導者の育成に特化しているところ
6	125	女子大で就職が手厚いところ
7	126	女子だけの学校な事と施設がとてもきれいなところ
8	134	女性でも社会で強く生きられるように成長する大学
9	137	女子大の為、周りの男子に埋もれることなく自分の能力を発揮できる事。
10	140	強い女性や目標がすごい
11	161	女子校という事で深い部分まで学べ、興味関心について深く学べる事。
12	216	女子大ならではの交友関係を築ける点と体育女子ということもあり、社交的な人が多い点
13	256	女性としての学びを深められる
14	263	女子大学ならではの女子選手に特化した指導が受けられるところです。
15	268	女子しかいないから。
16	269	女子しかいないから
17	292	女子しかいない
18	299	女子の体育大学であり、クラブ活動が非常に盛んであること。
19	300	女子大であり楽しく運動することができるところだと感じる魅力
20	307	女子大で、スポーツに特化している。

人数	No.	優しい、親切 (回答14)
1	124	先輩方が親切にしてくださいとところです。
2	148	みんな親切
3	151	先生が丁寧で生徒との距離が近いこと
4	159	先生方、先輩方が明るく挨拶してくれたりお話ししてくれるところがすごくいいと思いました。
5	174	先生方や生徒がとても親切
6	177	みんないい人！
7	180	オープンキャンパスに来た時生徒さんがしっかり挨拶してくれて気持ちがよかった
8	186	先輩方や教諭が優しく、とても楽しい大学
9	200	受験がギリギリだったこともあり、とても焦っていた私に貴学の先生や先輩がとても頼りになった。暖かい大学だと思った。
10	220	学生に思いやりがある
11	227	親切な人が多い、明るい
12	248	分かりやすく熱心に先生方や先輩方が指導してくれる所が魅力と感じました。
13	291	先生たちのサポートがすごい
14	302	学生と教員が親切

人数	No.	元気関係 (回答10)
1	56	元気がある
2	18	生徒が活き活きしている
3	82	元気がある
4	122	元気がある
5	238	元気で明るい。
6	246	元気で明るいところ
7	255	多くの生徒が元気がある！
8	264	元気がある所
9	289	礼儀正しく、活気のある学校。
10	310	みんな活発

とよぴー (回答5)

1	3	とよぴーがいること!!!
2	11	とよぴーが可愛いところ
3	221	とよぴーがかわいかった
4	272	とらびー
5	281	とよぴー

その他 (回答5)

1	83	オープンキャンパスの良さ
2	85	体育大学の中で学費が安い
3	283	東女体出身の先生が皆最高に楽しい授業をするから
4	297	歴史と伝統があるところ
5	309	歴史のある学校

就職 (回答4)

1	31	就職率が高い
2	46	就職サポート
3	230	学生が明るくて活気があるところ 就職率が高いところ
4	236	就職率がとても高い!

・・・2022年度 新たに回答ができた項目

計312回答 (40が無記入)

2022年度 新入生アンケート項目28まとめ (保健体育学科)

「あなたにとって、東京女子体育大学・東京女子体育短期大学の魅力は何ですか。」

人数	No.	施設関係・環境が良い (回答3)
1	1	体育会系でみんな真面目に取り組んでるところ
2	3	施設が整ってて部活動が盛んな所です
3	4	施設が整っている

人数	No.	明るい、楽しい (回答3)
1	2	楽しい
2	7	たのしち
3	10	明るい

人数	No.	専門性・専門知識関係 (回答2)
1	6	専門知識を学ぶのに適した充実した施設や教職員、在学生の態度がとても良く入学初日も緊張することはあったけど楽しく入学することが出来ました。
2	9	スポーツについてより深く学べる

人数	No.	資格・免許関係 (回答2)
1	5	様々な体育大学ならではの資格の取得ができるところ。
2	12	教員免許が取れるところ

人数	No.	優しい、親切 (回答1)
1	8	部活動が充実している

人数	No.	部活関係 (回答1)
1	11	ボランティアや部活動に真剣に取り組んでいる

計12回答

2022年度 新入生アンケート項目28まとめ (児童教育学科)

「あなたにとって、東京女子体育大学・東京女子体育短期大学の魅力は何ですか。」

人数	No.	資格・免許関係 (回答8)
1	3	複数の免許状が取得可能な点。
2	13	2年で資格が取得できること
3	17	ほかの学校とは違って保育も学べるし色々な資格が取得できる
4	21	2年で教員免許を所得できる
5	22	就職率がたかく、卒業後保育と幼稚園の免許が取得できること。
6	26	資格がとれる
7	32	幼稚園の免許と保育士の免許どちらも取れる
8	34	資格が取れる

人数	No.	施設関係・環境が良い (回答8)
1	1	伸び伸びと学ぶことが出来ること
2	2	体育が好きな人はいいと思う
3	10	体育を通してたくさんのことを学べる
4	12	一人一人が自立してる感じ
5	27	設備が整っていて明るいところ。
6	30	みんなが同じくらい運動ができるから話が合う
7	33	児童教育学科でも体育大学ならではの授業が受けられるところ
8	36	何事にも全力でできるところ

人数	No.	専門性・専門知識関係 (回答8)
1	4	創作オペレッタがあること
2	11	学校医がいること スポーツに関して専門的な知識が得られるということ
3	14	体育と保育が学べること
4	23	保育も体育も両方学べるところです
5	24	体育と保育の両方を学べるところ
6	28	スポーツを通していろいろな能力がつけられるところ。
7	29	スポーツに関して
8	35	創作オペレッタです

人数	No.	明るい、楽しい (回答4)
1	9	明るい
2	18	明るい
3	19	明るい人がたくさん!
4	25	明るい学生が多いこと

人数	No.	優しい、親切 (回答4)
1	7	挨拶がしっかりできていて気持ちがよいのが魅力です
2	15	生徒との距離が近いめ色々な相談ができる
3	20	学生と先生との距離の近さです
4	31	先生方がとても丁寧に教えてくださるところ

人数	No.	元気関係 (回答2)
1	5	元気
2	37	活気があって個々の能力が伸ばせそう

人数	No.	部活関係 (回答1)
1	16	部活動が盛んなこと

人数	No.	その他 (1)
1	6	あ

・・・2022年度 新たに回答ができた項目

計37回答

7) スターターズプログラム実施結果

スターターズプログラムの実施結果について

(1) 解答分析

各教科	解答人数	解答率	全問正解者数	全問正解者率
国語	385名	90.8%	176名	41.5%
社会	360名	84.9%	152名	35.8%
数学	355名	83.7%	154名	36.3%
理科	370名	87.7%	160名	37.7%
英語	358名	84.4%	164名	38.6%
音楽	370名	87.2%	184名	43.3%
家庭科	364名	85.8%	183名	43.1%
情報	370名	87.2%	182名	42.9%
美術	357名	84.1%	167名	39.3%
保健体育	368名	86.7%	219名	51.6%

1年生の学生数 424名(4/1時点)

今年度から冊子から Web での学習に変更したため、解答率は昨年度の約 100%から減少している。

(2) 感想(アンケート調査より)

- ・家庭科や美術、音楽などは高校でほとんどやっていなかったから難しかった。どの学校の人でも共通して答えられる問題がもっとあればいいなと思った。
- ・入学した後に聞いたらちゃんとやっていない人もいて驚いた。

(3) 今後の対応

FD 委員会で、スターターズプログラムをより充実させることを話し合ったところ、高等学校での授業の復習を行うことのほか、大学で行う授業のことや学生生活に関係することなどを導入することが出来ないのかという意見が出た。

そこで、毎年、女子体育研究所が入学時に新生に配布していた「ウイメンアスリートのためのスポーツ指導・健康手帳」を活用できないかということになった。女子体育研究所では、「ウイメンアスリートのためのスポーツ指導・健康手帳」を来年度からは配布しない方向で話しが進んでいたこともあり、FD 委員会としては、その手帳からスターターズプログラムの趣旨と一致する個所[※]を取り上げること考えた。

従って、スターターズプログラムとして従前の課題に加えてその手帳の内容も学習出来るように進めている。

※スポーツとジェンダー、女子アスリートのスポーツ医学、女子アスリートのスポーツ栄養、アスリートに役立つ心理学を取り上げる予定である。なお、手帳の執筆者の意向に沿いながら取り上げる個所を FD 委員会で決める。

8) 授業評価アンケート

2021年度 自由記述抜粋（効果的な取り組み、教育効果の高いと思われる授業）

学科名	授業コード	授業科目名	担当教員名	開講時期	学年	クラス名	履修者数	Q19：自由記述	総合的な満足度
体育学科	1400202	体づくり運動Ⅰb	小野田 桂子	後期	1	(bクラス)・(cクラス)	108	模擬授業では、他のグループから学ぶことが沢山あってとても勉強になりました。自分達のグループの時もどのように行ったら生徒が楽しめるか、飽きないように授業展開をしよう意識してやりました。みんなとコミュニケーションを取りながら力を合わせて行うことができました。	3.81
体育学科	1512000	アダプテッドスポーツ論	覚張 秀樹	前期	4		70	普段あまり気にしていなかった障害についてとても考えさせられる授業でした。将来障害を持つ人と関わる際には、この授業で学んだことを活かして関わるようにしたいです。	3.51
体育学科	1305000	運動学	金子 一秀	前期	2		365	この授業を通して、運動ということはどういう事なのか理解出来たのと、自分の競技人生にかかわることで、考え方があったり捉え方を違う視点から見つめ直すことが出来たのでとても良い授業でした。これから運動を教える立場として活かして行きたいと思います。ありがとうございました。	3.53
体育学科	1305000	運動学	金子 一秀	前期	2		365	運動学のスライドと説明や、目の錯覚のことやできる人とできない人の違いなどが詳しく理解できてとても興味深かったです。	3.53
体育学科	1802001	教育原理	古川 和人	前期	2	ab・cd・ef	315	毎回行う小テストの問題数が少なく、そして何回も繰り返す為、とても頭に入っし、理解できることができてよかった。	3.38
体育学科	1301001	スポーツ原理	早瀬 健介	前期	1	ab	139	自分の意見を言う場面があったり、スポーツの内容が描かれている新聞を読んだり、自分で考える時間を多く作っていただいたので、授業に入り込みやすかったですし、スポーツ、体育について自分で考える時間が増えてより一層スポーツについてもっと学んでいきたいなと思いました。	3.19
体育学科	1301002	スポーツ原理	早瀬 健介	前期	1	cd	117	新聞の記事を読むのが楽しかったです。先生がピックアップしてくれる記事がスポーツのことで、体育大だから当然なのかもしれないけど、自分でも読もうと思えました。新聞の内容について家族で話し合うこともあり、理解が深まるものでした。	3.28
体育学科	1408101	器械運動Ⅱa	渡辺 博之	前期	2	A1	52	しっかり基礎を何度も繰り返して身体に身につけてから次に進めるように段階を踏んで行ったのでとても分かりやすかった。また、上手い人と自分を比較して回数を重ねてやることで、違う点や完全点を見つけて考えながら行うことが出来た。	3.76
体育学科	1503501	運動観察論	佐藤 晋也	後期	3	A	68	絵を見たり動画をみたりして考えるのが、面白かったし、頭に残りました。	3.62
体育学科	1503502	運動観察論	佐藤 晋也	後期	3	B	69	だまし絵の画像や様々なスポーツの主観的な動画があってとても楽しかったです。	3.79
体育学科	1118500	社会と人間	笹生 心太	前期	2		355	動画の視聴方法にも配慮があり、遠隔授業はこのような形を他の先生方も取っていただけならと思います。	3.54
体育学科	1118500	社会と人間	笹生 心太	前期	2		355	大学に入ってここまで面白いと思った授業は初めてでした！とても面白かったので、母親にも勧めて一緒に講義を受けていたくらいです。先生の話方がとても聞きやすく、最初から最後までしっかりと授業を受けることができました。	3.54
体育学科	1118500	社会と人間	笹生 心太	前期	2		355	遠隔でしたが、音声を聴きながらプリントを書くのは内容が頭に入りやすく、他の授業もこうやってやってほしいと思いました。わかりやすい説明で授業はとても楽しかったです。ありがとうございました。	3.54
体育学科	1304001	スポーツ社会学	笹生 心太	後期	3	A	139	授業がとてもわかりやすく、内容が頭に入ってきやすかった。遠隔の際も生徒の為に授業を受けやすいように工夫されていて毎週楽しかったです。	3.67
体育学科	1813003	生徒指導論（含進路指導）	出張 吉訓	後期	1	ef	112	先生の実際のお話を聞いたり、リアルな事例などから、考えることで、前よりも教員の仕事に興味を持ちました。	3.85
体育学科	1109001	日本国憲法	吉村 潔	前期	2	A	206	先生の授業は、とても分かりやすく、自分から学びたい、もっと知りたいと思う授業で、楽しかったです。テストに向けてしっかり勉強しようと思います。	3.52
体育学科	1109001	日本国憲法	吉村 潔	前期	2	A	206	道徳や文化の違いについて良く理解できたと思います。また、選挙の必要性や自主性をもう少し周りの知り合いに広められればと思いました。	3.52
保健体育学科	5101000	日本国憲法	吉村 潔	前期	1		23	毎回授業の最初に前回の振り返りをしているので復習をした状態で次の授業に進めていくので、わかりやすいです。	3.36
児童教育学科	7105000	日本国憲法	吉村 潔	前期	2		58	今まで社会や日本国憲法に全く興味がなかったですが、吉村先生の授業が本当にわかりやすく、話題となっているニュースと関連しながら行っていただくことで、今の社会情勢がどうなっているのかや、日本の仕組みについて興味を持つことができました。また、新聞やニュースも自分から見たいと思うようになりました。	3.64
児童教育学科	7804000	教育課程論	吉村 潔	後期	2		39	授業の中でたくさん、話し合いの時間があって周りの人の意見も聞けたり、先生の経験からたくさん語ってくれたり4年間で1番ためになる授業だったのではないかなと思いました。	3.88
児童教育学科	7806200	社会科教育法Ⅱ	吉村 潔	後期	2		15	指導案の書き方や社会の指導法がすごく分かりやすかったです。この授業のおかげで、指導案の作成の仕方が分かりました。吉村先生も質問の場面を設けてくれたり、社会を教える時のポイントがとても分かりやすかったです。	4
体育学科	1313002	スポーツ生理学	小野寺 由美子	前期	2	cd	135	先生のスライドがすごく分かりやすかった。でも、教科書に間違いが良くあったので使う教科書を検討すべきだと思います。	3.38
児童教育学科	7002001	国語基礎講座	新井 啓子	前期	1	A	18	新井先生は将来のことに繋げながら国語のポイントを教えてくださいました。最初は国語は苦手であり積極的にではなかったですが、最後は少しずつ積極的に取り組むことが出来ました。	3.72
児童教育学科	7308201	音楽BⅡ【三好・菊地・佐藤丹・廣瀬クラス】	廣瀬 美鈴	後期	1	A	3	特に弾き歌いは苦手分野でしたが、細かくご指導頂き、レパートリーを増やすことが出来ました。テスト前も時間を割いて下さりご指導頂き安心してテストに向かうことが出来ました。	4
児童教育学科	7861000	子どもの身体表現b	高橋 佳子	後期	1		6	この授業は非常に楽しくて、将来に役立つ内容でした。特に後期では自分たちで考えながらひとつの作品を仕上げる自主性が問われる内容ばかりでした。大変なこともありましたが、一つ一つに達成感を感じ、人数が少ない中で少ないからこそ作品を作り上げることが出来ました。作品を作る前に説明された時は自分の分野とは違ったり、自分たちだけでできるのか不安しかありませんでした。詩から表現したり、絵本を自分たちなりに表現したりする中で、自分たちの表現力が上がったことを実感しました。また、振り付けのレパートリーが増えたと思います。前期から続いていたこの授業で学んだ様々なことをオペレッタや現場に出た時に活用していきたいと思いました。	4

令和3年度授業評価アンケートについて

FD委員会 令和4年9月14日

1. 令和3年度授業評価平均上位一覧（平均値3.8以上）

	大学	保体	児教
講義系平均	3.49	3.42	3.54
実技系平均	3.71	3.69	3.69

授業コード	学科	カリキュラム組織	科目区分	授業名	当科目平均	履修者数	回答者数	回答率
1530100	大学	コーチング学	専攻実習	ハンドボールコーチング論（競技論）	3.85	16	16	100%
1530300	大学	コーチング学	専攻実習	ハンドボールコーチング論及び実習Ⅱ	4.00	8	7	88%
1540200	大学	スポーツ健康学	専攻実習	スポーツリハビリテーション演習Ⅰ	3.83	13	10	77%
1617500	大学	選択領域	選択実習	スポーツ健康学実習	3.89	5	4	80%
1801003	大学		教職科目	教職論	3.80	106	95	90%
1807002	大学		教職科目	保健体育科教育法Ⅱ	3.81	49	30	61%
1807004	大学		教職科目	保健体育科教育法Ⅱ	3.88	51	35	69%
5104000	保体		教養科目	思想と人間観	3.81	22	16	73%
7003003	児教	幼小・幼保	教養科目	キャリアデザイン	3.82	6	6	100%
7101000	児教	幼小・幼保	教養科目	思想と人間観	3.82	13	5	38%
7308106	児教	幼小・幼保	教科科目	音楽BⅠ	3.92	4	4	100%
7801000	児教	幼小	基礎理論	教師論	3.80	6	5	83%
7827802	児教	幼小・幼保	教科科目	子どもと表現	3.81	22	15	68%
7827803	児教	幼小・幼保	教科科目	子どもと表現	3.82	8	7	88%
7863000	児教	幼小・幼保	基礎理論	子どもの造形と遊び	3.92	6	4	67%

9) 体力テストアセスメント報告

体力テスト・アセスメント報告 2022（短期大学）

【はじめに】

例年 4 月下旬に実施される，本学 1・2 年生を対象とした体力テスト結果（表 1）について，アセスメントを行った．

【方法】

1. 本学入学時の体格・体力について，2005 年度以降の平均値の年次推移と，スポーツ庁による調査報告書「全国平均値：19 歳」および「本学体育学部（大学）」との比較から，保健体育学科（保体）と児童教育学科（児教）のアセスメントを行った．被検者は，大学 1 年：292 人，保体 1 年：12 人，児教 1 年：38 人，計 342 人であった．

なお，新型コロナウイルス感染拡大の影響から，本学では 2020 年度の体力テストは実施していない．また同様に，2021 年度と 2022 年度は，小中学校以外の全国平均値はスポーツ庁から公表されていない．

2. 2 年次の体格・体力について，1 年次からの増減率を算出した．被検者は，2021・2022 年度ともに測定を受けた大学 2 年：272 人，保体 2 年：23 人，児教 2 年：29 人，計 324 人であった．

※ 体格において，1 では全国平均値を算出できる BMI を，2 では体脂肪率を用いた．

【結果と考察】

1. 入学時の平均値年次推移と，全国平均値および大学との比較

図 1 に，クラブ加入率（含：学外クラブ），身長，体重および BMI の年次推移を示した．体重と BMI は，保体・児教とも全国平均値より高い傾向が続くが，大学との差はほとんどない．クラブ加入率（含：学外クラブ）は，80%弱の大学と比較して，短大は 40%前後と総じて低いが，高等学校在学中は運動系クラブに所属していた学生が大多数を占めるため，筋量が多いことが全国平均値よりも高い傾向を示した要因と考えられる．

図 2 に，握力，背筋力，上体起こし，ハンドボール投げの年次推移を示した．これら 4 項目は，体力要素として筋力・筋持久力・筋パワー系に分類され，保体・児教とも全国平均値より高い傾向が続くが（背筋力は新体力テストの測定項目外で全国平均値なし），大学と比較するとやや低い傾向にある．

図 3 に，垂直とび，立ち幅とび，反復横とび，50m 走の年次推移を示した．これら 4 項目は，体力要素として瞬発力・敏捷性系に分類され，保体・児教とも全国平均値より高い傾向が続くが（垂直とびは新体力テストの測定項目外で全国平均値なし），筋力系と同様に

大学と比較するとやや低い傾向にある。

図4に、20m シャトルランテストと長座体前屈の年次推移を示した。20m シャトルランテストは全身持久力の評価指標であり、筋力・瞬発力系同様に、保体・児教とも全国平均値よりも高いものの、大学と比較するとやや低い傾向にあり、児教が最も低い。長座体前屈は柔軟性の評価指標である。これは、大学よりやや劣り、全国平均値とほぼ同様の値であった（本学データが、2005年に低値、2019年に高値を示した理由は不明）。

スポーツ庁が公表した全国の小中学生を対象とする2021年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」では、2019年度の前回調査と比べて成績が軒並み低下し、体力合計点も男女ともに大きく下がったことが報告されている。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、体育の授業やクラブ活動の制限がこの理由となる。本学について2021年度と2022年度を比較してみると、大学では体力の全10項目のうち、垂直とびを除く9項目で数値が向上している。高等学校での体育の対面授業やクラブ活動の再開が影響していると考えられる。保体と児教は、それぞれ6項目で数値が向上しているが、被検者数の少なさから考察には至らない。

2. 2年次の体格・体力（1年次からの増減率）

2年次の体格・体力について、1年次からの増減率を比較した（図5）。大学・保体・児教すべてにおいて、背筋力が向上している。この理由として、次のことが考えられる。すなわち、平成10年に文部科学省が指定する体力テスト項目から背筋力が除外されたため、本学入学時に初めて背筋力測定を行った学生は、その実施に不慣れであり、1年が経過したのちであっても、その測定に慣れたことである。

保体・児教とも、握力・上体おこし・50m走・20mシャトルラン・長座体前屈の5項目が低下しており、体力は総じて低下傾向にあるといえる。特に20mシャトルランテスト（全身持久力）は保体で-13.6%、児教で-31.2%の低下率を示した。これは、大学においても同様の傾向であるが、児教では体育実技のカリキュラムが大学・保体と比べて少なく、特にクラブ非加入者の体力低下が著しいと考えられる。

【短期大学総合評価】

保体・児教とも、入学段階の体力は全国平均値を上回っており、体育大学の特徴を示している。学内で比較すると、大学>保体=児教の順となっているが、これは競技を続ける学生の比率からも、やむを得ないことであろう。ただし、1年次から2年次にかけて、特に児教における全身持久力の低下が著しいことは、体育大学として対応が必要であろう。体育実技授業の充実と運動量の確保などが必要といえよう。

【おわりに】

女子体育研究所では、学生個々の体力テストの結果を、「藤村トヨの時間」を借りて返還

し解説を行っている（1年次）。図6に示したように、運動系クラブ所属者では、学内平均値だけでなくクラブ平均値とも比べられ、2年次には1年次との比較もできる。本学学生に、体力の維持・増進に関心を持ってもらえるよう工夫を重ねていきたい。

（文責：若山章信）

表 1. 体力測定結果 2022

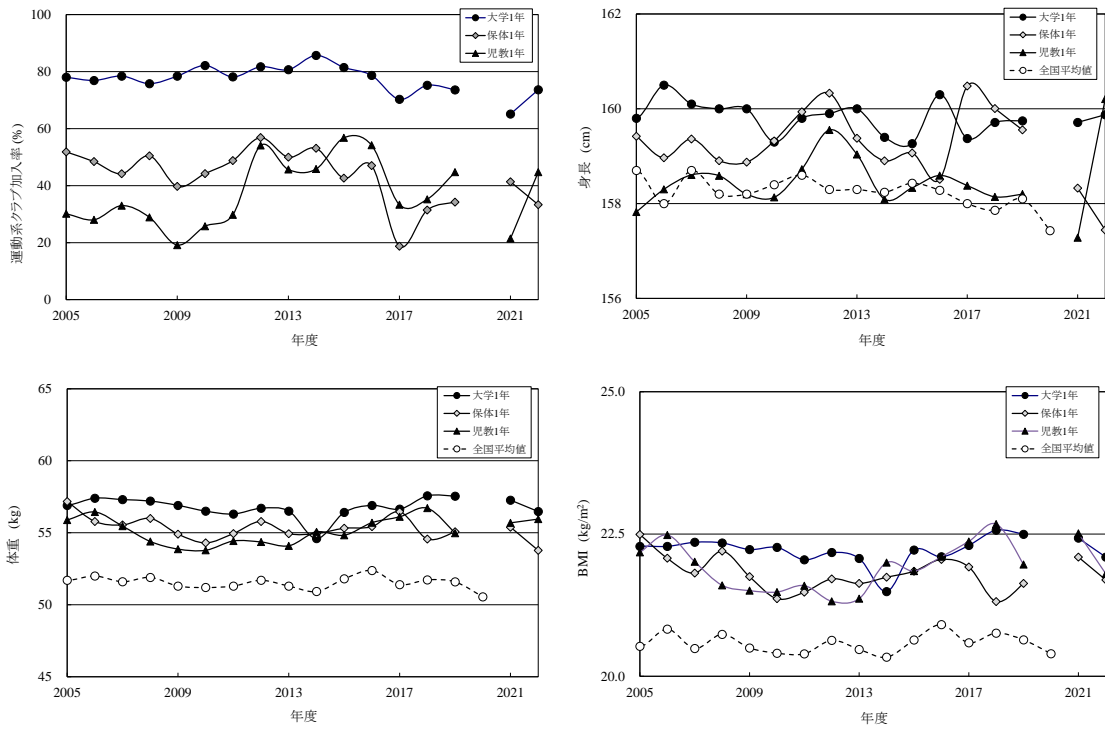
母データ数	身長(cm)			体重(kg)			体脂肪率(%)			
	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	
全学生	699	159.9	5.6	698	57.0	7.4	698	27.1	5.5	678
大学2年	284	160.3	5.4	283	58.0	7.2	283	27.6	5.4	278
大学1年	292	159.9	5.9	292	56.5	7.0	292	26.5	5.3	292
保体2年	23	160.3	4.8	23	57.4	9.0	23	29.0	5.1	8
保体1年	12	157.4	3.1	12	53.8	4.6	12	26.2	4.9	12
児教2年	29	157.2	5.1	29	56.9	12.3	29	28.9	8.5	29
児教1年	38	160.2	5.8	38	56.0	7.3	38	27.2	5.0	38

母データ数	握力・左右平均値(kg)			背筋力(kg)			上体起こし(回)			
	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	
全学生	699	29.6	4.9	698	81.9	19.6	693	29.2	5.1	693
大学2年	284	29.3	4.8	284	84.7	19.0	280	29.0	5.3	280
大学1年	292	30.5	4.8	292	81.4	19.6	292	30.0	4.6	292
保体2年	23	28.6	5.8	22	82.3	23.1	23	27.1	5.1	23
保体1年	12	29.3	4.3	12	67.8	17.4	12	28.1	3.7	12
児教2年	29	26.9	4.2	29	72.9	20.4	29	26.8	5.3	29
児教1年	38	29.2	5.0	38	74.1	15.2	38	26.4	5.0	38

母データ数	垂直跳び(cm)			立ち幅跳び(cm)			反復横とび(回)			
	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	
全学生	699	46.7	6.3	678	190.3	19.9	676	53.7	5.6	677
大学2年	284	47.4	6.8	272	187.5	21.5	270	53.2	6.0	270
大学1年	292	46.6	5.9	286	195.1	18.1	286	55.3	4.8	287
保体2年	23	46.0	6.0	23	182.9	18.1	23	52.1	6.4	23
保体1年	12	46.0	5.3	12	190.8	12.8	12	51.4	2.9	12
児教2年	29	45.0	6.3	29	183.9	19.0	29	51.9	4.4	29
児教1年	38	43.5	4.5	37	186.4	18.9	37	51.2	5.1	37

母データ数	50m走(sec)			シャトルラン(回)			最大酸素摂取量(ml/kg/min)			
	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	
全学生	699	8.3	0.6	676	63.7	22.2	676	40.4	5.0	675
大学2年	284	8.4	0.6	271	58.9	22.5	271	39.3	5.0	270
大学1年	292	8.2	0.5	285	71.1	20.1	285	42.0	4.5	285
保体2年	23	8.5	0.7	23	57.1	21.6	23	38.9	4.8	23
保体1年	12	8.4	0.5	12	64.5	14.1	12	40.5	3.2	12
児教2年	29	8.6	0.7	29	46.9	19.9	29	36.6	4.5	29
児教1年	38	8.4	0.6	37	53.2	18.1	37	38.0	4.1	37

母データ数	ハンドボール投げ(m)			長座体前屈(cm)			偏差値平均			
	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	平均値	標準偏差	データ数	
全学生	699	19.1	5.0	695	50.1	8.8	698	50.0	5.9	670
大学2年	284	19.6	4.8	282	49.0	9.3	283	49.5	5.9	266
大学1年	292	19.5	5.2	291	51.7	8.0	292	51.8	5.3	285
保体2年	23	17.3	4.4	23	49.8	7.4	23	47.7	6.7	22
保体1年	12	16.8	3.4	12	45.4	6.9	12	47.2	3.9	12
児教2年	29	15.4	3.9	29	45.0	7.5	29	44.7	6.0	29
児教1年	38	16.4	4.4	37	49.3	7.9	38	46.2	5.1	37



う

図 1. 2005 年度以降の運動系クラブ加入率(学外を含む)と、体格の推移

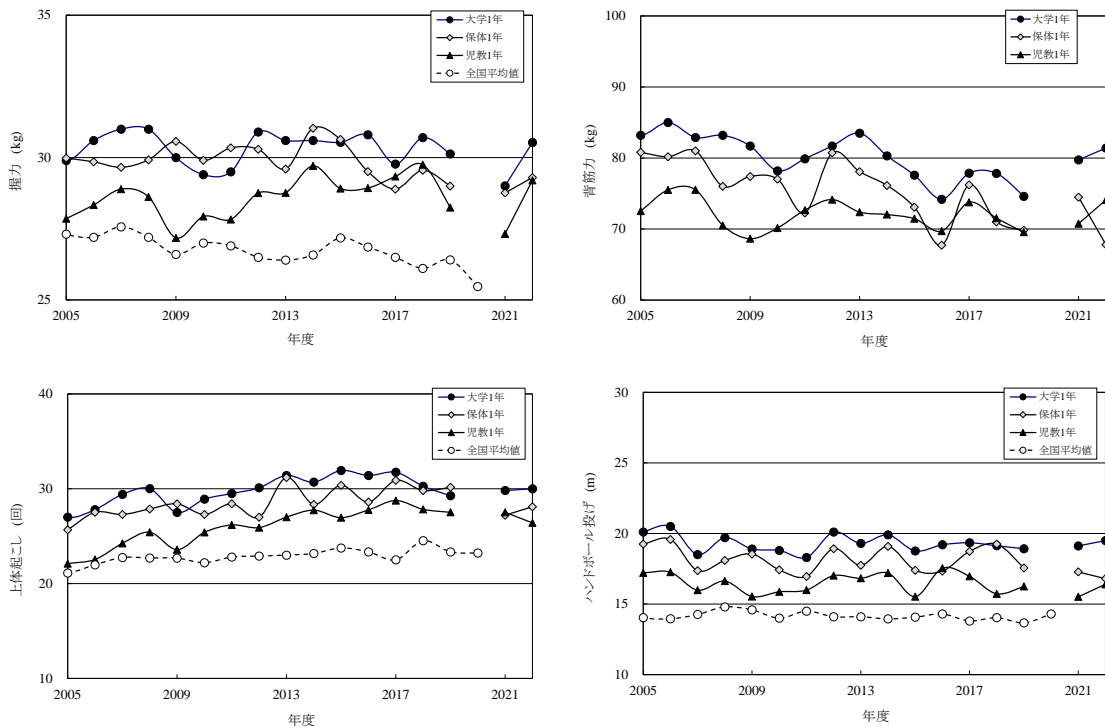


図 2. 2005 年度以降の筋力・筋持久力・筋パワーの推移

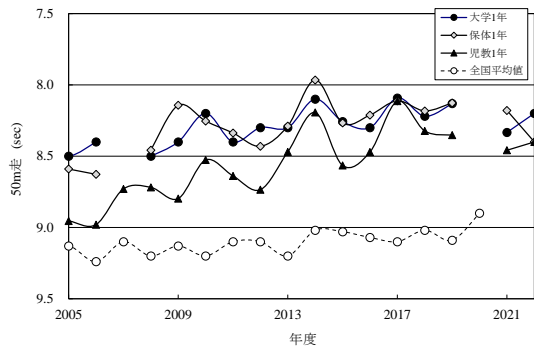
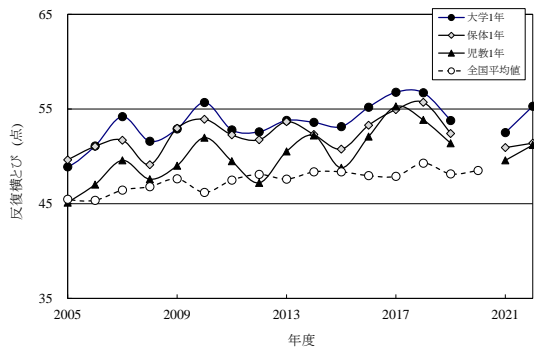
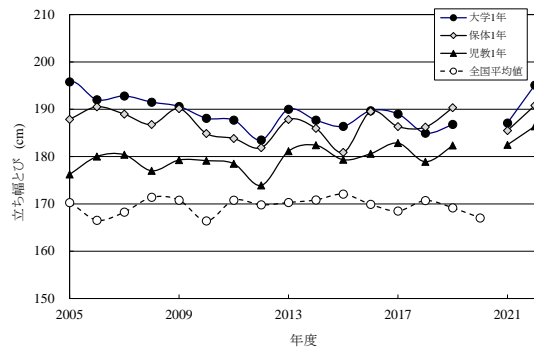
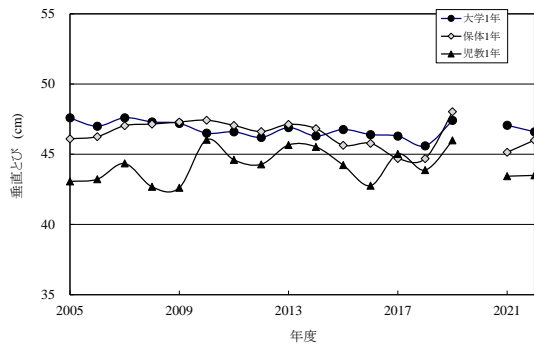


図 3. 2005 年度以降の瞬発力・敏捷性・走能力の推移

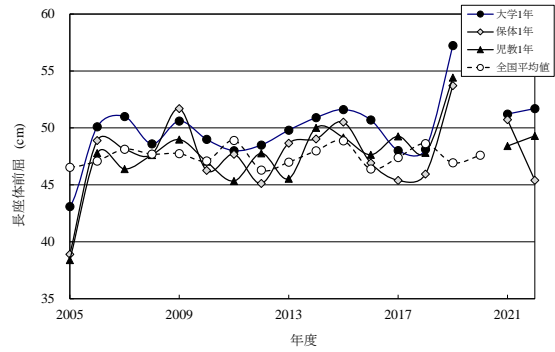
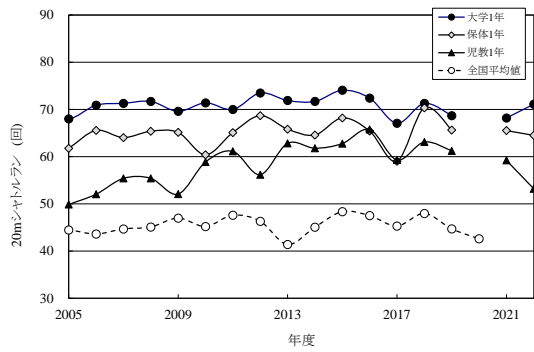


図 4. 2005 年度以降の全身持久力・柔軟性の推移

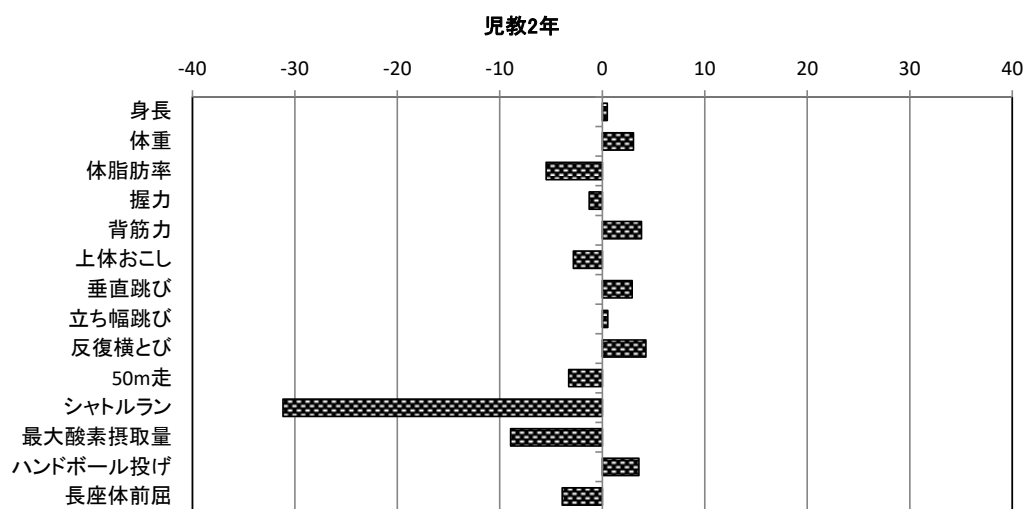
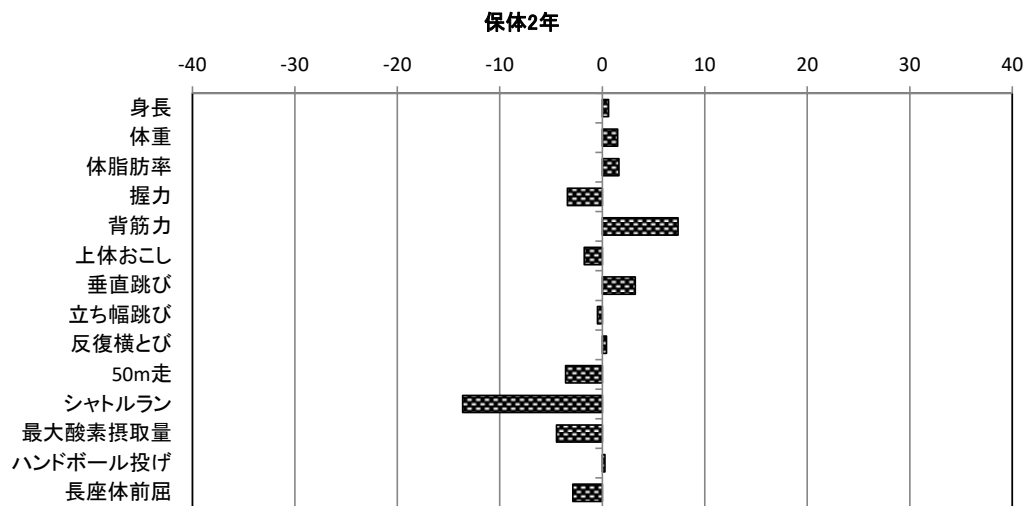
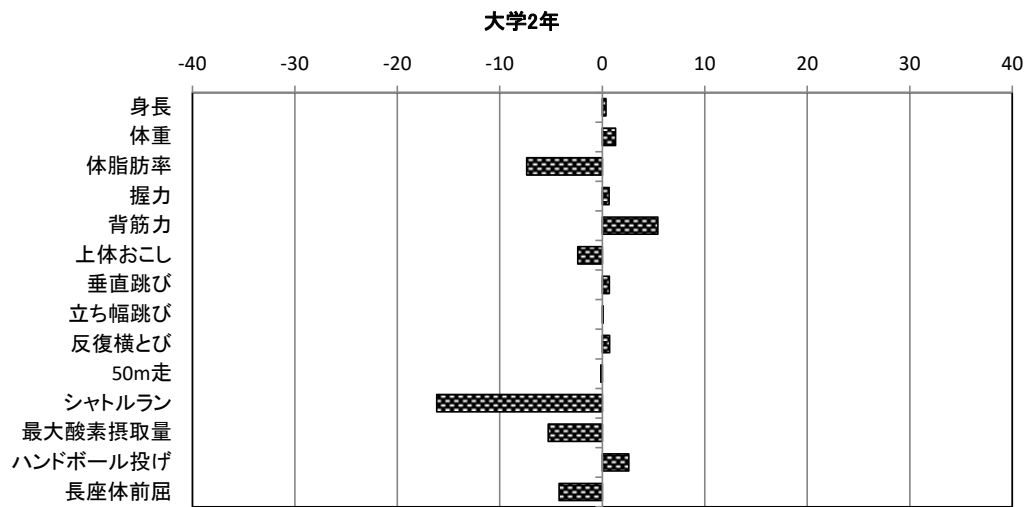
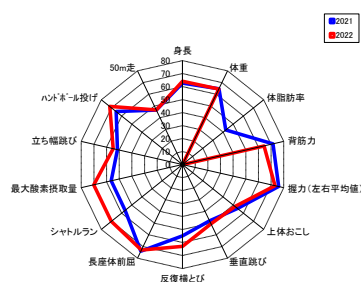


図 5. 学科別, 1 年次から 2 年次への体格・体力増減率

2022年度 東京女子体育大学・短期大学 新体力テスト結果個人票

測定年月日 2022年4月27日

学籍番号		氏名		所属クラブ		
項目	単位	2021		2022		所属平均値
		測定値	T-score	測定値	T-score	
年齢	歳	18	-	19	-	19
身長	cm	166.7	63	167.9	64	159.9
体重	kg	68.1	65	68.0	65	57.0
体脂肪率	%	33.1	43	-	-	27.1
背筋力	kg	116	72	110	64	82
握力(左右平均値)	kg	41.5	76	41.0	73	29.6
上体おこし	回	32	54	30	52	29
垂直跳び	cm	45	48	47	50	47
反復横とび	回	54	55	61	63	54
長座体前屈	cm	75	74	70	73	50
シャトルラン	回	81	57	108	70	64
最大酸素摂取量	ml/kg/分	44.2	56	50.3	70	40.4
立ち幅跳び	cm	190	51	200	55	190
ハンドボール投げ	m	26	65	30	72	19
50m走	秒	8.4	47	8.5	47	8.3
T-score 平均値			59		62	50



T-score (偏差値) は平均値を50として、25から75程度の点数に換算した評価と考えると下さい(それを越えることもあります)。T-score 45~55が5段階評価の【3】に相当し、総人数の約40%を含みます。35~45が【2】、55~65が【4】に相当し、それぞれ約25%を含みます。35以下は【1】、65以上は【5】に相当し、それぞれ5%強になります。レーダーチャートは、体力バランスを見やすくしたものです。T-score平均値は、体格を除いたデータについて、体力要素の重複を避けるため関連項目を合わせて計算しています。つまり、「筋力T-score」として握力最高値のT-scoreと背筋力T-scoreの平均値を、「跳躍力T-score」として立ち幅とびT-scoreと垂直とびT-scoreの平均値を代表値として、T-score平均値=(筋力+跳躍力+上体おこし+長座体前屈+反復横とび+20mシャトルラン+50m走+ハンドボール投げ)÷8となります。欠落項目があると算出されません。

東京女子体育大学 女子体育研究所

図 6. 個人への返還データ例

10) 日本語基礎力テスト

令和4年度日本語基礎力テスト実施報告

企画調査室

1. 実施目的

外部の標準化されたテストにより本学の国語の基礎学力を測定するとともに、学習成果の分析・検証を行ない、学生・教職員にフィードバックし全学的な教育活動の改善につなげる。

2. 概要

- ①実施日：令和4年4月5日・6日（フレッシュウィーク期間中）
- ②対象：大学1年生・3年生／短大1年生・2年生
- ③実施内容：オンラインテスト【90問、約40分】

3. 実施結果

①学年別実施状況

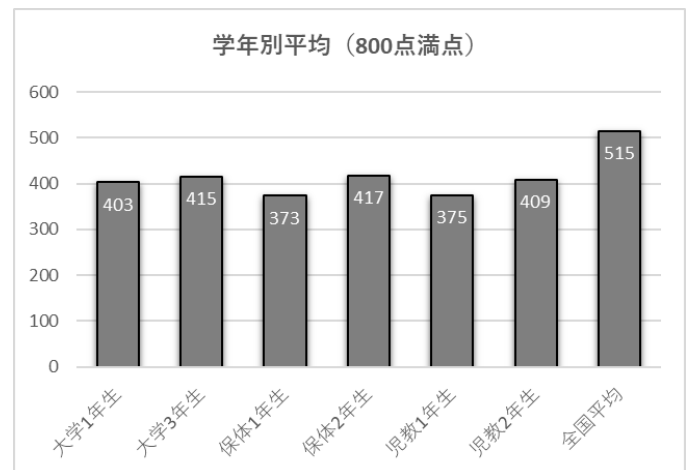
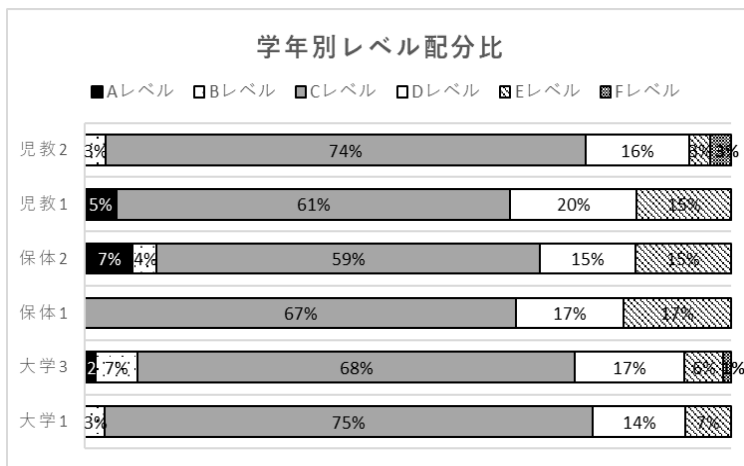
学年	対象者数	実施人数	実施率
大学1年	325	322	99.1%
大学3年	336	305	90.8%
保体1年	12	12	100.0%
保体2年	29	27	93.1%
児教1年	43	43	100.0%
児教2年	44	31	70.5%

【参考】レベル一覧表

Aレベル	641～800点	高校3年レベル
Bレベル	568～640点	高校2年レベル
Cレベル	341～567点	高校1年レベル
Dレベル	286～340点	中学3年レベル
Eレベル	170～285点	中学2年レベル
Fレベル	0～169点	中学1年レベル

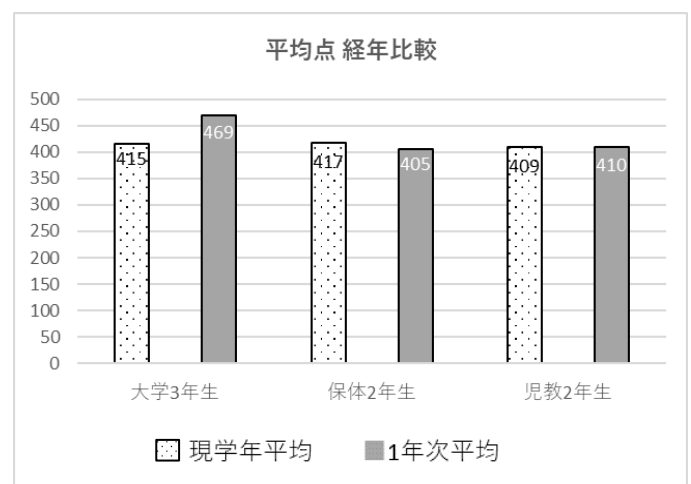
②レベル配分比・平均値比較

すべての学年でC（高校1年生）レベルが60%以上と最も多くなっている。Aレベルにおいては、大学・保体1年生は0人だった。学年別で平均点を比較すると、保体1年生が最も低く、大学3年生、保体2年生の平均点は比較的他の学年より高い傾向にある。



③平均点経年比較

大学3年生、短大2年生の日本語基礎力テスト平均点と、1年生の時点でのテスト平均点を比較した。1年次からの成果についてはどの学年においても大きな変化は見られなかった。



④テスト成績上位者

成績上位者（A レベル）を一覧に示した。GPA は比較的高い傾向にあるが、入試区分については傾向がみられなかった。

学年	レベル	総得点	1年次得点	GPA	所属	入試区分	出身校
保体2年	A	676	-	2.62	保健体育学科	総合型Ⅰ期一般	
大学3年	A	672	670	1.71	体育学科 体育学	公募推薦	
大学3年	A	663	699	3.37	体育学科 コーチング学	センター試験利用入学試験(Ⅰ期)	
大学3年	A	659	633	3.40	体育学科 体育学	Ⅰ期AO型特別選抜(スポーツ)	
児教1年	A	653	-	-	児童教育学科 幼小コース	一般選抜Ⅱ期(一般)	
保体2年	A	652	589	2.08	保健体育学科	指定校推薦	
児教1年	A	649	-	-	児童教育学科 幼保コース	総合型Ⅲ期スポーツ(アスリート)	
大学3年	A	646	-	2.98	体育学科 体育学	指定校推薦	
大学3年	A	646	661	2.94	体育学科 スポーツ健康学	指定校推薦	

⑤スカラシップ奨学生の成績

スカラシップ奨学生のテスト結果等を一覧に示した。テスト結果は A レベルには達していないが、GPA は高く、十分に学業に取り組んでいることがわかる。

学年	レベル	総得点	1年次得点	GPA	所属	入試区分	出身校
大学3年	B	576	610	3.42	体育学科 体育学	一般Ⅰ期(一般)	
児教2年	C	555	538	3.71	児童教育学科 幼保コース	指定校推薦	
大学1年	B	602	-	-	体育学科	一般選抜Ⅰ期(一般)	

⑥テスト成績 E・F ランク・未受験者

テスト結果下位と未受験者を一覧に示した。テスト結果が悪い学生は GPA が低い傾向にある。全学へ情報共有し早期に支援が必要になると考える。

学年	レベル	総得点	1年次得点	GPA	所属	入試区分	出身校
大学3年	F	27	226	1.38	体育学科 体育学	Ⅰ期AO型一般	
大学3年	F	81	133	0.56	体育学科 コーチング学	Ⅰ期AO型特別選抜(スポーツ)	
大学3年	F	86		0.66	体育学科 体育学	一般Ⅰ期(一般)	
大学3年	F	157	213	1.05	体育学科 コーチング学	Ⅲ期AO型特別選抜(留学生)	
大学3年	E	227	231	1.22	体育学科 コーチング学	Ⅰ期AO型一般	
大学3年	未		439	0.95	体育学科 体育学	スポーツ推薦	
大学3年	未			0.22	体育学科	Ⅰ期AO型一般	
大学3年	未			0.96	体育学科 コーチング学	Ⅰ期AO型一般	
大学3年	未			1.41	体育学科 体育学	Ⅰ期AO型一般	
大学3年	未			1.00	体育学科	Ⅱ期AO型一般	
大学3年	未			0.81	体育学科 コーチング学	Ⅰ期AO型一般	
大学3年	未			0.52	体育学科 体育学	スポーツ推薦	
大学1年	E	183			体育学科	スポーツ推薦	
大学1年	E	189			体育学科	スポーツ推薦	
大学1年	E	193			体育学科	スポーツ推薦	
大学1年	E	196			体育学科	総合型Ⅰ期一般	
大学1年	未				体育学科	総合型Ⅰ期スポーツ(アスリート)	
大学1年	未				体育学科	指定校推薦	
保体2年	E	278		1.36	保健体育学科	総合型Ⅰ期一般	
保体2年	未		419	1.39	保健体育学科	指定校推薦	
保体1年	E	258			保健体育学科	総合型Ⅰ期特別(卒業生子女等)	
保体1年	E	280			保健体育学科	総合型Ⅰ期特別(卒業生子女等)	
児教2年	未		396	1.18	児童教育学科 幼保コース	総合型Ⅰ期一般	
児教1年	E	192			児童教育学科 幼保コース	スポーツ推薦	

4. 今後の取り組み

成績結果は学生個人にフィードバックしている。また、グループ・ゼミ担任・クラブ部長に対して所属学生の結果をフィードバックし学生支援に活用する。今後は全学で情報共有し、様々なデータと絡めさらに分析を進める。

令和4年度日本語基礎力テストアセスメント報告

1. 日本語基礎力テスト概要

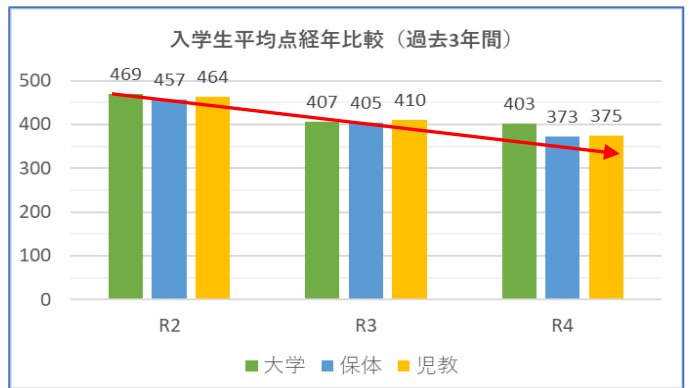
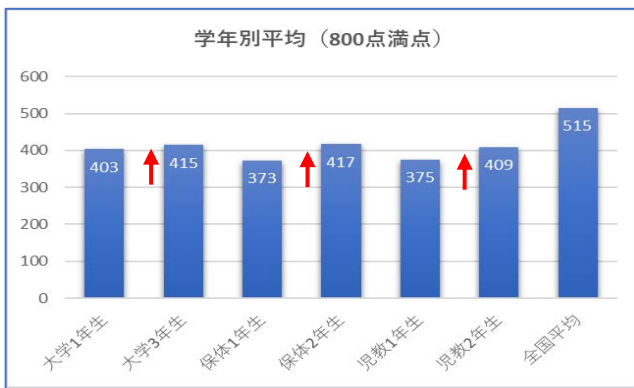
- ①実施日：令和4年4月5日・6日
(フレッシュウィーク期間中)
- ②対象：大学1年生・3年生／短大1年生・2年生
- ③実施内容：オンラインテスト【90問、約40分】

【参考】レベル一覧表

Aレベル	641～800点	高校3年レベル
Bレベル	568～640点	高校2年レベル
Cレベル	341～567点	高校1年レベル
Dレベル	286～340点	中学3年レベル
Eレベル	170～285点	中学2年レベル
Fレベル	0～169点	中学1年レベル

2. 実施結果

- 学年別平均点を比較すると、どの学科も1年生に比べ大学3年生、短大2年生の平均点は比較的高い傾向にあり、ある一定の学習効果があることがわかった。
- 入学生平均点を過去3年間で比較するとすべての学科で令和2年度から年々低下しており、入学後のフォローアップ体制の重要性が大きくなっている。



3. 取り組みについて

【現在までの取り組み】

- 成績結果は、学生個人にフィードバック。
- グループ・ゼミ担任・クラブ部長に所属学生の成績結果を情報共有し、学生支援に活用。
- 6月教授会にてテストの学科分析、経年比較、成績上位者および成績不振者を情報共有。

【取り組みに対しての効果・課題】

- 日本語基礎力テスト成績上位者への意識付け
 - ・成績上位 (A ランク) 平均 GPA=2.94
学内へ情報を発信 (サイネージへの掲示) し、本人と全学への意識付けと優秀な学生がさらに充実した支援を受けられるような取り組みを検討する。→教職ラーニングステーションとの連携
- 成績下位・未受験者への組織的なフォローアップ体制の構築
 - ・成績下位 (E・F ランク・未受験) 平均 GPA=1.87
テスト未受験者については約 22%が今年度中に休学もしくは退学をしている。この結果を令和7年度カリキュラム編成検討の材料とすることや、関係部署に認知してもらうことで組織的なフォローアップ体制を構築する契機としていきたい。→後期成績が更新された後、次回本委員会にて成績下位の学生の GPA を提示。4月の教授会で支援が必要な学生として報告する。

【今後の取り組み】

- 日本語基礎力テストに代わり新入生を対象にスターターズプログラムのテストを実施し、学生の基礎学力を確認・実態を把握する。

11) 学習成果測定アンケート

2021(令和3)年度学習成果測定アンケート実施報告(卒業時・在学生アンケート)

企画調査室

1. 学修成果測定アンケート概要

本アンケートは、大学生活での満足度やディプロマポリシーに掲げた身につく能力を測り、教育改善を行うため令和元年度から全学生を対象に実施している。

2. 基礎情報(卒業時アンケート)

①実施期間：令和4年3月20日(卒業式当日ガイダンス)

②対象：大学4年生、短大2年生

③総回答率：91.3%

(総回答者数=400名 内訳：大学329名/保健体育学科15名/児童教育学科56名)

※令和2年度総回答率70.8%

④実施方法：Web回答(Office365 Forms使用)

QRコードを印字した紙を配付し、卒業ガイダンス内に実施した。

※アンケート名称：「大学の学びに関するアンケート」、「短期大学の学びに関するアンケート」

3. 基礎情報(在学生アンケート)

①実施期間：令和4年4月5日・6日(フレッシュウィーク期間中)

②対象：大学2年～4年生、短大2年生

③総回答率：75%

(総回答者数=821名 内訳：大学767名/保健体育学科26名/児童教育学科28名)

※令和2年度総回答率49.3%

④実施方法：Web回答(Office365 Forms使用)

4. 設問

1) あなたにとって大学・短大で学ぶ目的は何ですか。

2) 本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

①教室・演習室設備(机、イスなど) ②運動施設(体育館や競技場など) ③食堂・物販施設

④図書館 ⑤パソコン関連の設備(パソコン教室・貸出パソコン・学内WiFi・印刷環境など)

3) 本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

①学習支援(オフィスアワー・グループ・ゼミ担任制度)

②学生生活支援(履修・学業・生活上の悩みの相談など)

③課外活動支援(クラブ活動など) ④キャリア支援(就職相談など)

⑤奨学金など学費援助の制度 ⑥教職ラーニングステーション

4) 本学の学びについて、あなたの満足度を教えてください。

①カリキュラム(履修できる科目の種類や履修条件) ②シラバスの記載内容

③教養科目(語学など、スポーツに関係しない科目)

④専門科目(スポーツに関する講義科目)

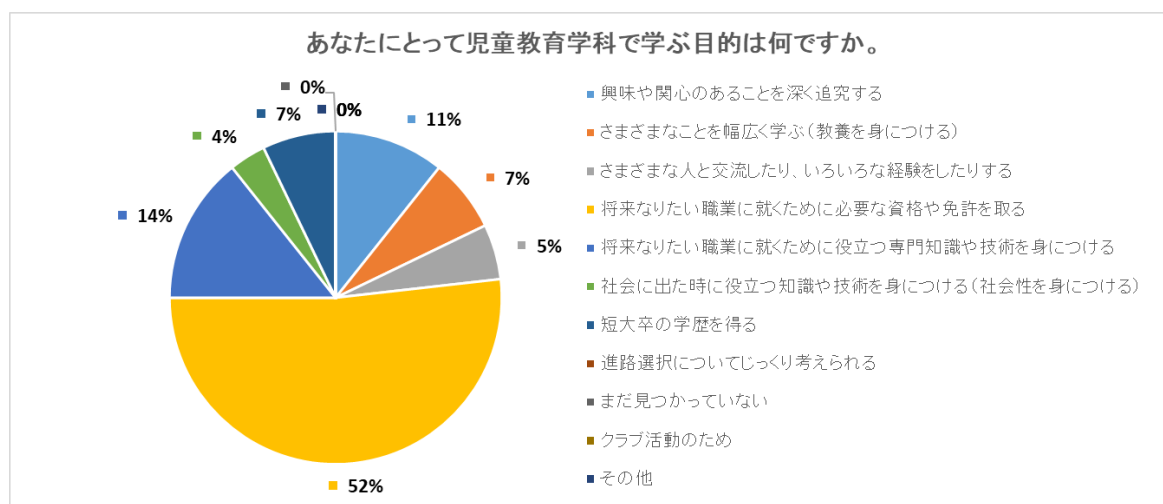
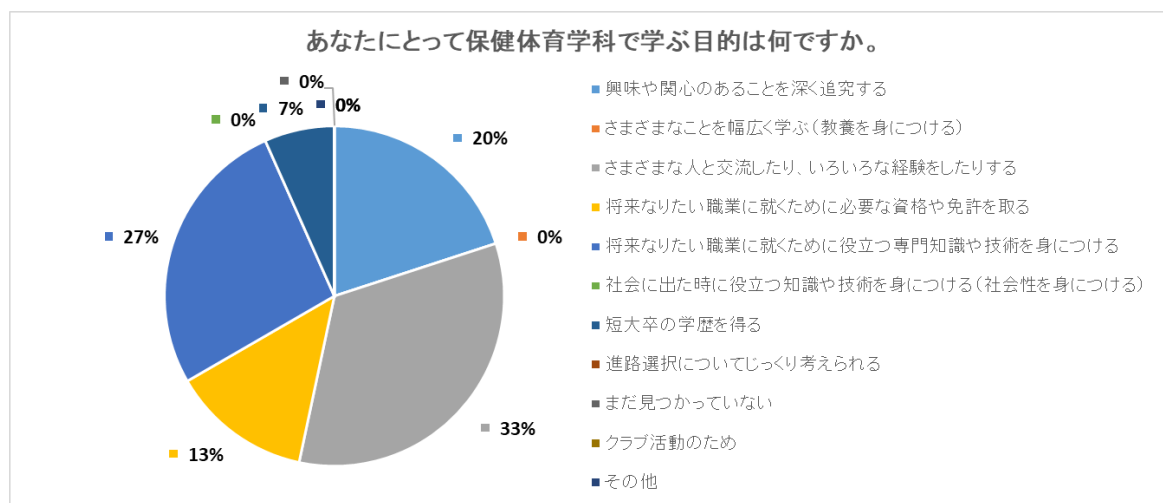
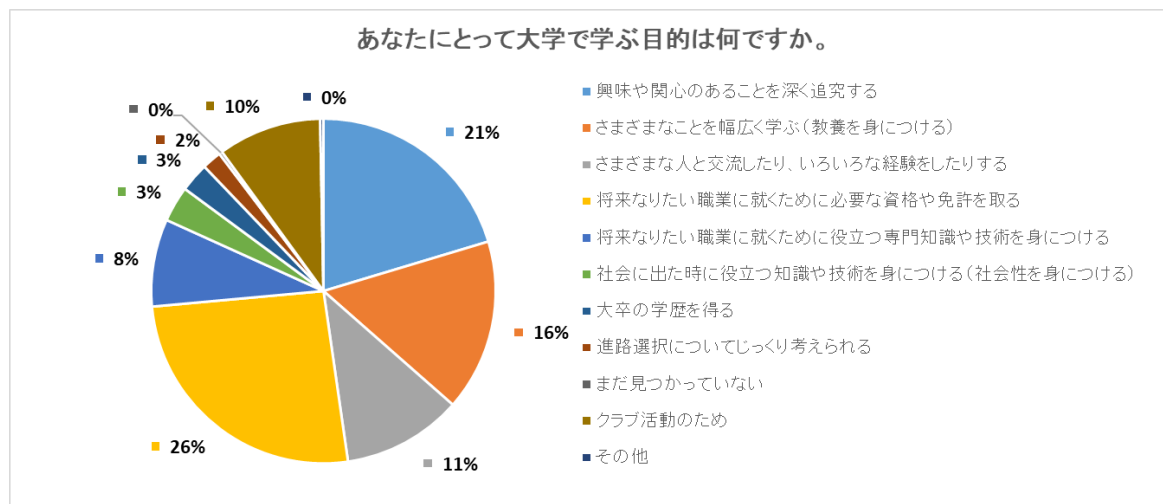
⑤実技科目 ⑥教職課程科目 ⑦成績評価

5) ディプロマポリシーの成長実感

5. アンケート結果（卒業時アンケート）

1) あなたにとって大学・短大で学ぶ目的は何ですか。

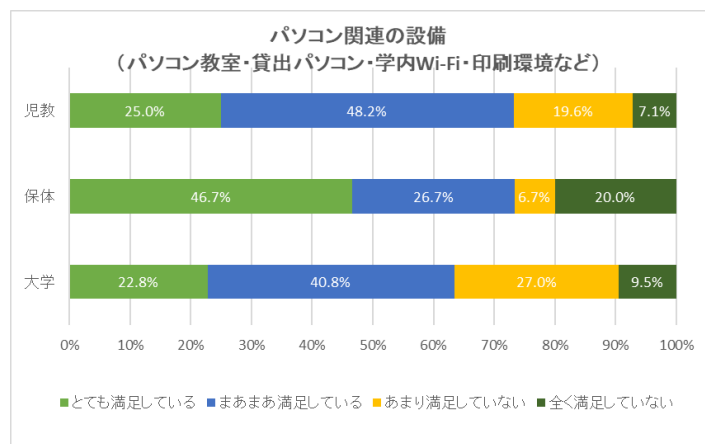
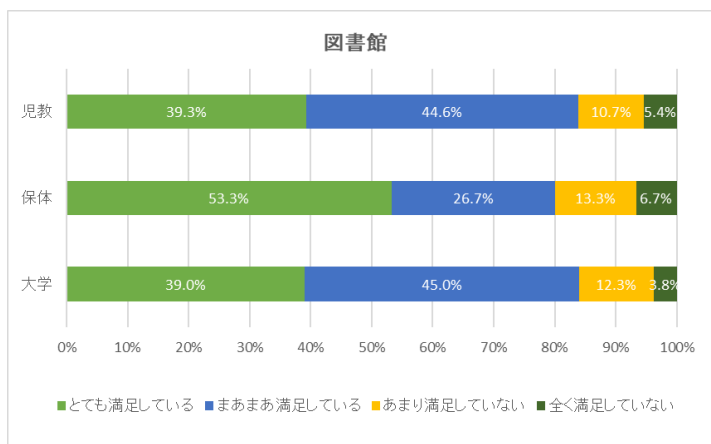
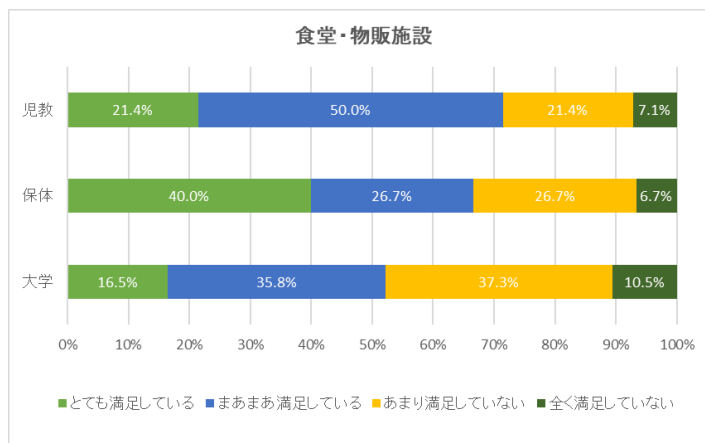
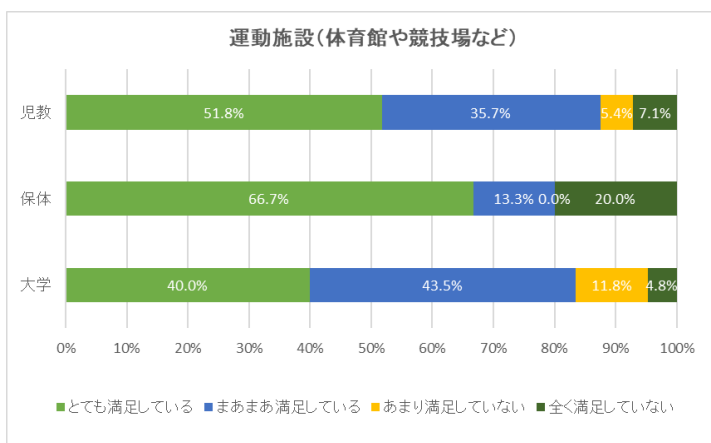
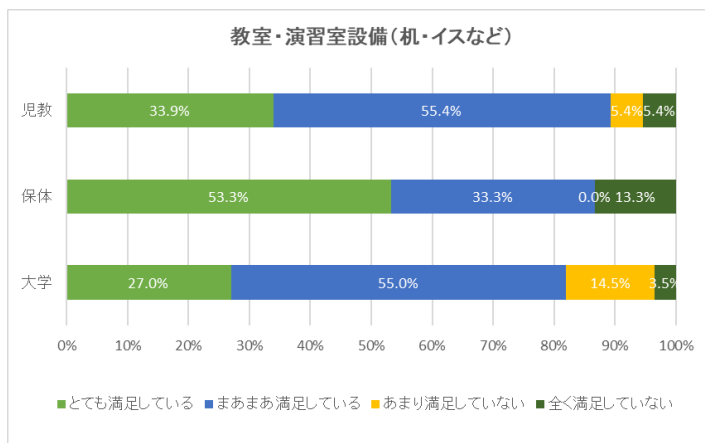
目的意識を所属別に比較した場合、大学・保体はバラつきがみられるが、児教については「将来なりたい職業に就くために資格や免許を取る」が52%、さらに「将来なりたい職業につくために専門知識や技術を身に付ける」が14%と、約70%の学生が免許・資格取得を明確に意識している。



2) 本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

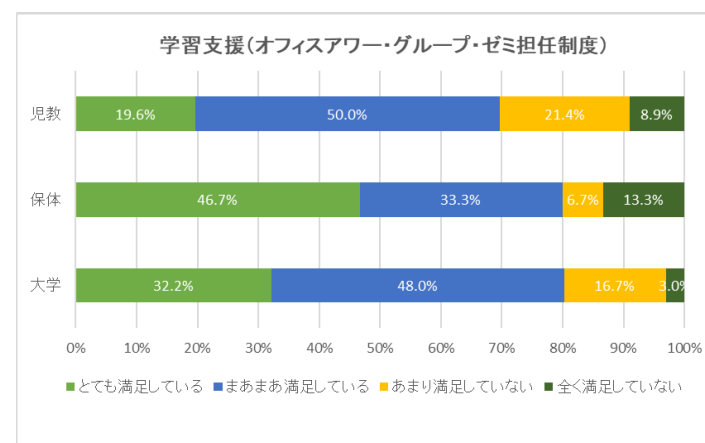
教育環境の満足度について、どの学科においても概ね満足度は高いが、「食堂・物販施設」は満足度が低い傾向にある。

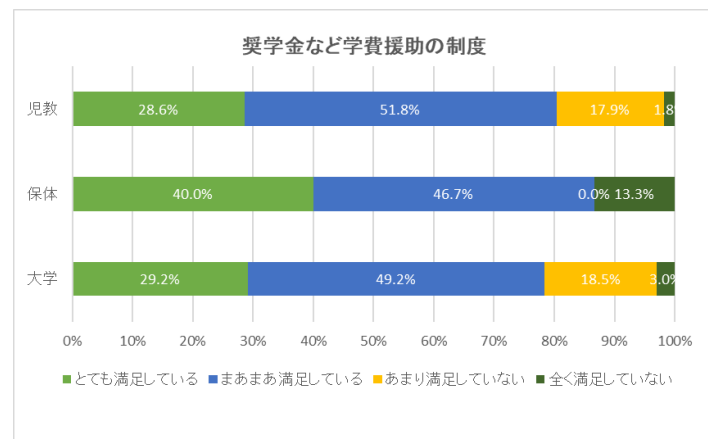
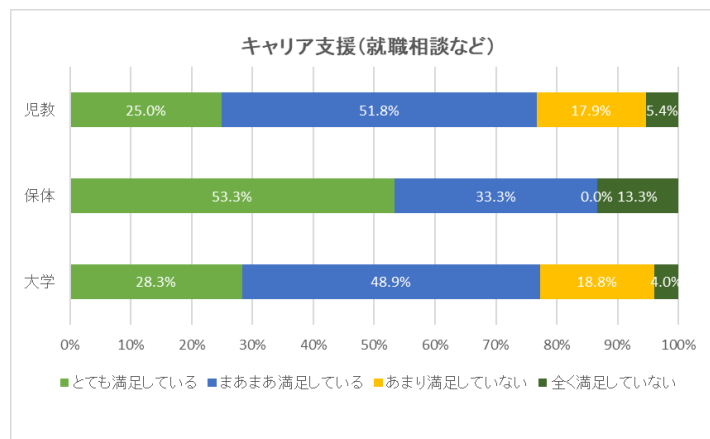
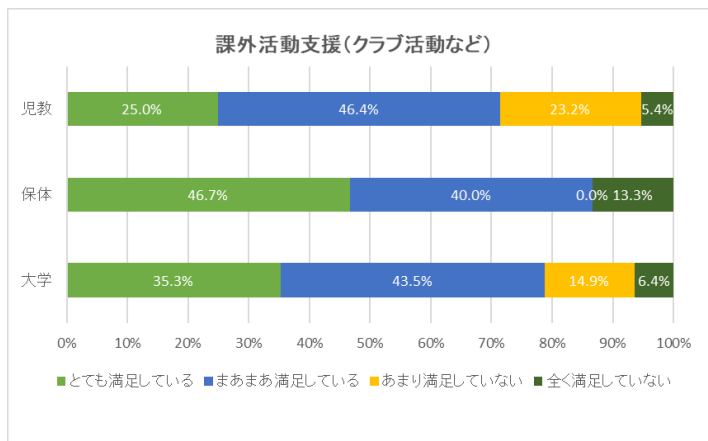
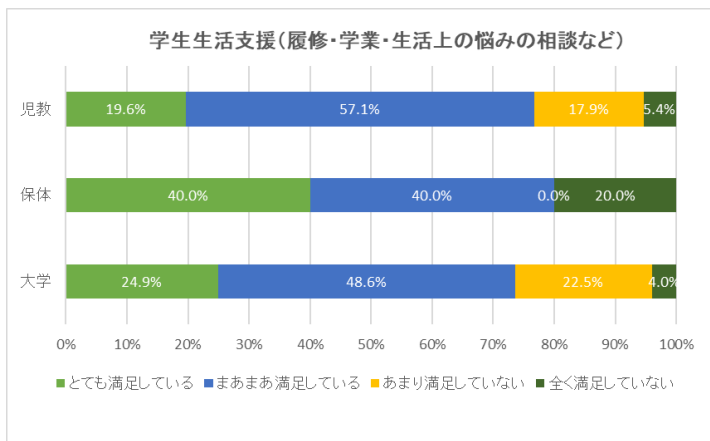
また、「パソコン関連の設備」が低くなっていることから、コロナ禍による影響で食堂やコンビニの混雑等の利用方法の不满、オンライン授業に伴う、Wi-Fi 環境への不满が影響していると考える。



3) 本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

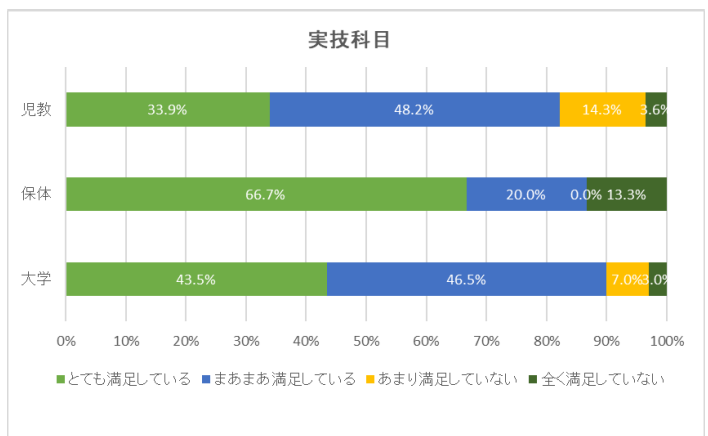
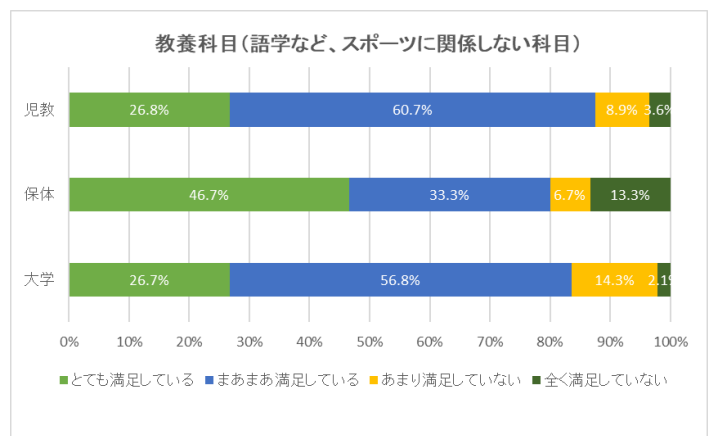
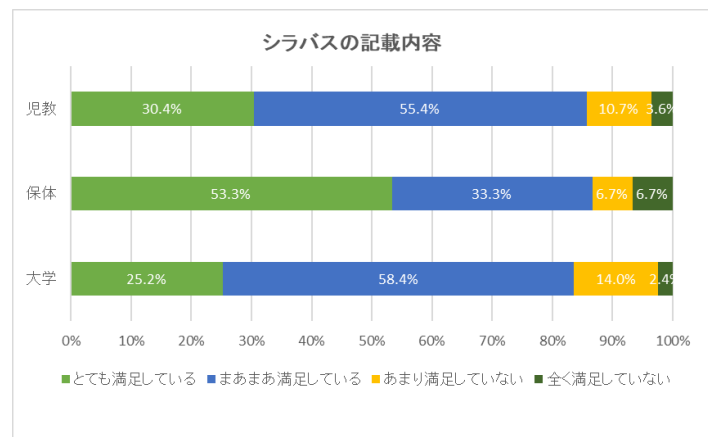
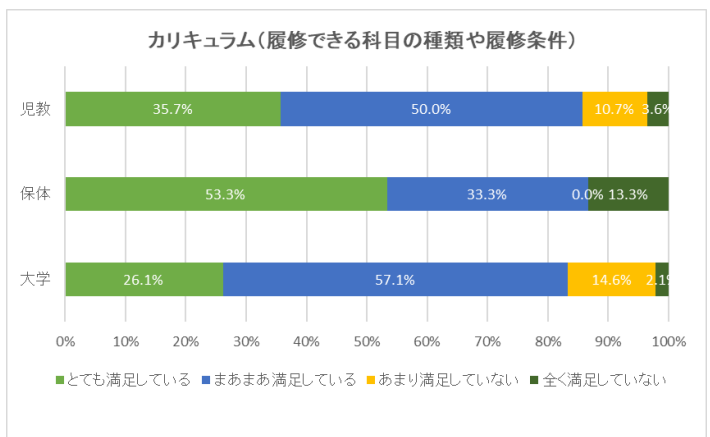
学びの支援を学科で比較すると、どの設問においても保健体育学科の満足度が高い傾向にある。この傾向については、学生数が少ないことにより、一人ひとりにきめ細かな支援が行き届いている可能性が高い。

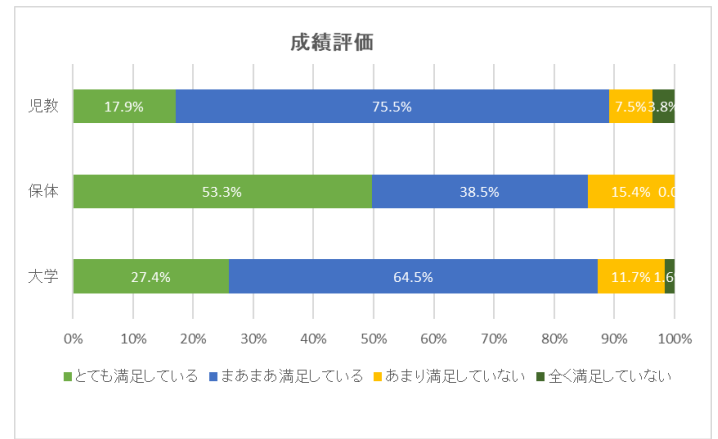
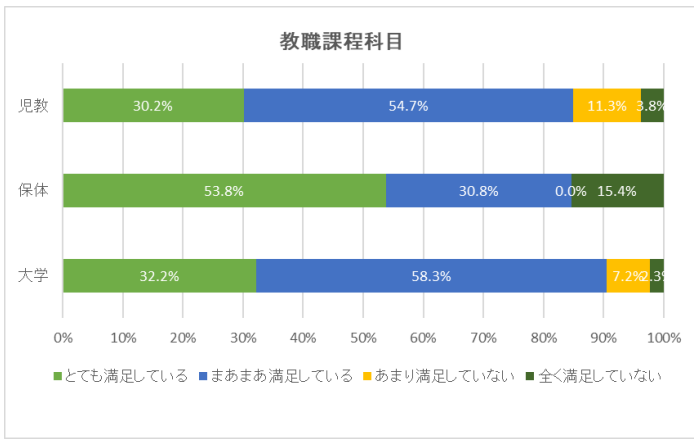




4) 本学の学びについて、あなたの満足度を教えてください。

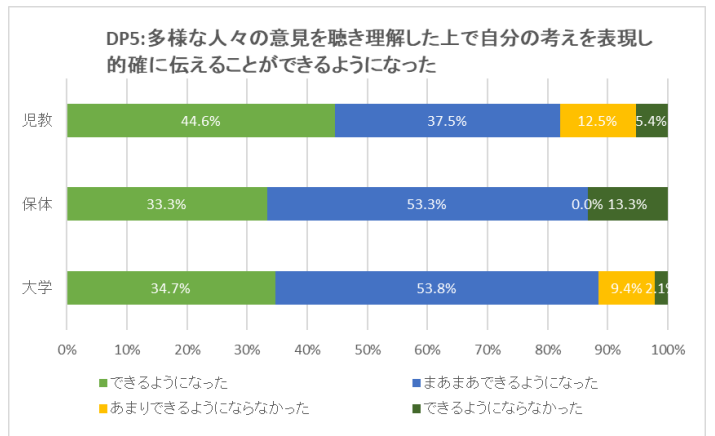
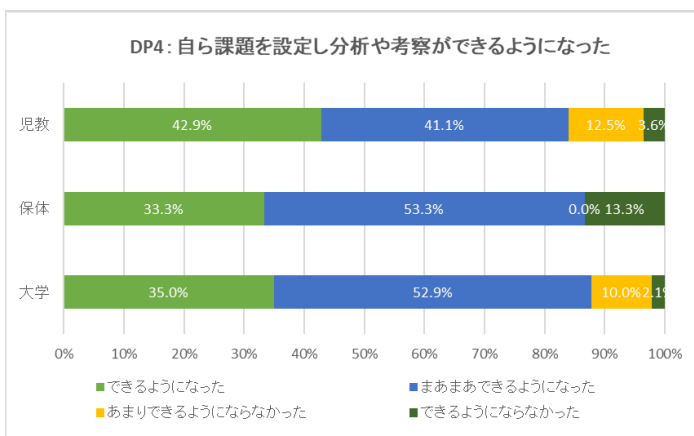
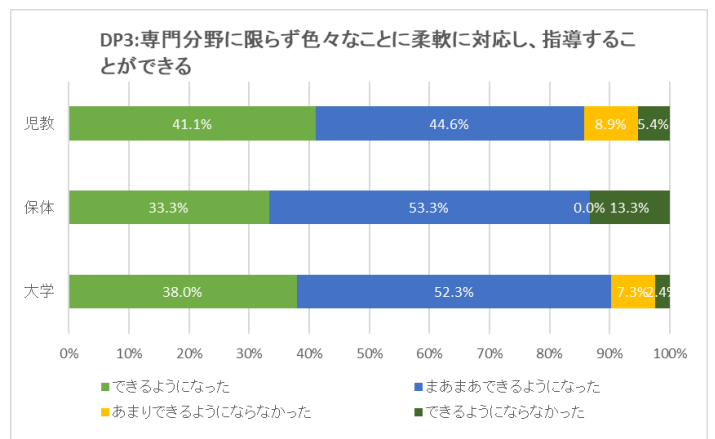
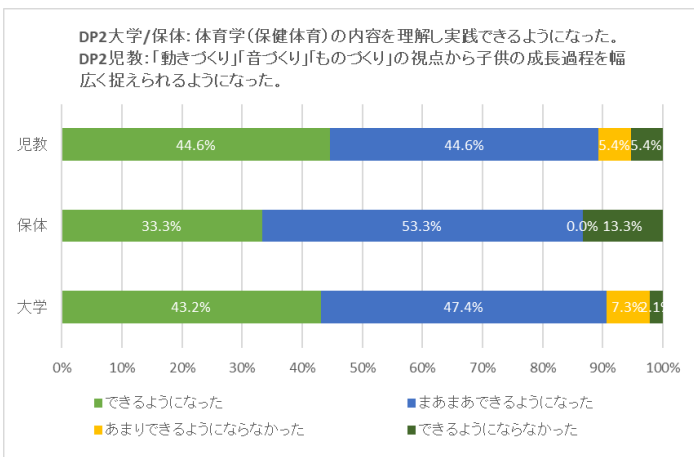
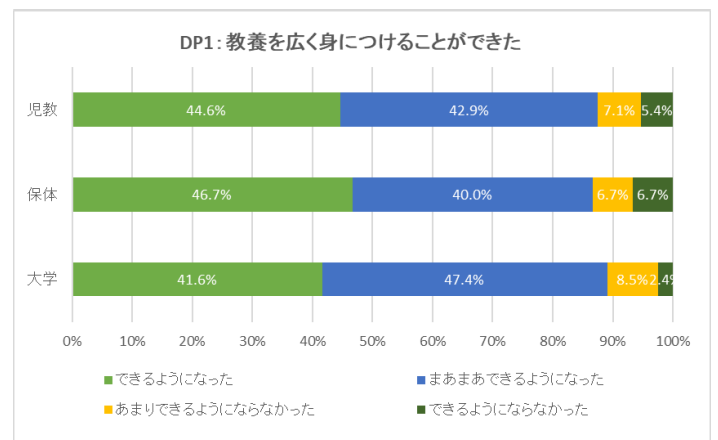
学びの支援と同様に保健体育学科の満足度が高い傾向にある。予想される理由は、上記と同じように学生数が少なくよりきめ細かな支援が受けられていることと、カリキュラムにおいて選択科目が多く自由度が高いことも満足度が高い理由の要因と考えられる。

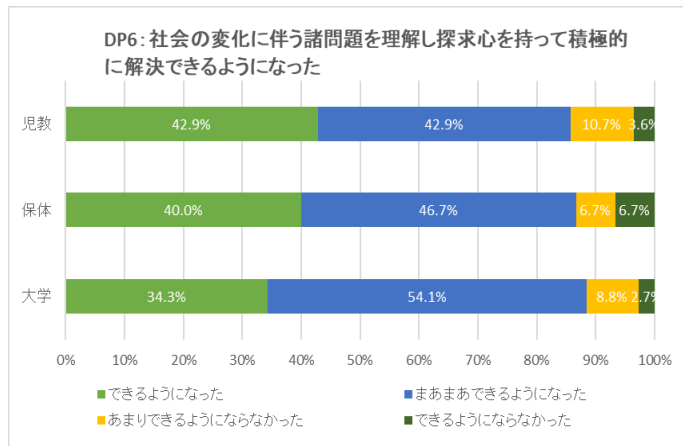
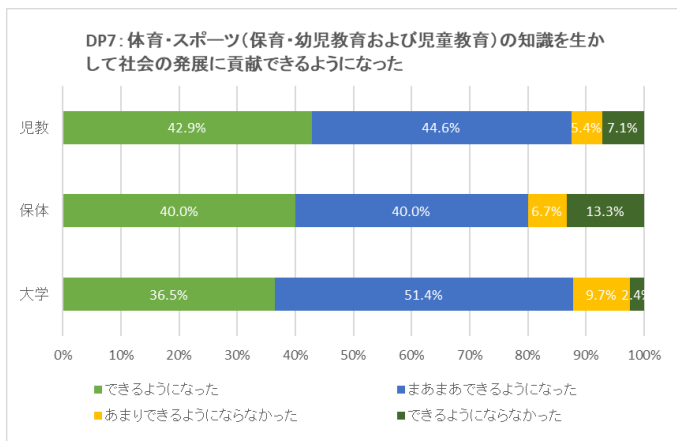




5) ディプロマポリシーの成長実感

本学のディプロマポリシーに掲げた身に付ける能力において卒業時にどれだけ成長実感があるか調査した。成長実感が最も多いのはDP2であり専門的な知識や技能を身に付けたと実感している学生が多いことがわかる。また、DP1・DP3についても高い傾向にあり専門分野に限らず幅広い知識や指導力を身に付けたと実感している。





4. 自由記述

Q あなたにとって本学はどんな大学でしたか

《多かった意見 上位5》	回答数
楽しい大学、活気のある大学	73
たくさんのがが学べた。いろいろな経験ができた。	45
大切な仲間と出会えた。友達に恵まれた。	36
部活に力を入れている	24
専門分野を学べた	16

Q あなたにとって本学の良いところはどこですか

《多かった意見 上位5》	回答数
元気。明るい。	45
実技授業が充実している。スポーツについて詳しく学べる。	36
施設・設備が充実している	31
先生との距離が近い。相談しやすい。	30
仲間で励ましあえる。みんなで成長できる。	21

Q あなたにとって本学の悪いところはどこですか

《多かった意見 上位5》	回答数
食堂が狭い。混む。	18
施設が不十分	15
Wi-Fi、ネット環境。	14
事務職員の対応、態度。	14
教員の対応	13

6. まとめ

単年度の集計結果の傾向としては、食堂・物販施設の満足度が低いこと、自由記述にも本学の悪いところとして意見が挙げられているが、この結果からも何らかの改善への取り組みを検討していくべきと考える。その他の学びの支援等についての満足度や DP 毎の成長実感については、在学生アンケートの検証結果や経年比較も含めさらに分析等を進めていく。

令和3年度学習成果測定アンケートアセスメント報告

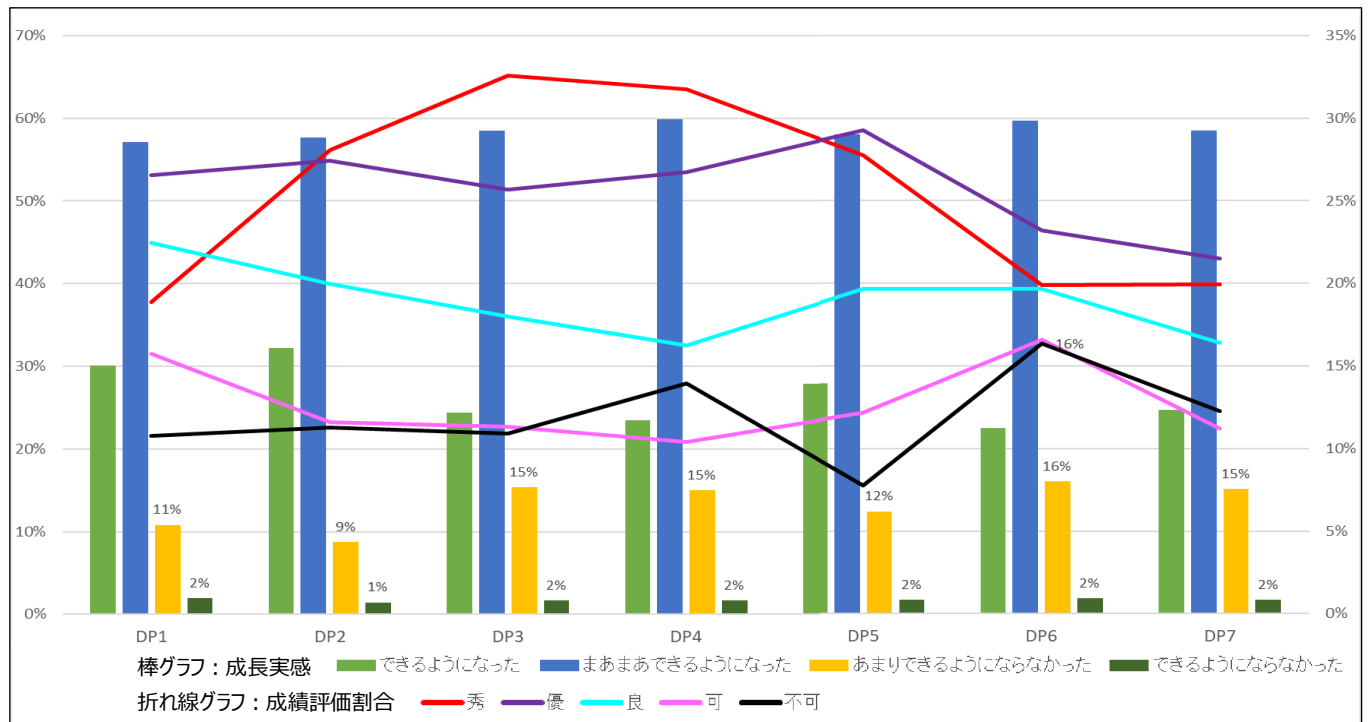
1. 学修成果測定アンケート概要

本アンケートは、大学生活での満足度やディプロマポリシーで掲げた身につく能力を測り、教育改善を行うため令和元年度から全学生を対象に実施している。

2. 成長実感×成績評価割合

令和3年度大学在学生のアンケート結果より DP 毎の成長実感を抽出し割合をグラフ化した。また、DP 毎の成績評価割合を複合して比較した。

DP 別成長実感×DP 別成績評価割合



学生自己評価である成長実感においては、すべての DP が「できるようになった」「まあまあできるようになった」と回答する割合が高いが、DP6 においては他と比べて「あまりできるようにならなかった」「できるようにならなかった」と回答している割合が若干多かった。

成績評価の割合は、DP6 の不可の割合が他と比べて高い傾向にある。DP6 の成長実感も他の DP より低いことから成長実感と成績評価は相関性がみられる。

3. 今後の取り組み

関連科目の理解を深め教員による成績評価と学生自己評価の両面から学習成果の可視化を進めたい。

- ・学生：DP ルーブリック・カリキュラムマップ等を基準として「自己評価」し、自己の状態を適切に認知。
- ・教員：科目到達目標・シラバス等を基準として「成績評価」し、検証を行い授業や学生の状態を適正に認知。
- ・大学：成績評価、自己評価、授業評価アンケート結果等の総合分析によりカリキュラムの設計、点検を実施。

①学生へカリキュラムマップ・カリキュラムツリー等を公表。

②フレッシュウィーク等の履修指導時に学生へカリキュラムと DP の関係を説明し意識付ける。

4. 令和4年度学習成果測定アンケートの実施について

IR アドバイザーおよび企画調査室において質問項目の見直しを行った。

【実施期間】卒業学年：令和5年3月20日 卒業式当日オリエンテーション

在学生：令和5年度4月フレッシュウィーク期間

12) 学生調査アンケート

令和4年度学生調査アンケートアセスメント報告

1. 実施目的・概要

平成29年度から実施している本アンケートは、本学の大学・短期大学在籍者を対象に学生の実態と教育環境を把握し、教育の質向上と教育活動の改善に資することを目的としている。

後期のオリエンテーション時において Forms を使用し Web によるアンケートを実施した。

(1)全30問:5つのカテゴリー(入学理由・学生生活・学修・悩み・健康)に分類し調査。

(2)Forms の回答フォームは企画調査室で作成・管理を行い、学部・学科別に集計した。

2. 実施結果

【実施対象】

大学・短期大学全在籍者:1,444人(大学:1,317人、短期大学127人)

【回答率】

大学・短期大学全体 74.5% <<前年度 72.7%>>

3. 学生調査アンケート分析

(1)経年比較(過去4年間)

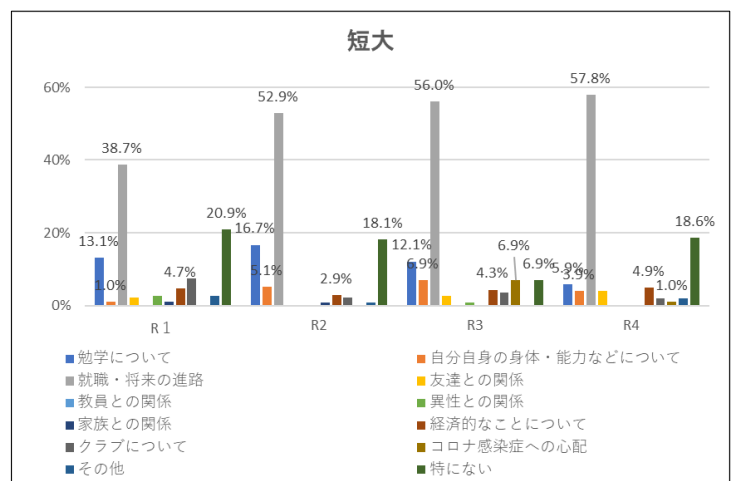
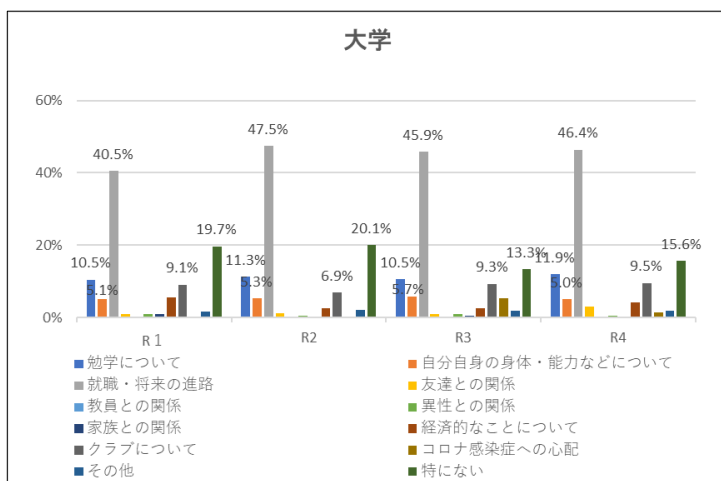
本アンケートにおいて学生の実態を把握するため、回答平均値を過去4年間で経年比較した。ほぼ全ての設問において変化はなかったが、「悩み」については若干の傾向が見られた。

【問】今最も悩んでいることは何ですか。

最も悩んでいることについての回答を過去4年間で経年比較した。

大学、短大ともに「就職・将来の進路」に悩んでいる学生が50%前後と多く、短大生は年々上昇傾向にある。

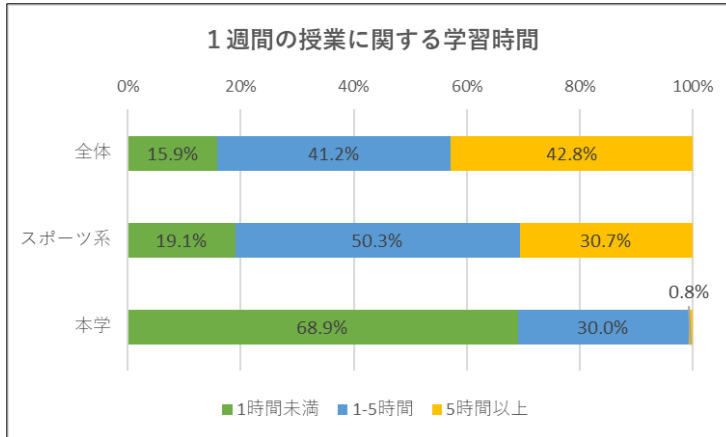
特に、コロナ禍前の令和元年と比較した場合、将来に不安を抱いている学生が多い。



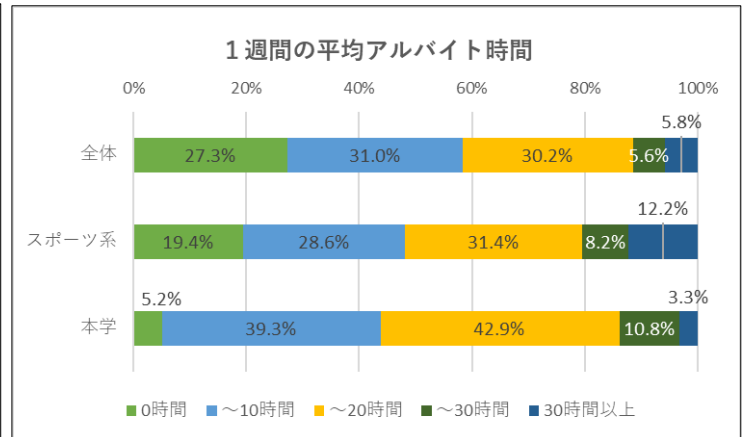
(2)全国学生調査との比較(令和元年全国学生調査より)

①文部科学省が実施する「全国学生調査」と学生調査アンケートについて、共通している設問を抽出し比較。

【問】1週間の授業に関する予習・復習時間はどの位ですか。



【問】1週間の平均アルバイト時間はどの位ですか。

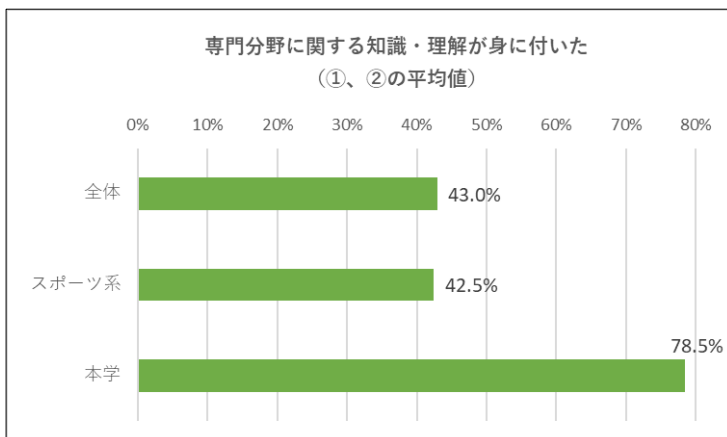


- ・学習時間について比較すると、1時間未満と回答した割合は本学が約70%と全体・スポーツ系大学に比べ予習・復習等の学習時間が少ない。
- ・平均アルバイト時間については、本学は10時間~20時間が一番多く、全国と比べてアルバイト時間が長い傾向にある。

【問】大学教育を通じて、次のような知識や能力が身に付いたと思いますか。

○専門分野に関する知識・理解

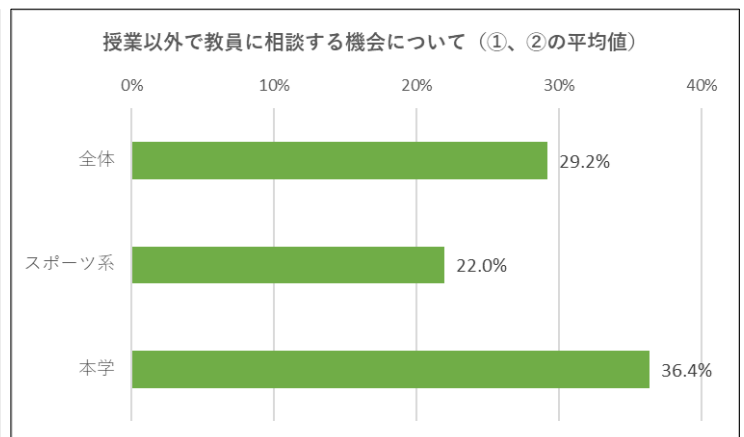
(選択肢:①身に付いた ②ある程度身に付いた ③あまり身に付いていない ④身に付いていない)



【問】大学に入ってから次のような経験はありましたか。また、その経験は有用でしたか。

○授業時間以外で、教員に質問や学習の方法を相談する機会

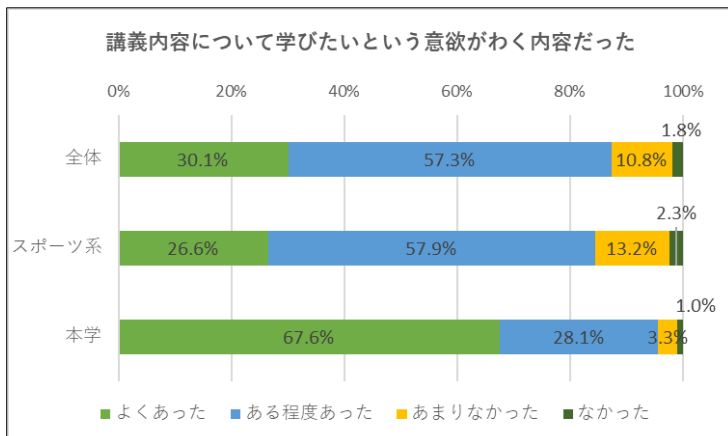
(選択肢:①有用だった ②ある程度有用だった ③あまり有用ではなかった ④有用ではなかった ⑤経験していない)



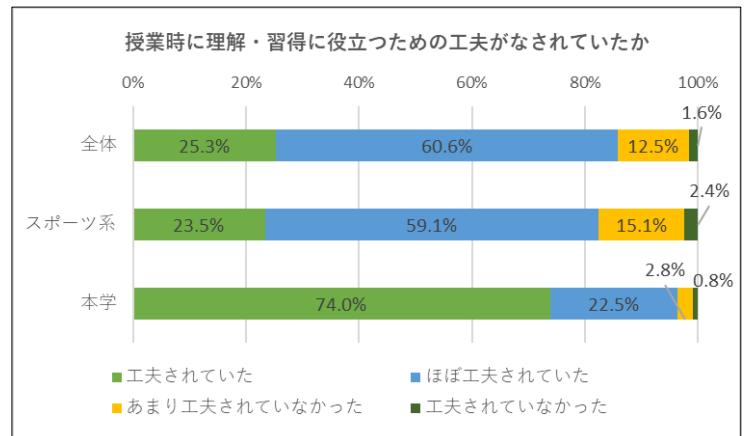
- ・専門分野に関する知識・理解が身に付いたと感じている学生は、約80%近くおり、全国・スポーツ系大学と比較して高い傾向にある。
- ・教員に相談する機会についても他大学より高い傾向にあり、本学は比較的教職員等に勉強や学習に関して質問しやすい環境であることがわかる。

②「全国学生調査」と授業評価アンケートについて、共通している設問を抽出し比較。

【問】 授業内容やその分野を学びたいという意欲がわく内容だった。



【問】 授業の時受講者の理解・習得に役立つための工夫がなされていたか。



- ・全国・スポーツ系大学に比べ、本学は授業に対して意欲が高い傾向にある。
- ・授業時の工夫についても約 75%の学生が「工夫されていた」と回答しており、高い値を示している。

4. まとめ

◆過去 4 年間の経年比較を通して変化や傾向が見られないことから本アンケートの見直しを検討。

➡アンケート設問の縮小、アセスメントの再構築

(関係する補助金)私立大学等経常費補助金「教育の質に係る客観的指標調査」

以下の情報を公表していますか。【2点】

ア 学修時間又は学修実態 (例：学修時間、留学率等)

イ 授業評価結果 (例：授業アンケート集計結果等)

ウ 学修成果 (例：学生の学修成果を把握するためのアンケート調査、単位取得状況、学位取得状況、学内試験結果、外部の標準化されたテスト等)

◆過去 4 年間の経年比較から、将来に不安を感じている学生が多くキャリア教育の充実が必要と考えられる。

➡全学・カリキュラム編成部会への情報共有

(関係する補助金)私立大学等経常費補助金「教育の質に係る客観的指標調査」

組織的に学生の学修時間及び学修行動の把握を行うとともに、その結果を大学等の教育活動の見直しに活用していますか。【3点】

◆全国学生調査との比較から、学習時間の確保が課題。

➡遠隔での支援、動画配信等の本学学生の実態に即した学習支援を検討

(関係する補助金)私立大学等改革総合支援事業 タイプ 1

ICT を利用した質の高い教育を実現するための全学的な計画を策定し、技術支援・教育支援を行う体制を整備していますか。また、ICT を活用した双方向型授業や自主学習支援を実施していますか。【2点】

◆全国学生調査と比較し、専門分野が身に付いていると実感する学生が多く、教員等に相談できる環境にあると回答している学生が多い。

また、意欲が高く授業内容に対して好意的な思考を持っている学生が多い。

➡本学の優れた部分、特徴的な学生の質を広報・募集活動に活用

5. その他(自由記述)

【問】気になることや意見・要望があれば記入してください。

※学生記述の通り記載

- ・教務課の態度が威圧的なので、行きにくい
- ・連絡が基本遅い。事務局の対応が悪すぎて質問しづらい。
- ・教務課の態度が威圧的で怖いです。普通に接していただければとおもいます。
- ・食堂二階のゴミ箱のゴミが溢れかえっています。もう少し大きなゴミ箱にするか定期的に捨ててもらえると助かります。
- ・食堂 2 階のゴミ箱をもう少し大きくして欲しいです。
- ・必修が多くて自分の興味のある分野をあまり深められていない。
- ・学校の授業の仕方が良い人と悪い人、先生によって差がありすぎていて授業料がもったいないと思うことさえある。
- ・先生によってはやる気がないと思うこともあるので、授業料を払って受けてる生徒からしたら不満がたくさんある。
- ・学校の相談や授業の相談にいく時の教務課の態度も生徒に対してすごく悪いため相談しに行きたくないと思う人がたくさんいます。改善していただきたい。
- ・先生は絶対の精神は無くした方がいいと思います。いくら体育大とはいえ、個人の気持ちは尊重されるべきだと思います。
- ・大学生にもなって、先生主導で進めるのは違うと思う。根性はついても、自信にはならない。
- ・第五体育館のダンスフロア踊ると、爪が巻き込まれることがあるので、今後整備してあげて欲しいなと思います。
- ・スポーツ推薦で部活を辞めることはできますか。
- ・朝起きられない
- ・ラーニングの先生が相談しにくい。
- ・学校の怪我による入院・手術は特別欠課にして欲しい。
- ・この学費に見合った授業だと思えません。また気軽に利用したり勉強したりできる場所が少なすぎると思います。
- ・勉強できるような環境が整ってない
- ・机にコンセントつけてほしい

13) 食堂・物販施設の満足度向上のために

食堂・物販施設の満足度向上のために

1. 背景・目的

本学の食堂・物販施設は、6号館修繕工事（2018年3月）、食堂事業者の選定（2017年4月）を経て、これまで学生の満足度向上に資する対策を講じてきた。

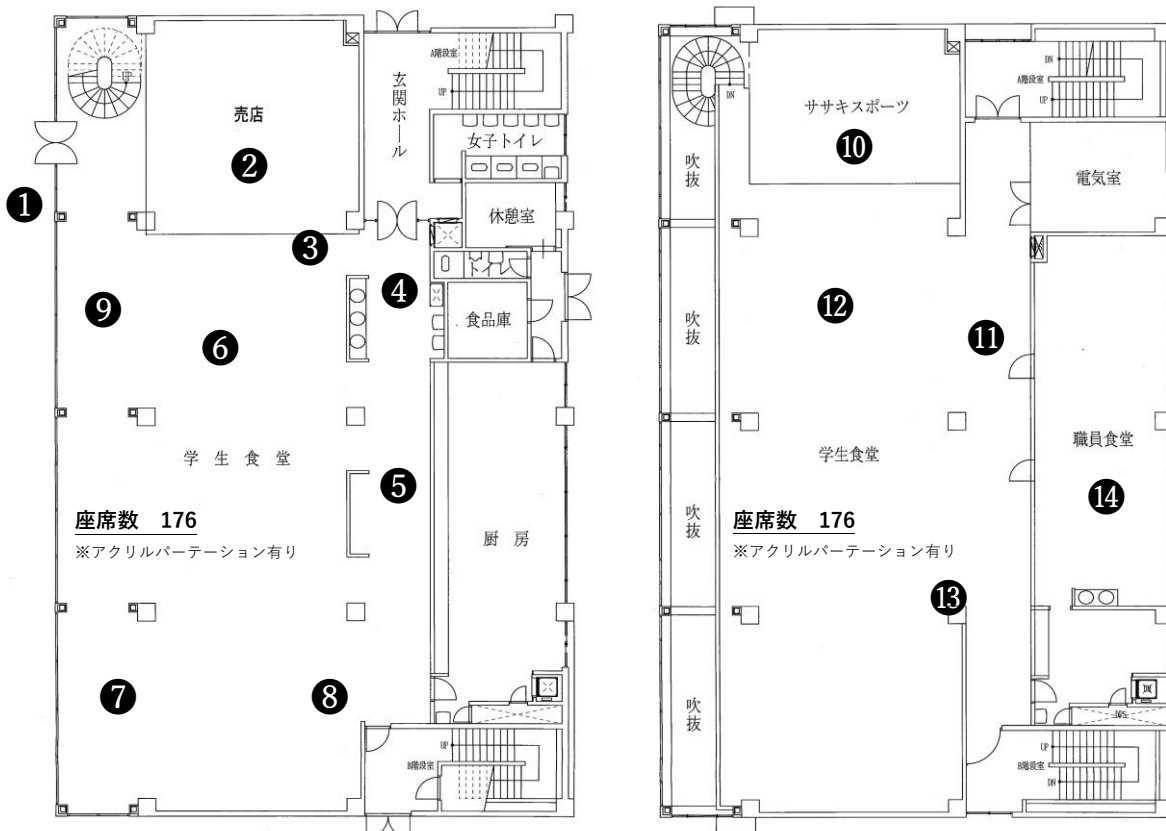
しかし、2022年3月に実施した「卒業学年の学習成果測定アンケート」において、食堂・物販施設に不満を抱える学生の割合が、他の施設と比較して驚くほどに高いことが判明した。

食堂・物販施設の役割は、単に食事の提供・商品の販売に留まらず、学習スペースとしての利用や友人と過ごす憩いの場としての利用、空き時間の待機場所としての利用など、学生によって利用目的はさまざまである。

利用頻度が高い食堂・物販施設の満足度が低いという結果は、学生生活全体の満足度を下げってしまう恐れがあり、学生の利用満足度を向上させることが、学生部において喫緊の課題であると捉えている。

以上のことから、学生委員会において現状の問題点を整理し、食堂・物販施設の満足度向上のために、下記のとおり改善策を提案する。

2. 食堂・物販施設の現状把握





① 6号館入口



② デイリーヤマザキ



③ 物販施設専用電子レンジ



④ 食堂券売機付近



⑤ 食堂カウンター



⑥ 座席



⑦ 座席



⑧ 座席



⑨ おしぼり設置場所



⑩ ササキスポーツ



⑪ 通路



⑫ 座席



⑬ 座席



⑭ 教職員食堂

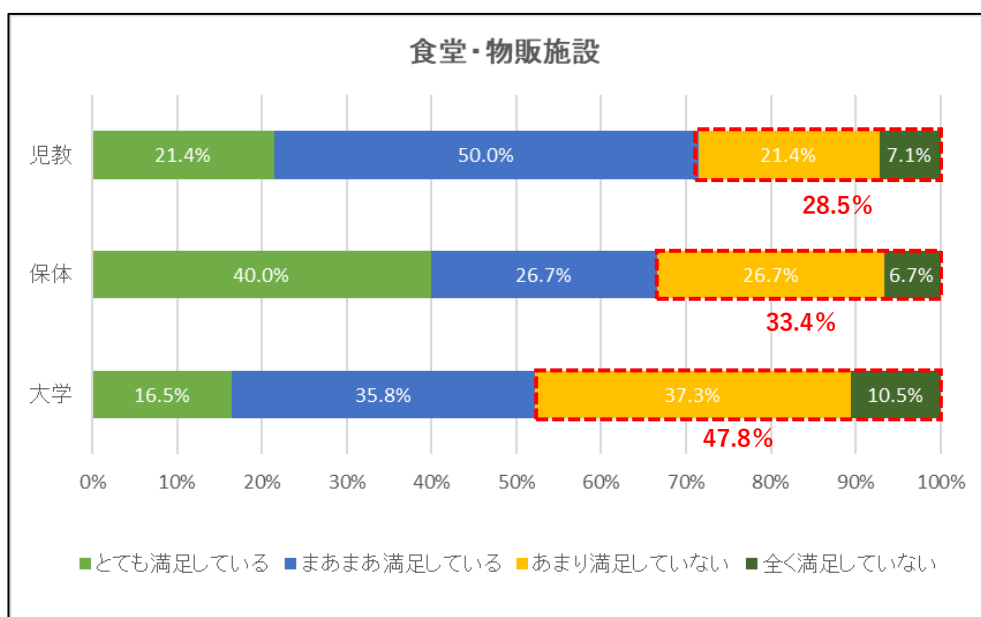
3. 2021（令和3）年度 学習成果測定アンケート結果について

実施日：2022年3月20日（日）

対象：大学4年生、短期大学2年生

解答率：91.3% 大学329名／保健体育学科15名／児童教育学科56名

問：本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。



大学 47.8%、保体 33.4%、児教 28.5%の学生が、食堂・物販施設に何らかの不满を持っていることがわかる。

アンケート自由記述

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 食堂が小さい ・ 食堂をもう少し大きくして欲しかった ・ 食堂が小さいこと ・ 食堂が狭い。コンビニ混むと昼休み減る。 ・ 学食の狭さ ・ 食堂の席が少ない ・ 食堂が混む ・ 食堂が小さい ・ ご飯を食べる場所が少ない。 ・ 食堂やコンビニが小さくて混むところ。 ・ 食堂が狭い ・ 食堂をもっと大きく、食事の幅も増やしたらいいと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 食堂が狭いところ ・ 食堂の机が汚いところ。 ・ 食事を買える所が少ない ・ 食堂が密でした ・ 食堂のメニューが同じ ・ 学食が高い ・ 学食のメニューが少ないが、美味しかった。 ・ 学食が高いしデイリーの惣菜の数が少ない ・ 学食やコンビニは充実していない ・ 学食の座席が少なく混んでいて座れないこと。 ・ 食堂での電波が悪いこと。 |
|--|---|

自由記述の結果から、食堂の規模が小さいこと、座席数が少ないこと、時間帯により混雑していることに対して不満を抱えている学生が多いことが明らかになった。コロナ禍による各種の制限（席数の間引き、パーティションの設置）も、満足度が低い要因となっていると考えられる。

その他、メニューの種類が少ないこと、衛生面・インターネット環境について不満の声が挙がっている。

4. 学生の聞き取り調査実施について

実施日：2022年8月23日（火）

場所：1号館3階大会議室

対象：学友会役員9名

委員：今丸学生部長、三好委員、丸尾委員、古城委員

Q.学生食堂を利用しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・利用している（2名） ・ときどき利用している（5名） ・あまり利用していない（2名）
Q.学生食堂を利用しない理由	<ul style="list-style-type: none"> ・混んでいるから ・脂っばいから ・床、食器が清潔ではない ・ランチメニューで食べたいと思う日が少ない ・昼の時間帯は、とにかく混んでいて待ち時間が長い ・待機時間が長く、休憩が充分に取れない ・デイリーの方が種類豊富 ・食べたいランチではない ・テイクアウトできない
Q.学生食堂の値段について	<ul style="list-style-type: none"> ・これくらいだと思う ・安ければ安い方が良いけど、特別不満はない
Q.どうすれば学生食堂を利用しようと思うか	<ul style="list-style-type: none"> ・混雑の解消 ・電子マネーの導入 ・テイクアウトの弁当がすぐに見えること ・セット販売（おにぎり、総菜、飲料） ・デザートが欲しい ・量を少なくする場合の値引き ・名物ランチをつくる ・減量メニューが欲しい ・がっつりメニューが欲しい ・「～フェア」などがあれば良い ・キッチンカーを入れて欲しい
<p>〔学生委員コメント〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニューの増加が必要である。 ・Instagramを見て、食べるかどうかを決めている学生がいる。 ・学生からメニューについてのアンケートを取ることが必要かもしれない。 ・調理時間の短縮に取組み、人員を増加するなどの対応が必要。 ・券売機で電子マネーが使えない。学生のライフスタイルに合わせる必要がある。 ・清掃を強化する。 	

Q.物販についての状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ササキスポーツの物販に特別な感情はない ・通常のコンビニと同様程度の食料品・飲料水以外の物品があると便利
<p>〔学生委員コメント〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デイリー内の混雑解消が必要である。 ・狭く、すれ違いが大変。 ・昼食時、Wi-Fiが繋がらず電子マネーの決済ができないことがある。 	

5. 早期に取り組むべき改善策

(1) 混雑の解消

食堂・物販施設は、昼食時間帯（12：15～13：05）に混雑していることが多く、新学期のスタート間もない期間や定期試験期間中などには特に利用者が集中している実態がある。

○導線を変更する

券売機と物販施設専用の電子レンジが近距離に設置されているため、昼食時間帯は特に混雑している。券売機設置場所の変更や導線を変更することで、混雑の一部が解消する。



○目的別エリアを指定する

昼食時間帯に食事以外の目的で施設を利用する学生が一定数いることから、1F・2Fともに食事をする目的に限定したエリア指定席を一定数確保する。食事後は、速やかに次の利用者に席を譲ることで、混雑の一部が解消する。

※食事以外の目的で利用（12：15～13：05）する学生には空き教室の利用を促す。



○別のエリアで弁当販売を行う

食堂を利用する際、提供までに待機時間が発生することから、不満を持つ学生が一定数いる。新年度・新学期のスタート間もない期間は、作り置きした弁当を別のエリア（学生の目にとまる場所）で販売するよう委託業者に依頼する。過去には、デイリーヤマザキが販売を行っていた。可能であれば、4号館1階の出入口付近で販売することを検討する。



○定期的にキッチンカーを呼ぶ

毎日、食堂・物販施設を利用する学生にとっては、メニューがマンネリ化してしまっている。今年度、学友会が学園祭に招いたキッチンカーは、学生からの評判が高かった。新年度・新学期のスタート間もない期間や定期的なイベントとして、キッチンカーを呼ぶことで、学生の満足度向上に繋げる。



(2) 衛生管理

学習成果測定アンケート、学生の聞き取り調査ともに、衛生面の問題点が指摘されている。委託業者による日々の清掃はもちろん、利用する学生が施設をきれいに使用する方策を考える必要がある。

○台ふき（FSXおしぼり）を活用する

食堂の机やアクリルパーテーションが汚れていることが多く、衛生管理の徹底が課題である。台ふき（FSX株式会社：ポケットおしぼり）を複数個所に設置し、利用者が汚れた机をふき取ることで、衛生管理の問題を解消する。

※ポケットおしぼりは6号館1階入り口付近に設置しているが、各階・数か所におしぼりを設置する。



○清掃作業を徹底する

食堂ホール内の日常清掃（床・テーブル拭き）などは、ジャパンウェルネス株式会社が担当することになっている。これまで以上に清掃業務に注力してもらうよう業者に依頼をする。

6. 中長期的に取り組むべき改善策

(1) 混雑解消

現在、食堂ホール内は4人掛けの席が中心で、多くの空席生み出す原因となっている。目的別や人数に応じた座席を用意することで、混雑解消を目指す。

○2人席（可動式）テーブルを設置する

2人席テーブルを設置することで、利用者の人数に応じた座席のレイアウトが可能となる。これまで2人の利用でも、4人掛けの席を利用するしかなかった。2人席の設置で、空席の問題が一部解消する。



獨協大学学生食堂

<https://www.axona-aichi.com/projects/archives/51>

○カウンター席を設置する

コロナ禍の対応で、窓側の席を1人用の席として開放したところ、利用者が多く評判も高かった。1人で利用できるカウンター席を設置することで、回転率を上げ、混雑解消を目指す。設置の際はデッドスペースの活用も検討する。



津田塾大学学生食堂

<https://www.tsuda.ac.jp/student-life/shop.html>



津田塾大学学生食堂

https://pg.tsuda.ac.jp/visiting/tanbo15_ikoinoba.html

○荷物置き・S字フックを設置する

4人掛けの机やイスなどに荷物を置く学生がいることも、空席を生み出す原因となっている。イスに荷物置き機能を持たせることで、空席の解消を目指す。また、少ない荷物はS字フックを活用する。



麻布大学学生食堂

<https://www.axona-aichi.com/projects/archives/361>

(2) 衛生管理

既存の机やイスは劣化が激しく、食堂・物販施設全体が古くて汚い印象を受けてしまう。大規模な改修工事はできないため、インテリア・照明等の入れ替えを実施することにより、清潔感のあるきれいな食堂・物販施設を目指す。

○インテリア・照明を入れ替える

大幅な改修工事ができない代わりに、インテリアや照明を入れ替えることで、既存のイメージを払拭する。



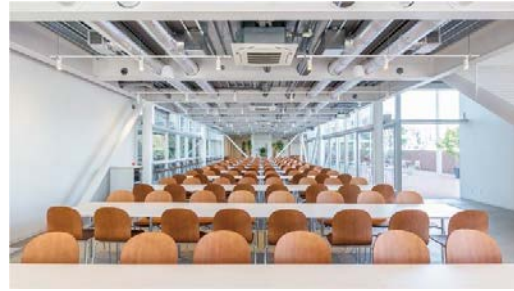
明星大学



順天堂大学



京都女子大学



日本女子大学

<https://www.axona-aichi.com/>

○学生による定期的な清掃を実施する

2016年に施行された学内ワークスタディ規程は、活用の実績がない（施行前からライブラリーアシスタントは実施）ため、食堂・物販施設を定期的に清掃する学生スタッフの活用（食堂に限定せずキャンパス全体の美化推進活動）を検討する。

(3) その他

○体育大学らしさを取り入れる

・アスリートにとって、身体を休めることも重要である。食堂・物販施設または学内に休憩スペース（声・音を出さない）を設置する。



明治大学図書館

https://twitter.com/meiji_lib/status/454770505455640576



西川株式会社（法人事業部）

https://www.nishikawa1566.com/business/outline/health-management/powernap_room.html

・学生に親しみをもって利用してもらえよう、体育大学らしい施設の愛称を決める。

（例：亜細亜大学／アジアプラザ、仙台大学／なちゅら）

・物販を充実させる

テーピングやプロテインなど体育大学らしい物販を充実させる。

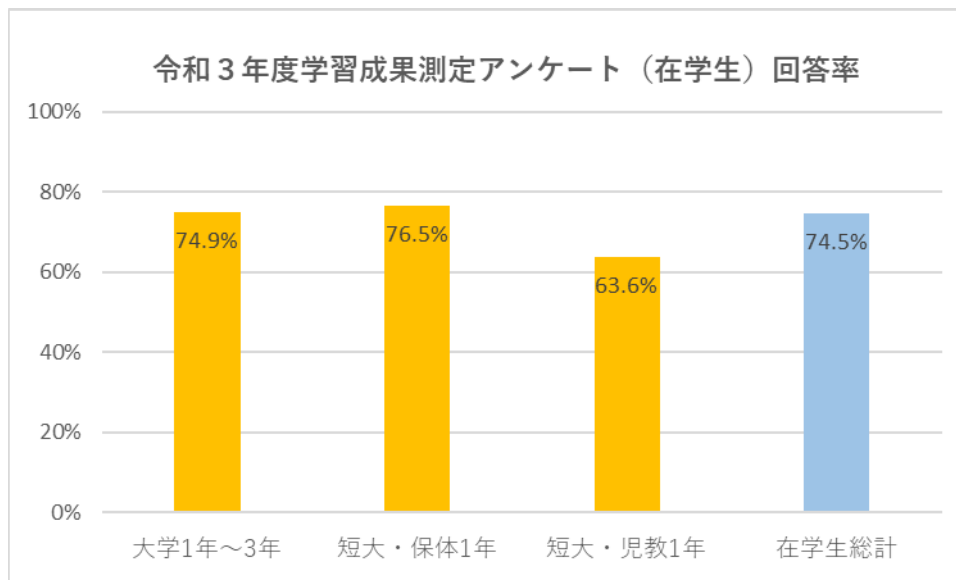
【Ⅱ】各種調査・アンケート集計結果

1. 令和3年度 学習成果測定アンケート（在学生）

令和3年度学習成果測定アンケート回答結果 (在学生アンケート)

基礎情報

- ①実施期間：令和4年4月5日・6日（フレッシュウィーク期間中）
- ②対象：大学2年～4年生、短大2年生
- ③総回答率：74.5%
(総回答者数=821名 内訳：大学767名/保健体育学科26名/児童教育学科28名)
※令和2年度総回答率67%



- ④実施方法：Web 回答（Office365 Forms 使用）

QRコードを印字した資料（資料1～3）を配付し、フレッシュウィーク期間中に実施。

※アンケート名称：「大学の学びに関するアンケート」、「短期大学の学びに関するアンケート」

<学習成果測定アンケート>

- 1 あなたにとって大学で学ぶ目的は何ですか。最もあてはまるものを1つだけ選んでください。
 - 1、興味や関心のあることを深く追究する
 - 2、さまざまなことを幅広く学ぶ（教養を身につける）
 - 3、さまざまな人と交流したり、いろいろな経験をしたりする
 - 4、将来なりたい職業に就くために必要な資格や免許を取る
 - 5、将来なりたい職業に就くために役立つ専門知識や技術を身につける
 - 6、社会に出た時に役立つ知識や技術を身につける（社会性を身につける）
 - 7、大卒の学歴を得る
 - 8、進路選択についてじっくり考えられる
 - 9、まだ見つかっていない
 - 10、クラブ活動のため
 - 11、その他

本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

【2～6 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 2 教室・演習室設備（机・イスなど）
- 3 運動施設（体育館や競技場など）
- 4 食堂・物販施設
- 5 図書館
- 6 パソコン関連の設備（パソコン教室・貸出パソコン・学内WiFi・印刷環境など）

本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

【7～13 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 7 学習支援（オフィスアワー・グループ・ゼミ担任制度）
- 8 学生生活支援（履修・学業・生活上の悩みの相談など）
- 9 課外活動支援（クラブ活動など）
- 10 キャリア支援（就職相談など）
- 11 奨学金など学費援助の制度
- 12 教職ラーニングステーションを今までに活用しましたか。
 1. 活用した
 2. 活用しなかった

教職ラーニングステーションを1.活用したと回答した方のみにお聞きします。

13 教職ラーニングステーションの満足度を教えてください。

本学での学びについて、あなたの満足度を教えてください。

【14～20 選択肢（共通）】：

1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

14 カリキュラム（履修できる科目の種類や履修条件）

15 シラバスの記載内容

16 教養科目（語学など、スポーツに関係しない科目）

17 専門科目（スポーツに関する講義科目）

18 実技科目

教職課程を履修している方にのみにお聞きします。

19 教職課程科目

20 成績評価

【21～27 選択肢（共通）】：

1、できるようになった、2、まあまあできるようになった、3、あまりできるようにならなかった、4、できるようにならなかった

本学であなたが学び、身につけたことについてお尋ねします。

- 21 あなたは、1年前のあなたに比べて、教養を広く身につけることができましたか。
- 22 あなたは、1年前のあなたに比べて、体育学の内容を理解し実践できるようになりましたか。
- 23 あなたは、1年前のあなたに比べて、専門分野に限らず、色々なことに柔軟に対応し、指導することができるようになりましたか。
- 24 あなたは、1年前のあなたに比べて、自ら課題を設定し、分析や考察ができるようになりましたか。
- 25 あなたは、1年前のあなたに比べて、多様な人々の意見を聴き、理解した上で自分の考えを表現し、的確に伝えることができるようになりましたか。
- 26 あなたは、1年前のあなたに比べて、社会の変化に伴う諸問題を理解し、探究心を持って積極的に解決できるようになったと思いますか。
- 27 あなたは、1年前のあなたに比べて、体育・スポーツの知識を生かして、社会の発展に貢献できるようになったと思いますか。

<学習成果測定アンケート>

- 1 あなたにとって大学で学ぶ目的は何ですか。最もあてはまるものを1つだけ選んでください。
 - 1、興味や関心のあることを深く追究する
 - 2、さまざまなことを幅広く学ぶ（教養を身につける）
 - 3、さまざまな人と交流したり、いろいろな経験をしたりする
 - 4、将来なりたい職業に就くために必要な資格や免許を取る
 - 5、将来なりたい職業に就くために役立つ専門知識や技術を身につける
 - 6、社会に出た時に役立つ知識や技術を身につける（社会性を身につける）
 - 7、大卒の学歴を得る
 - 8、進路選択についてじっくり考えられる
 - 9、まだ見つかっていない
 - 10、クラブ活動のため
 - 11、その他

本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

【2～6 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 2 教室・演習室設備（机・イスなど）
- 3 運動施設（体育館や競技場など）
- 4 食堂・物販施設
- 5 図書館
- 6 パソコン関連の設備（パソコン教室・貸出パソコン・学内WiFi・印刷環境など）

本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

【7～13 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 7 学習支援（オフィスアワー・グループ・ゼミ担任制度）
- 8 学生生活支援（履修・学業・生活上の悩みの相談など）
- 9 課外活動支援（クラブ活動など）
- 10 キャリア支援（就職相談など）
- 11 奨学金など学費援助の制度
- 12 教職ラーニングステーションを今までに活用しましたか。
 1. 活用した
 2. 活用しなかった

教職ラーニングステーションを1.活用したと回答した方のみにお聞きします。
13 教職ラーニングステーションの満足度を教えてください。

本学での学びについて、あなたの満足度を教えてください。

【14～20 選択肢（共通）】：

1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

14 カリキュラム（履修できる科目の種類や履修条件）

15 シラバスの記載内容

16 教養科目（語学など、スポーツに関係しない科目）

17 専門科目（スポーツに関する講義科目）

18 実技科目

教職課程を履修している方にのみにお聞きします。

19 教職課程科目

20 成績評価

【21～27 選択肢（共通）】：

1、できるようになった、2、まあまあできるようになった、3、あまりできるようにならなかった、4、できるようにならなかった

本学であなたが学び、身につけたことについてお尋ねします。

- 21 あなたは、1年前のあなたに比べて、教養を広く身につけることができましたか。
- 22 あなたは、1年前のあなたに比べて、保健体育の内容を理解し実践できるようになりましたか。
- 23 あなたは、1年前のあなたに比べて、専門分野に限らず、色々なことに柔軟に対応し、指導することができるようになりましたか。
- 24 あなたは、1年前のあなたに比べて、自ら課題を設定し、分析や考察ができるようになりましたか。
- 25 あなたは、1年前のあなたに比べて、多様な人々の意見を聴き、理解した上で自分の考えを表現し、的確に伝えることができるようになりましたか。
- 26 あなたは、1年前のあなたに比べて、社会の変化に伴う諸問題を理解し、探究心を持って積極的に解決できるようになったと思いますか。
- 27 あなたは、1年前のあなたに比べて、体育・スポーツの知識を生かして、社会の発展に貢献できるようになったと思いますか。

<学習成果測定アンケート>

- 1 あなたにとって大学で学ぶ目的は何ですか。最もあてはまるものを1つだけ選んでください。
 - 1、興味や関心のあることを深く追究する
 - 2、さまざまなことを幅広く学ぶ（教養を身につける）
 - 3、さまざまな人と交流したり、いろいろな経験をしたりする
 - 4、将来なりたい職業に就くために必要な資格や免許を取る
 - 5、将来なりたい職業に就くために役立つ専門知識や技術を身につける
 - 6、社会に出た時に役立つ知識や技術を身につける（社会性を身につける）
 - 7、大卒の学歴を得る
 - 8、進路選択についてじっくり考えられる
 - 9、まだ見つかっていない
 - 10、クラブ活動のため
 - 11、その他

本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

【2～6 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 2 教室・演習室設備（机・イスなど）
- 3 運動施設（体育館や競技場など）
- 4 食堂・物販施設
- 5 図書館
- 6 パソコン関連の設備（パソコン教室・貸出パソコン・学内WiFi・印刷環境など）

本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

【7～13 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 7 学習支援（オフィスアワー・グループ・ゼミ担任制度）
- 8 学生生活支援（履修・学業・生活上の悩みの相談など）
- 9 課外活動支援（クラブ活動など）
- 10 キャリア支援（就職相談など）
- 11 奨学金など学費援助の制度
- 12 教職ラーニングステーションを今までに活用しましたか。
 1. 活用した
 2. 活用しなかった

教職ラーニングステーションを1.活用したと回答した方のみにお聞きします。
13 教職ラーニングステーションの満足度を教えてください。

本学での学びについて、あなたの満足度を教えてください。

【14～20 選択肢（共通）】：

1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 14 カリキュラム（履修できる科目の種類や履修条件）
- 15 シラバスの記載内容
- 16 教養科目（語学など、保育・幼児・児童教育に関係しない科目）
- 17 専門科目（保育・幼児・児童教育に関する講義科目）
- 18 実技・演習科目

教職課程を履修している方にのみにお聞きします。

- 19 教職課程科目
- 20 成績評価

【21～27 選択肢（共通）】：

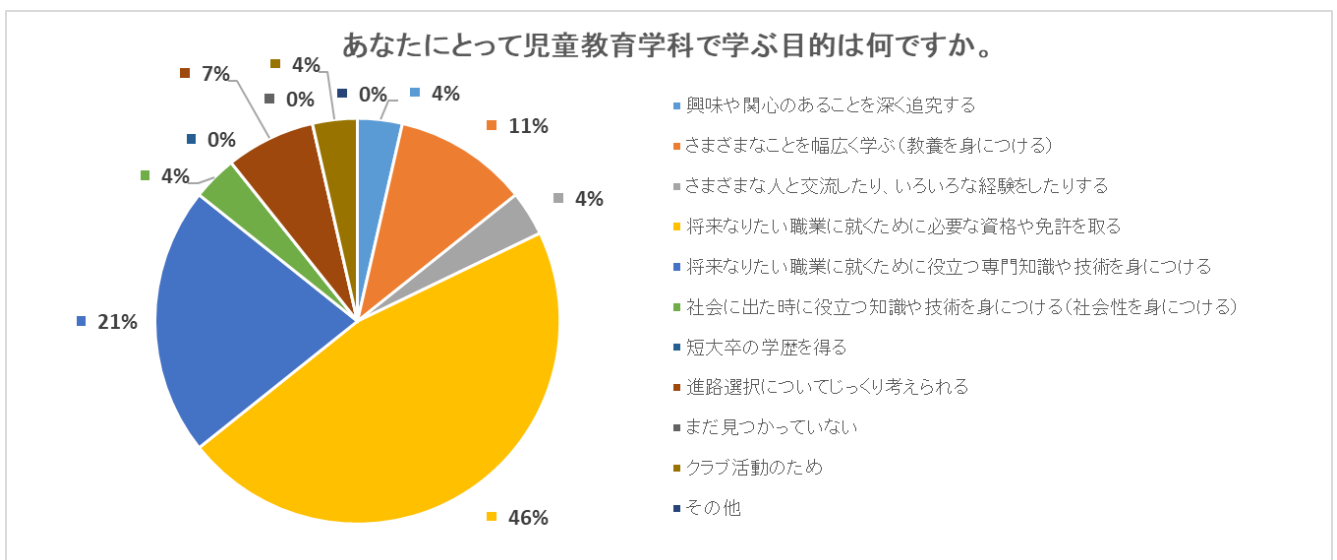
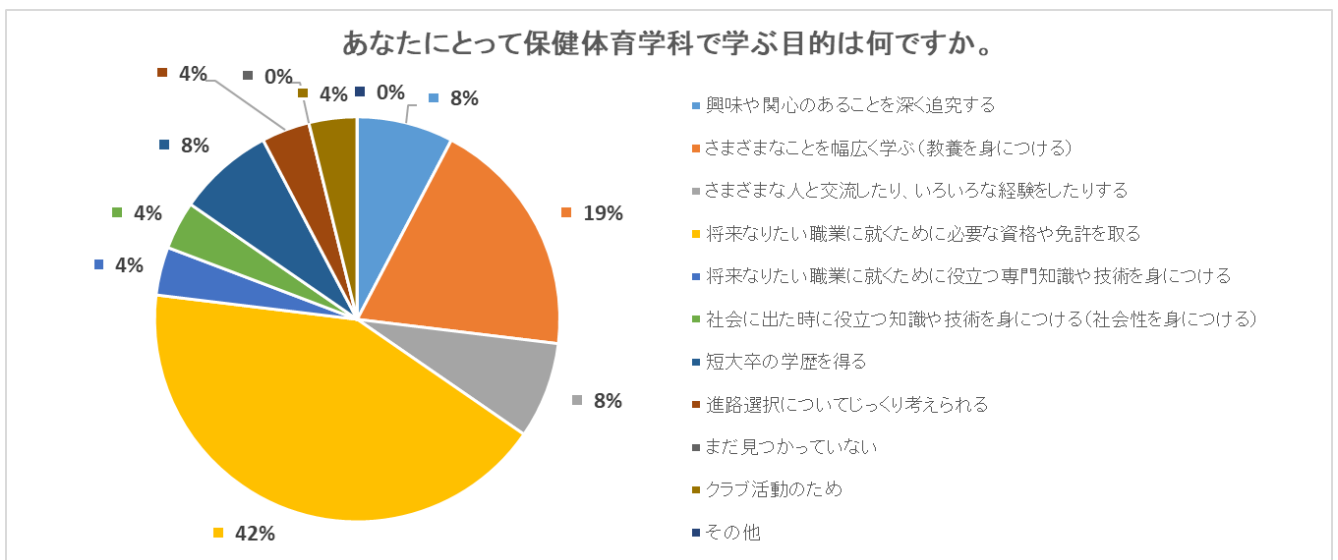
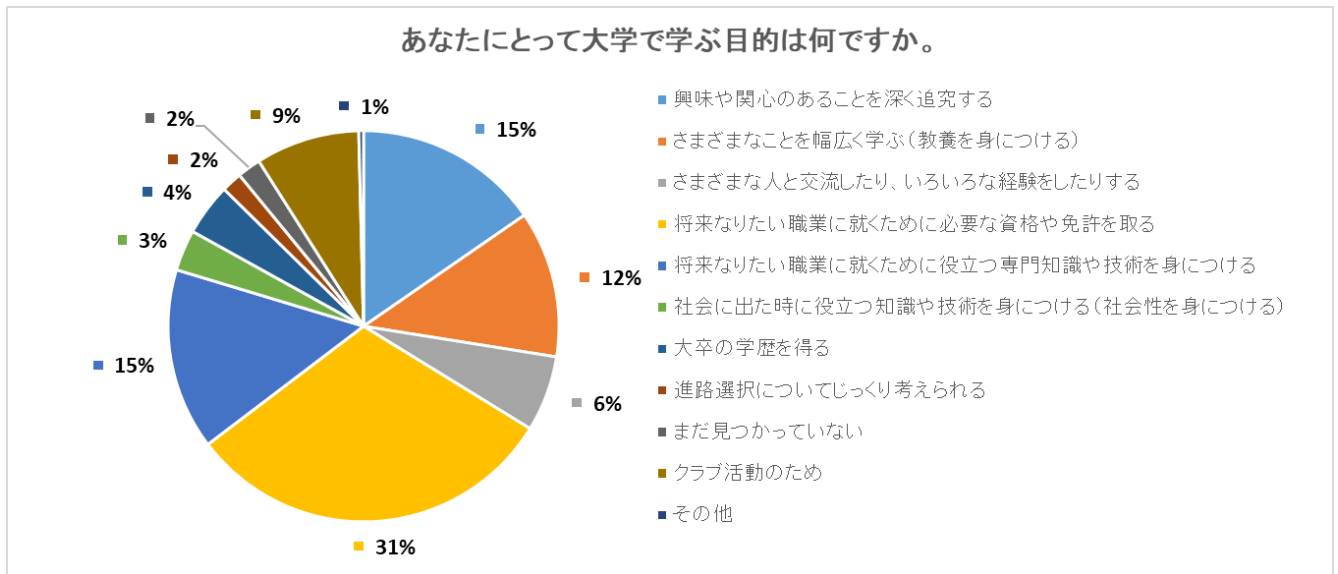
1、できるようになった、2、まあまあできるようになった、3、あまりできるようにならなかった、4、できるようにならなかった

本学であなたが学び、身につけたことについてお尋ねします。

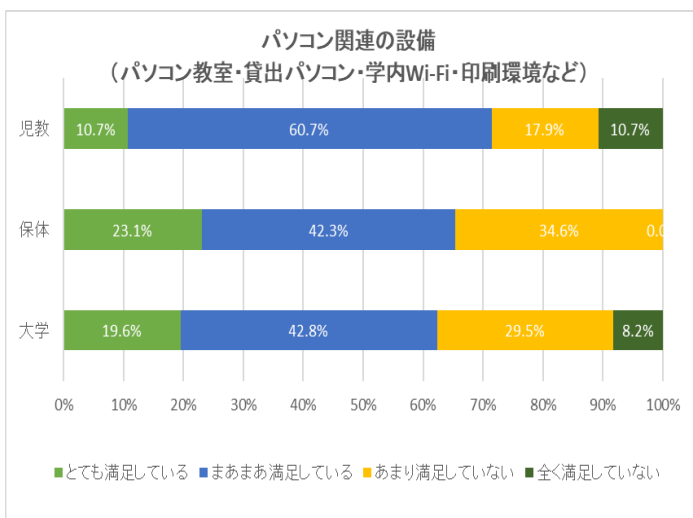
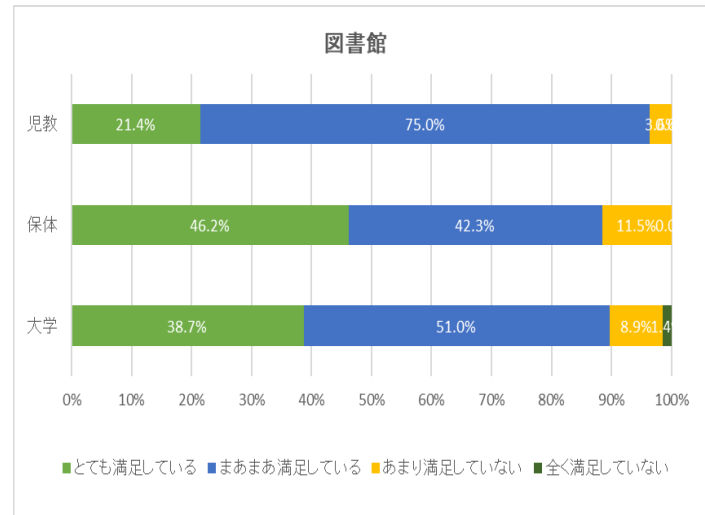
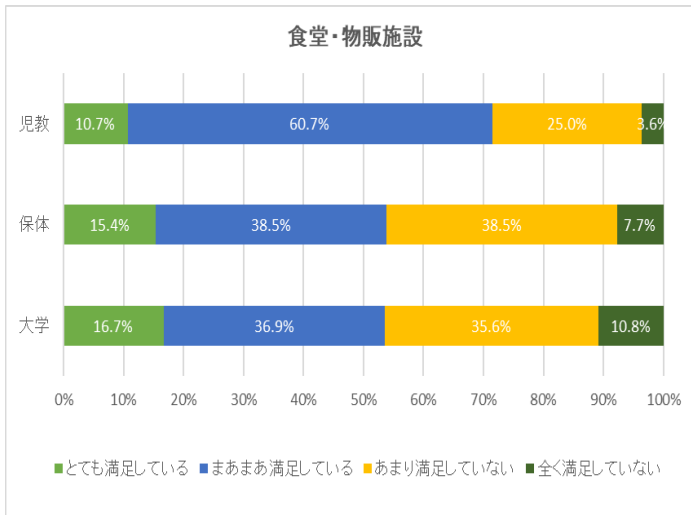
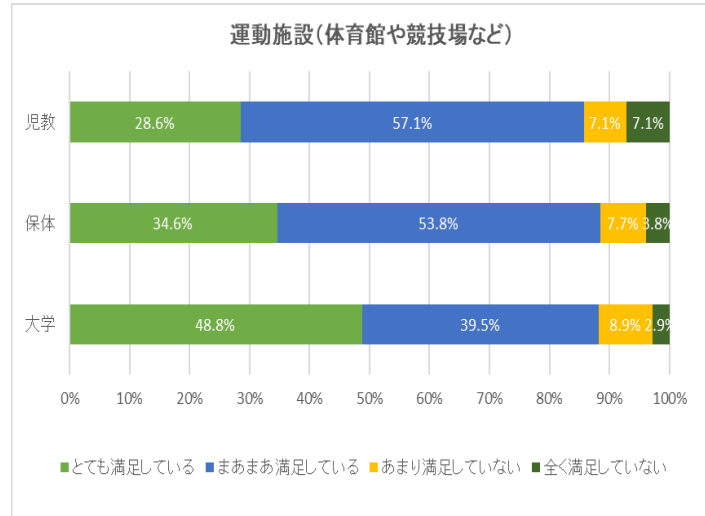
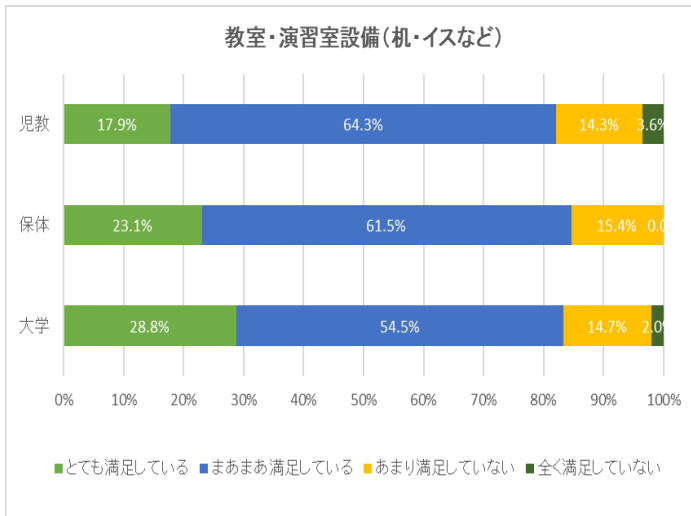
- 21 あなたは、1年前のあなたに比べて、教養を広く身につけることができましたか。
- 22 あなたは、1年前のあなたに比べて、「動きづくり」「音づくり」「ものづくり」の視点から子供の成長過程を幅広く捉えられるようになりましたか。
- 23 あなたは、1年前のあなたに比べて、専門分野に限らず、色々なことに柔軟に対応し、指導することができるようになりましたか。
- 24 あなたは、1年前のあなたに比べて、自ら課題を設定し、分析や考察ができるようになりましたか。
- 25 あなたは、1年前のあなたに比べて、多様な人々の意見を聴き、理解した上で自分の考えを表現し、的確に伝えることができましたか。
- 26 あなたは、1年前のあなたに比べて、社会の変化に伴う諸問題を理解し、探究心を持って積極的に解決できるようになったと思いますか。
- 27 あなたは、1年前のあなたに比べて、保育・幼児教育および児童教育の知識を生かして、社会の発展に貢献できるようになったと思いますか。

アンケート結果

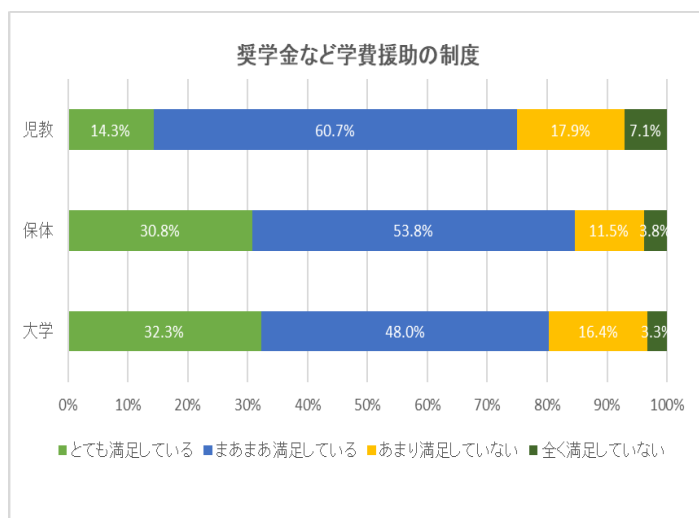
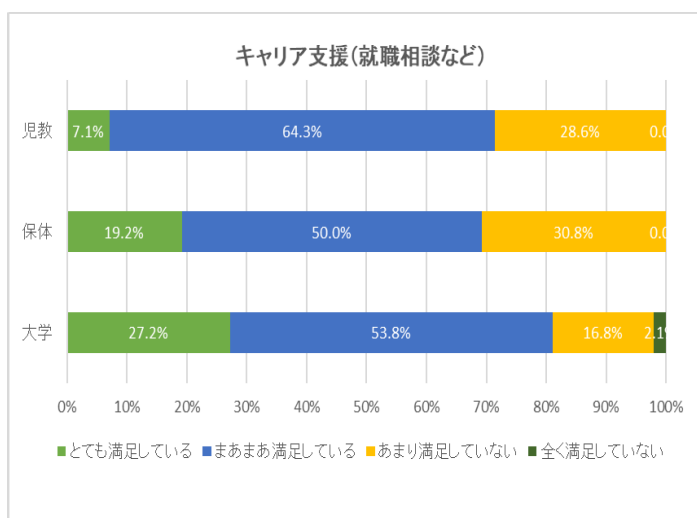
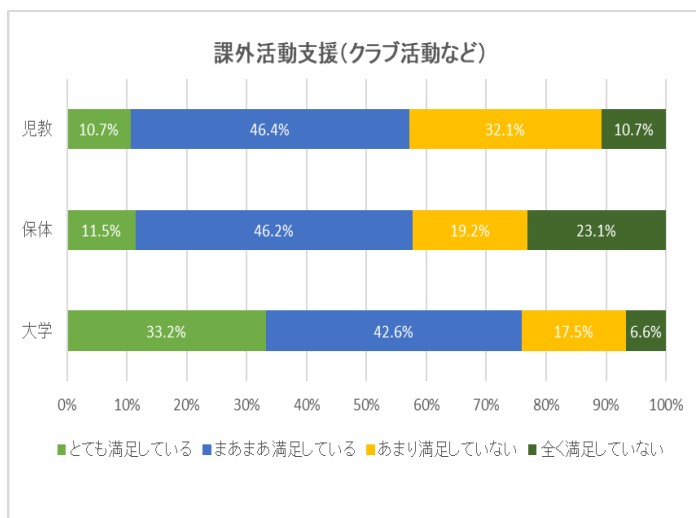
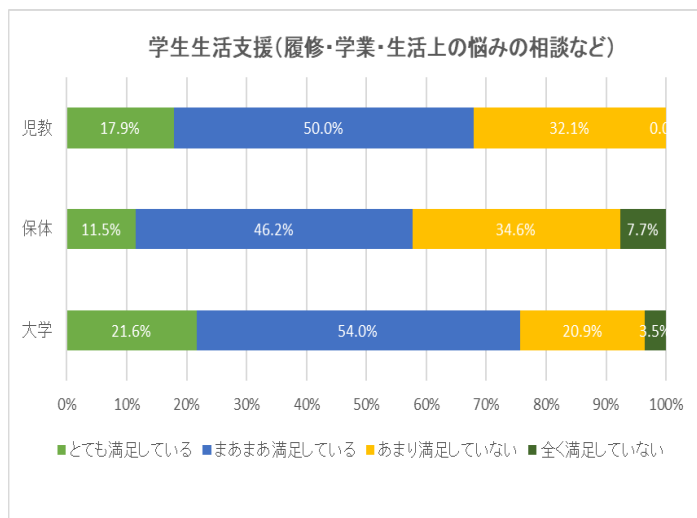
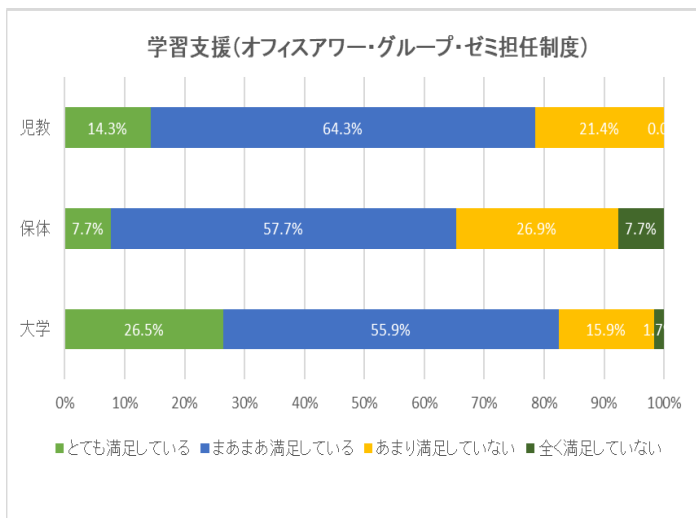
1) あなたにとって大学・短大で学ぶ目的は何ですか。



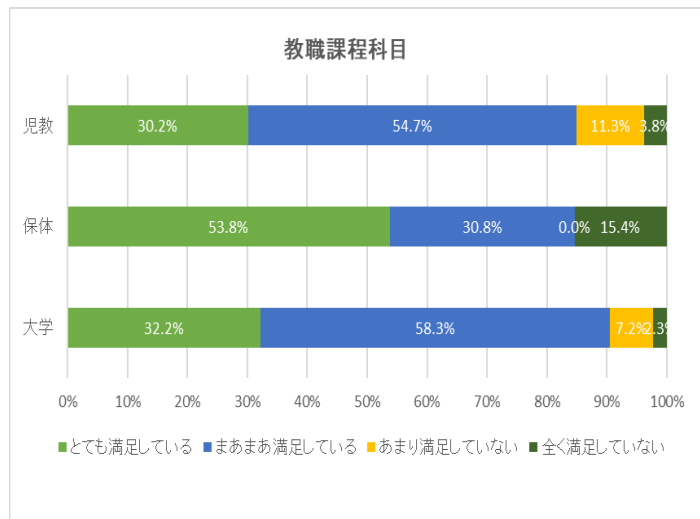
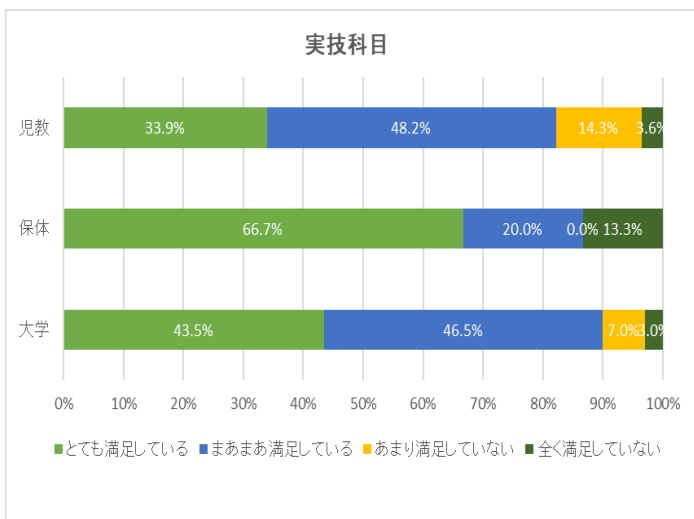
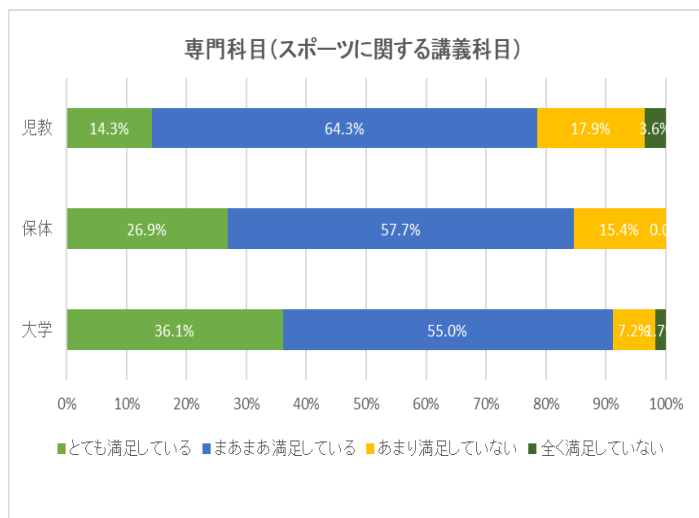
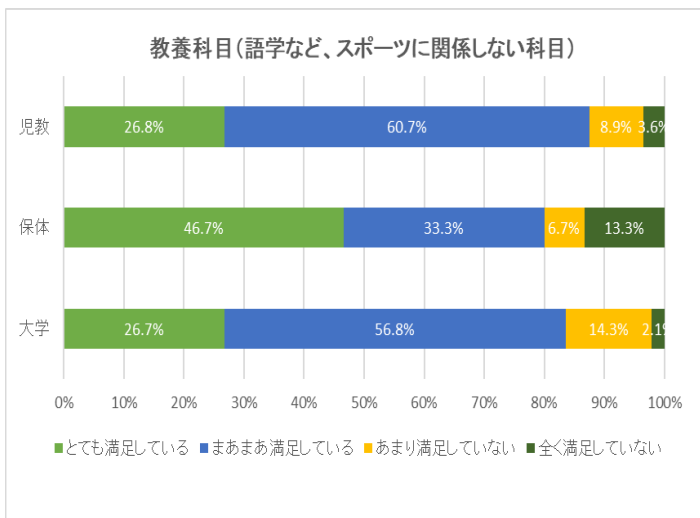
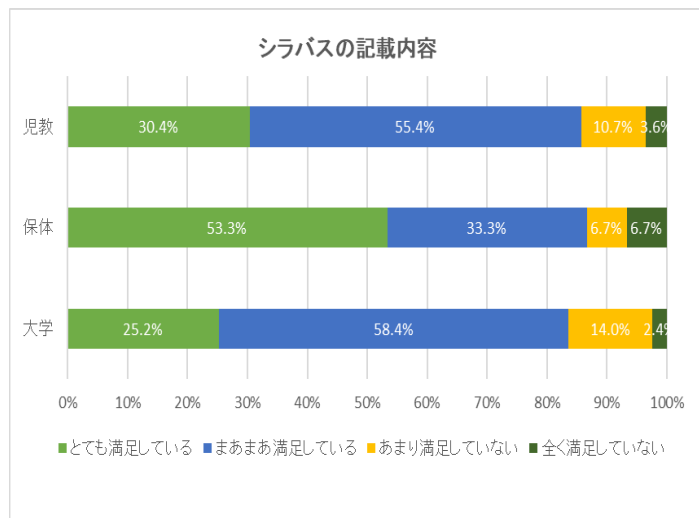
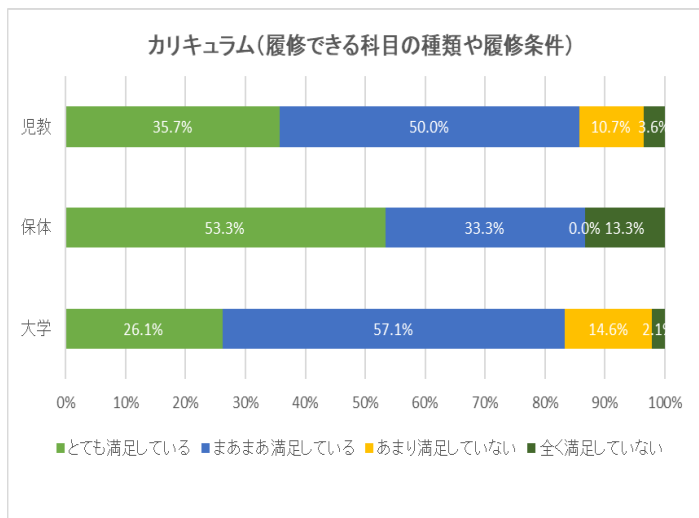
2) 本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

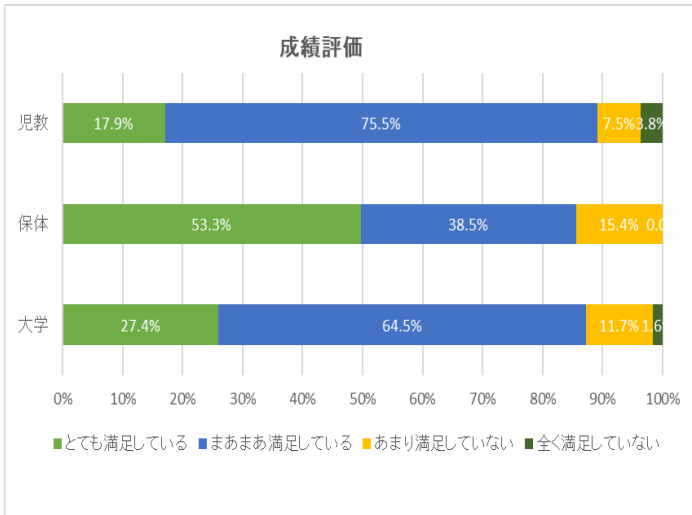


3) 本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

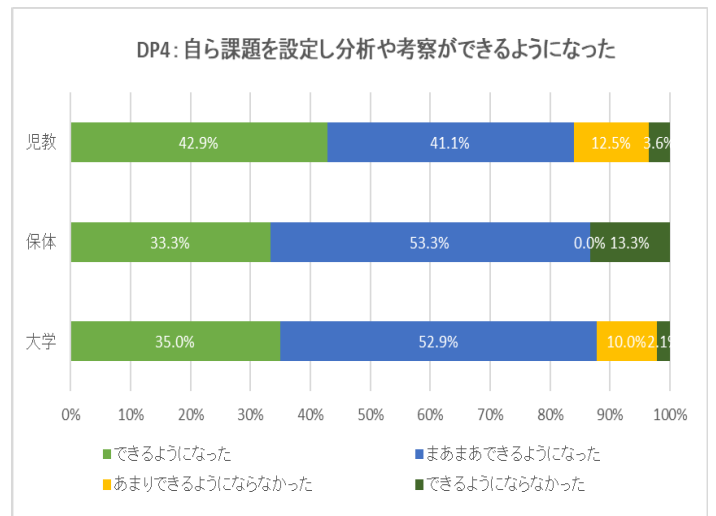
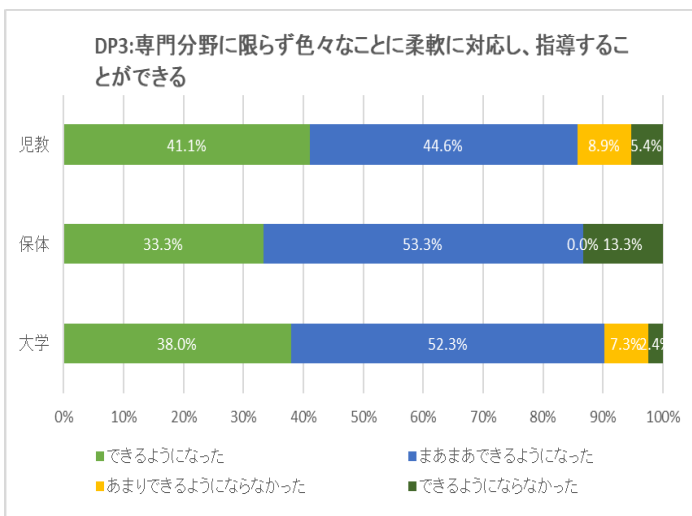
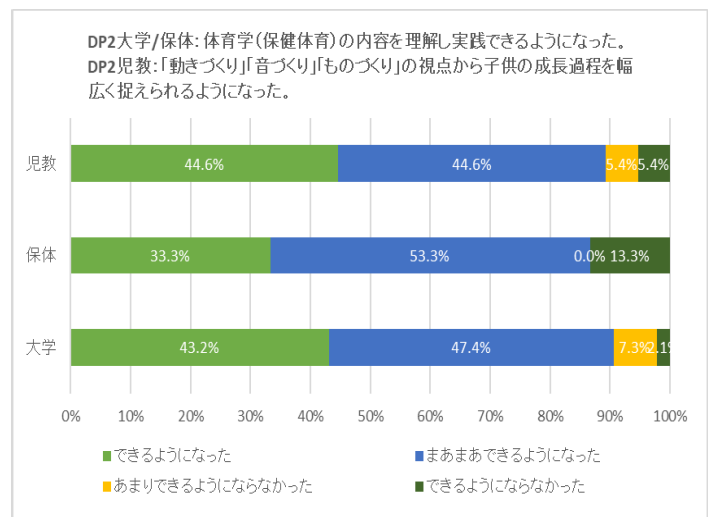
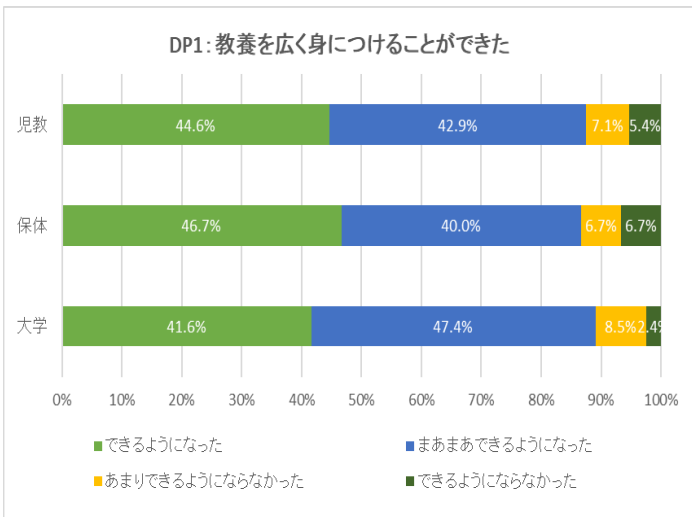


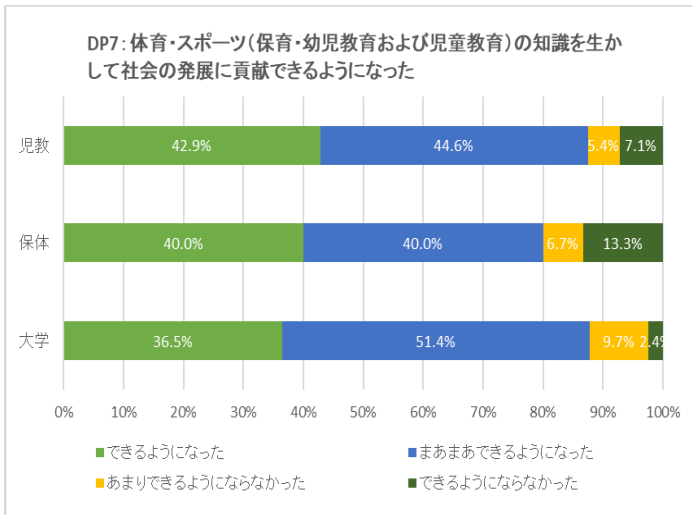
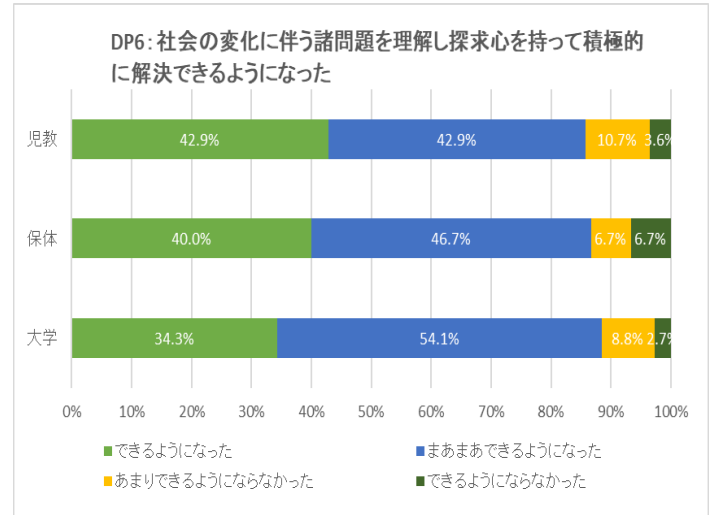
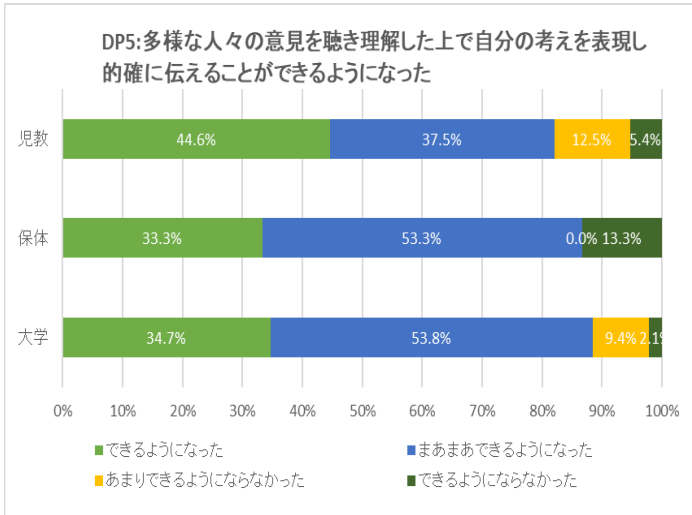
4) 本学の学びについて、あなたの満足度を教えてください。





5) ディプロマポリシーの成長実感





4. 自由記述

※在学生、卒業時の記述内容を合算して集計

Q あなたにとって本学はどんな大学でしたか

《多かった意見》	回答数
楽しい大学、活気のある大学	73
たくさんのが学べた。いろいろな経験ができた。	45
大切な仲間と出会えた。友達に恵まれた。	36
部活に力を入れている	24
専門分野を学べた	16
親切で寄り添ってくれる先生が多く、先生との距離が近い。	11
資格、教員免許を取れる。	10
自由、のびのびと学べる。	4

Q あなたにとって本学の良いところはどこですか

《多かった意見》	回答数
元気。明るい。	45
実技授業が充実している。スポーツについて詳しく学べる。	36
施設・設備が充実している	31
先生との距離が近い。相談しやすい。	30
仲間で励ましあえる。みんなで成長できる。	21
友達、仲間に恵まれた。	21
部活に専念できる。部活が盛ん。	18
少人数のため交流しやすい。少人数のため勉強しやすい。	14

Q あなたにとって本学の悪いところはどこですか

《多かった意見》	回答数
食堂が狭い。混む。	18
施設が不十分	15
Wi-Fi、ネット環境。	14
事務職員への対応、態度。	14
教員への対応	13

体育学部体育学科

令和 3 年度・東京女子体育大学・体育学科 「大学の学びに関するアンケート」の実施について

このアンケートは、大学生活での満足度やこの1年間での学習成果を教えてくださいのようになります。設問は全 30 問で、回答所要時間は 10 分程度です。調査への協力はすべて任意です。個人を特定できない形で集計されるので、回答内容によってあなたが不利益を受けることはありません。集計した結果は、本学の教育内容の改善のためのみに利用されます。重要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いします。

<回答方法>

1. スマートフォンで右の QR コードを読み込んでアンケート回答フォームを表示してください。



2. アンケートの質問項目ごとの指示に従ってご回答ください。

<回答締切り> ガイダンス終了まで

- ご回答者に関する情報は本学が責任を持って管理し、調査目的以外の目的には使用しません。
- 調査の分析は調査担当者のみが実施します。
- 本アンケートに関するご質問については、企画調査室へご連絡ください。

担当：1 号館 3 階 企画調査室 kikaku@twcpe.ac.jp

保健体育学科

令和3年度・東京女子体育短期大学・保健体育学科 「短期大学の学びに関するアンケート」の実施について

このアンケートは、大学生活での満足度やこの1年間での学習成果を教えてくださいのようになります。設問は全30問で、回答所要時間は10分程度です。調査への協力はすべて任意です。個人を特定できない形で集計されるので、回答内容によってあなたが不利益を受けることはありません。集計した結果は、本学の教育内容の改善のためのみに利用されます。重要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いします。

<回答方法>

1. スマートフォンで右のQRコードを読み込んでアンケート回答フォームを表示してください。



2. アンケートの質問項目ごとの指示に従ってご回答ください。

<回答締切り> ガイダンス終了まで

- ・ご回答者に関する情報は本学が責任を持って管理し、調査目的以外の目的には使用しません。
- ・調査の分析は調査担当者のみが実施します。
- ・本アンケートに関するご質問については、企画調査室へご連絡ください。

担当：1号館3階 企画調査室 kikaku@twcpe.ac.jp

児童教育学科

令和3年度・東京女子体育短期大学・児童教育学科 「短期大学の学びに関するアンケート」の実施について

このアンケートは、大学生活での満足度やこの1年間での学習成果を教えてくださいのになります。設問は全30問で、回答所要時間は10分程度です。調査への協力はすべて任意です。個人を特定できない形で集計されるので、回答内容によってあなたが不利益を受けることはありません。集計した結果は、本学の教育内容の改善のためのみに利用されます。重要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いします。

<回答方法>

1. スマートフォンで右のQRコードを読み込んでアンケート回答フォームを表示してください。



2. アンケートの質問項目ごとの指示に従ってご回答ください。

<回答締切り> ガイダンス終了まで

- ご回答者に関する情報は本学が責任を持って管理し、調査目的以外の目的には使用しません。
- 調査の分析は調査担当者のみが実施します。
- 本アンケートに関するご質問については、企画調査室へご連絡ください。

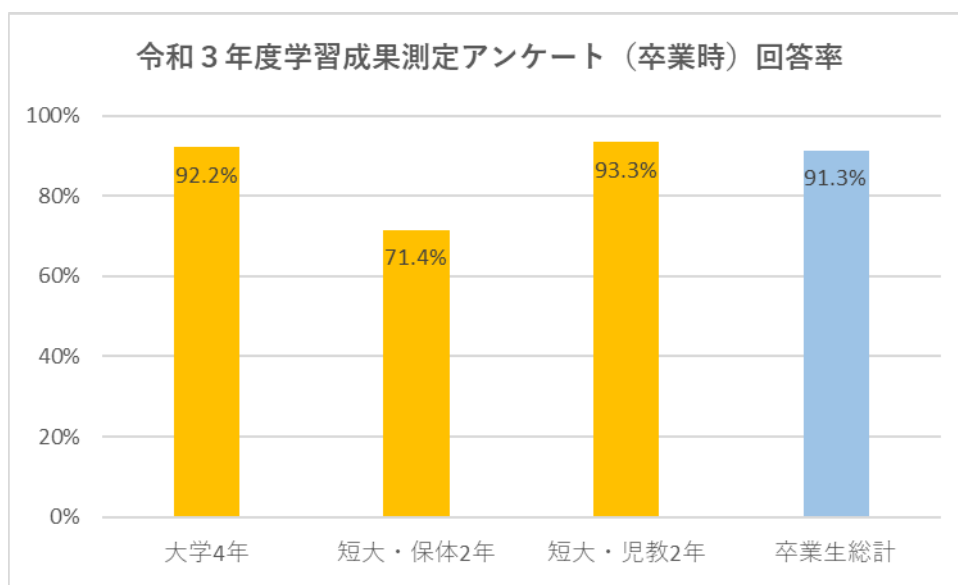
担当：1号館3階 企画調査室 kikaku@twcpe.ac.jp

2. 令和3年度 学習成果測定アンケート（卒業時）

令和3年度学習成果測定アンケート結果 (卒業時アンケート)

基礎情報

- ①実施期間：令和4年3月20日（卒業式当日ガイダンス）
 - ②対象：大学4年生、短大2年生
 - ③総回答率：91.3%
(総回答者数=400名 内訳：大学329名/保健体育学科15名/児童教育学科56名)
- ※令和2年度総回答率70.8%



- ④実施方法：Web 回答（Office365 Forms 使用）
QRコードを印字した資料（資料4~6）を配付し、卒業ガイダンス内に実施。
※アンケート名称：「大学の学びに関するアンケート」、「短期大学の学びに関するアンケート」

<学習成果測定アンケート（卒業時アンケート）>

- 1 あなたにとって大学で学ぶ目的は何ですか。最もあてはまるものを1つだけ選んでください。
 - 1、興味や関心のあることを深く追究する
 - 2、さまざまなことを幅広く学ぶ（教養を身につける）
 - 3、さまざまな人と交流したり、いろいろな経験をしたりする
 - 4、将来なりたい職業に就くために必要な資格や免許を取る
 - 5、将来なりたい職業に就くために役立つ専門知識や技術を身につける
 - 6、社会に出た時に役立つ知識や技術を身につける（社会性を身につける）
 - 7、大卒の学歴を得る
 - 8、進路選択についてじっくり考えられる
 - 9、まだ見つかっていない
 - 10、クラブ活動のため
 - 11、その他

本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

【2～6 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 2 教室・演習室設備（机・イスなど）
- 3 運動施設（体育館や競技場など）
- 4 食堂・物販施設
- 5 図書館
- 6 パソコン関連の設備（パソコン教室・貸出パソコン・学内WiFi・印刷環境など）

本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

【7～13 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 7 学習支援（オフィスアワー・グループ・ゼミ担任制度）
- 8 学生生活支援（履修・学業・生活上の悩みの相談など）
- 9 課外活動支援（クラブ活動など）
- 10 キャリア支援（就職相談など）
- 11 奨学金など学費援助の制度
- 12 教職ラーニングステーションを今までに活用しましたか。
 1. 活用した
 2. 活用しなかった

教職ラーニングステーションを1.活用したと回答した方のみにお聞きします。
13 教職ラーニングステーションの満足度を教えてください。

本学での学びについて、あなたの満足度を教えてください。

【14～20 選択肢（共通）】：

1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

14 カリキュラム（履修できる科目の種類や履修条件）

15 シラバスの記載内容

16 教養科目（語学など、スポーツに関係しない科目）

17 専門科目（スポーツに関する講義科目）

18 実技科目

教職課程を履修している方にのみにお聞きします。

19 教職課程科目

20 成績評価

【21～27 選択肢（共通）】：

1、できるようになった、2、まあまあできるようになった、3、あまりできるようにならなかった、4、できるようにならなかった

本学であなたが学び、身につけたことについてお尋ねします。

- 21 あなたは、1年前のあなたに比べて、教養を広く身につけることができましたか。
- 22 あなたは、1年前のあなたに比べて、体育学の内容を理解し実践できるようになりましたか。
- 23 あなたは、1年前のあなたに比べて、専門分野に限らず、色々なことに柔軟に対応し、指導することができるようになりましたか。
- 24 あなたは、1年前のあなたに比べて、自ら課題を設定し、分析や考察ができるようになりましたか。
- 25 あなたは、1年前のあなたに比べて、多様な人々の意見を聴き、理解した上で自分の考えを表現し、的確に伝えることができるようになりましたか。
- 26 あなたは、1年前のあなたに比べて、社会の変化に伴う諸問題を理解し、探究心を持って積極的に解決できるようになったと思いますか。
- 27 あなたは、1年前のあなたに比べて、体育・スポーツの知識を生かして、社会の発展に貢献できるようになったと思いますか。

【28～30 自由記述】：最後に、本学について教えてください。

- 28 あなたにとって本学はどんな大学でしたか。
- 29 あなたにとって本学の良いところはどこですか。
- 30 あなたにとって本学の悪いところはどこですか。

<学習成果測定アンケート（卒業時アンケート）>

- 1 あなたにとって大学で学ぶ目的は何ですか。最もあてはまるものを1つだけ選んでください。
 - 1、興味や関心のあることを深く追究する
 - 2、さまざまなことを幅広く学ぶ（教養を身につける）
 - 3、さまざまな人と交流したり、いろいろな経験をしたりする
 - 4、将来なりたい職業に就くために必要な資格や免許を取る
 - 5、将来なりたい職業に就くために役立つ専門知識や技術を身につける
 - 6、社会に出た時に役立つ知識や技術を身につける（社会性を身につける）
 - 7、大卒の学歴を得る
 - 8、進路選択についてじっくり考えられる
 - 9、まだ見つかっていない
 - 10、クラブ活動のため
 - 11、その他

本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

【2～6 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 2 教室・演習室設備（机・イスなど）
- 3 運動施設（体育館や競技場など）
- 4 食堂・物販施設
- 5 図書館
- 6 パソコン関連の設備（パソコン教室・貸出パソコン・学内WiFi・印刷環境など）

本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

【7～13 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 7 学習支援（オフィスアワー・グループ・ゼミ担任制度）
- 8 学生生活支援（履修・学業・生活上の悩みの相談など）
- 9 課外活動支援（クラブ活動など）
- 10 キャリア支援（就職相談など）
- 11 奨学金など学費援助の制度
- 12 教職ラーニングステーションを今までに活用しましたか。
 1. 活用した
 2. 活用しなかった

教職ラーニングステーションを1.活用したと回答した方のみにお聞きします。
13 教職ラーニングステーションの満足度を教えてください。

本学での学びについて、あなたの満足度を教えてください。

【14～20 選択肢（共通）】：

1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

14 カリキュラム（履修できる科目の種類や履修条件）

15 シラバスの記載内容

16 教養科目（語学など、スポーツに関係しない科目）

17 専門科目（スポーツに関する講義科目）

18 実技科目

教職課程を履修している方のみにお聞きします。

19 教職課程科目

20 成績評価

【21～27 選択肢（共通）】：

1、できるようになった、2、まあまあできるようになった、3、あまりできるようにならなかった、4、できるようにならなかった

本学であなたが学び、身につけたことについてお尋ねします。

- 21 あなたは、1年前のあなたに比べて、教養を広く身につけることができましたか。
- 22 あなたは、1年前のあなたに比べて、保健体育の内容を理解し実践できるようになりましたか。
- 23 あなたは、1年前のあなたに比べて、専門分野に限らず、色々なことに柔軟に対応し、指導することができるようになりましたか。
- 24 あなたは、1年前のあなたに比べて、自ら課題を設定し、分析や考察ができるようになりましたか。
- 25 あなたは、1年前のあなたに比べて、多様な人々の意見を聴き、理解した上で自分の考えを表現し、的確に伝えることができるようになりましたか。
- 26 あなたは、1年前のあなたに比べて、社会の変化に伴う諸問題を理解し、探究心を持って積極的に解決できるようになったと思いますか。
- 27 あなたは、1年前のあなたに比べて、体育・スポーツの知識を生かして、社会の発展に貢献できるようになったと思いますか。

【28～30 自由記述】：最後に、本学について教えてください。

- 28 あなたにとって本学はどんな大学でしたか。
- 29 あなたにとって本学の良いところはどこですか。
- 30 あなたにとって本学の悪いところはどこですか。

<学習成果測定アンケート（卒業時アンケート）>

- 1 あなたにとって大学で学ぶ目的は何ですか。最もあてはまるものを1つだけ選んでください。
 - 1、興味や関心のあることを深く追究する
 - 2、さまざまなことを幅広く学ぶ（教養を身につける）
 - 3、さまざまな人と交流したり、いろいろな経験をしたりする
 - 4、将来なりたい職業に就くために必要な資格や免許を取る
 - 5、将来なりたい職業に就くために役立つ専門知識や技術を身につける
 - 6、社会に出た時に役立つ知識や技術を身につける（社会性を身につける）
 - 7、大卒の学歴を得る
 - 8、進路選択についてじっくり考えられる
 - 9、まだ見つかっていない
 - 10、クラブ活動のため
 - 11、その他

本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

【2～6 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 2 教室・演習室設備（机・イスなど）
- 3 運動施設（体育館や競技場など）
- 4 食堂・物販施設
- 5 図書館
- 6 パソコン関連の設備（パソコン教室・貸出パソコン・学内WiFi・印刷環境など）

本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

【7～13 選択肢（共通）】：

- 1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 7 学習支援（オフィスアワー・グループ・ゼミ担任制度）
- 8 学生生活支援（履修・学業・生活上の悩みの相談など）
- 9 課外活動支援（クラブ活動など）
- 10 キャリア支援（就職相談など）
- 11 奨学金など学費援助の制度
- 12 教職ラーニングステーションを今までに活用しましたか。
 1. 活用した
 2. 活用しなかった

教職ラーニングステーションを1.活用したと回答した方のみにお聞きします。
13 教職ラーニングステーションの満足度を教えてください。

本学での学びについて、あなたの満足度を教えてください。

【14～20 選択肢（共通）】：

1、とても満足している、2、まあまあ満足している、3、あまり満足していない、4、まったく満足していない

- 14 カリキュラム（履修できる科目の種類や履修条件）
- 15 シラバスの記載内容
- 16 教養科目（語学など、保育・幼児・児童教育に関係しない科目）
- 17 専門科目（保育・幼児・児童教育に関する講義科目）
- 18 実技・演習科目

教職課程を履修している方にのみにお聞きします。

- 19 教職課程科目
- 20 成績評価

【21～27 選択肢（共通）】：

1、できるようになった、2、まあまあできるようになった、3、あまりできるようにならなかった、4、できるようにならなかった

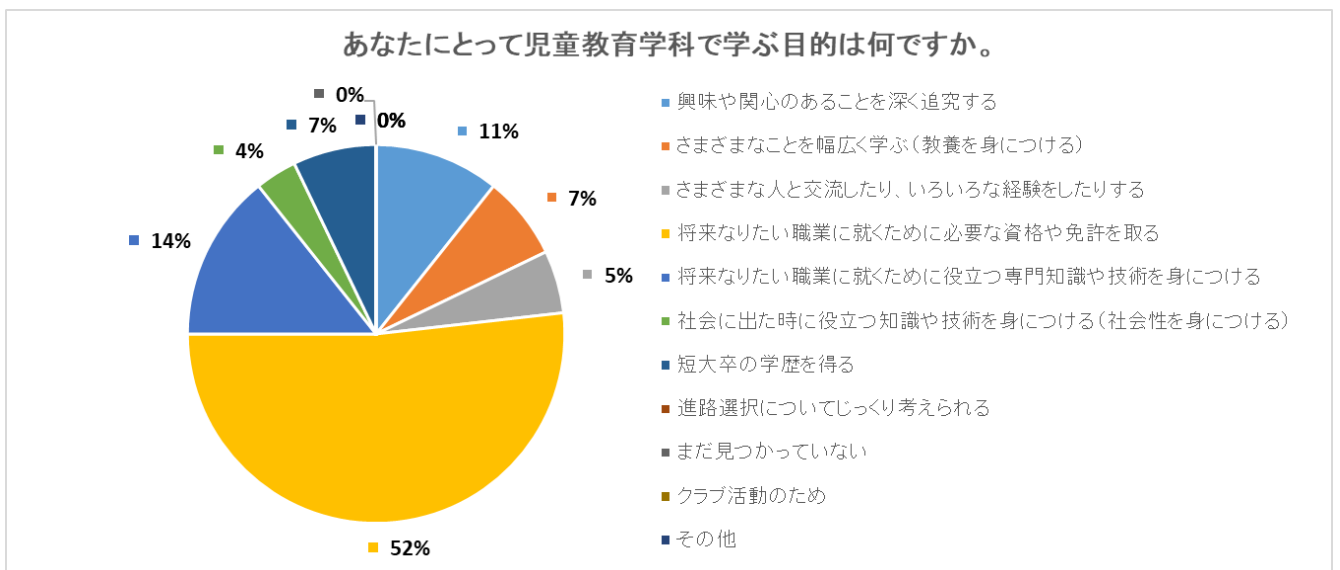
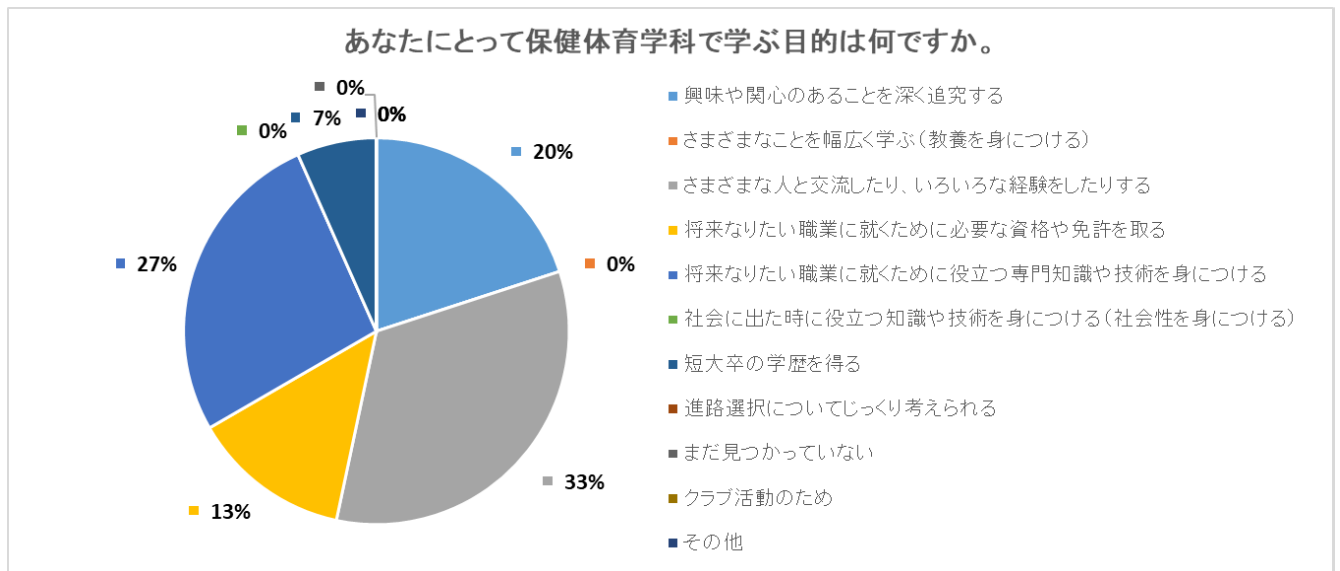
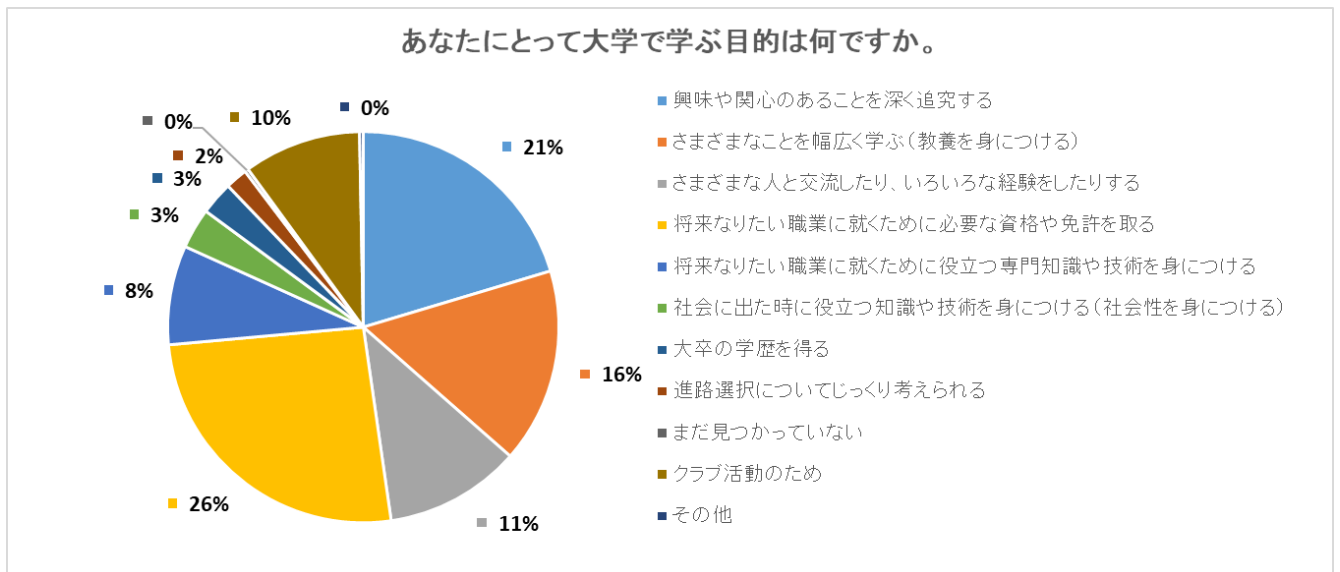
- 22 あなたは、1年前のあなたに比べて、「動きづくり」「音づくり」「ものづくり」の視点から子供の成長過程を幅広く捉えられるようになりましたか。
- 23 あなたは、1年前のあなたに比べて、専門分野に限らず、色々なことに柔軟に対応し、指導することができるようになりましたか。
- 24 あなたは、1年前のあなたに比べて、自ら課題を設定し、分析や考察ができるようになりましたか。
- 25 あなたは、1年前のあなたに比べて、多様な人々の意見を聴き、理解した上で自分の考えを表現し、的確に伝えることができるようになりましたか。
- 26 あなたは、1年前のあなたに比べて、社会の変化に伴う諸問題を理解し、探究心を持って積極的に解決できるようになったと思いますか。
- 27 あなたは、1年前のあなたに比べて、保育・幼児教育および児童教育の知識を生かして、社会の発展に貢献できるようになったと思いますか。

【28～30 自由記述】：最後に、本学について教えてください。

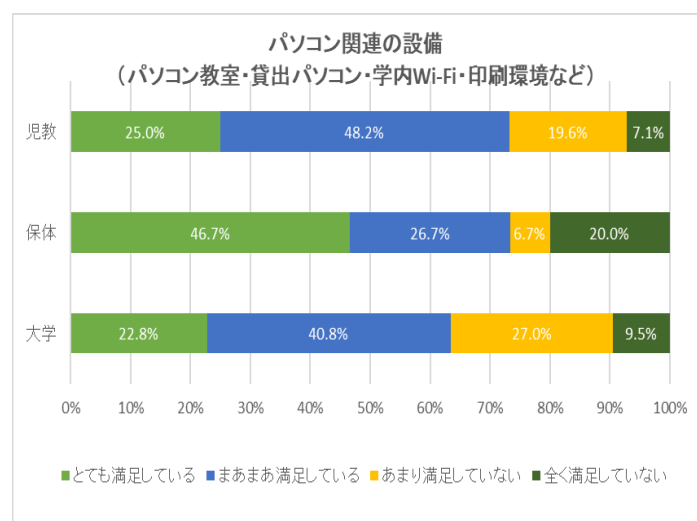
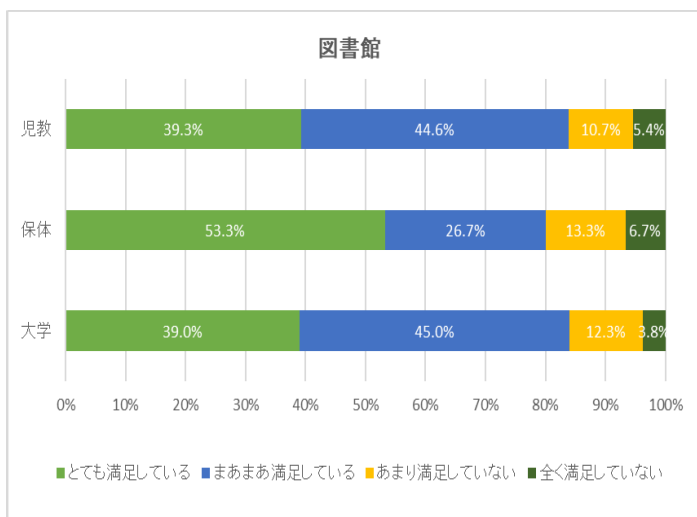
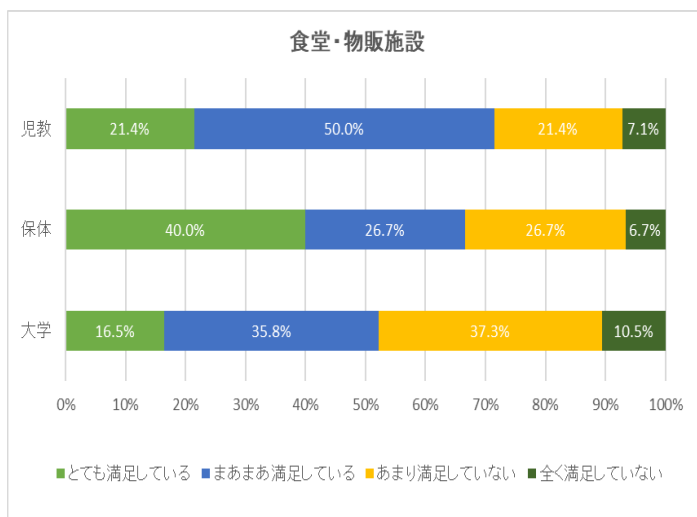
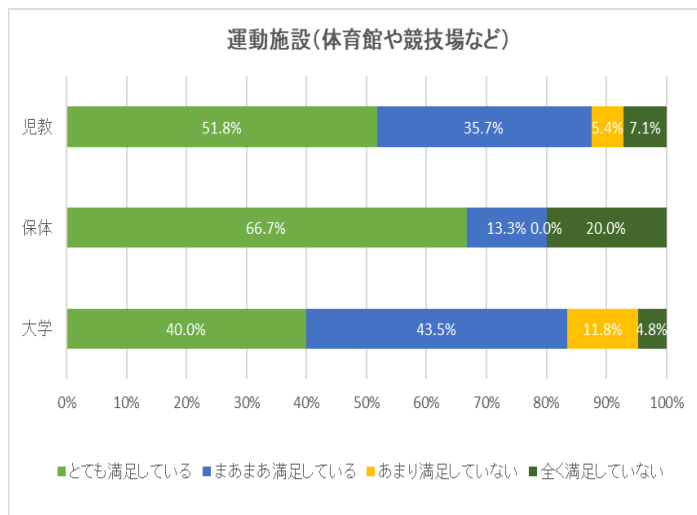
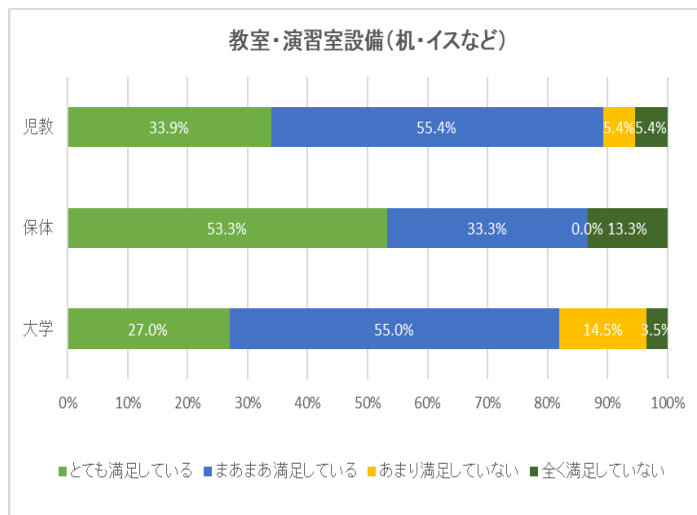
- 28 あなたにとって本学はどんな大学でしたか。
- 29 あなたにとって本学の良いところはどこですか。
- 30 あなたにとって本学の悪いところはどこですか。

アンケート結果

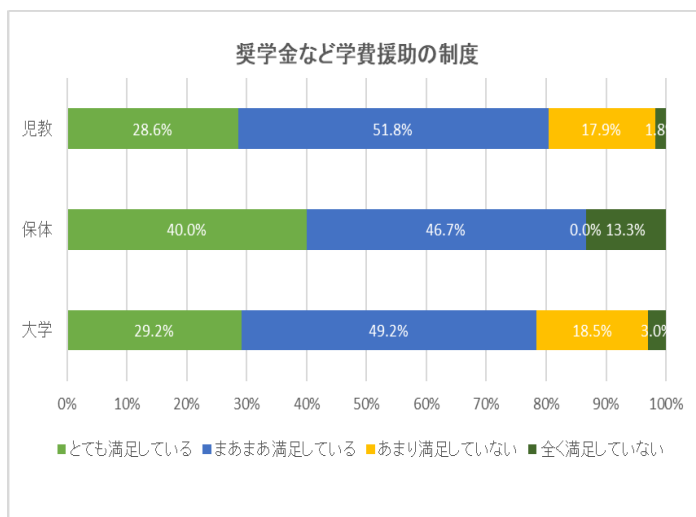
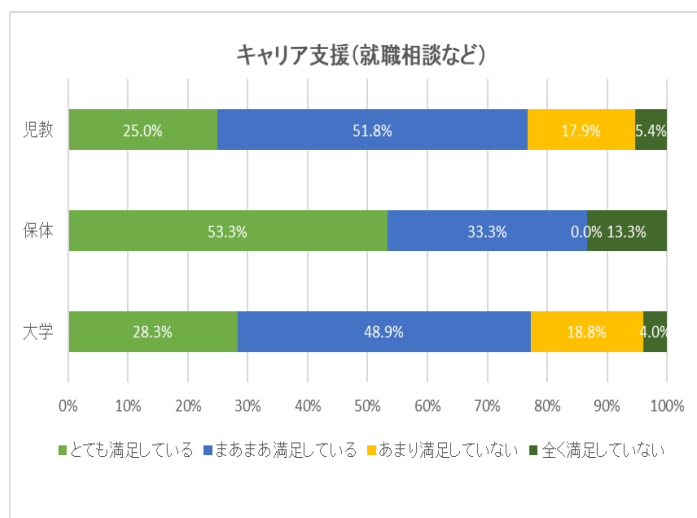
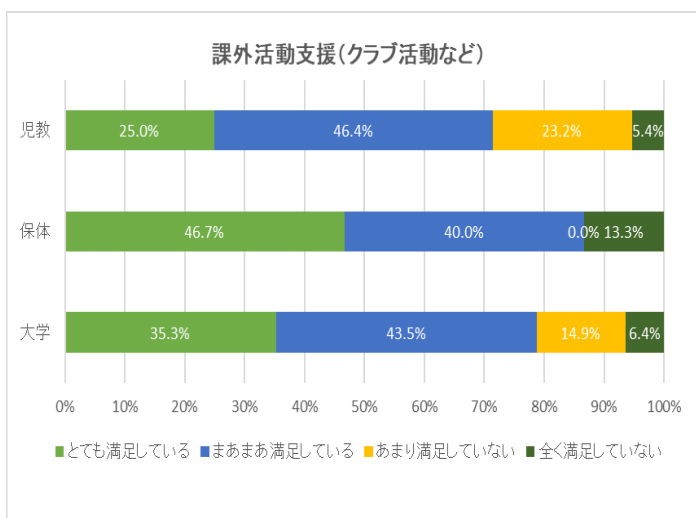
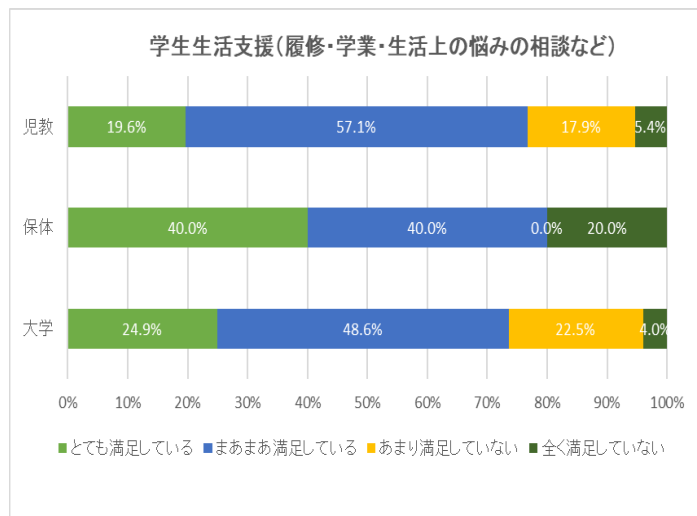
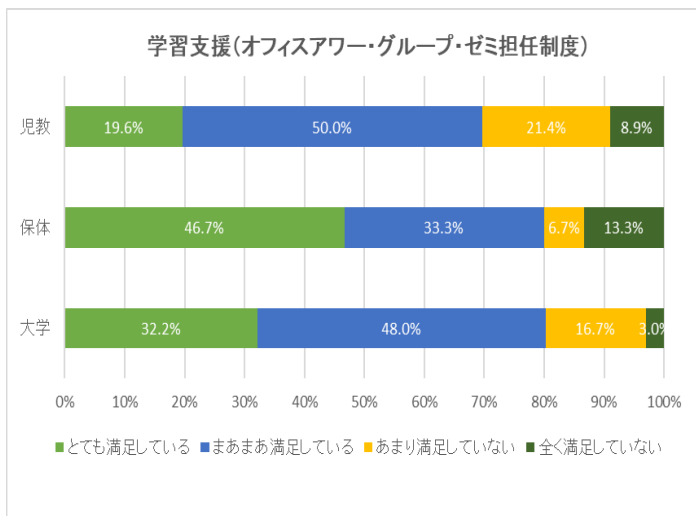
1) あなたにとって大学・短大で学ぶ目的は何ですか。



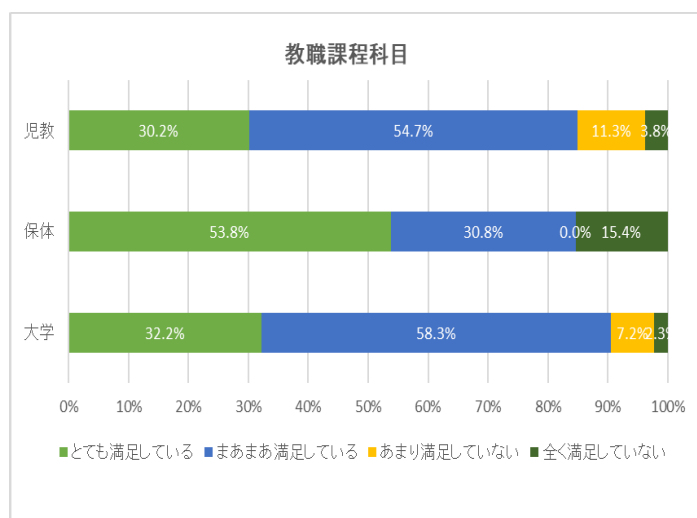
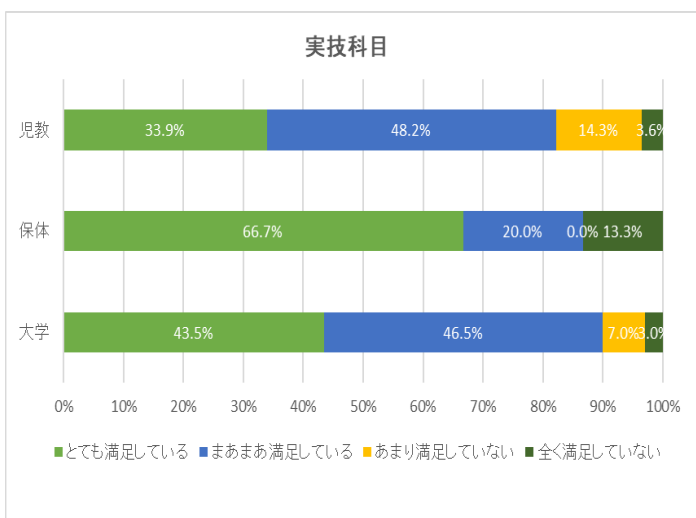
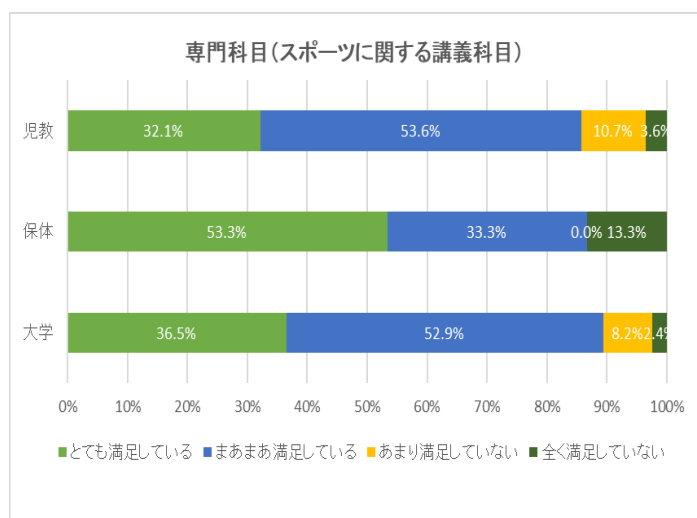
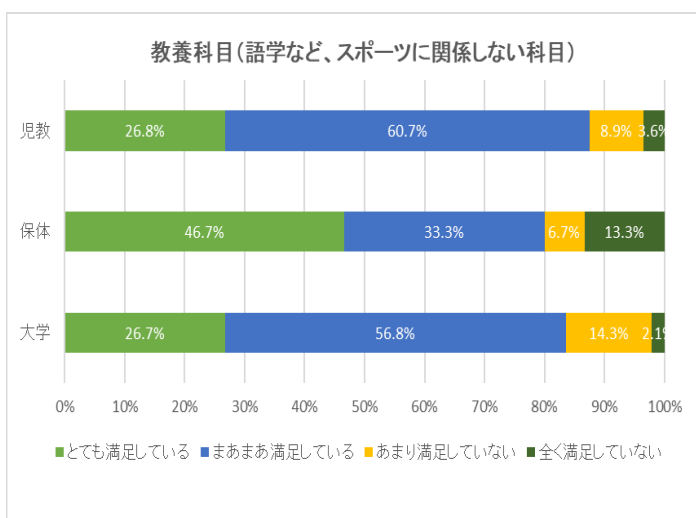
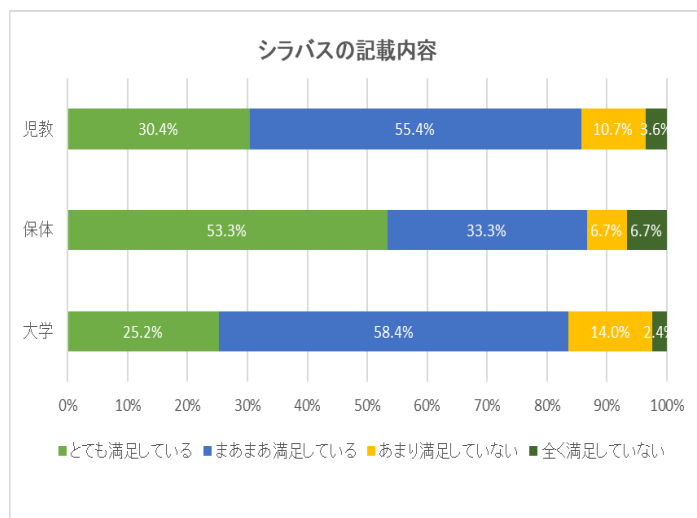
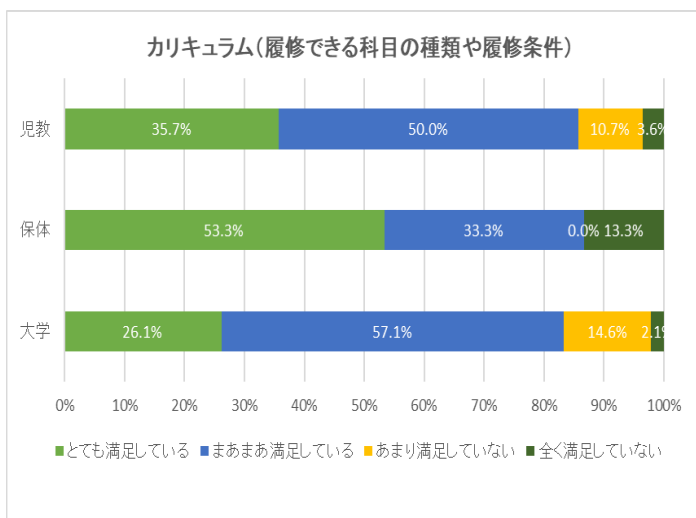
2) 本学の教育の環境について、あなたの満足度を教えてください。

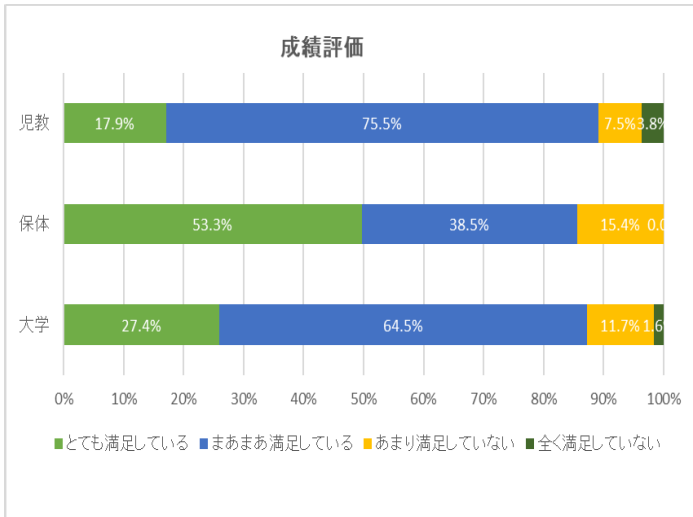


3) 本学の学びの支援について、あなたの満足度を教えてください。

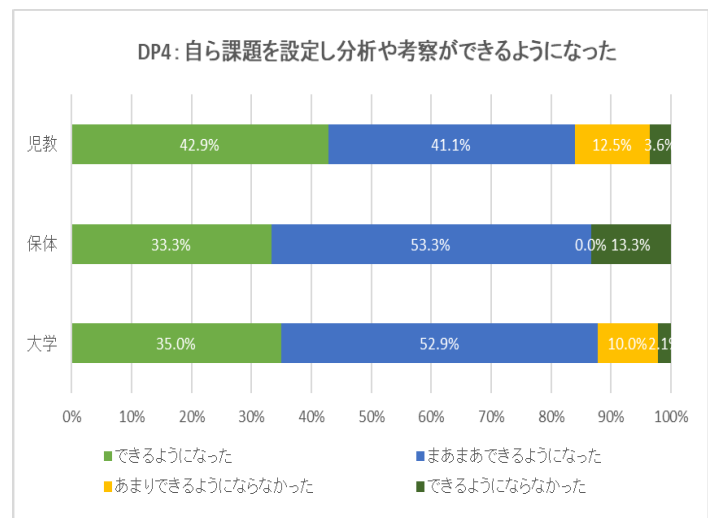
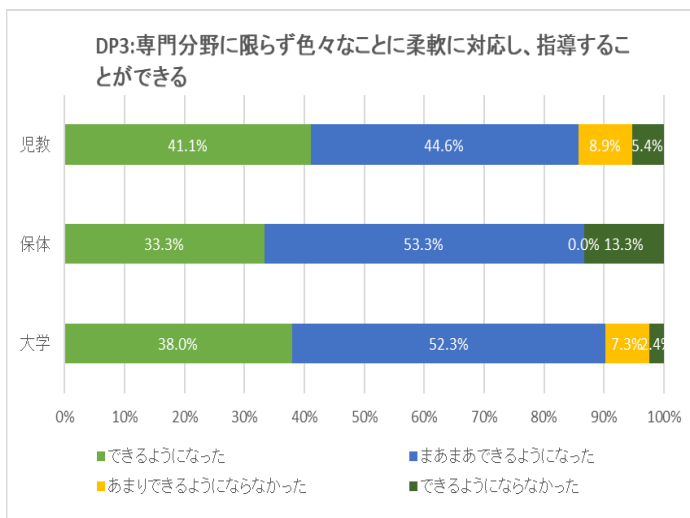
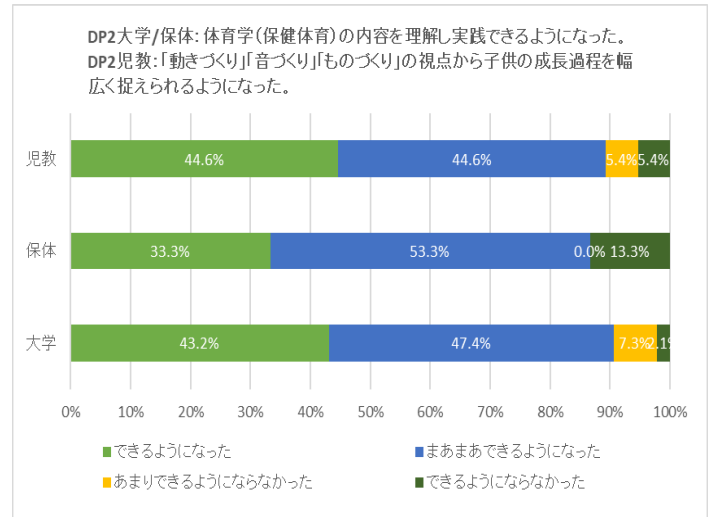
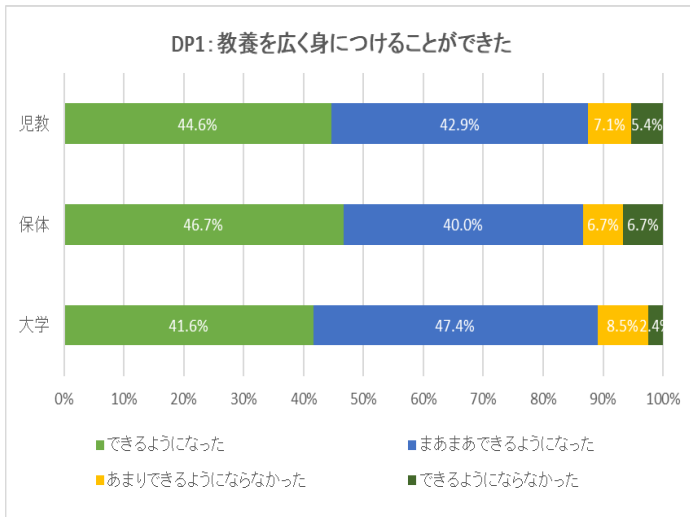


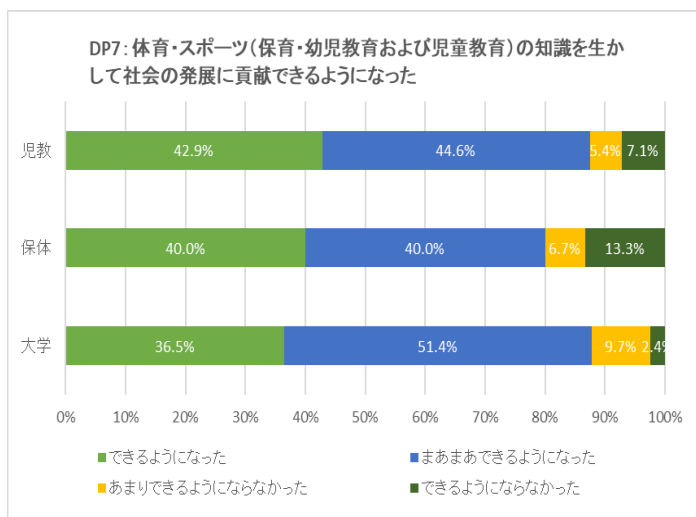
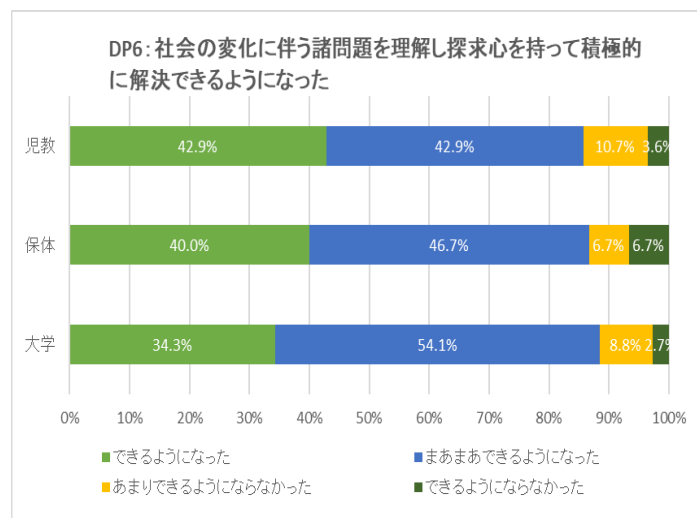
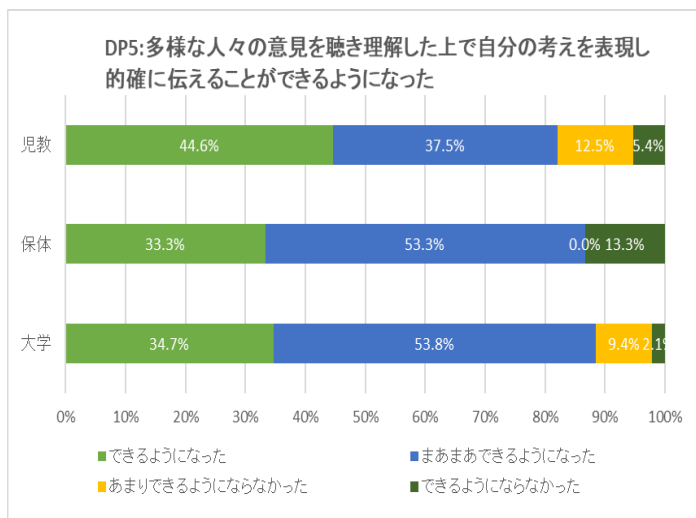
4) 本学の学びについて、あなたの満足度を教えてください。





5) ディプロマポリシーの成長実感





4. 自由記述

※在学生、卒業時の記述内容を合算して集計

Q あなたにとって本学はどんな大学でしたか

《多かった意見》	回答数
楽しい大学、活気のある大学	73
たくさんのが学べた。いろいろな経験ができた。	45
大切な仲間と出会えた。友達に恵まれた。	36
部活に力を入れている	24
専門分野を学べた	16
親切で寄り添ってくれる先生が多く、先生との距離が近い。	11
資格、教員免許を取れる。	10
自由、のびのびと学べる。	4

Q あなたにとって本学の良いところはどこですか

《多かった意見》	回答数
元気。明るい。	45
実技授業が充実している。スポーツについて詳しく学べる。	36
施設・設備が充実している	31
先生との距離が近い。相談しやすい。	30
仲間で励ましあえる。みんなで成長できる。	21
友達、仲間に恵まれた。	21
部活に専念できる。部活が盛ん。	18
少人数のため交流しやすい。少人数のため勉強しやすい。	14

Q あなたにとって本学の悪いところはどこですか

《多かった意見》	回答数
食堂が狭い。混む。	18
施設が不十分	15
Wi-Fi、ネット環境。	14
事務職員の対応、態度。	14
教員の対応	13

【卒業生向け】

令和3年度・東京女子体育大学・体育学科 「大学の学びに関するアンケート」の実施について

このアンケートは、大学生活での満足度やこの1年間での学習成果を教えてくださいものになります。設問は全30問で、回答所要時間は10分程度です。調査への協力はすべて任意です。個人を特定できない形で集計されるので、回答内容によってあなたが不利益を受けることはありません。集計した結果は、本学の教育内容の改善のためのみに利用されます。重要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いします。

<回答方法>

1. スマートフォンで右のQRコードを読み込んでアンケート回答フォームを表示してください。



2. アンケートの質問項目ごとの指示に従ってご回答ください。

<回答締切り> ガイダンス終了まで

- ご回答者に関する情報は本学が責任を持って管理し、調査目的以外の目的には使用しません。
- 調査の分析は調査担当者のみが実施します。
- 本アンケートに関するご質問については、企画調査室へご連絡ください。

担当：1号館3階 企画調査室 kikaku@twcpe.ac.jp

【卒業生向け】

令和3年度・東京女子体育短期大学・保健体育学科 「短期大学の学びに関するアンケート」の実施について

このアンケートは、短期大学生生活での満足度やこの1年間での学習成果を教えてくださいのになります。設問は全30問で、回答所要時間は10分程度です。調査への協力はすべて任意です。個人を特定できない形で集計されるので、回答内容によってあなたが不利益を受けることはありません。集計した結果は、本学の教育内容の改善のためのみに利用されます。重要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いします。

＜回答方法＞

1. スマートフォンで右のQRコードを読み込んでアンケート回答フォームを表示してください。



2. アンケートの質問項目ごとの指示に従ってご回答ください。

＜回答締切り＞ ガイダンス終了まで

- ご回答者に関する情報は本学が責任を持って管理し、調査目的以外の目的には使用しません。
- 調査の分析は調査担当者のみが実施します。
- 本アンケートに関するご質問については、企画調査室へご連絡ください。

担当：1号館3階 企画調査室 kikaku@twcpe.ac.jp

【卒業生向け】

令和3年度・東京女子体育短期大学・児童教育学科 「短期大学の学びに関するアンケート」の実施について

このアンケートは、短期大学生活での満足度やこの1年間での学習成果を教えてくださいのになります。設問は全30問で、回答所要時間は10分程度です。調査への協力はすべて任意です。個人を特定できない形で集計されるので、回答内容によってあなたが不利益を受けることはありません。集計した結果は、本学の教育内容の改善のためのみに利用されます。重要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いします。

<回答方法>

1. スマートフォンで右のQRコードを読み込んでアンケート回答フォームを表示してください。



2. アンケートの質問項目ごとの指示に従ってご回答ください。

<回答締切り> ガイダンス終了まで

- ご回答者に関する情報は本学が責任を持って管理し、調査目的以外の目的には使用しません。
- 調査の分析は調査担当者のみが実施します。
- 本アンケートに関するご質問については、企画調査室へご連絡ください。

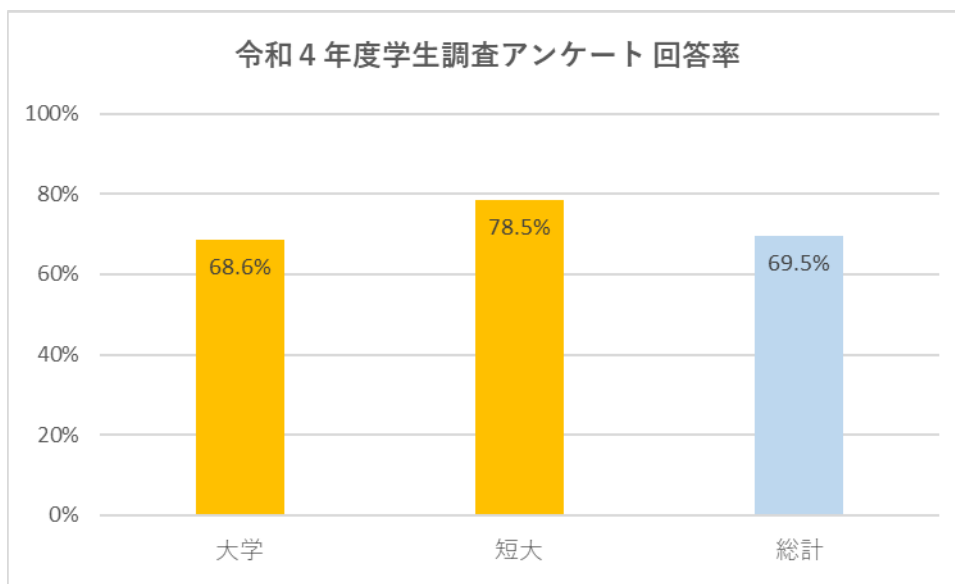
担当：1号館3階 企画調査室 kikaku@twcpe.ac.jp

3. 令和4年度 学生調査アンケート

令和4年度学生調査アンケート回答結果

基礎情報

- ①実施期間：令和4年9月28日・29日・30日（後期オリエンテーション期間中）
- ②対象：全学生
- ③総回答率：69.5%
（総回答者数=1006名 内訳：大学904名/短期大学102名）



- ④実施方法：Web 回答（Office365 Forms 使用）
添付の資料（資料7）を配布し、後期オリエンテーション期間に実施

カテゴリ：入学理由

1. 本学の建学の精神について知っていますか（当てはまるものを1つ選んでください）
 - 1、知っている
 - 2、まあ知っている
 - 3、あまり知らない
 - 4、知らない

2. 本学の三つのポリシー(アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)を知っていますか（当てはまるものを1つ選んでください）
 - 1、知っている
 - 2、まあ知っている
 - 3、あまり知らない
 - 4、知らない

3. 本学に入学したことに満足していますか（当てはまるものを1つ選んでください）
 - 1、満足している
 - 2、まあ満足している
 - 3、あまり満足していない
 - 4、満足していない

4. 本学に入学する前は、大学・短大では何が得られると思っていましたか（当てはまるものをすべて選んでください）
 - 1、授業を通して得る専門知識・技術
 - 2、クラブ活動等を通して得る専門知識・技術
 - 3、資格等
 - 4、コミュニケーション能力
 - 5、友人等の人間関係
 - 6、クラブ活動での実績等
 - 7、その他

5. 本学に入学してから現在までで何が得られたと思いますか（当てはまるものをすべて選んでください）
 - 1、授業を通して得た専門知識・技術
 - 2、クラブ活動等を通して得た専門知識・技術
 - 3、資格等
 - 4、コミュニケーション能力
 - 5、友人等の人間関係
 - 6、クラブ活動での実績等
 - 7、その他

カテゴリー：学修

6. 本学の勉強や学習に関して、教職員等に質問しやすいですか（オフィスアワーの時間等を含む）
（当てはまるものを1つ選んでください）
- 1、しやすい
 - 2、まあしやすい
 - 3、あまりしやすくない
 - 4、しやすくない
7. 1週間の授業に関する予習・復習時間はどの位ですか
（実技含む、課題に取り組む時間含む・クラブ活動の時間は含まない）
- 1、1時間未満
 - 2、1時間～2時間未満
 - 3、2時間～3時間未満
 - 4、3時間～4時間未満
 - 5、4時間～5時間未満
 - 6、5時間以上
8. 最も多く、授業に関する予習・復習をしている場所はどこですか
- 1、教室
 - 2、図書館
 - 3、学生食堂
 - 4、自宅・寮
 - 5、友人・知人宅
 - 6、研究室・教職ラーニングステーション
 - 7、その他
9. 1週間の大学の授業と関係のない自主的な学習の時間はどの位ですか
（採用試験・資格取得・教養を深めるため等の学習）
- 1、1時間未満
 - 2、1時間～2時間未満
 - 3、2時間～3時間未満
 - 4、3時間～4時間未満
 - 5、4時間～5時間未満
 - 6、5時間以上
10. 授業・勉学に対する意欲について教えてください（当てはまるものを1つ選んでください）
- 1、意欲を持っている
 - 2、まあ意欲を持っている
 - 3、あまり意欲を持っていない
 - 4、意欲を持っていない

11. 【10の質問で「あまり意欲を持っていない」、「意欲を持っていない」と回答した方への限定質問】

授業・勉学に対する意欲が乏しい理由は何ですか（当てはまるものを1つ選んでください）

- 1、授業科目の内容に興味がわからないから
- 2、学習についていけないから
- 3、教員の教え方に不満があるから
- 4、アルバイトが忙しいから
- 5、クラブ活動が忙しいから
- 6、その他

カテゴリー：学生生活

12. 1日の平均睡眠時間はどの位ですか（当てはまるものを1つ選んでください）

- 1、4時間未満
- 2、4時間～5時間未満
- 3、5時間～6時間未満
- 4、6時間～7時間未満
- 5、7時間～8時間未満
- 6、8時間以上

13. あなたの行っている主なアルバイトは何ですか（当てはまるものを1つ選んでください）

- 1、飲食関係
- 2、宅急便・宅配等
- 3、インストラクター
- 4、コンビニ・販売
- 5、家庭教師・学習技術指導
- 6、アパレル
- 7、アミューズメント
- 8、介護・福祉関係（児童養護施設含む）
- 9、警備関係
- 10、コールセンター
- 11、その他
- 12、アルバイトはしていない

14. 【13の質問で1～11に回答した方への限定質問】

1週間の平均アルバイト時間はどの位ですか（当てはまるものを1つ選んでください）

- 1、10時間未満
- 2、10時間～20時間
- 3、20時間～30時間
- 4、30時間以上

15. 【13の質問で1～11に回答した方への限定質問】

アルバイトをする一番の理由は何ですか（当てはまるものを1つ選んでください）

- 1、お金を稼ぐため
- 2、人間関係を築くため
- 3、社会経験を積むため
- 4、その他

16. 加入しているクラブ・サークル等は何ですか（当てはまるものを1つ選んでください）

- 1、学内クラブ
- 2、学外クラブ・サークル
- 3、学内・学外の両方
- 4、加入していない

17. 【加入していると回答した方限定質問】 加入しているクラブ・サークル等は何ですか
回答を入力してください

18. 【加入していると回答した方限定質問】

クラブ・サークル活動と学業は両立できていますか（当てはまるものを1つ選んでください）

- 1、両立できている
- 2、まあ両立できている
- 3、どちらとも言えない
- 4、あまり両立できていない
- 5、両立できていない

19. 【加入していると回答した方限定質問】

クラブ・サークル活動で得られたもの、または得られるものは何ですか（当てはまるものを1つ選んでください）

- 1、知識・教養・技術
- 2、協調性・忍耐力・責任感
- 3、リーダーシップ
- 4、健康・体力
- 5、先輩・後輩・友人
- 6、その他

20. 担任(1・2年次はグループ担任、3・4年次はゼミ担任)は、あなたにとってどのような存在ですか
(当てはまるものを1つ選んでください)
- 1、大学・短大の学習(授業の内容等)について相談できる存在
 - 2、大学・短大の生活等を相談できる存在
 - 3、大学・短大の学習・生活等に問わず何でも相談できる存在
 - 4、特に考えたことはない
 - 5、その他

カテゴリー：悩み

21. 今最も悩んでいることは何ですか(考えに近いものを1つ選んでください)
- 1、勉学について
 - 2、自分自身の身体・能力などについて
 - 3、就職・将来の進路
 - 4、友達との関係
 - 5、教員との関係
 - 6、異性との関係
 - 7、家族との関係
 - 8、経済的なことについて
 - 9、クラブについて
 - 10、コロナ感染症への心配
 - 11、その他
 - 12、特にない
22. 困った時、悩んだ時は誰に相談しますか(一番相談する相手を選んでください)
- 1、友人
 - 2、親
 - 3、兄弟姉妹
 - 4、クラブコーチ・監督
 - 5、クラブの先輩・後輩
 - 6、教員
 - 7、カウンセラー等の専門家
 - 8、事務職員等
 - 9、相談する人がいない
 - 10、誰にも相談したくない
 - 11、その他

カテゴリー：健康

- 23.1 日何回食事を摂りますか。最も多いものを選んでください。
- 1、1回未満
 - 2、2回
 - 3、3回
 - 4、4回以上

24.朝食は摂っていますか

- 1、摂らない
- 2、週に1～2回摂る
- 3、週に3～4回摂る
- 4、ほとんど毎日摂る

自由記述

25.気になることや意見・要望があれば記入してください

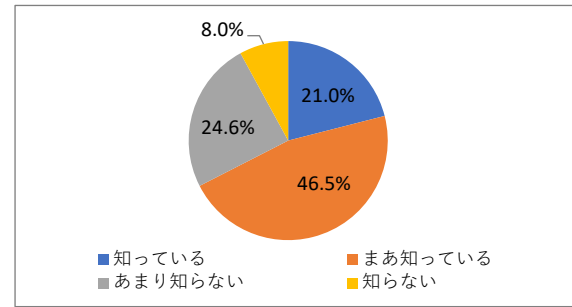
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	904
------	-----

■入学理由

1. 本学の建学の精神について知っていますか <択一回答>

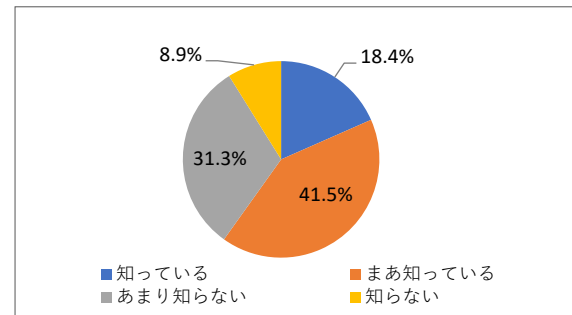
選択肢	回答数	回答率
1 知っている	190	21.0%
2 まあ知っている	420	46.5%
3 あまり知らない	222	24.6%
4 知らない	72	8.0%
無回答	0	-
合計	904	100.0%



※回答率は合計が100%になるよう小数点第2位で調整

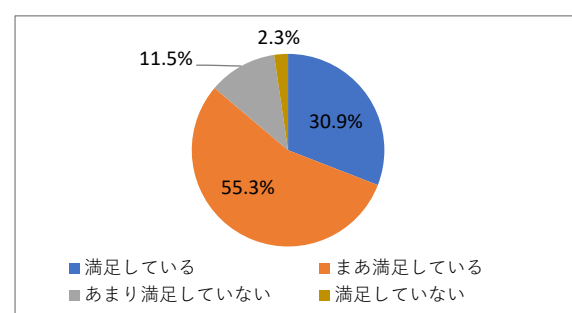
2. 本学の三つのポリシー(アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)を知っていますか <択一回答>

選択肢	回答数	回答率
1 知っている	166	18.4%
2 まあ知っている	374	41.5%
3 あまり知らない	282	31.3%
4 知らない	80	8.9%
無回答	2	-
合計	904	100.0%



3. 本学に入学したことに満足していますか <択一回答>

選択肢	回答数	回答率
1 満足している	279	30.9%
2 まあ満足している	499	55.3%
3 あまり満足していない	104	11.5%
4 満足していない	21	2.3%
無回答	1	-
合計	904	100.0%

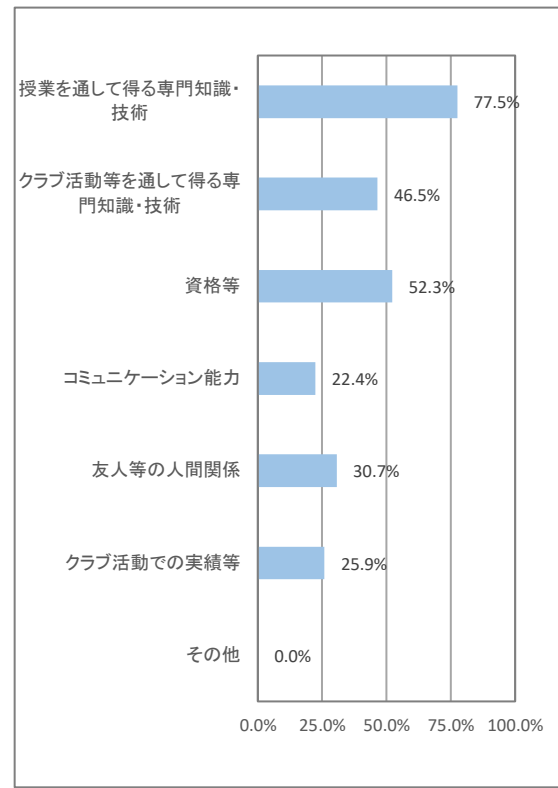


本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	904
------	-----

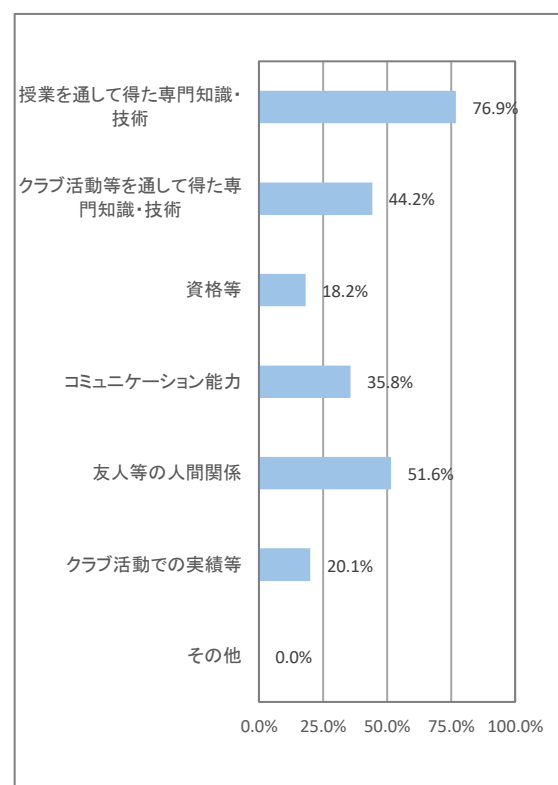
4. 本学に入学する前は、大学・短大では何が得られると思っていましたか <複数回答>

選択肢		回答数	回答率
1	授業を通して得る専門知識・技術	700	77.5%
2	クラブ活動等を通して得る専門知識・技術	420	46.5%
3	資格等	472	52.3%
4	コミュニケーション能力	202	22.4%
5	友人等の人間関係	277	30.7%
6	クラブ活動での実績等	234	25.9%
	その他	0	0.0%
	無回答	1	-
合計		2,306	-



5. 本学に入学してから現在までで何が得られたと思いますか <複数回答>

選択肢		回答数	回答率
1	授業を通して得た専門知識・技術	688	76.9%
2	クラブ活動等を通して得た専門知識・技術	396	44.2%
3	資格等	163	18.2%
4	コミュニケーション能力	320	35.8%
5	友人等の人間関係	462	51.6%
6	クラブ活動での実績等	180	20.1%
	その他	0	0.0%
	無回答	9	-
合計		2,218	-



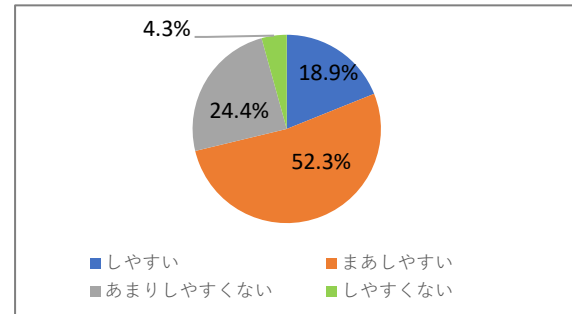
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	904
------	-----

■学修について

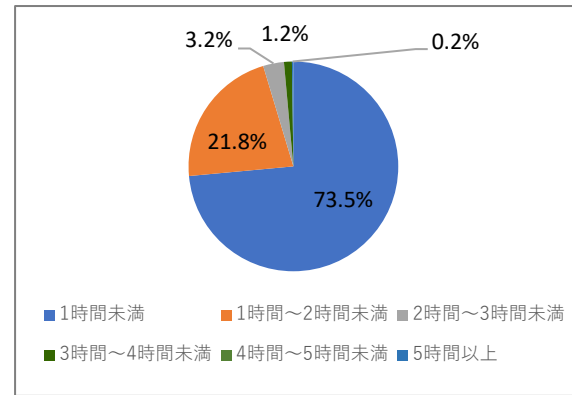
6. 本学の勉強や学習に関して、教職員等に質問しやすいですか（オフィスアワーの時間等を含む）（択一回答）

選択肢		回答数	回答率
1	しやすい	171	18.9%
2	まあしやすい	473	52.3%
3	あまりしやすくない	221	24.4%
4	しやすくない	39	4.3%
	無回答	0	-
合計		904	100.0%



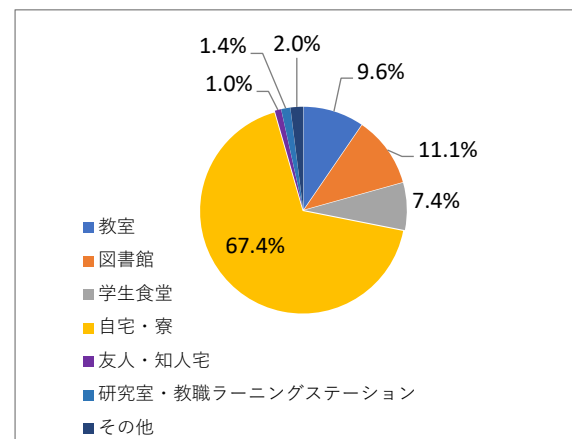
7. 1週間の授業に関する予習・復習時間はどの位ですか（実技含む、課題に取り組む時間含む・クラブ活動の時間は含まない）（択一回答）

選択肢		回答数	回答率
1	1時間未満	664	73.5%
2	1時間～2時間未満	197	21.8%
3	2時間～3時間未満	29	3.2%
4	3時間～4時間未満	11	1.2%
5	4時間～5時間未満	0	0.0%
6	5時間以上	2	0.2%
	無回答	1	-
合計		904	100.0%



8. 最も多く、授業に関する予習・復習をしている場所はどこですか（択一回答）

選択肢		回答数	回答率
1	教室	86	9.6%
2	図書館	100	11.1%
3	学生食堂	67	7.4%
4	自宅・寮	607	67.4%
5	友人・知人宅	9	1.0%
6	研究室・教職ラーニングステーション	13	1.4%
	その他	18	2.0%
	無回答	4	-
合計		904	100.0%

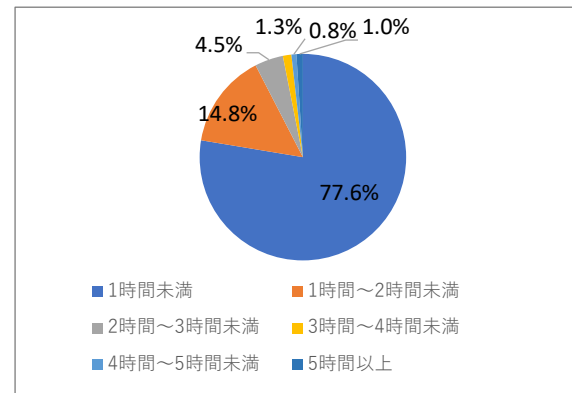


本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	904
------	-----

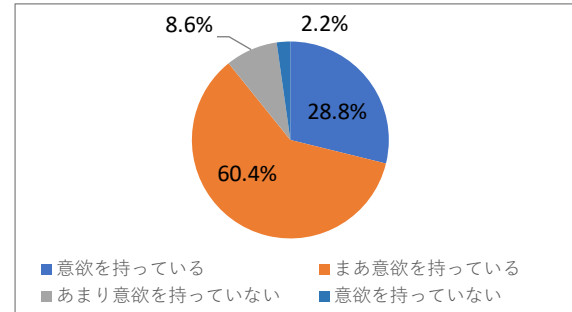
9. 1週間の大学の授業と関係のない自主的な学習の時間はどの位ですか
 (採用試験・資格取得・教養を深めるため等の学習) < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	1時間未満	697	77.6%
2	1時間～2時間未満	133	14.8%
3	2時間～3時間未満	40	4.5%
4	3時間～4時間未満	12	1.3%
5	4時間～5時間未満	7	0.8%
6	5時間以上	9	1.0%
	無回答	6	-
合計		904	100.0%



10. 授業・勉学に対する意欲について教えてください < 択一回答 >

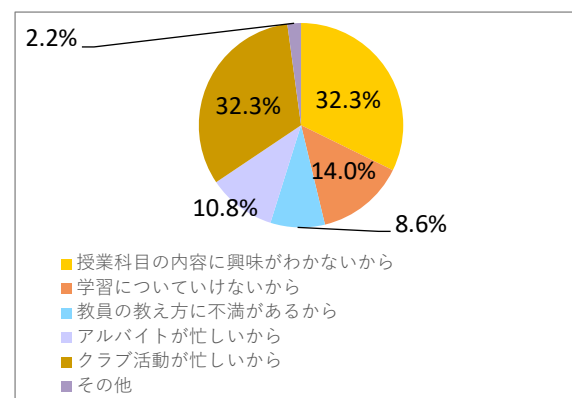
選択肢		回答数	回答率
1	意欲を持っている	259	28.8%
2	まあ意欲を持っている	542	60.4%
3	あまり意欲を持っていない	77	8.6%
4	意欲を持っていない	20	2.2%
	無回答	6	-
合計		904	100.0%



11. 【10の質問で「あまり意欲を持っていない」、「意欲を持っていない」と回答した方への限定質問】

授業・勉学に対する意欲が乏しい理由は何ですか < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	授業科目の内容に興味がわからないから	30	32.3%
2	学習についていけないから	13	14.0%
3	教員の教え方に不満があるから	8	8.6%
4	アルバイトが忙しいから	10	10.8%
5	クラブ活動が忙しいから	30	32.3%
	その他	2	2.2%
	無回答	4	-
合計		97	100.0%



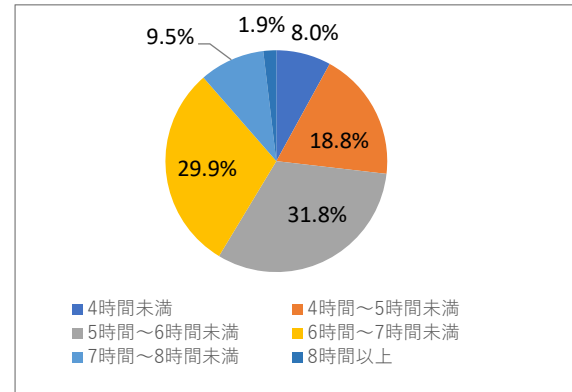
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	904
------	-----

■学生生活

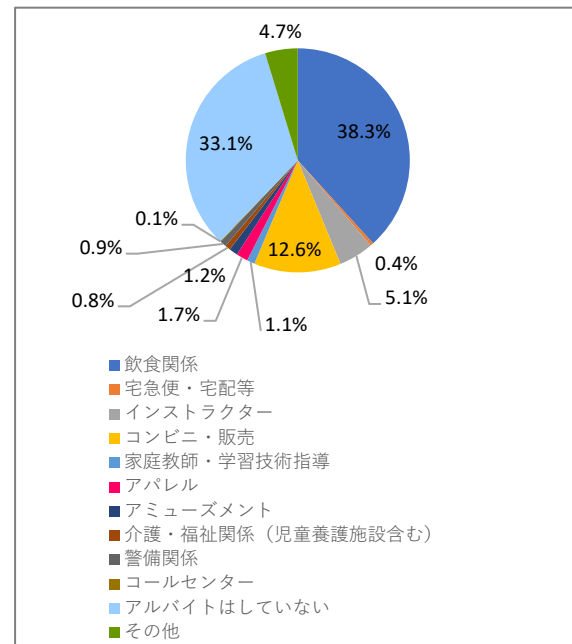
12. 1日の平均睡眠時間はどの位ですか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	4時間未満	72	8.0%
2	4時間～5時間未満	170	18.8%
3	5時間～6時間未満	287	31.8%
4	6時間～7時間未満	270	29.9%
5	7時間～8時間未満	86	9.5%
6	8時間以上	17	1.9%
	無回答	2	-
合計		904	100.0%



13. あなたの行っている主なアルバイトは何ですか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	飲食関係	341	38.3%
2	宅急便・宅配等	4	0.4%
3	インストラクター	45	5.1%
4	コンビニ・販売	112	12.6%
5	家庭教師・学習技術指導	10	1.1%
6	アパレル	15	1.7%
7	アミューズメント	11	1.2%
8	介護・福祉関係（児童養護施設含む）	7	0.8%
9	警備関係	8	0.9%
10	コールセンター	1	0.1%
11	アルバイトはしていない	295	33.1%
	その他	42	4.7%
	無回答	13	-
合計		904	100.0%



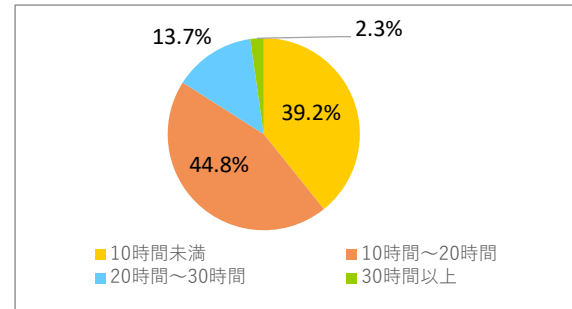
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	904
------	-----

14. 【13の質問で1～10、その他に回答した方への限定質問】

1週間の平均アルバイト時間はどの位ですか < 択一回答 >

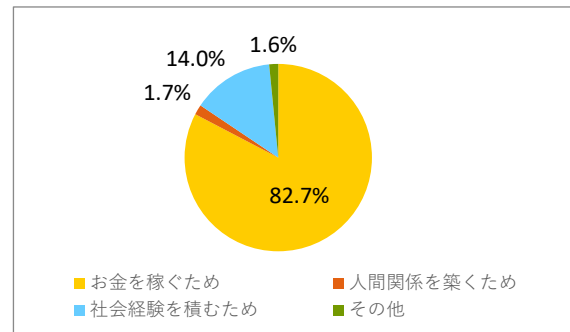
選択肢		回答数	回答率
1	10時間未満	226	39.2%
2	10時間～20時間	258	44.8%
3	20時間～30時間	79	13.7%
4	30時間以上	13	2.3%
	無回答	20	-
合計		596	100.0%



(15) 【13の質問で1～10、その他に回答した方への限定質問】

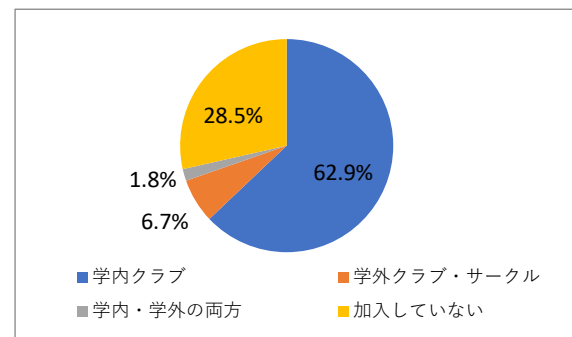
アルバイトをする一番の理由は何ですか < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	お金を稼ぐため	477	82.7%
2	人間関係を築くため	10	1.7%
3	社会経験を積むため	81	14.0%
4	その他	9	1.6%
	無回答	18	-
合計		595	100.0%



16. 加入しているクラブ・サークル等は何ですか < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	学内クラブ	560	62.9%
2	学外クラブ・サークル	60	6.7%
3	学内・学外の両方	16	1.8%
4	加入していない	254	28.5%
	無回答	14	-
合計		904	100.0%



17. 【加入していると回答した方限定質問】 加入しているクラブ・サークル等は何ですか

※17の結果については、本報告書内では割愛

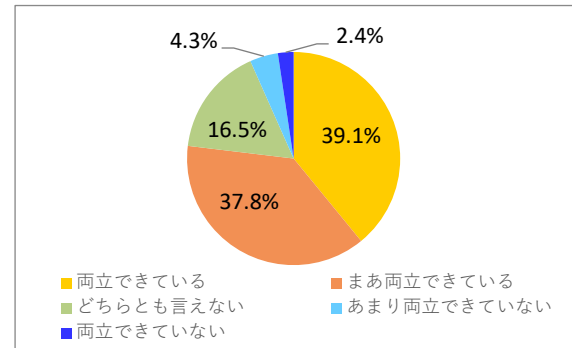
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	904
------	-----

18. 【加入していると回答した方限定質問】

クラブ・サークル活動と学業は両立できていますか < 択一回答 >

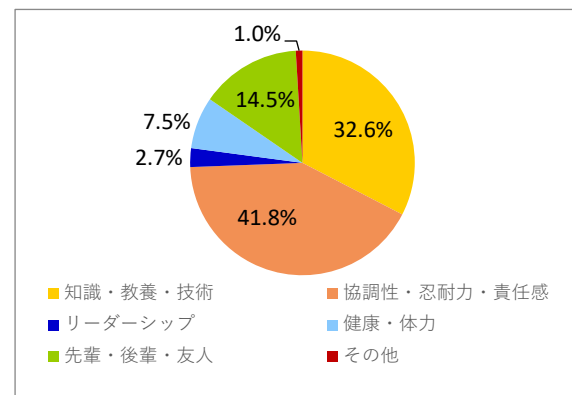
選択肢		回答数	回答率
1	両立できている	247	39.1%
2	まあ両立できている	239	37.8%
3	どちらとも言えない	104	16.5%
4	あまり両立できていない	27	4.3%
5	両立できていない	15	2.4%
	無回答	4	-
合計		636	100.0%



19. 【加入していると回答した方限定質問】

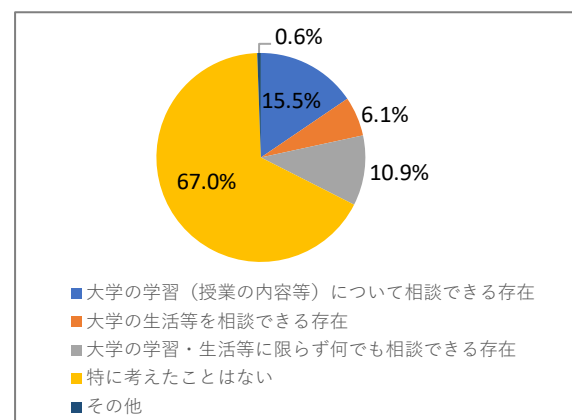
クラブ・サークル活動で得られたもの、または得られるものは何ですか < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	知識・教養・技術	205	32.6%
2	協調性・忍耐力・責任感	263	41.8%
3	リーダーシップ	17	2.7%
4	健康・体力	47	7.5%
5	先輩・後輩・友人	91	14.5%
	その他	6	1.0%
	無回答	2	-
合計		631	100.0%



20. 担任(1・2年次はグループ担任、3・4年次はゼミ担任)は、あなたにとってどのような存在ですか < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	大学の学習(授業の内容等)について相談できる存在	137	15.5%
2	大学の生活等を相談できる存在	54	6.1%
3	大学の学習・生活等に問わず何でも相談できる存在	96	10.9%
4	特に考えたことはない	592	67.0%
5	その他	5	0.6%
	無回答	20	-
合計		904	100.0%



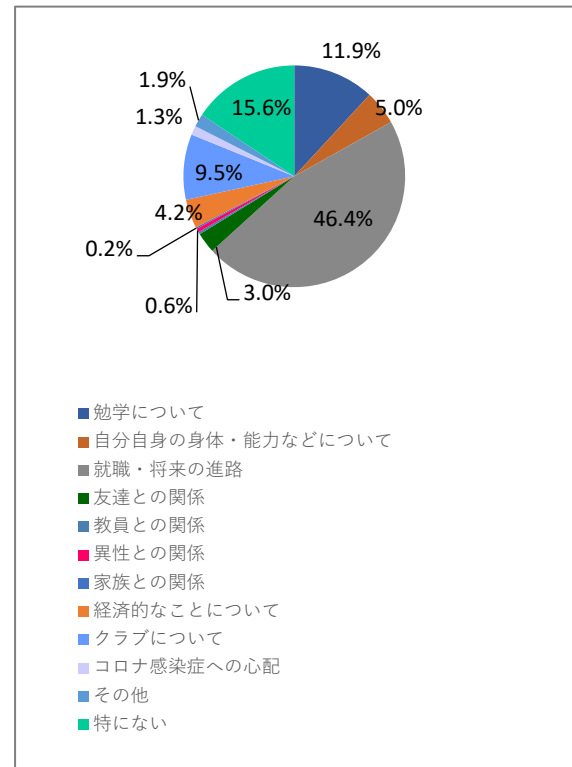
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	904
------	-----

■悩みについて

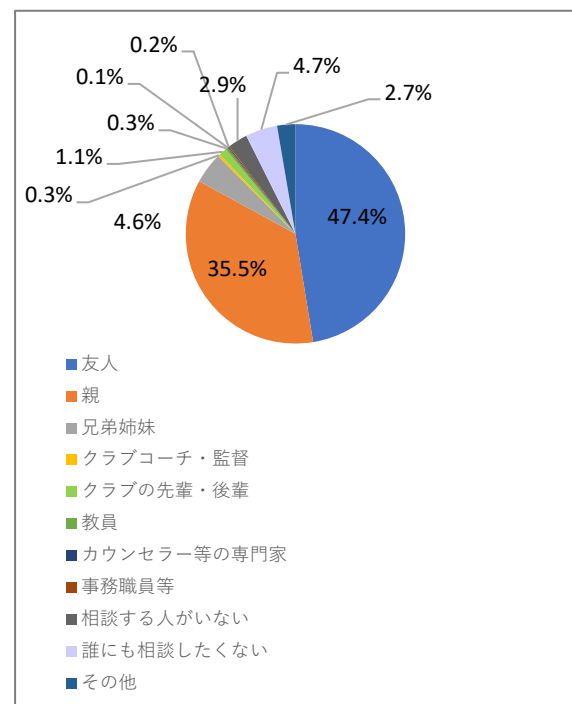
21. 今最も悩んでいることは何ですか <択一回答>

選択肢	回答数	回答率
1 勉学について	107	11.9%
2 自分自身の身体・能力などについて	45	5.0%
3 就職・将来の進路	418	46.4%
4 友達との関係	27	3.0%
5 教員との関係	3	0.3%
6 異性との関係	5	0.6%
7 家族との関係	2	0.2%
8 経済的なことについて	38	4.2%
9 クラブについて	86	9.5%
10 コロナ感染症への心配	12	1.3%
11 その他	17	1.9%
12 特にない	141	15.6%
無回答	3	-
合計	904	100.0%



22. 困った時、悩んだ時は誰に相談しますか <択一回答>

選択肢	回答数	回答率
1 友人	423	47.4%
2 親	317	35.5%
3 兄弟姉妹	41	4.6%
4 クラブコーチ・監督	3	0.3%
5 クラブの先輩・後輩	10	1.1%
6 教員	3	0.3%
7 カウンセラー等の専門家	1	0.1%
8 事務職員等	2	0.2%
9 相談する人がいない	26	2.9%
10 誰にも相談したくない	42	4.7%
11 その他	24	2.7%
無回答	0	-
合計	892	100.0%



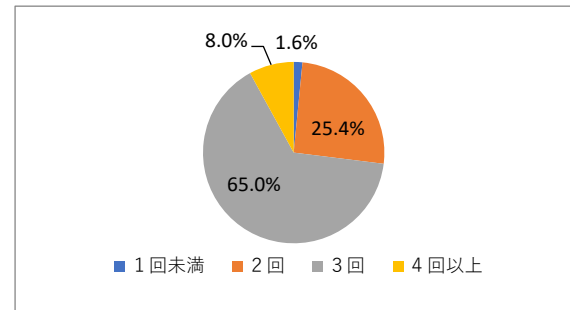
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	904
------	-----

■健康について

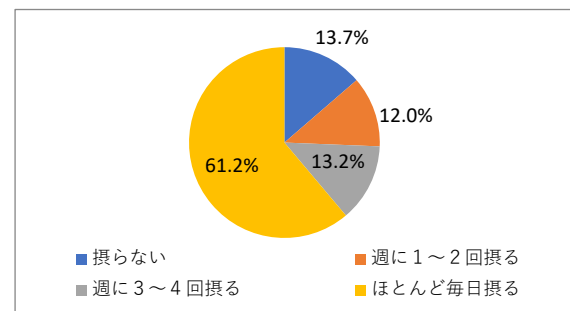
23. 1日何回食事を摂りますか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	1回未満	14	1.6%
2	2回	229	25.4%
3	3回	586	65.0%
4	4回以上	72	8.0%
	無回答	3	-
合計		904	100.0%



24. 朝食は摂っていますか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	摂らない	123	13.7%
2	週に1~2回摂る	108	12.0%
3	週に3~4回摂る	119	13.2%
4	ほとんど毎日摂る	551	61.2%
	無回答	3	-
合計		904	100.0%



25. 気になることや意見・要望があれば記入してください <自由記述>

※結果については、別紙参照

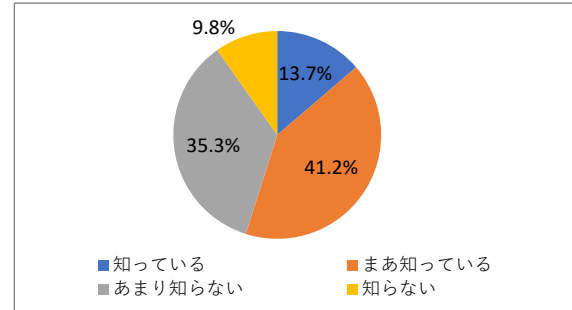
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	102
------	-----

■入学理由

1. 本学の建学の精神について知っていますか <択一回答>

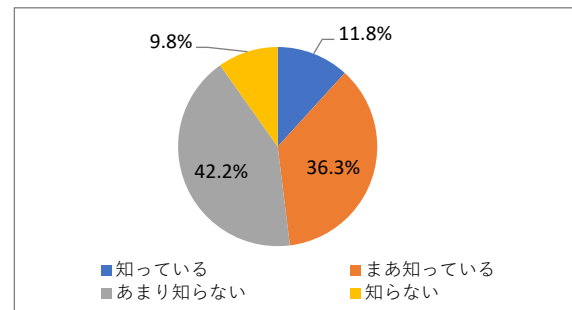
選択肢		回答数	回答率
1	知っている	14	13.7%
2	まあ知っている	42	41.2%
3	あまり知らない	36	35.3%
4	知らない	10	9.8%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



※回答率は合計が100%になるよう小数点第2位で調整

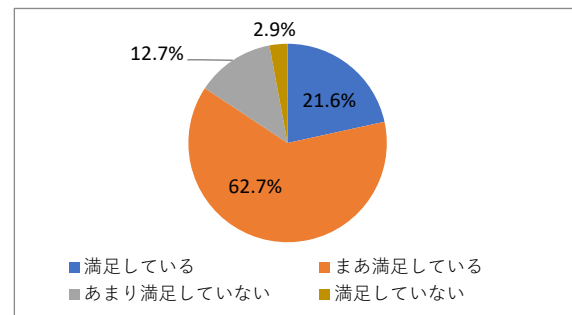
2. 本学の三つのポリシー(アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)を知っていますか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	知っている	12	11.8%
2	まあ知っている	37	36.3%
3	あまり知らない	43	42.2%
4	知らない	10	9.8%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



3. 本学に入学したことに満足していますか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	満足している	22	21.6%
2	まあ満足している	64	62.7%
3	あまり満足していない	13	12.7%
4	満足していない	3	2.9%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%

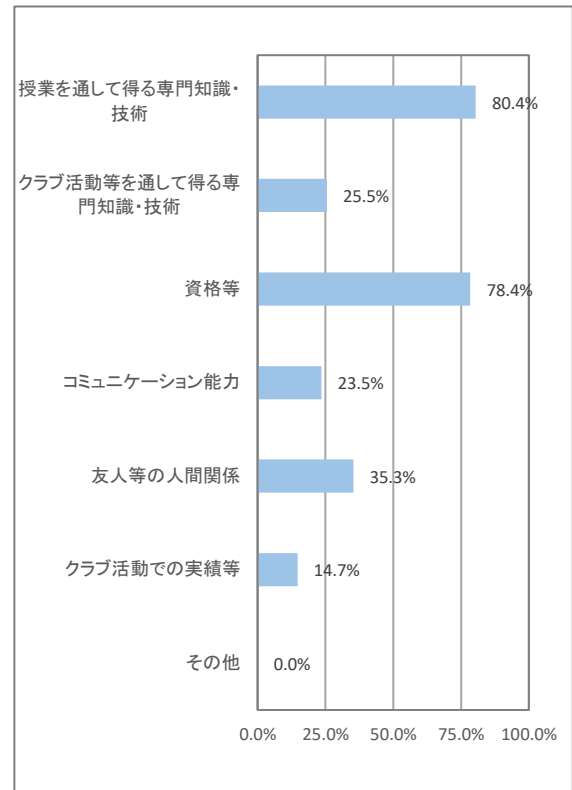


本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	102
------	-----

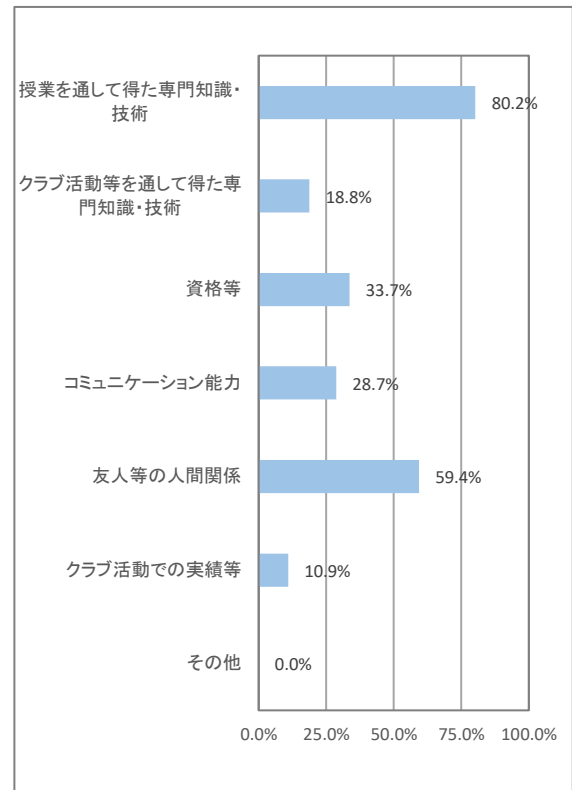
4. 本学に入学する前は、大学・短大では何が得られると思っていましたか <複数回答>

選択肢	回答数	回答率
1 授業を通して得る専門知識・技術	82	80.4%
2 クラブ活動等を通して得る専門知識・技術	26	25.5%
3 資格等	80	78.4%
4 コミュニケーション能力	24	23.5%
5 友人等の人間関係	36	35.3%
6 クラブ活動での実績等	15	14.7%
その他	0	0.0%
無回答	0	-
合計	263	-



5. 本学に入学してから現在までで何が得られたと思いますか <複数回答>

選択肢	回答数	回答率
1 授業を通して得た専門知識・技術	81	80.2%
2 クラブ活動等を通して得た専門知識・技術	19	18.8%
3 資格等	34	33.7%
4 コミュニケーション能力	29	28.7%
5 友人等の人間関係	60	59.4%
6 クラブ活動での実績等	11	10.9%
その他	0	0.0%
無回答	1	-
合計	235	-



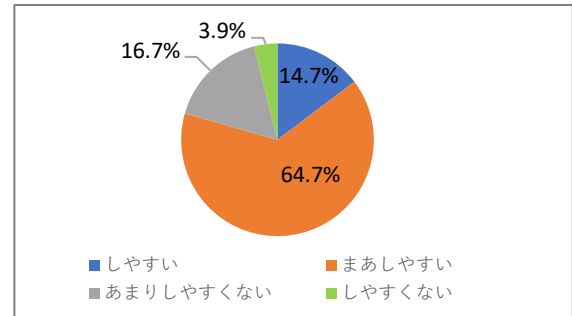
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	102
------	-----

■学修について

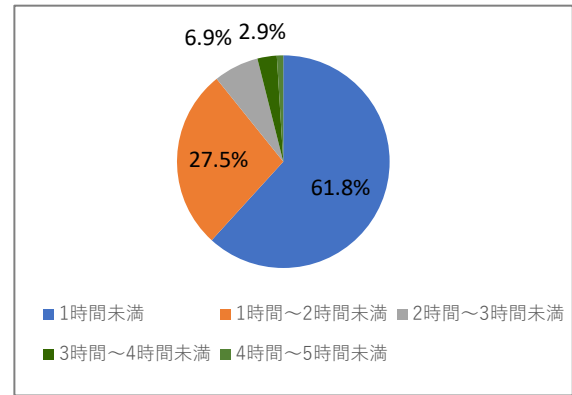
6. 本学の勉強や学習に関して、教職員等に質問しやすいですか（オフィスアワーの時間等を含む）〈択一回答〉

選択肢		回答数	回答率
1	しやすい	15	14.7%
2	まあしやすい	66	64.7%
3	あまりしやすくない	17	16.7%
4	しやすくない	4	3.9%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



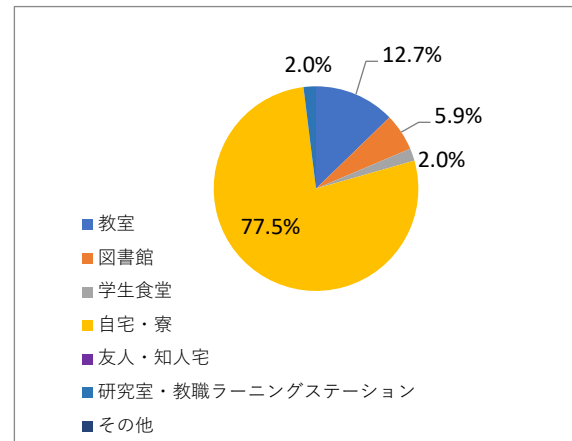
7. 1週間の授業に関する予習・復習時間はどの位ですか（実技含む、課題に取り組む時間含む・クラブ活動の時間は含まない）〈択一回答〉

選択肢		回答数	回答率
1	1時間未満	63	61.8%
2	1時間～2時間未満	28	27.5%
3	2時間～3時間未満	7	6.9%
4	3時間～4時間未満	3	2.9%
5	4時間～5時間未満	1	1.0%
6	5時間以上	0	0.0%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



8. 最も多く、授業に関する予習・復習をしている場所はどこですか 〈択一回答〉

選択肢		回答数	回答率
1	教室	13	12.7%
2	図書館	6	5.9%
3	学生食堂	2	2.0%
4	自宅・寮	79	77.5%
5	友人・知人宅	0	0.0%
6	研究室・教職ラーニングステーション	2	2.0%
	その他	0	0.0%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%

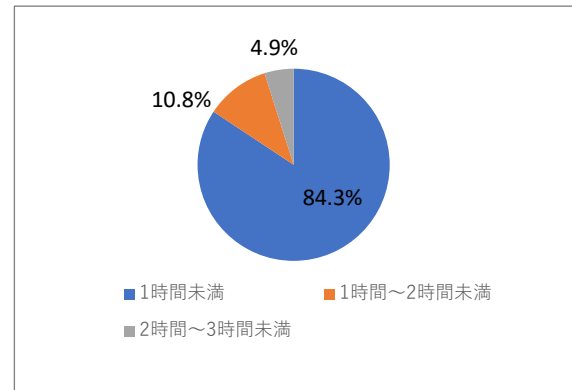


本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	102
------	-----

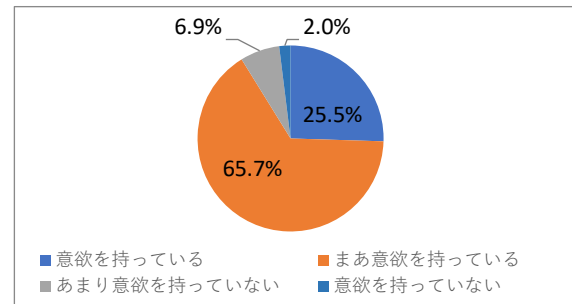
9. 1週間の大学の授業と関係のない自主的な学習の時間はどの位ですか
 (採用試験・資格取得・教養を深めるため等の学習) <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	1時間未満	86	84.3%
2	1時間～2時間未満	11	10.8%
3	2時間～3時間未満	5	4.9%
4	3時間～4時間未満	0	0.0%
5	4時間～5時間未満	0	0.0%
6	5時間以上	0	0.0%
無回答		0	-
合計		102	100.0%



10. 授業・勉学に対する意欲について教えてください <択一回答>

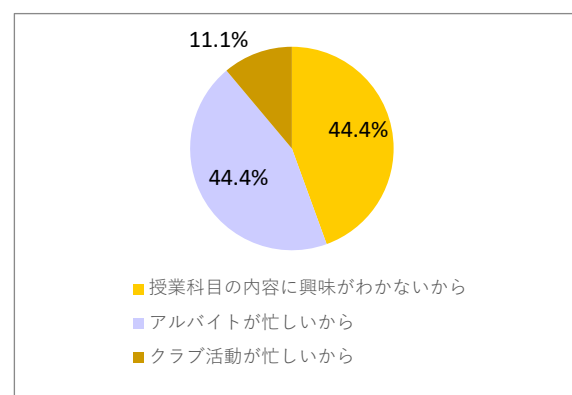
選択肢		回答数	回答率
1	意欲を持っている	26	25.5%
2	まあ意欲を持っている	67	65.7%
3	あまり意欲を持っていない	7	6.9%
4	意欲を持っていない	2	2.0%
無回答		0	-
合計		102	100.0%



11. 【10の質問で「あまり意欲を持っていない」、「意欲を持っていない」と回答した方への限定質問】

授業・勉学に対する意欲が乏しい理由は何ですか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	授業科目の内容に興味がわからないから	4	44.4%
2	学習についていけないから	0	0.0%
3	教員の教え方に不満があるから	0	0.0%
4	アルバイトが忙しいから	4	44.4%
5	クラブ活動が忙しいから	1	11.1%
その他		0	0.0%
無回答		0	-
合計		9	100.0%



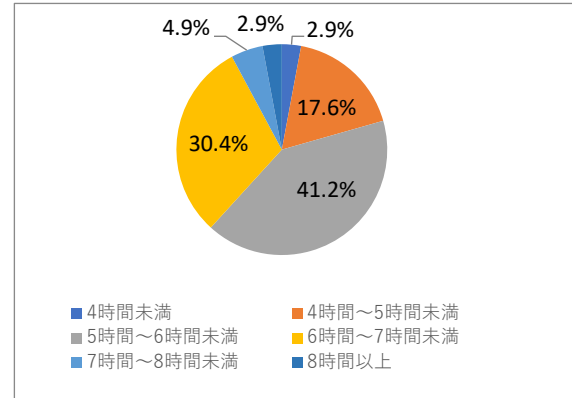
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	102
------	-----

■ 学生生活

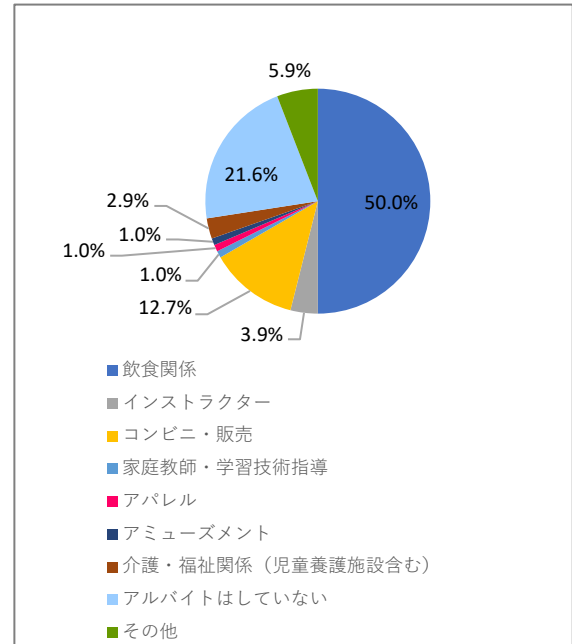
12. 1日の平均睡眠時間はどの位ですか < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	4時間未満	3	2.9%
2	4時間～5時間未満	18	17.6%
3	5時間～6時間未満	42	41.2%
4	6時間～7時間未満	31	30.4%
5	7時間～8時間未満	5	4.9%
6	8時間以上	3	2.9%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



13. あなたの行っている主なアルバイトは何ですか < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	飲食関係	51	50.0%
2	宅急便・宅配等	0	0.0%
3	インストラクター	4	3.9%
4	コンビニ・販売	13	12.7%
5	家庭教師・学習技術指導	1	1.0%
6	アパレル	1	1.0%
7	アミューズメント	1	1.0%
8	介護・福祉関係（児童養護施設含む）	3	2.9%
9	警備関係	0	0.0%
10	コールセンター	0	0.0%
11	アルバイトはしていない	22	21.6%
	その他	6	5.9%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



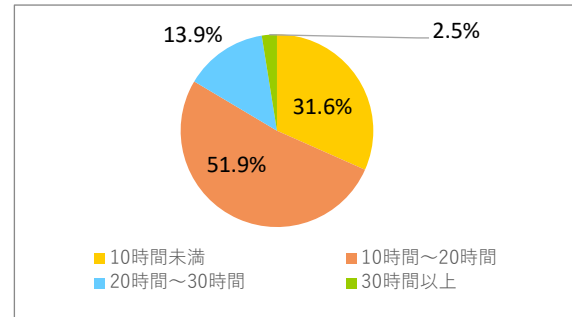
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	102
------	-----

14. 【13の質問で1～10、その他に回答した方への限定質問】

1週間の平均アルバイト時間はどの位ですか < 択一回答 >

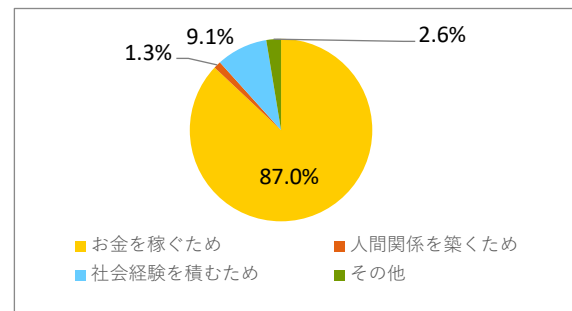
選択肢	回答数	回答率
1 10時間未満	25	31.6%
2 10時間～20時間	41	51.9%
3 20時間～30時間	11	13.9%
4 30時間以上	2	2.5%
無回答	1	-
合計	80	100.0%



(15) 【13の質問で1～10、その他に回答した方への限定質問】

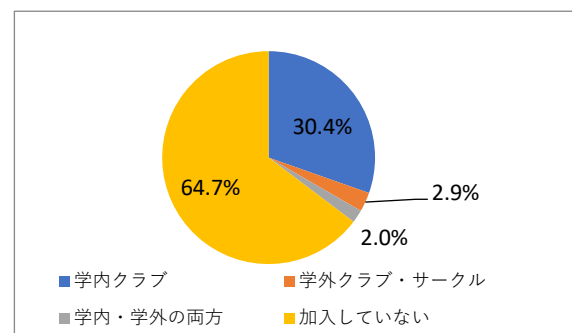
アルバイトをする一番の理由は何ですか < 択一回答 >

選択肢	回答数	回答率
1 お金を稼ぐため	67	87.0%
2 人間関係を築くため	1	1.3%
3 社会経験を積むため	7	9.1%
4 その他	2	2.6%
無回答	3	-
合計	80	100.0%



16. 加入しているクラブ・サークル等は何ですか < 択一回答 >

選択肢	回答数	回答率
1 学内クラブ	31	30.4%
2 学外クラブ・サークル	3	2.9%
3 学内・学外の両方	2	2.0%
4 加入していない	66	64.7%
無回答	0	-
合計	102	100.0%



17. 【加入していると回答した方限定質問】 加入しているクラブ・サークル等は何ですか

※17の結果については、本報告書内では割愛

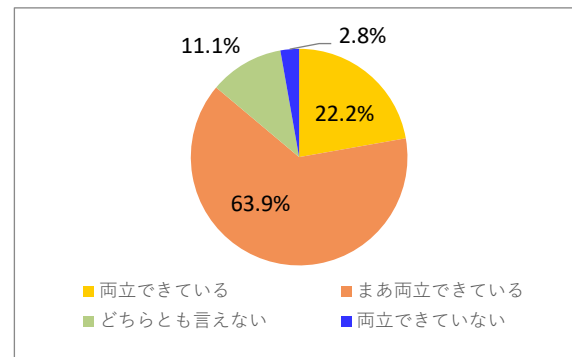
回答者数	102
------	-----

本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

18. 【加入していると回答した方限定質問】

クラブ・サークル活動と学業は両立できていますか < 択一回答 >

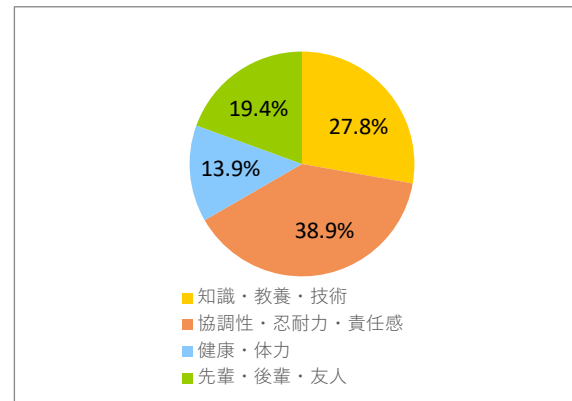
選択肢		回答数	回答率
1	両立できている	8	22.2%
2	まあ両立できている	23	63.9%
3	どちらとも言えない	4	11.1%
4	あまり両立できていない	0	0.0%
5	両立できていない	1	2.8%
	無回答	0	-
合計		36	100.0%



19. 【加入していると回答した方限定質問】

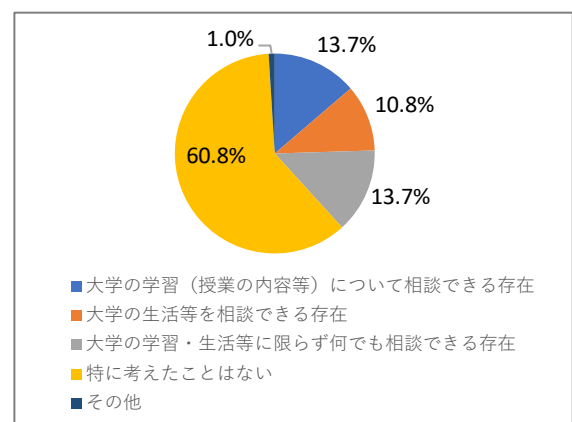
クラブ・サークル活動で得られたもの、または得られるものは何ですか < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	知識・教養・技術	10	27.8%
2	協調性・忍耐力・責任感	14	38.9%
3	リーダーシップ	0	0.0%
4	健康・体力	5	13.9%
5	先輩・後輩・友人	7	19.4%
	その他	0	0.0%
	無回答	0	-
合計		36	100.0%



20. 担任(1・2年次はグループ担任、3・4年次はゼミ担任)は、あなたにとってどのような存在ですか < 択一回答 >

選択肢		回答数	回答率
1	大学の学習(授業の内容等)について相談できる存在	14	13.7%
2	大学の生活等を相談できる存在	11	10.8%
3	大学の学習・生活等に問わず何でも相談できる存在	14	13.7%
4	特に考えたことはない	62	60.8%
5	その他	1	1.0%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



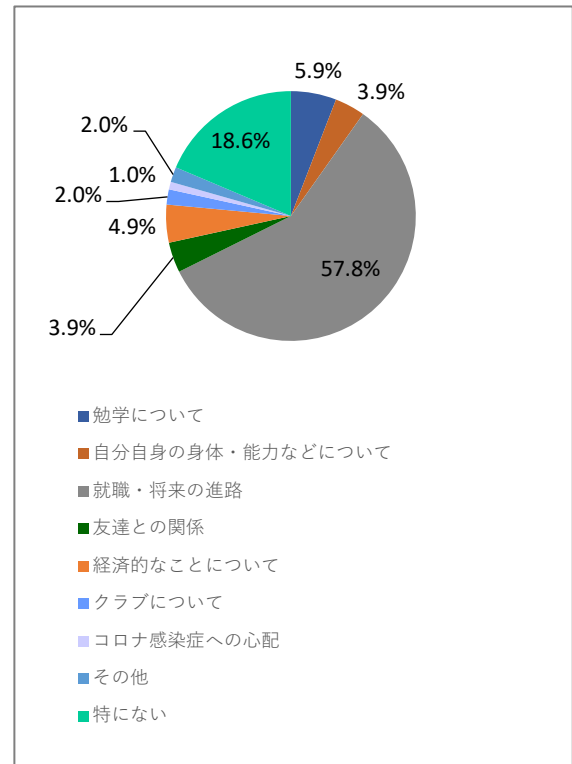
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	102
------	-----

■悩みについて

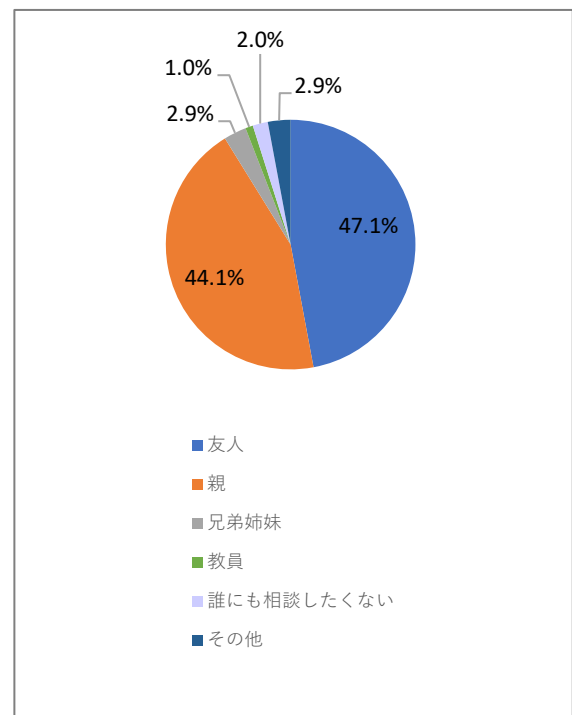
21. 今最も悩んでいることは何ですか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	勉学について	6	5.9%
2	自分自身の身体・能力などについて	4	3.9%
3	就職・将来の進路	59	57.8%
4	友達との関係	4	3.9%
5	教員との関係	0	0.0%
6	異性との関係	0	0.0%
7	家族との関係	0	0.0%
8	経済的なことについて	5	4.9%
9	クラブについて	2	2.0%
10	コロナ感染症への心配	1	1.0%
11	その他	2	2.0%
12	特にない	19	18.6%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



22. 困った時、悩んだ時は誰に相談しますか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	友人	48	47.1%
2	親	45	44.1%
3	兄弟姉妹	3	2.9%
4	クラブコーチ・監督	0	0.0%
5	クラブの先輩・後輩	0	0.0%
6	教員	1	1.0%
7	カウンセラー等の専門家	0	0.0%
8	事務職員等	0	0.0%
9	相談する人がいない	0	0.0%
10	誰にも相談したくない	2	2.0%
11	その他	3	2.9%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



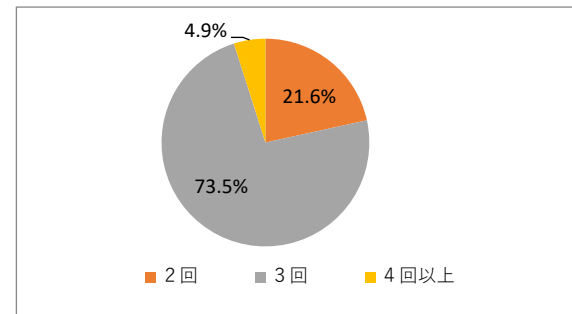
本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
 択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
 なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	102
------	-----

■健康について

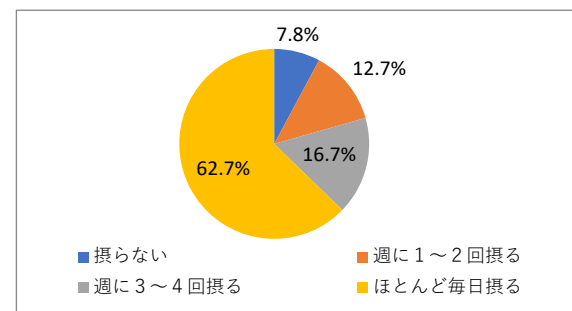
23. 1日何回食事を摂りますか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	1回未満	0	0.0%
2	2回	22	21.6%
3	3回	75	73.5%
4	4回以上	5	4.9%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



24. 朝食は摂っていますか <択一回答>

選択肢		回答数	回答率
1	摂らない	8	7.8%
2	週に1~2回摂る	13	12.7%
3	週に3~4回摂る	17	16.7%
4	ほとんど毎日摂る	64	62.7%
	無回答	0	-
合計		102	100.0%



25. 気になることや意見・要望があれば記入してください <自由記述>
 ※結果については、別紙参照

本データ集計表では、回答に矛盾のないすべてのデータを有効回答とし、
択一設問に対する重複回答や矛盾回答は「無効」、欠損値は「無回答」として処理した。
なお、各設問の合計数およびその割合は、これら「無効・無回答」を除いている。

回答者数	1,006
------	-------

25. 気になることや意見・要望があれば記入してください <自由記述> ※学生記述の通り記載

- ・ 教務課の態度が威圧的なので、行きにくい
- ・ 連絡が基本遅い。事務局の対応が悪すぎて質問しづらい。
- ・ 教務課の態度が威圧的で怖いです。普通に接していただければとおもいます。
- ・ 食堂二階のゴミ箱のゴミが溢れかえっています。もう少し大きなゴミ箱にするか定期的に捨ててもらえると助かります
- ・ 食堂2階のゴミ箱をもう少し大きくして欲しいです。
- ・ 必修が多くて自分の興味のある分野をあまり深められていない
- ・ 学校の授業の仕方が良い人と悪い人、先生によって差がありすぎていて授業料がもったいないと思うことさえある。
先生によってはやる気がないと思うこともあるので、授業料を払って受けてる生徒からしたら不満がたくさんある。
学校の相談や授業の相談にいく時の教務課の態度も生徒に対してすごく悪いので相談しに行きたくないと思う人がたくさんいます。
改善していただきたい。
- ・ 先生は絶対の精神は無くした方がいいと思います。いくら体育大とはいえ、個人の気持ちは尊重されるべきだと思います。
大学生にもなって、先生主導で進めるのは違うと思う。根性はあるけど、自信にはならない。
- ・ 出会ったところは東女体
- ・ 第五体育館のダンスフロア踊ると、爪が巻き込まれることがあるので、今後整備してあげて欲しいなと思います。
- ・ スポーツ推薦で部活を辞めることはできますか。
- ・ 朝起きられない
- ・ ラーニングの先生が相談しにくい。
- ・ 学校の怪我による入院・手術は特別欠課にして欲しい
- ・ この学費に見合った授業だと思えません。また気軽に利用したり勉強したりできる場所が少なすぎると思います。
- ・ 勉強できるような環境が整ってない机にコンセントつけてほしい

【資料 7】

令和 4 年度学生調査アンケート

学生の皆様へのお願い

本学は毎年全学生を対象に「学生調査アンケート」を実施しています。

【調査の目的】

- ①学生のみなさんの学習状況、学園生活、学修環境等に関する意見を聞き、問題点を見つけ改善を図ること。
- ②本学の教育に関してどのように感じているかを把握し、満足度の高い学生への支援を実現すること。

【実施方法】

- ・本アンケートはWEB回答です。
- ・**下記 QR コードを読み取って回答してください。**
- ・アンケートは5分程度で回答できる内容です。
- ・回答いただいた内容はすべて数値に置き換えられ統計的に処理されます。個人の回答が人に知られることはありません。また、調査結果が本学の教育改善以外の目的に使用されることもありません。

より良い学園を目指して皆さんの声をお聞かせください。

回答 QR コード



問い合わせ先：企画調査室 042-572-4135

4. 令和2年度～令和4年度

日本語基礎力テスト

令和2年度日本語基礎力テスト結果

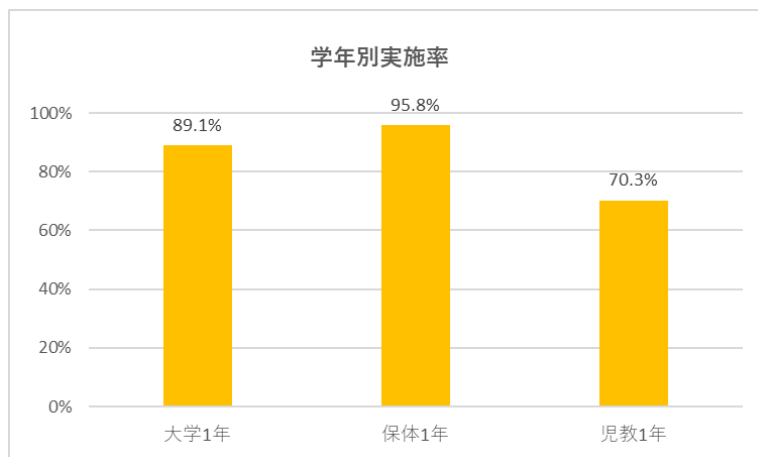
1. 概要

- ①実施日：令和2年10月1日（後期オリエンテーション）
- ②対象：大学1年生／短大1年生
- ③実施内容：オンラインテスト【90問、約40分】

2. 実施結果

①学年別実施状況

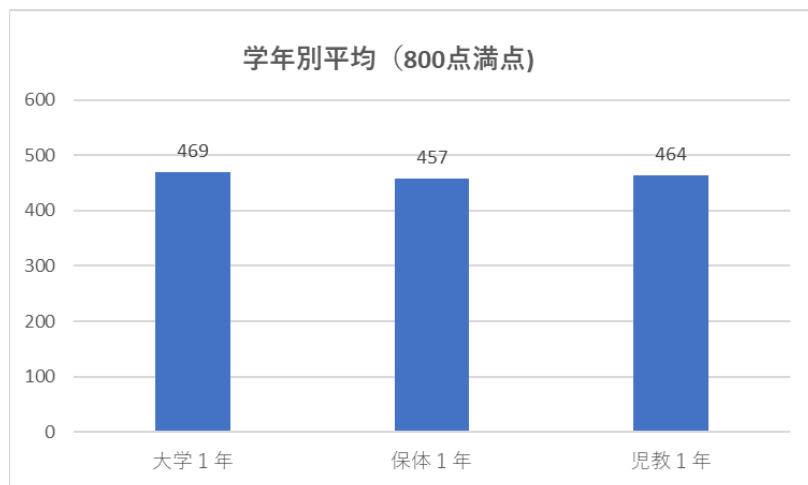
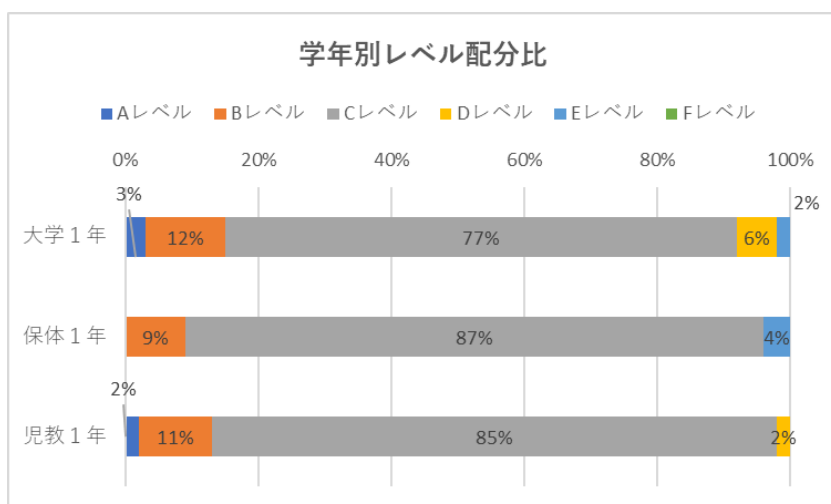
学年	対象者数	実施人数	実施率
大学1年	339	302	89.1%
保体1年	24	23	95.8%
児教1年	64	45	70.3%



③レベル配分比・平均値比較

【参考】レベル一覧表

Aレベル	641～800点	高校3年レベル
Bレベル	568～640点	高校2年レベル
Cレベル	341～567点	高校1年レベル
Dレベル	286～340点	中学3年レベル
Eレベル	170～285点	中学2年レベル
Fレベル	0～169点	中学1年レベル



令和3年度日本語基礎力テスト結果

1. 概要

①実施日：令和3年4月6日・7日（フレッシュウィーク期間中）

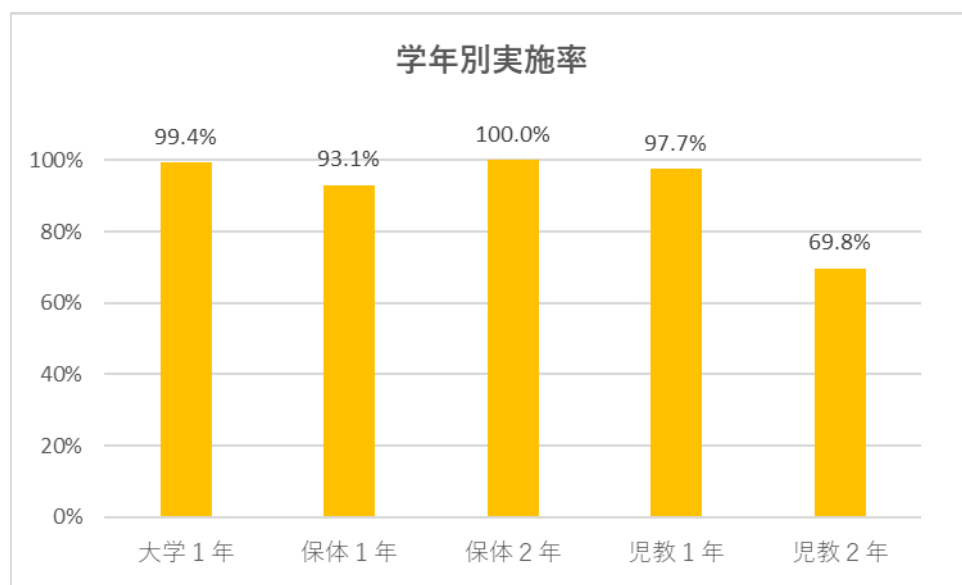
②対象：大学1年生／短大1年生・2年生

③実施内容：オンラインテスト【90問、約40分】

2. 実施結果

①学年別実施状況

学年	対象者数	実施人数	実施率
大学1年	324	322	99.4%
保体1年	29	27	93.1%
保体2年	23	23	100.0%
児教1年	44	43	97.7%
児教2年	63	44	69.8%

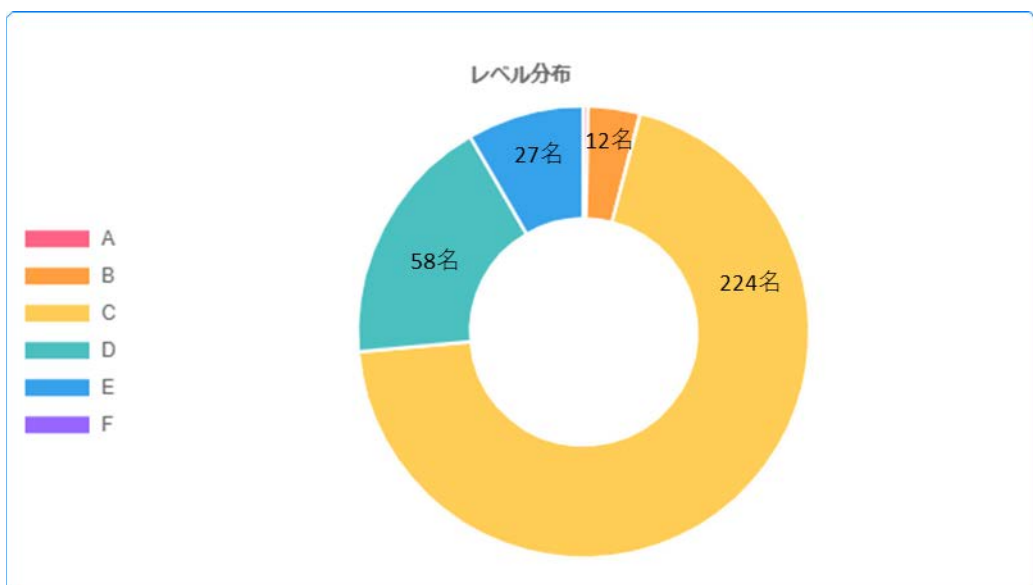
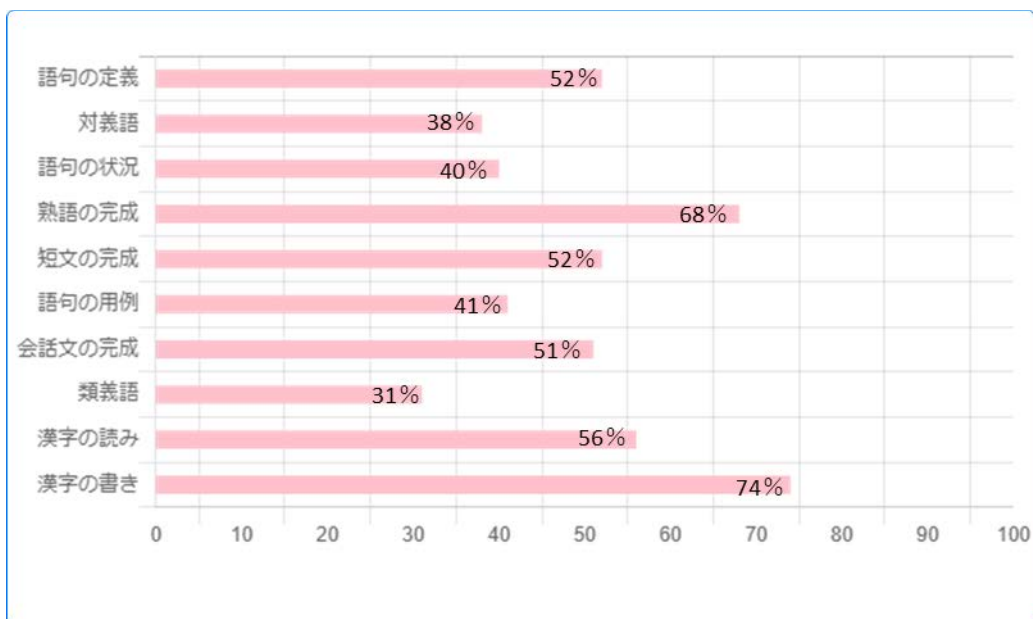


【参考】レベル一覧表

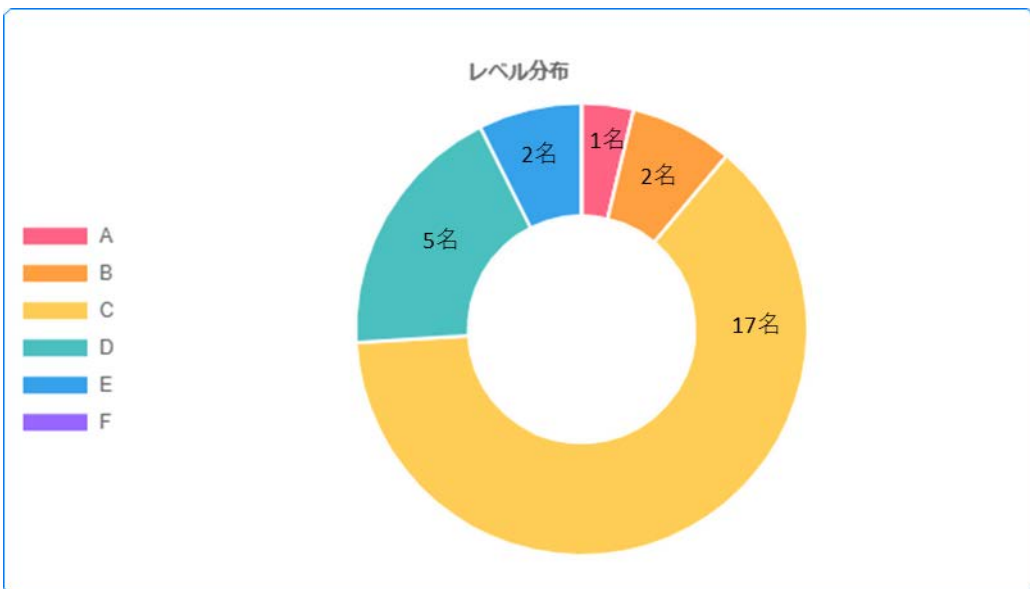
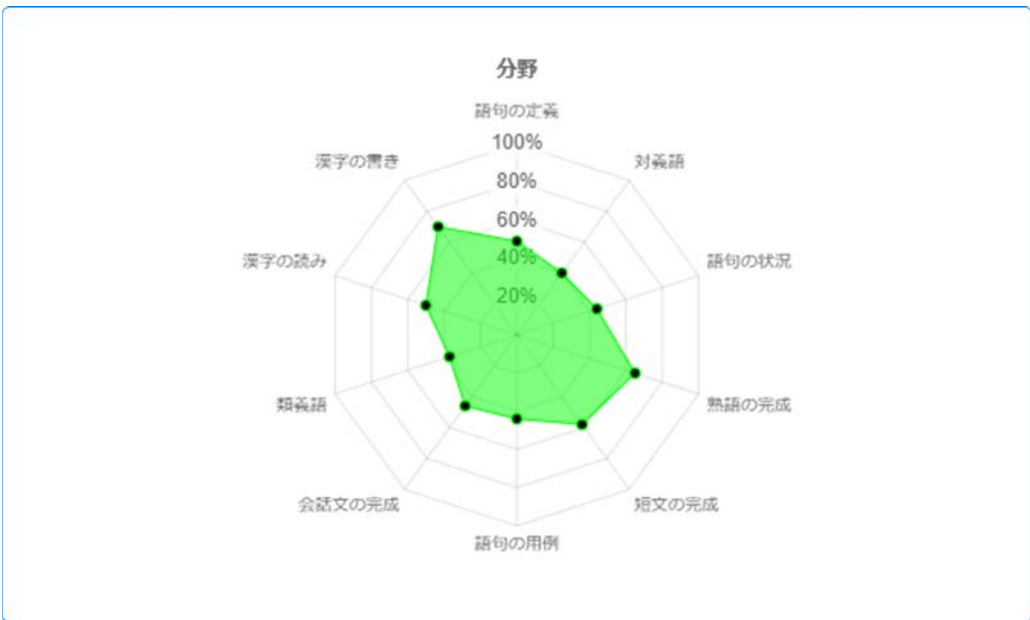
Aレベル	641～800点	高校3年レベル
Bレベル	568～640点	高校2年レベル
Cレベル	341～567点	高校1年レベル
Dレベル	286～340点	中学3年レベル
Eレベル	170～285点	中学2年レベル
Fレベル	0～169点	中学1年レベル

②実施結果

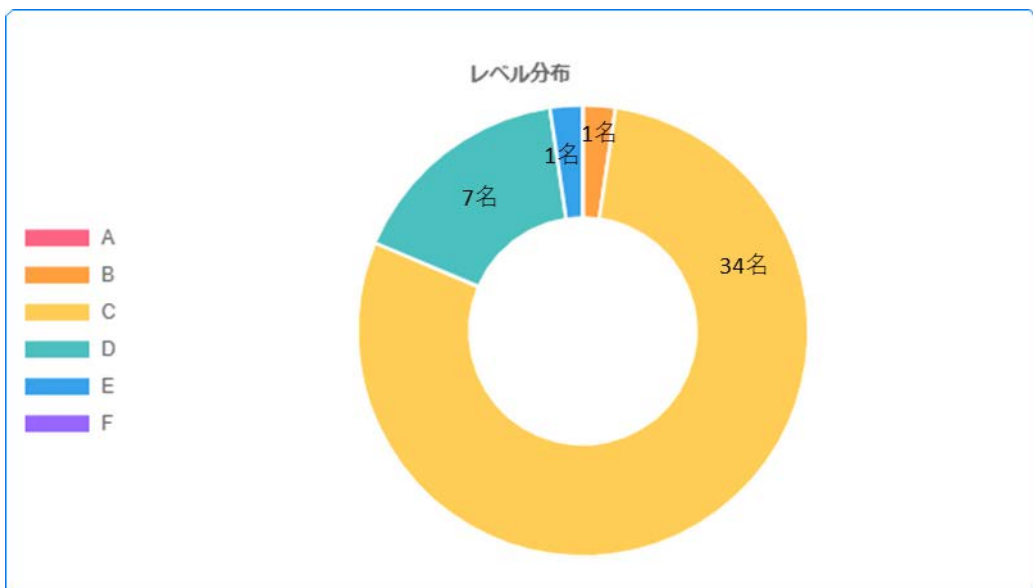
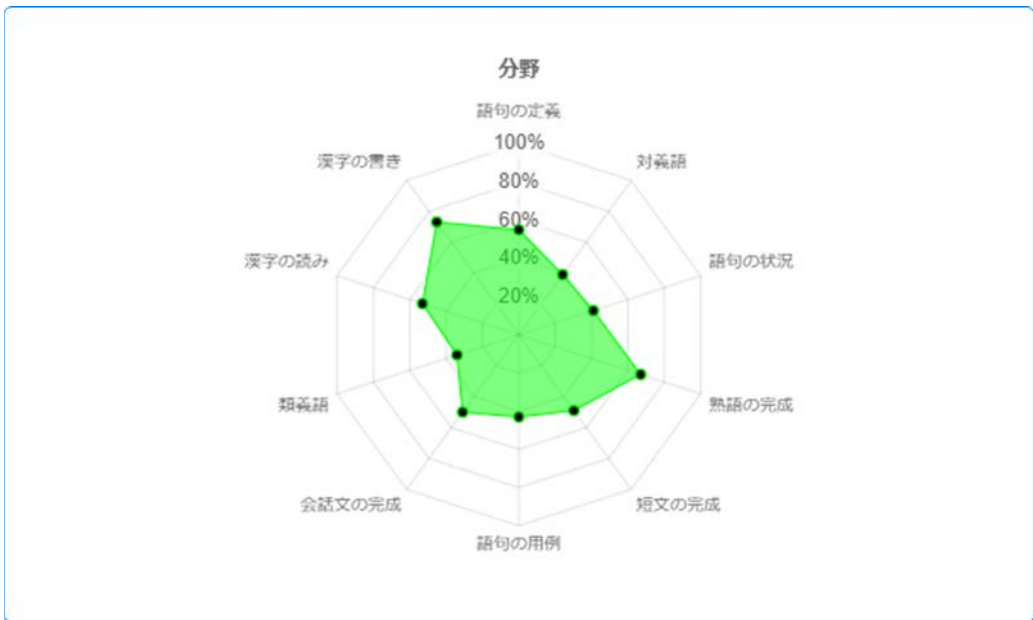
●体育学部体育学科 1年



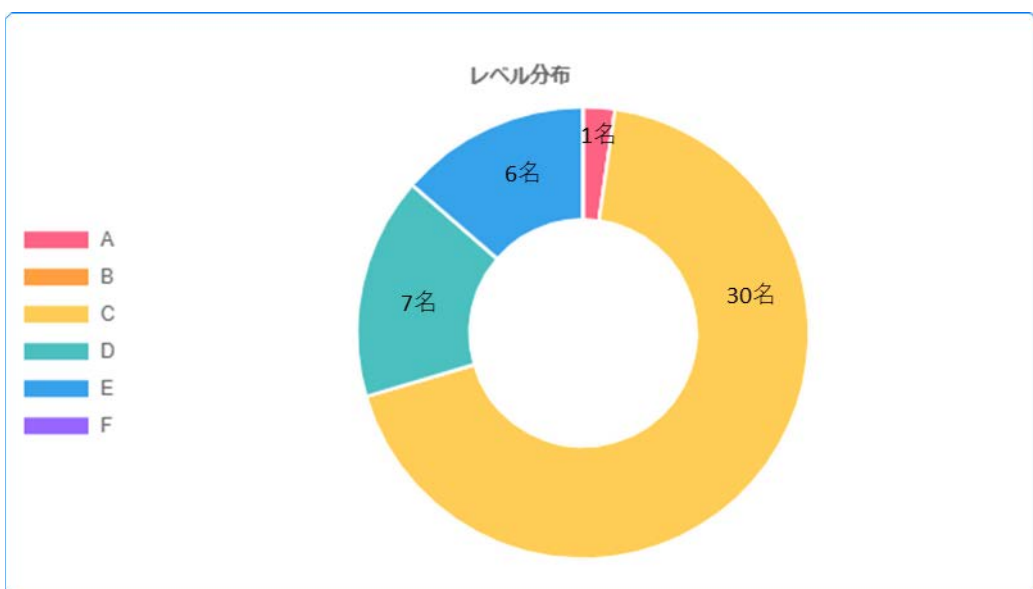
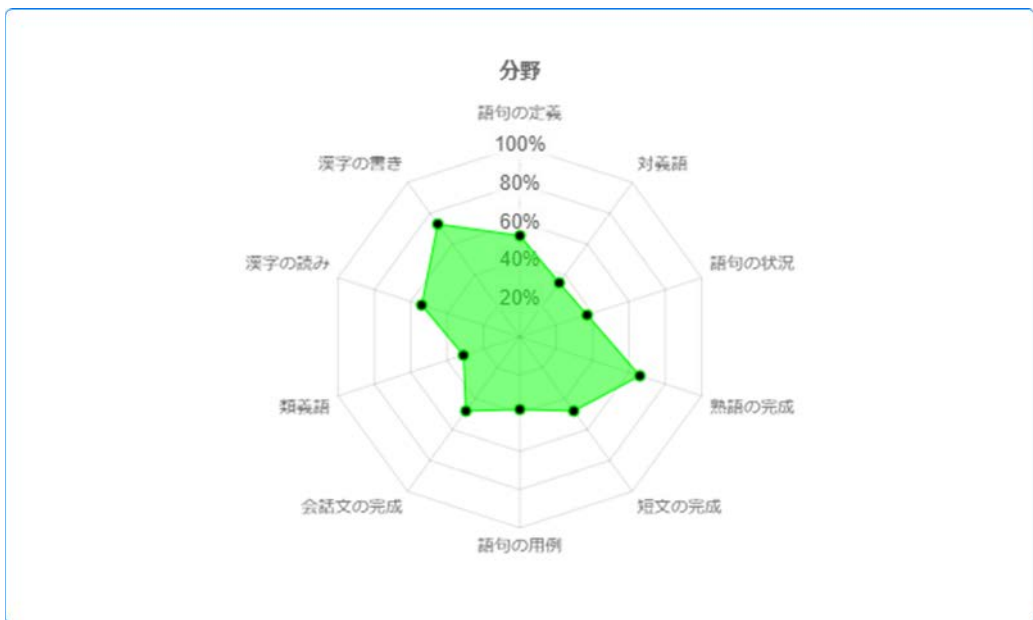
●保健体育学科 1年



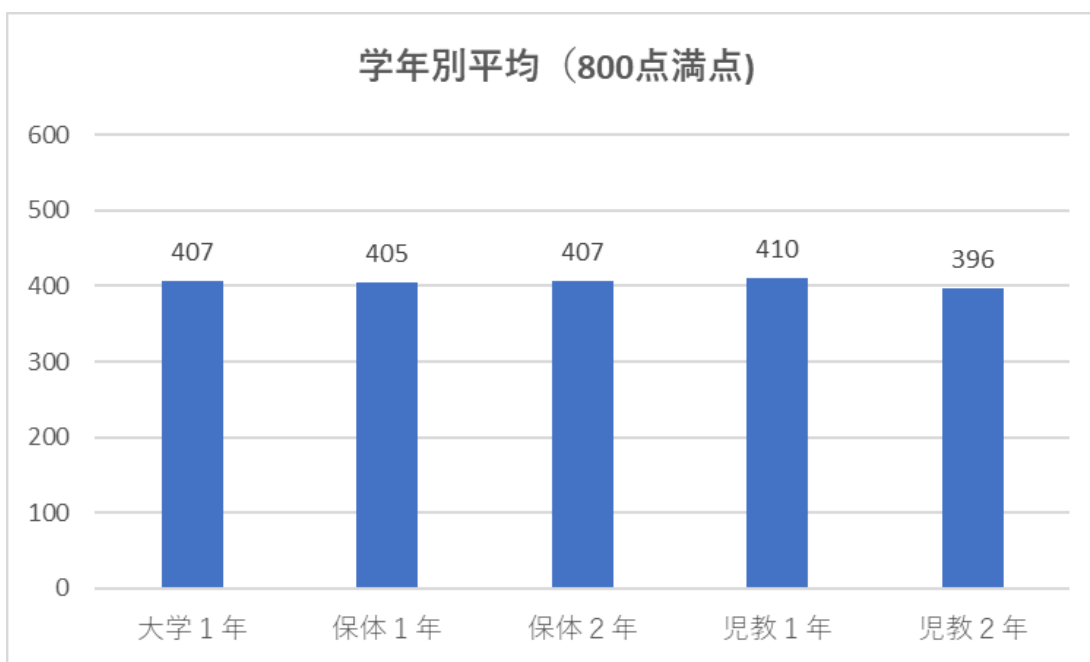
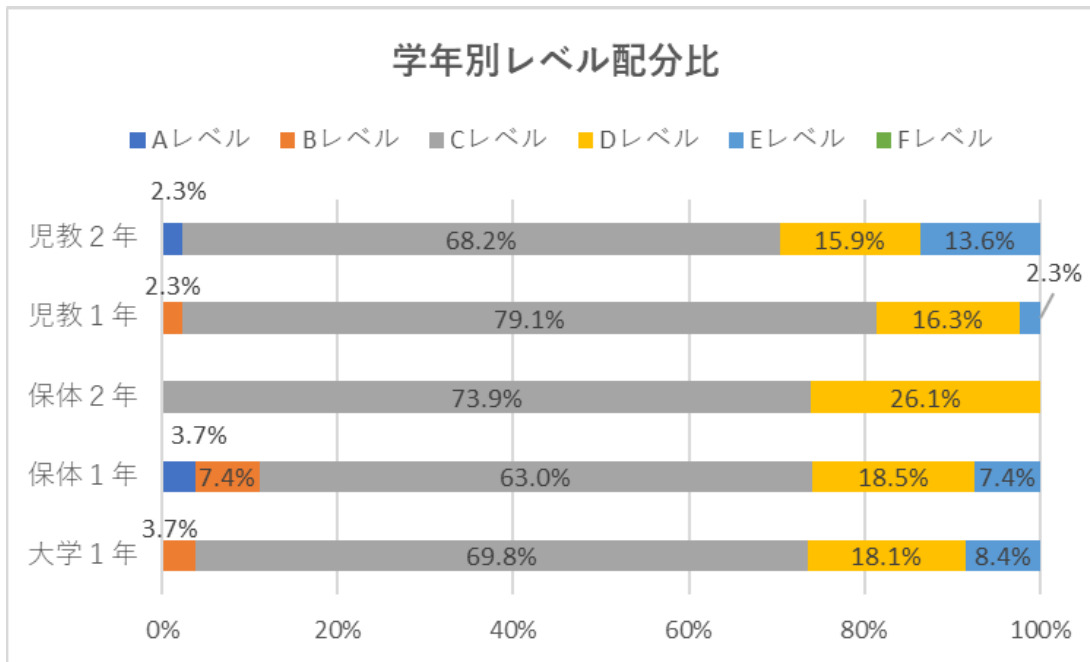
●児童教育学科 1年



●児童教育学科 2年



③レベル配分比・平均値比較



令和4年度日本語基礎力テスト結果

1. 概要

①実施日：令和4年4月5日・6日（フレッシュウィーク期間中）

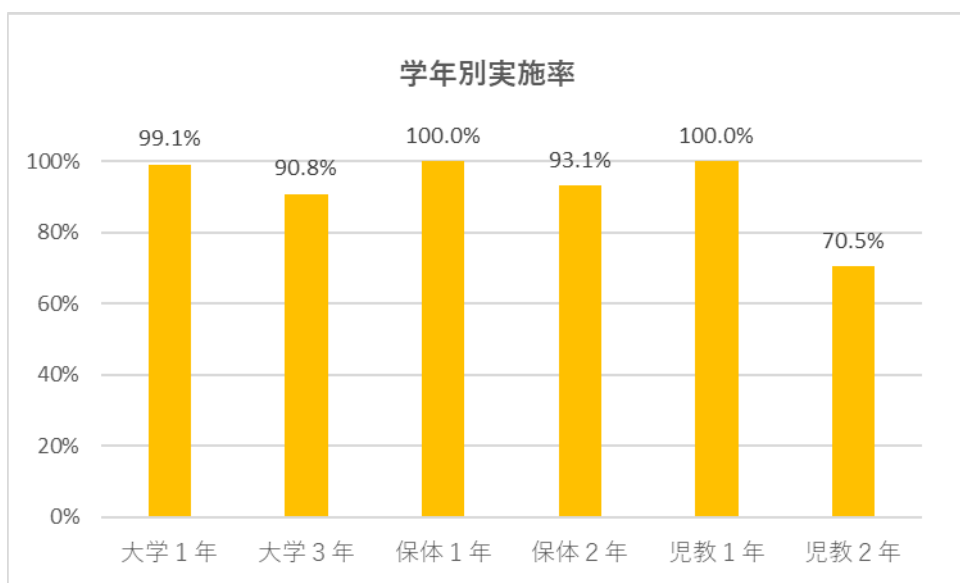
②対象：大学1年生・3年生／短大1年生・2年生

③実施内容：オンラインテスト【90問、約40分】

2. 実施結果

①学年別実施状況

学年	対象者数	実施人数	実施率
大学1年	325	322	99.1%
大学3年	336	305	90.8%
保体1年	12	12	100.0%
保体2年	29	27	93.1%
児教1年	43	43	100.0%
児教2年	44	31	70.5%

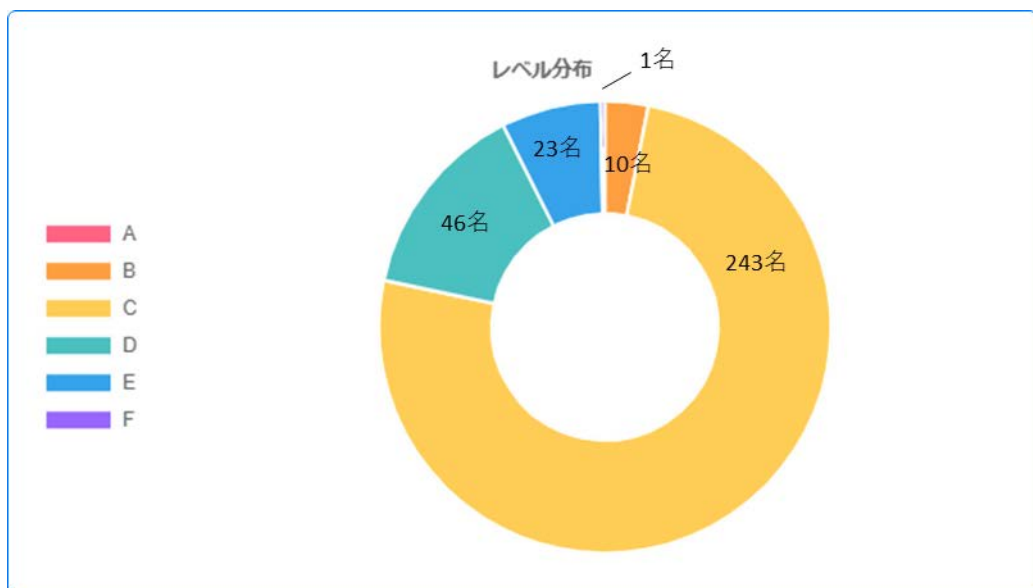


【参考】レベル一覧表

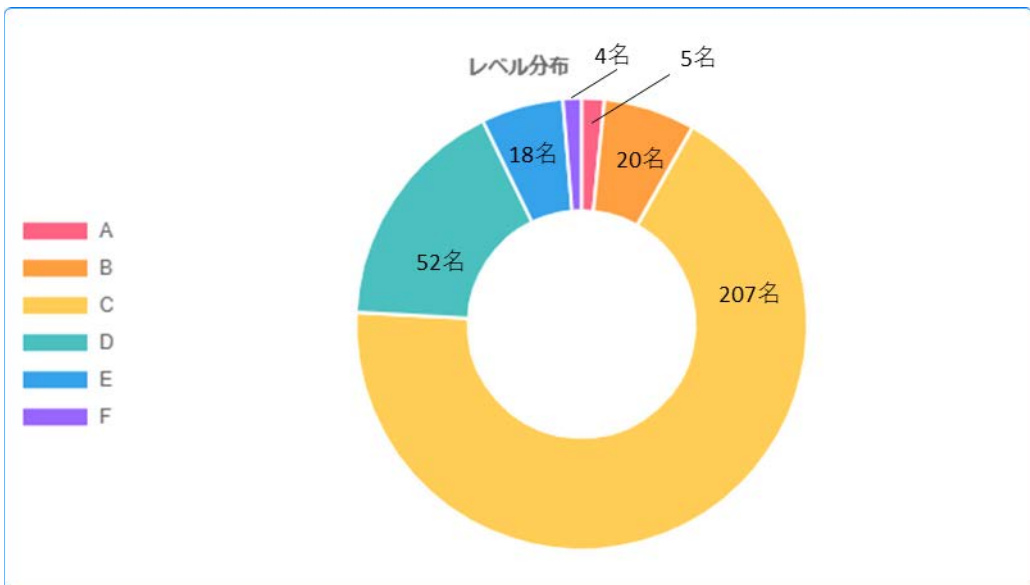
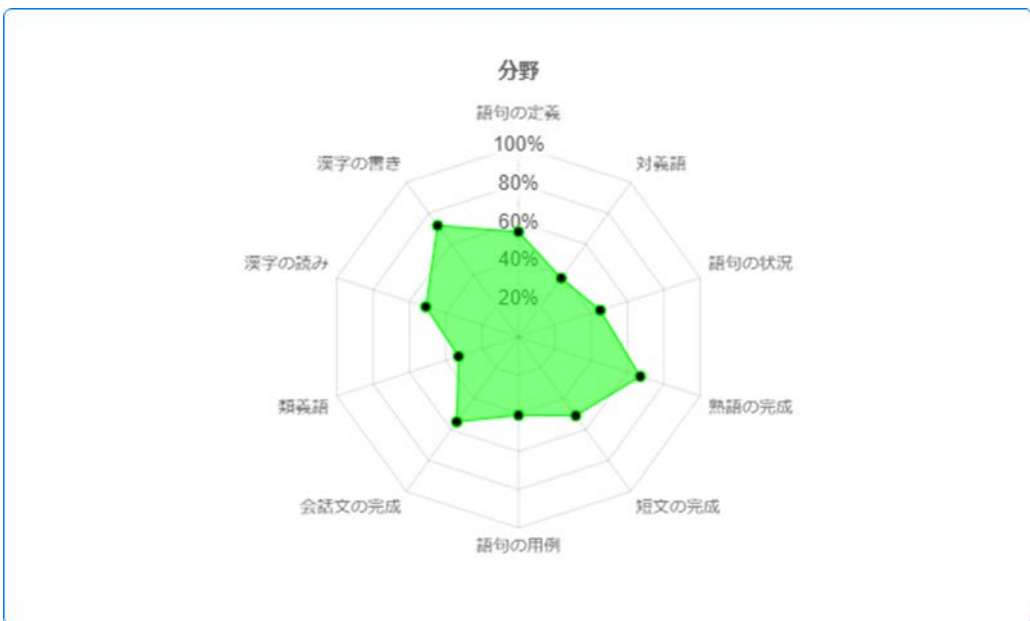
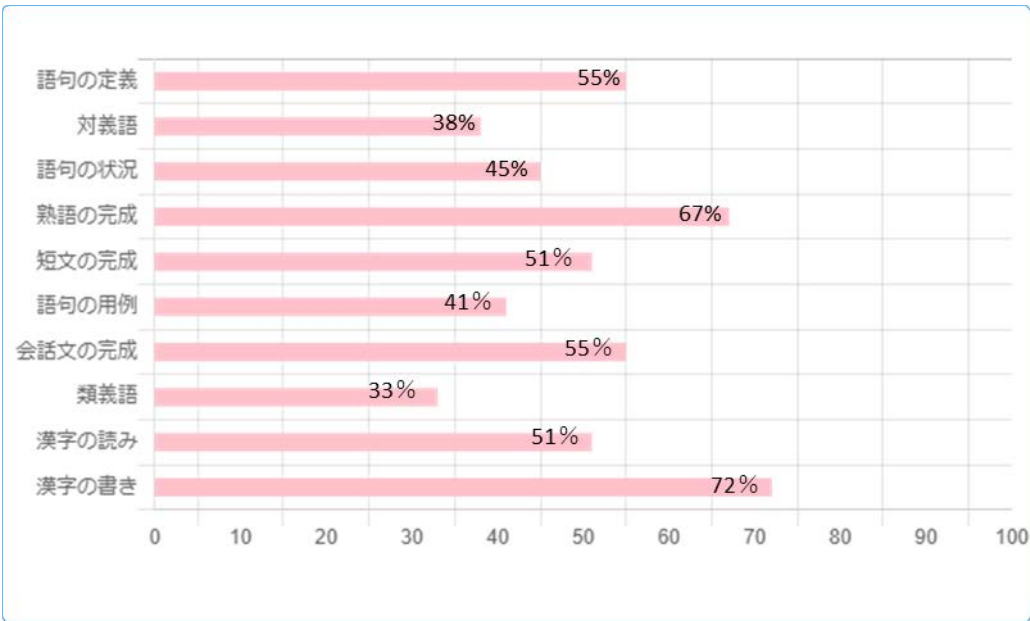
Aレベル	641～800点	高校3年レベル
Bレベル	568～640点	高校2年レベル
Cレベル	341～567点	高校1年レベル
Dレベル	286～340点	中学3年レベル
Eレベル	170～285点	中学2年レベル
Fレベル	0～169点	中学1年レベル

②実施結果

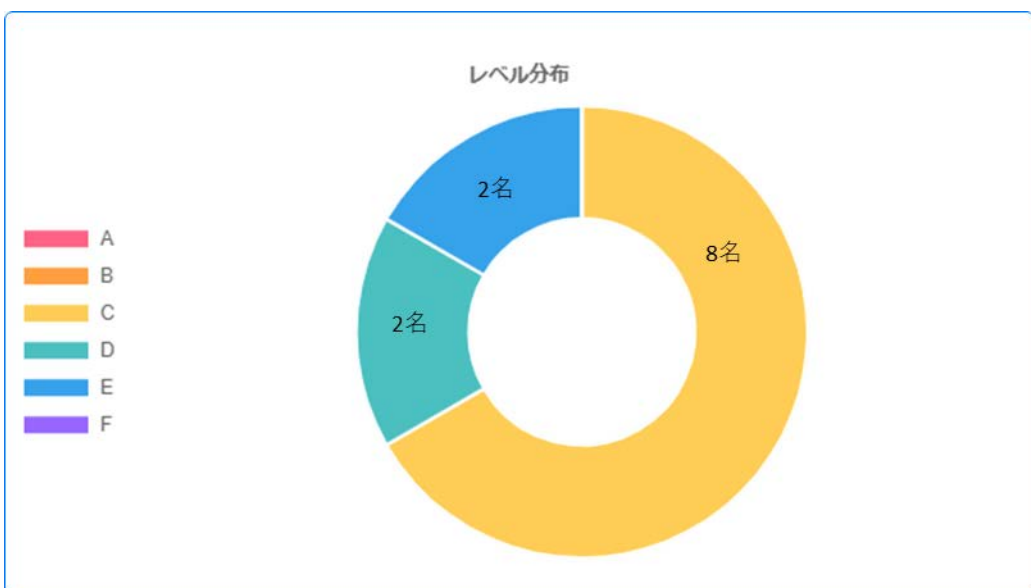
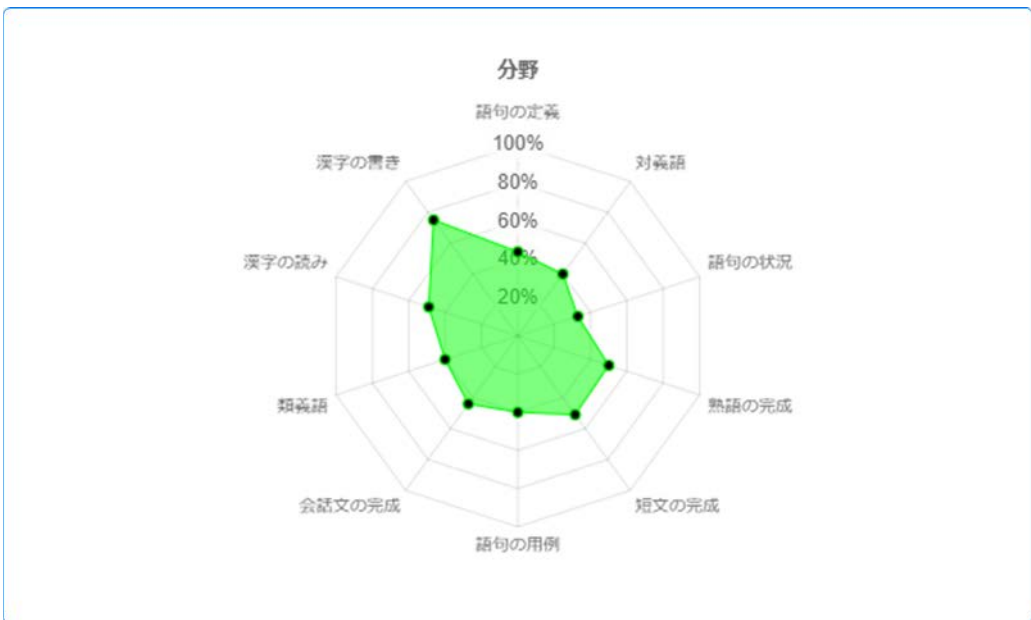
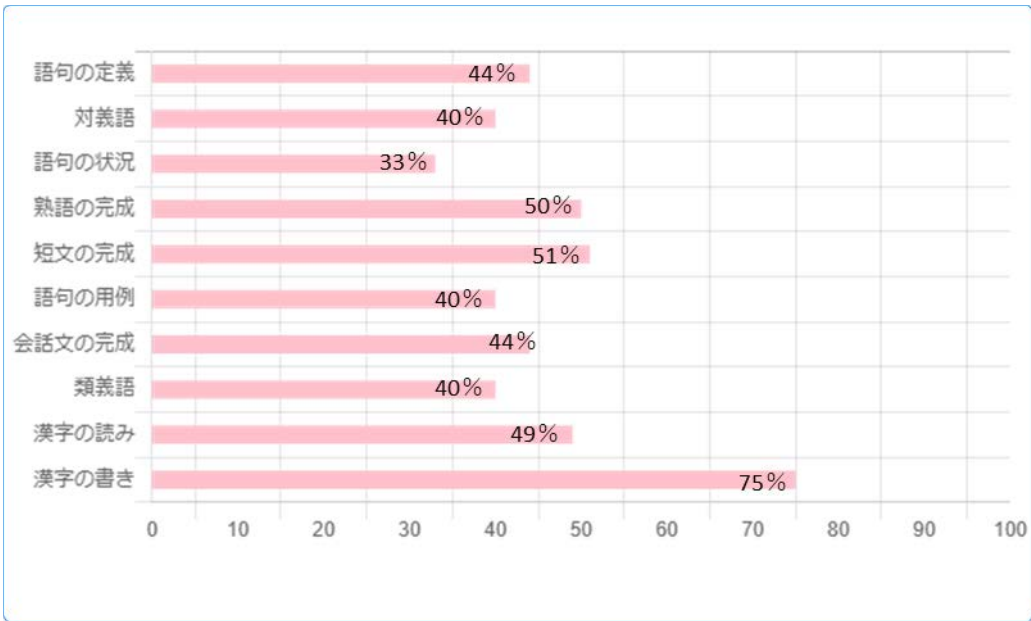
●体育学部体育学科 1年



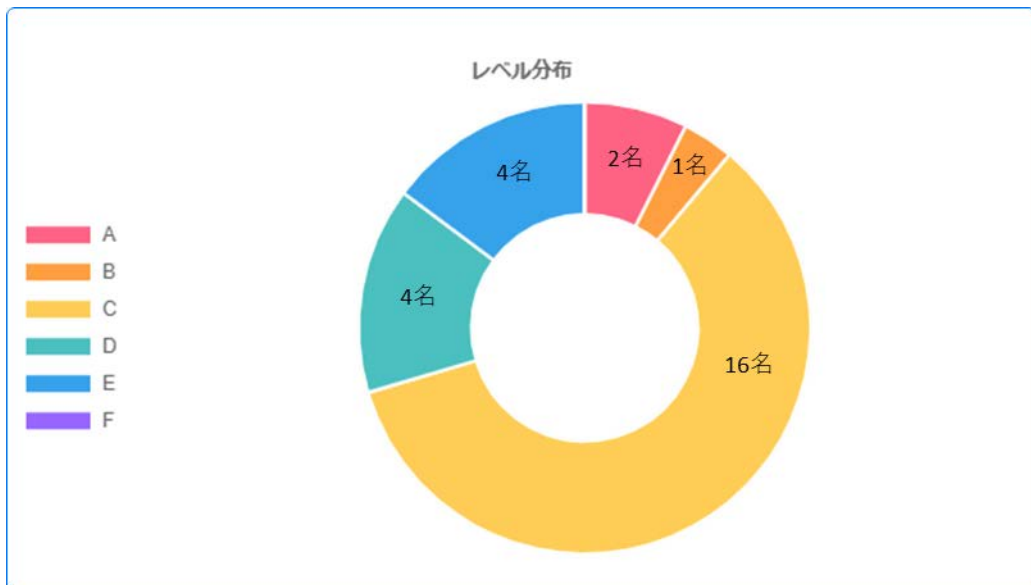
●体育学部体育学科 3年



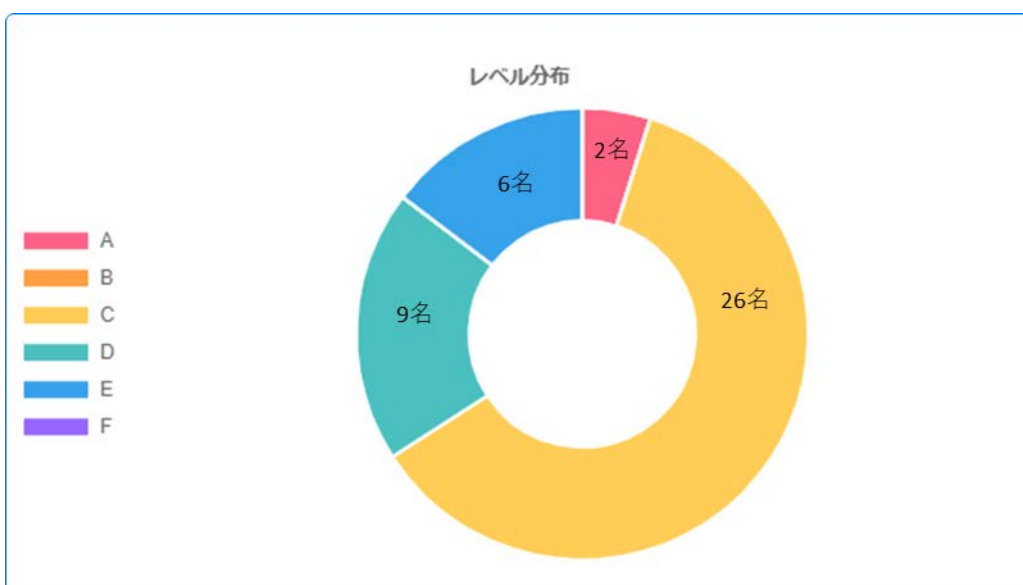
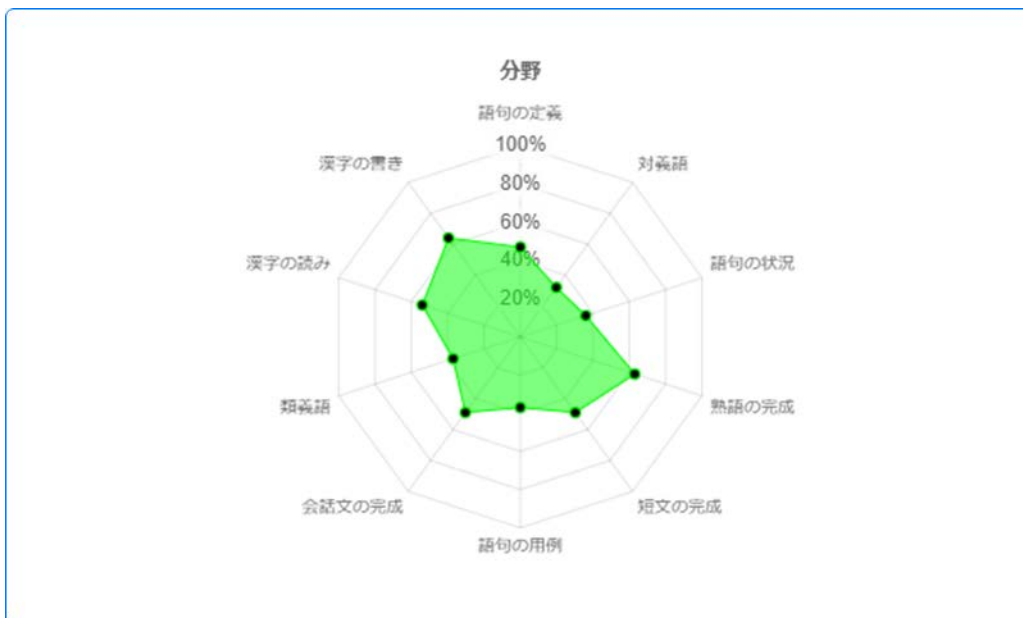
●保健体育学科 1年



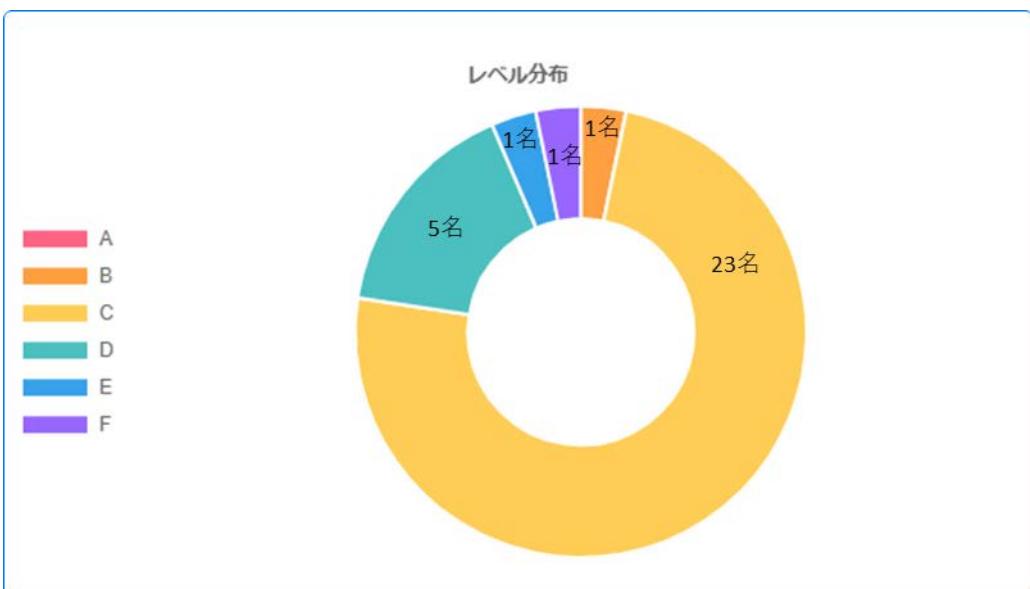
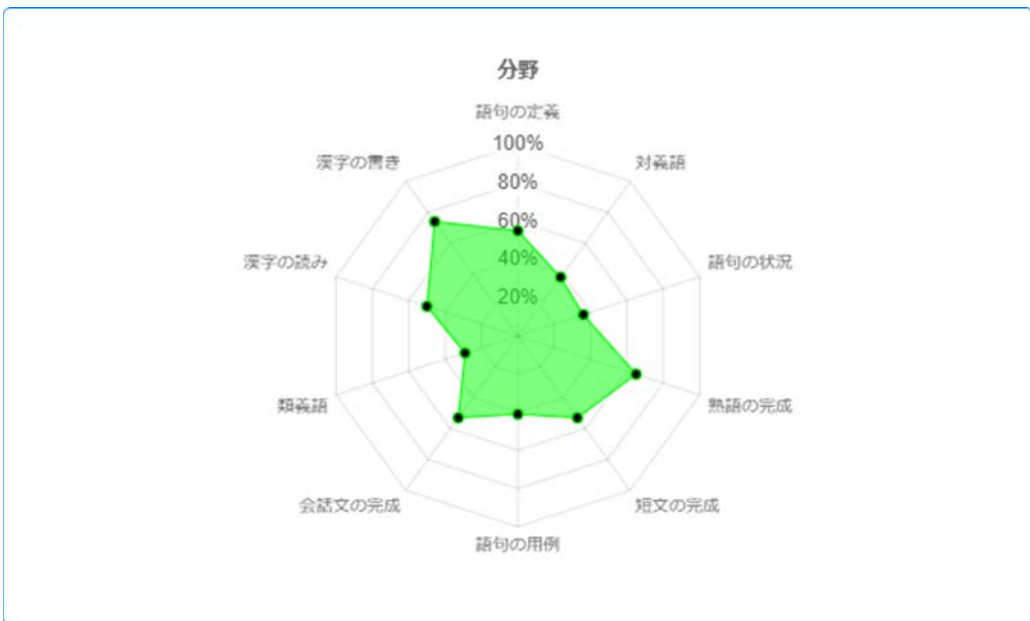
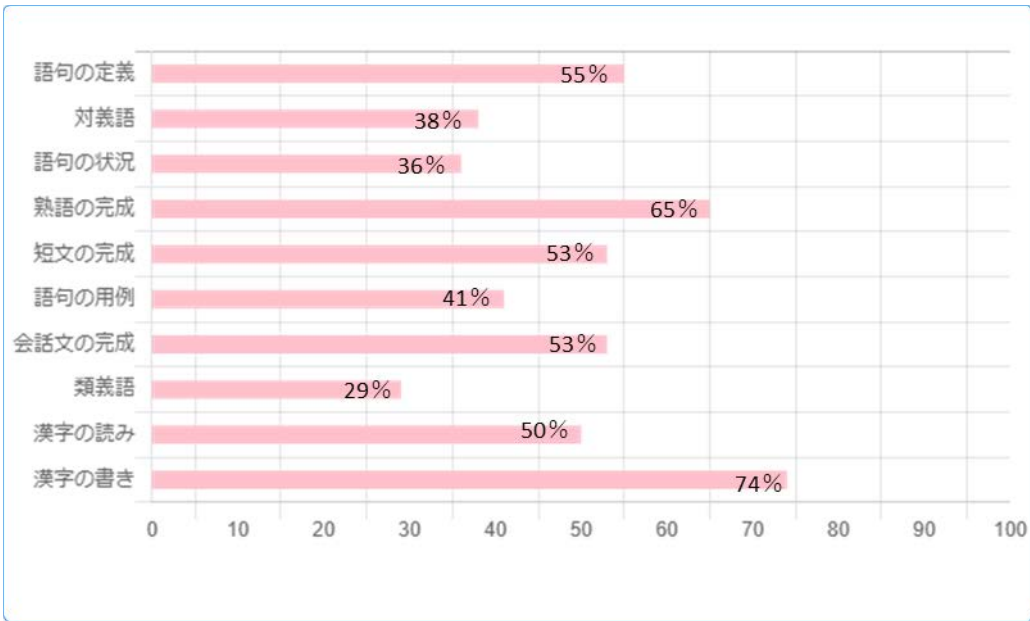
●保健体育学科 2年



●児童教育学科 1年



●児童教育学科 2年



③レベル配分比・平均値比較

